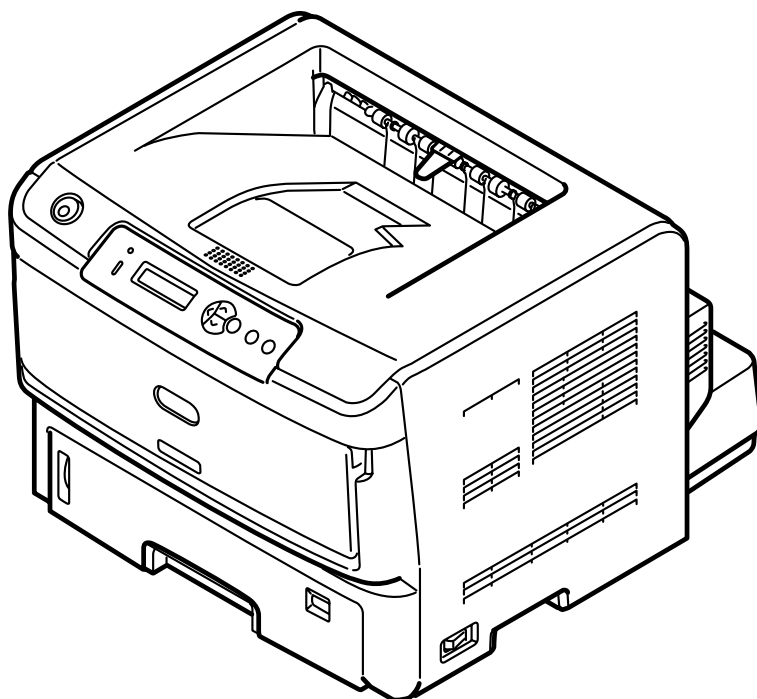
ユーザーズマニュアル

B820n/B840dn

セットアップ編

◯このマニュアルには、プリンタを安全に使用していただくための注意事項が書かれています。
　プリンタをご使用になる前に、必ず本マニュアルをお読みください。
◯本マニュアルをプリンタのそばに置いて、ご使用ください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全に使用していただくために、ご使用前に必ずユーザーズマニュアル(本書)をお読みください。

安全上の注意表示

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

一般的な注意

⚠警告		
プリンタ内部の安全スイッチに触れないでください。高電圧が発生し感電のおそれがあります。また、ギヤが回転するのでケガのおそれがあります。	プリンタの近くで強燃性スプレーを使用しないでください。プリンタ内部には高温になる部分があるので火災のおそれがあります。	カバーが異常に熱くなったり、煙が出たり、変なにおいがしたり、異常な音がする場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
水などの液体がプリンタ内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。 火災のおそれがあります。	クリップなどの異物をプリンタ内部に落とした場合は、電源プラグをコンセントから抜いて異物を取り出してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。	ユーザーズマニュアルに指示している以外の操作や分解は行わないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
プリンタを落下させたり、カバーを傷つけた場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。	電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。	こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。 こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより発火する可能性があります。 床などにこぼれてしまったトナーは、ぬれた布などでふき取ってください。
通気口に物を差し込まないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。	水の入ったコップなどをプリンタの上にのせないでください。感電、火災のおそれがあります。	プリンタのカバーを開けたときは、定着器ユニットに触れないでください。やけどのおそれがあります。
EP トナーカートリッジを火の中に投じないでください。粉じん爆発によりやけどのおそれがあります。	電源コード、プリンタケーブル、アース線は、ユーザーズマニュアルで指示されている以外の接続は行わないでください。 火災のおそれがあります。	UPS（無停電電源）およびインバータを使用した場合の動作は保証していません。無停電電源およびインバータは使用しないでください。 火災のおそれがあります。

⚠注意
電源投入時および印刷中は、用紙の排出部に近づかないでください。ケガをするおそれがあります。

マニュアルの構成

本製品には、次の説明書と CD-ROM マニュアルが付属しています。

ユーザーズマニュアル（セットアップ編）…本書

必ずお読みください。
プリンタの設置からプリンタドライバのインストールまでの手順、操作パネルの表示、基本的な印刷、消耗品の交換などが記載されています。

ソフトウェア CD-ROM

「ユーザーズマニュアル（応用編）」が格納されています。「ユーザーズマニュアル（応用編）」では、各種ユーティリティ、拡大印刷などさまざまな機能の使い方を説明しています。
「ユーザーズマニュアル（応用編）の内容」（9 ページ）をご覧ください。

クイックガイド

用紙の設定、操作パネルのメッセージ、紙づまりの対処方法が記載されています。
専用袋に入れ、プリンタに貼り付けてご使用ください。

本書の見方

表　記

本書では、次のように表記している場合があります。

- B840dn → B840
- B820n → B820
- マルチパーパストレイ→ MPT、MP トレイ
- セカンドトレイユニット → トレイ 2
- サードトレイユニット → トレイ 3
- PostScript3 エミュレーション → PSE、POSTSCRIPT3 エミュレーション、POSTSCRIPT3 EMULATION
- Microsoft® Windows® 7 64-bit Edition operating system 日本語版 → Windows 7(64bit版)※
- Microsoft® Windows Vista™ 64-bit Edition operating system 日本語版 → Windows Vista(64bit版)※
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 64-bit Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2008 R2※
- Microsoft® Windows Server® 2008 64-bit Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2008 (64bit版)※
- Microsoft® Windows® XP x64 Edition operating system 日本語版 → Windows XP(x64版)※
- Microsoft® Windows Server™ 2003 x64 Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2003(x64版)※
- Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版 → Windows 7※
- Microsoft® Windows Vista™ operating system 日本語版 → Windows Vista※
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system 日本語版→ Windows Server 2008※
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → Windows XP※
- Microsoft® Windows Server™ 2003 operating system 日本語版 → Windows Server 2003※
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows 2000
- Windows 7、Windows Vista、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2008、Windows XP、Windows Server 2003、Windows 2000 の総称→ Windows

※ 特に記載がない場合は、Windows 7、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows XP と Windows Server 2003 には 64bit 版も含みます。

マーク

 プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。誤った操作をしないため、必ずお読みください。

メモ　プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。お読みになることをお勧めします。

なお、本文中の記述は、特に表記がない限り、B840dn での操作手順を記載しています。機種によって画面や操作手順が異なる場合があります。

諸注意

紙幣、有価証券などの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律　刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条　通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　等

電波障害防止について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。　VCCI-B

高調波規制について

この装置は、「高調波電流規格　JIS C 61000-3-2 適合品」です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

エネルギースターについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

VOC（揮発性有機化合物）の放散

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼン、TVOC の放散については、エコマーク No.122「プリンタ Version2」の物質エミッションに関する認定基準を満たしています。(トナーは沖データ純正 EP トナーカートリッジを使用し、試験方法 Blue Angel RALUZ-122:2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。)

⚠危険

本装置には主制御基板上に CR2032 リチウム電池が使用されています。
通常使用において 10 年間の寿命を有します。
電池を廃棄する場合はテープなどで絶縁してください。
他の金属や電池と混ざると発火、破裂の原因となります。
電池は地方自治体の条例、または規則に従って廃棄してください。
ごみ廃棄場で処分されるごみの中に捨てないでください。

プリンタに搭載のソフトウェアについて

本製品は、RSA Security Inc. の RSA® BSAFE™ ソフトウェアを搭載しています。

B820n/B840dn は、IPv6 Ready Logo Phase 1 テストに合格しています。

商標について

OKI は沖電気工業株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows Server および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
ProtecPaper、Val-Code、ProtectPrint、ProtecCheck は、沖電気工業株式会社の商標または登録商標です。
RSA は RSA Security Inc. の登録商標です。BSAFE は RSA Security Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
Apple、Macintosh、Mac OS、AppleTalk、EtherTalk、LaserWriter、Bonjour および TrueType は、米国 Apple Inc. の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
Adobe、PostScript および Reader は、米国及びその他の国々で登録された Adobe Systems Incorporated の登録商標または商標です。
Scalable Font は Agfa Monotype Corporation からライセンスされています。
CG Omega は Agfa Monotype Corporation の製品です。
CG Times は The Monotype Corporation のライセンスをうけた Times New Roman を基にした Agfa Monotype Corporation の製品です。
Taffy は Adobe Tekton Regular に対応する Agfa Monotype Corporation の製品です。
Candid は Adobe Carta に対応する Agfa Monotype Corporation の製品です。
CG、Candid、Taffy は Agfa Monotype Corporation の各国での登録商標または商標です。
Univers、Helvetica、Palatino、Times は Linotype-Hell AG あるいはその子会社の各国での登録商標または商標です。
ITC Avant Garde Gothic、ITC Bookman、ITC Zapf Dingbats は International Typeface Corporation の各国での登録商標または商標です。
Arial、Times New Roman、Albertus、Gill Sans は The Monotype Corporation plc. の各国での登録商標または商標です。
Wingdings は Microsoft Corporation の各国での登録商標または商標です。
Agfa からライセンスされた Marigold は Arthur Baker の各国での登録商標または商標です。
平成明朝体W3、平成角ゴシック体W5は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可無く複製することはできません。
SD メモリーカードは、SD Association の登録商標または商標です。SD ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
その他各社名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

本書について

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
4. 本書の内容に関して、運用上の影響につきましては 3 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

使用許諾契約

以下に記載されているものは、お客様がプリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に同意して頂いたソフトウェア使用許諾契約書の内容です。

お客様へのお願い

プリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に、本契約書を必ずお読み下さい。
お客様がこのパッケージ内の製品をご使用された場合には、本契約に同意いただいたものとみなします。
もし、本契約書の条項を承認いただけない場合には、速やかにお客様が購入された販売店に返却してください。

株式会社沖データ（以下「沖データ」といいます）は、お客様に対し下記条項に基づきこのパッケージに収納されているソフトウェア（ただし、Adobe Reader は除くものとし、以下「本ソフトウェア」といいます。）を非独占的に使用する権利を許諾します。沖データは本ソフトウェアをお客様に使用許諾する権利を有しております。

1. 使用範囲
お客様は、本ソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有する場合に限り、当該プリンタに直接またはネットワークを通じて接続される複数のコンピュータにプログラムをインストールして、本ソフトウェアを使用することができます。また、お客様は、バックアップの目的として本ソフトウェアを 1 部複製することができます。

2. 財産権および義務
（1）本ソフトウェアおよびその複製物の著作権、版権、所有権は沖データまたは沖データのライセンサーにあります。本ソフトウェアの構成、編成、コードは沖データ及び沖データのライセンサーの業務上の重要な機密事項及び機密情報にあたります。本ソフトウェアは米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約及びその使用される国において適用される法律の保護を受けており、書籍その他の著作物と同じに扱われなければなりません。
（2）第 1 条に定めた複製を除いて、本ソフトウェアの一部または全部の複製、貸与、レンタル、リース、譲渡、使用許諾することはできません。
（3）お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。
（4）お客様は本ソフトウェアのファイル名を変更しないことに同意します。
（5）お客様には本契約で認められた権利を除き、本ソフトウェアに関するいかなる権利も付与されません。

3. 期間
（1）お客様への本ソフトウェアの使用許諾は、本契約が解除されるまで有効です。
（2）お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物を全て破棄および消去することにより、本契約を解除することができます。
（3）お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様に対してライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびその複製物の全てを破棄および消去し、本ソフトウェアの使用を中止するものとします。

4. 保証
（1）沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアに関して、以下のことを含む一切の保証をするものではありません。
・本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。
・本ソフトウェアに瑕疵がないこと。
・第三者の権利を侵害していないこと。
・特定の目的に適合していること。
（2）本ソフトウェアは、予告なく改良、変更することがあります。

5. 責任の限定
沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、沖データがたとえそのような損害の発生の可能性について知らされていたとしても、また、それらの損害についての請求が不法行為（過失を含むがこれに限定されない）に基づくものであれ、その他の如何なる法律上の根拠に基づくものであれ、お客様に対して一切責任を負わないものとします。また、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされるいかなる請求についても、沖データ及び沖データのライセンサーはお客様に対して一切責任を負担しないものとします。

6. 準拠法
本ソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め日本法を準拠法とします。

7. 契約の有効性
本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合には、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず、他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。

8. 輸出管理
本ソフトウェアは、米国および日本国の輸出管理法、その他の関連法令・規則で禁止されている国へは輸出されないものとし、またかかる法令・規則で禁止されている態様で使用されないものとします。 お客様は、適切な米国 及び日本政府の輸出許可を得ずに本ソフトウェアや本ソフトウェアから作られた製品を輸出、再輸出しないことに同意します。もし、お客様がこの条項に違反された場合、自動的にこの契約は解除されるものとします。

9. 完全な合意
お客様は、本契約を読んでこれを理解したこと、および本契約がお客様に対する本ソフトウェアのライセンスについて沖データとお客様との間の事前の口頭、書面またはその他の通信手段による一切の合意に優先するお客様と沖データとの間の完全かつ唯一の合意であることを確認します。また本契約に基づくお客様の義務は、本契約に基づいてライセンスされる権利の保有者すべてに対する義務を構成するものとします。

10. Notice to U.S. Government End Users（米国政府機関のエンドユーザへの注意）
All Software provided to the U.S. Government pursuant to solicitations issued on or after December 1, 1995 is provided with the commercial license rights and restrictions described elsewhere herein. All Software provided to the U.S. Government pursuant to solicitations issued prior to December 1, 1995 is provided with "Restricted Rights" as provided for in FAR, 48 CFR 52.227-14 (JUNE 1987) or DFAR, 48 CFR 252.227-7013 (OCT 1988), as applicable.
本条項中で使用される "Software" とは、本契約中で定義される本ソフトウェアを指すものとします。

*****

なお、本ソフトウェアには、個別に使用許諾契約を有するものが含まれている場合がありますが、個別の使用許諾契約に同意された場合には、そのソフトウェアに関してはそれぞれの個別の使用許諾契約が優先されるものとします。

※ Adobe Reader の使用について
Adobe Reader は沖データがアドビシステムズ社との契約に基づきお客様に配布するものです。お客様は Adobe Reader に含まれているエンドユーザ使用許諾契約書に同意することにより、アドビシステムズ社から Adobe Reader の使用を許諾されることになります。

目　次

前へ 次へ 戻る 索引へ 検索する

ユーザーズマニュアル（応用編）の内容

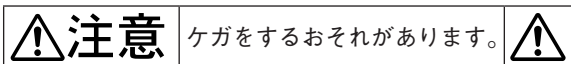
1　いろいろな用紙に印刷する
2　便利な印刷機能
3　いろいろな方法で印刷する
4　きれいに印刷する
5　操作パネルの使い方について
6　便利なユーティリティ（Windows）
7　便利なユーティリティ（Macintosh）
8　ネットワークについて
9　困ったときには
付　録

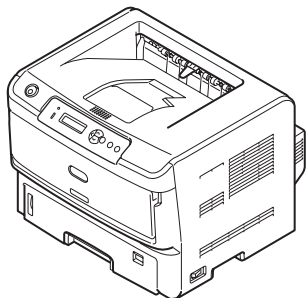
ユーザーズマニュアル（応用編）は、ソフトウェア CD-ROM の「Manual」フォルダに格納されています。

1章　セットアップします

製品の確認

製品が揃っていることを確認してください。

⚠注意	ケガをするおそれがあります。

このプリンタは、2 人以上で持ち上げてください。

□ プリンタ（本体）

（図は B840dn の例）

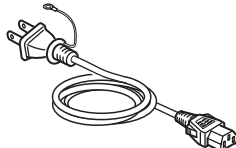
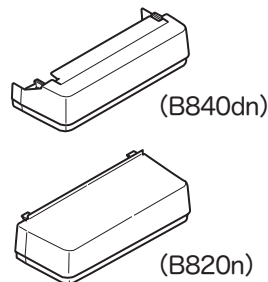
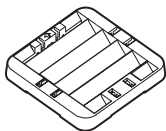
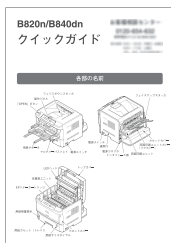
□ ユーザーズマニュアル（本書）

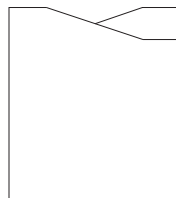
□ ソフトウェア CD-ROM

□ 電源コード

□ カセットカバー（1 個）

(B840dn)

(B820n)

□ 排気ルーバー

□ クイックガイド

□ クイックガイド専用袋

- プリンタケーブルは添付されていません。お使いのコンピュータに合わせて別途購入してください。
- EP トナーカートリッジは、プリンタ内にセットされています。
- 梱包箱、緩衝材はプリンタを輸送するときに使います。捨てずに保管してください。

- 各種ユーティリティやプリンタの便利な機能を説明したユーザーズマニュアル（応用編）は、ソフトウェア CD-ROM の「Manual」フォルダに格納されています。そちらも合せてご覧ください。

製品保証書について

本製品には「保証書」は添付されていません。お客様登録をしていただくことにより、製品保証書を発行させていただきます。「COREFIDO（コアフィード）」シリーズの 5 年間無償保証を受けるには、お客様登録が必要です。詳しくは、ユーザサポートサービス（160 ページ）をご覧ください。

設置条件

動作環境

・次の温度、湿度を満足する場所に設置してください。

周囲温度　　：10 ～ 32゜C
周囲湿度　　：20 ～ 80% RH（相対湿度）
最大湿球温度：25℃

・結露しないように注意してください。
・周囲湿度が 30%以下の場所に設置する場合は、加湿器または静電気防止マットなどを使用してください。

設置に関する注意

⚠警告

- 高温になる場所や火気の近くには設置しないでください。
- 化学反応を起こすような場所（実験室など）には設置しないでください。
- アルコール、シンナーなどの引火性溶液の近くには設置しないでください。
- 小さなお子さまの手の届く所には設置しないでください。
- 不安定な場所（ぐらついた台や傾いた所など）には設置しないでください。
- 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所には設置しないでください。
- 潮風、腐食性ガスの環境には設置しないでください。
- 振動が多い場所には設置しないでください。
- プリンタの通気口をふさぐような場所には設置しないでください。

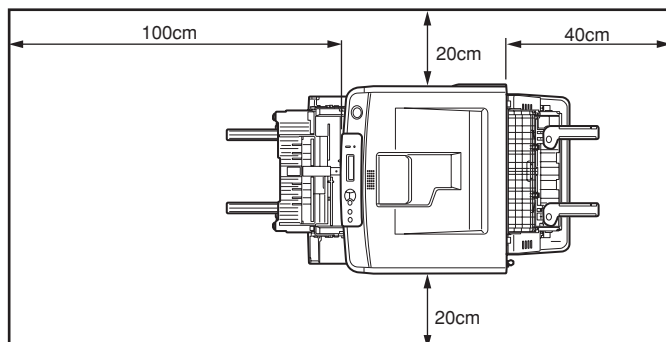
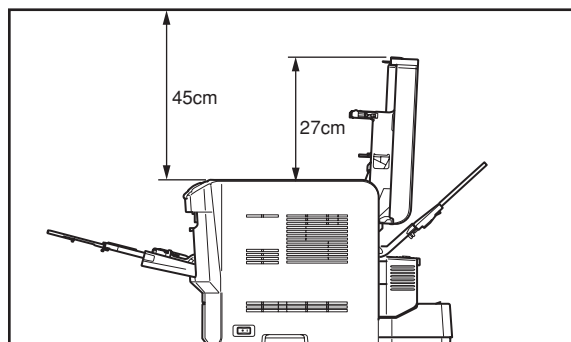
⚠注意

- 毛足の長いジュータンやカーペットの上には直接設置しないでください。
- 密室などの通気性、換気性の悪い場所には設置しないでください。
- 狭い部屋で長時間連続してご使用になるときは、換気にご注意ください。
- 強い磁界やノイズの発生源から離して設置してください。
- モニタやテレビから離して設置してください。
- プリンタを移動するときは、プリンタの両側を持ってください。
- プリンタは、2 人以上で持ち上げてください。

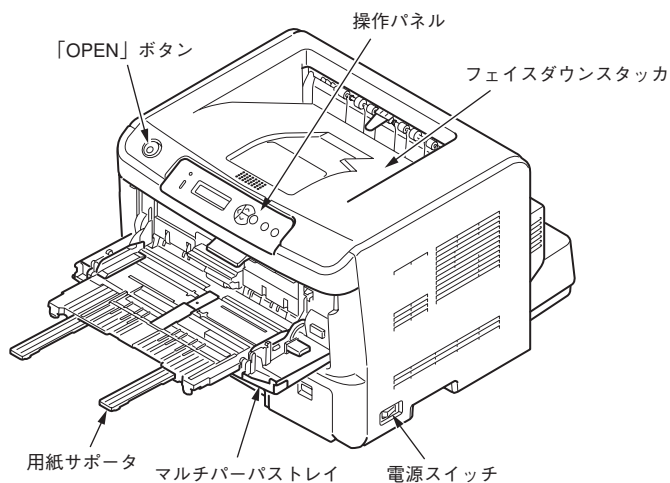
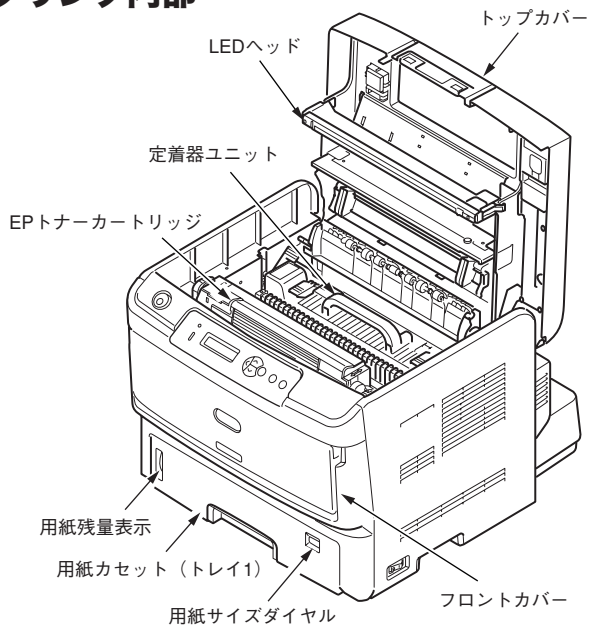
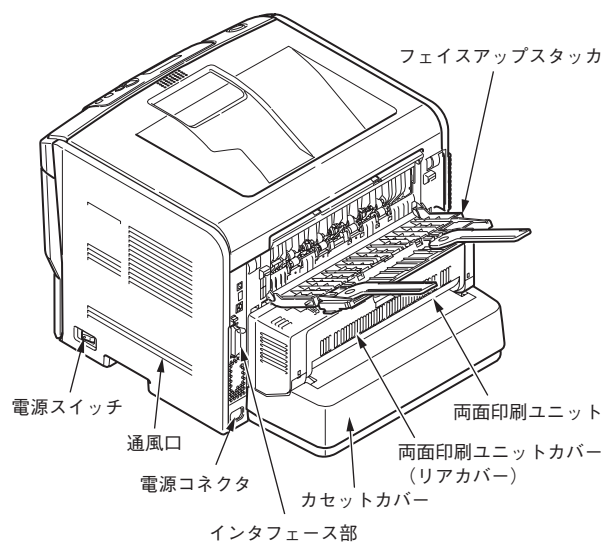
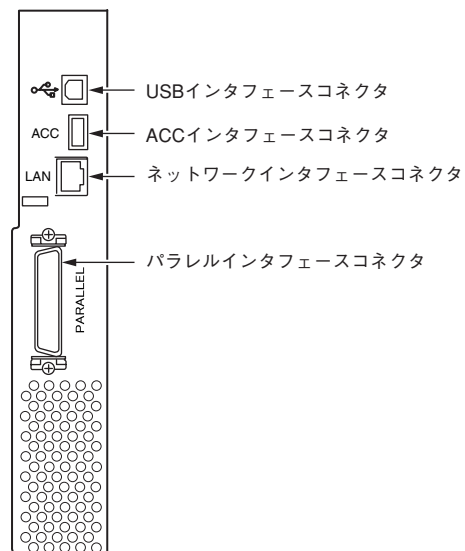
設置スペース

- プリンタは床置きにせず、プリンタの足が乗る大きさの平らな机の上に置いてください。
- プリンタの周りに十分なスペースを取ってください。

平面図

側面図

1章 セットアップします

プリンタ各部の名前

プリンタ前面（B840dn）

プリンタ内部

メモ　プリンタの製造番号は、トップカバーの内側に表示されています。

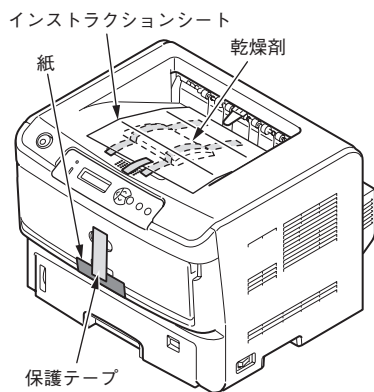
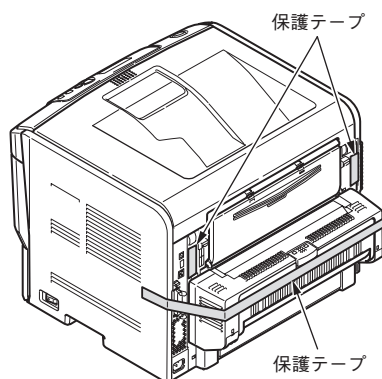
プリンタ背面

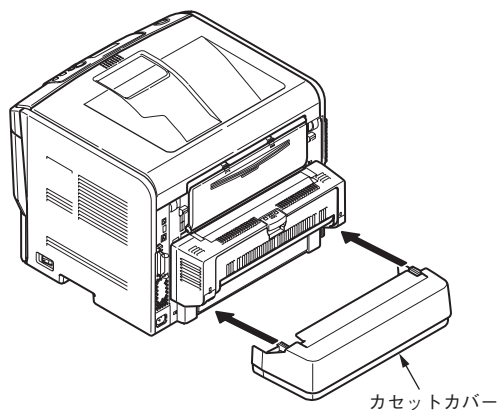
〈インタフェース部〉

プリンタをセットアップします

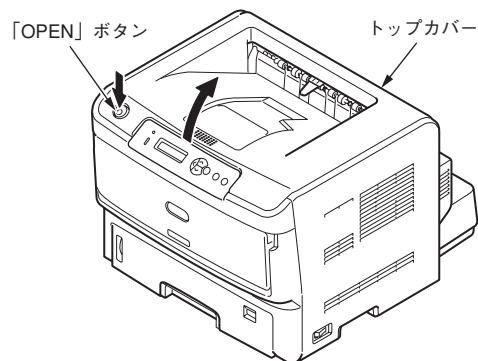
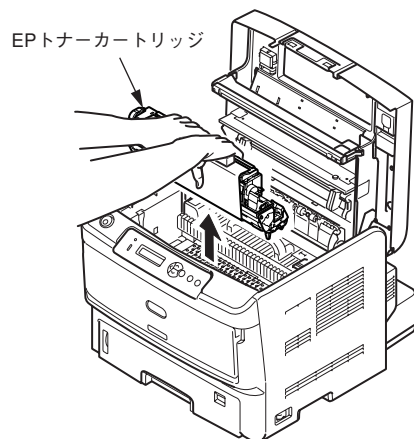
電源コードを接続する前に、本項の手順を実施してください。

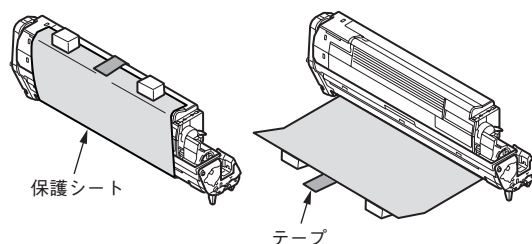
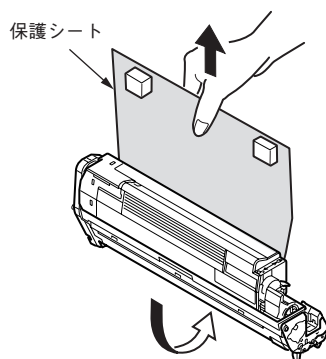
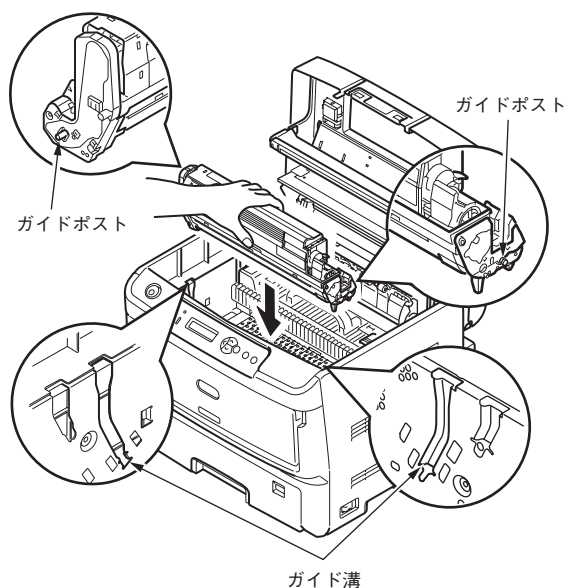
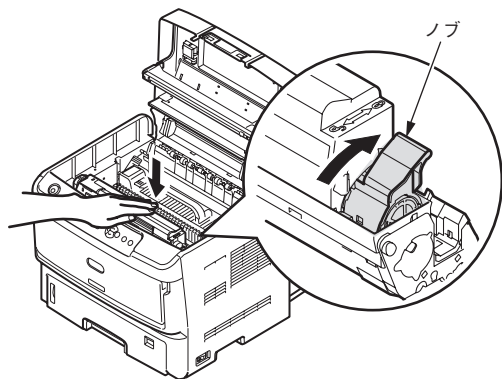
1 保護具を取り外します。

❶ プリンタ前部の保護テープ、インストラクションシート、乾燥剤、紙などを取り除きます。

❷ プリンタ後面の保護テープをはがします。

2 カセットカバーを取り付けます。

❶ プリンタ後面に、カセットカバーを取り付けます。

3 EP トナーカートリッジをセットします。

注
- 保護シートが装着された状態の EP トナーカートリッジは滑りやすいため両手でお持ちください。
- 必ずプリンタに添付されている EP トナーカートリッジをセットしてください。プリンタに添付されている EP トナーカートリッジでは、ISO/IEC19752 の標準印刷パターンを A4 用紙で約 6,000 枚印刷できます。

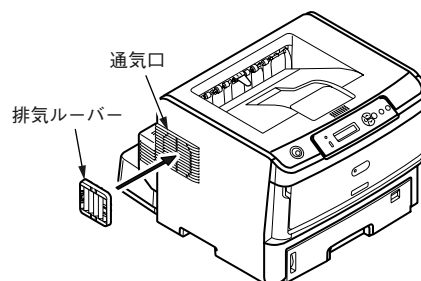
❶ 本体上面左側の「OPEN」ボタンを押し、トップカバーを開きます。

❷ EP トナーカートリッジを静かに上方に取り出します。

注
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- EP トナーカートリッジは直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上放置する場合は、EP トナーカートリッジに黒い紙をかぶせてください。また、黒い紙をかぶせた状態においても、1 時間以上は放置しないでください。

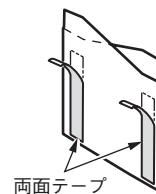
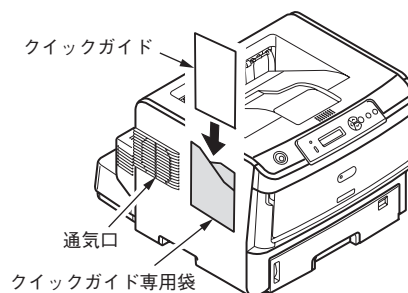
❸ EP トナーカートリッジから保護シートを止めているテープをはがします。

❹ EP トナーカートリッジから保護シートを矢印の方向に引き抜きます。

❺ EP トナーカートリッジの左右のガイドポストを本体のガイド溝に合わせ、EP トナーカートリッジを静かに戻します。

❻ EP トナーカートリッジが浮き上がらないように上の面を手で支えながら、右側のノブを、EP トナーカートリッジ本体の の方向へノブが回転しなくなるところまでまわします。

❼ トップカバーを閉じます。

4 排気ルーバーを取り付けます。

メモ　排気の向きを変えない場合は取り付ける必要はありません。

❶ 排気ルーバーを通気口に差し込みます。

メモ　4 方向、どの向きでも取り付けられます。

5 クイックガイドを取り付けます。

❶ クイックガイド専用袋裏側の、両面テープ（2 ヶ所）をはがします。

❷ クイックガイド専用袋を、プリンタの通気口を塞がないように貼り付け、クイックガイドを収納します。

注
- EP トナーカートリッジが正しく固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。
- プリンタに添付されている EP トナーカートリッジから使用してください。
  EP トナーカートリッジの寿命が正しく表示されなくなることがあります。

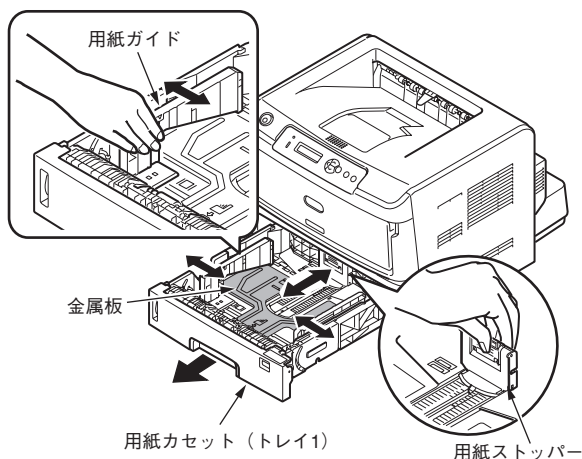
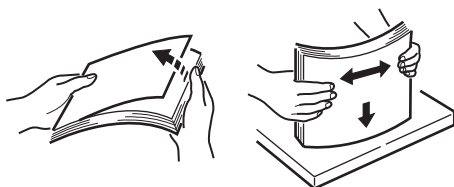
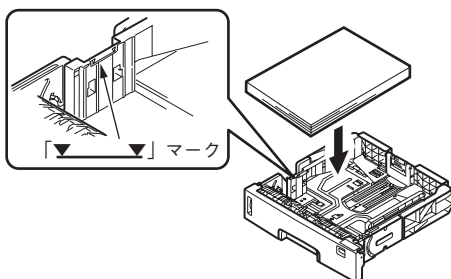
用紙をセットします

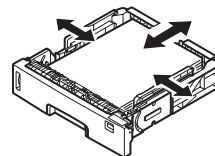
❶ 用紙カセット（トレイ 1）を引き出します。

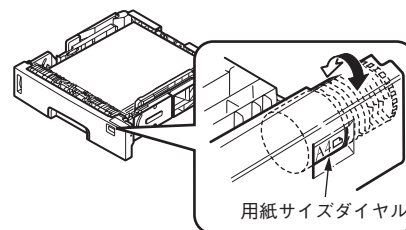
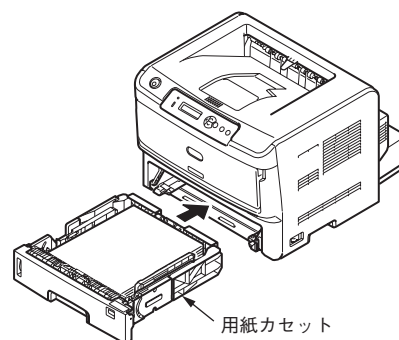
- 用紙カセットをプリンタから引き出すと、一定の位置で停止します。
- 用紙カセットをプリンタから取り外す場合、用紙カセットの手前を上へ持ち上げながら引き出してください。

❷ 用紙ガイドと用紙ストッパーを用紙サイズに合わせ、確実に固定します。

メモ トレイ 1 の用紙カセットは、A4 よりも大きい用紙を使用するとき、カセット後部を引き出します。（84 ページ）

注 金属板についているコルクは、はがさないでください。

❸ 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。

❹ 印刷面を下に向けて、用紙をセットします。

- 用紙は用紙カセットの手前によせて置きます。
- 用紙ストッパー（後ろ）は用紙が曲がるほど強く押し付けないでください。
- 用紙ガイドの「▼　　　▼」マークを越えないようにセットします。（坪量 64g/m^2 の用紙で 580 枚を目安として総厚 53mm 以下）
- 用紙の包装紙に印刷面または表面が表示されている場合は、その面を下に向けてセットしてください。表示が無い場合は開封面を下に向けてセットしてください。

❺ 用紙ガイドと用紙の位置が合っていることを確認します。

❻ 用紙サイズダイヤルをセットした用紙のサイズに合わせます。

用紙カセットの用紙サイズダイヤルにない定型サイズを使用するときは、用紙サイズダイヤルを「その他」に合わせ、プリンタの［メディア　メニュー］の［トレイｎ　ソノタ テイケイ］より、用紙サイズを選択します。（79 ページ）

❼ 用紙カセットをプリンタに戻します。

用紙カセットの用紙の下の金属板が上がっている場合、カチッとロックするまで押し下げてからプリンタに挿入してください。金属板が上がったまま挿入すると故障の原因になります。

電源を入れます

電源の条件

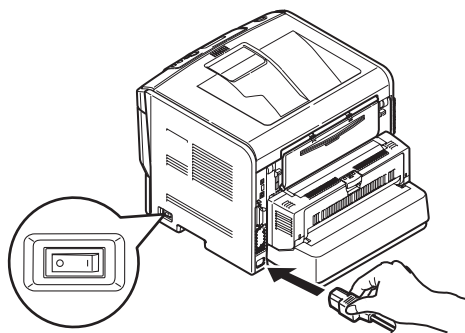
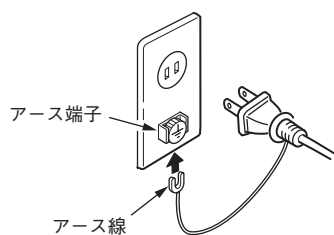
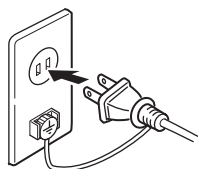
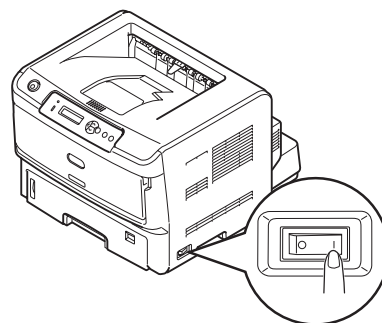
- 以下の条件を守ってください。
  交流（AC）　：　100V±10%
  電源周波数　：　50Hz または 60Hz±2%
- 電源が不安定な場合は、電圧調整器などを使用してください。
- 本プリンタの最大消費電力は 1,200W です。電源容量に十分余裕があることを確認してください。
- UPS（無停電電源）およびインバータを使用した場合の動作は保証していません。無停電電源およびインバータは使用しないでください。

⚠警告	火災や感電のおそれがあります。	

- 電源コード、アース線の取り付け、取り外しは必ず電源スイッチを OFF にしてから行ってください。
- アース線は必ず専用のアース端子に接続してください。水道管、ガス管、電話線のアース、避雷針などには絶対に接続しないでください。アースが取れない場合はお買い求めの販売店にご相談ください。
- アース端子の接続は必ず、電源プラグに電源を繋ぐ前に行ってください。また、アース端子を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。
- 電源コードの抜き差しは必ず電源プラグを持って行ってください。
- 電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
- 電源コードは踏まれない場所に設置し、電源コードの上には物を置かないでください。
- 電源コードをたばねたり、結んだりして使用しないでください。
- 破損した電源コードを使用しないでください。
- たこ足配線はしないでください。
- 本プリンタと他の電気製品を同じコンセントに接続しないでください。特に、空調機、複写機、シュレッダーなどと同時に接続すると、電気的ノイズによってプリンタが誤動作することがあります。やむを得ず同じコンセントに接続するときは、市販のノイズフィルターかノイズカットトランスを使用してください。
- 添付の電源コードを使用し、直接コンセントに差し込んでください。
- 他の製品用の電源コードを本プリンタに使用しないでください。
- 延長コードは使用しないでください。やむを得ず使用する場合は、定格 15A 以上のものを使用してください。
- 延長コードを使用すると、AC 電圧降下により、プリンタが正常に動作しない場合があります。
- 印刷中に電源を切ったり電源プラグを抜かないでください。
- 連休や旅行で長期間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。
- 添付の電源コードを他の製品に使用しないでください。

1 電源コードを接続します。

❶ 電源スイッチが OFF（○）になっていることを確認します。

❷ 電源コードをプリンタに差し込みます。

❸ アース線からキャップを外し、アース線をコンセントのアース端子に接続します。

❹ 電源プラグをコンセントに差し込みます。

2 電源スイッチの ON（｜）を押します。

プリンタが印刷できる状態になると、操作パネルに「オンライン」と表示されます。

メモ プリンタの時刻設定は、「アドミニストレータメニュー」の［TIME SETUP］で行います。詳しくは 117 ページをご覧ください。

注 電源を切って、再び電源を入れるときは、数秒間待ってから電源スイッチの ON（｜）を押してください。

1章 セットアップします

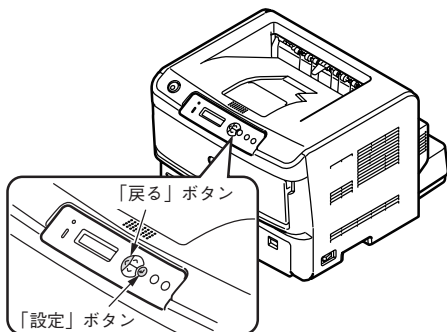
電源の切りかた

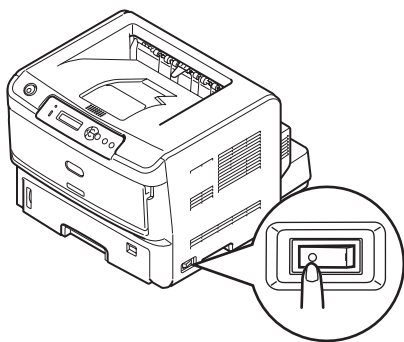
電源を切るときは、必ず下記の手順でシャットダウン操作を行ってください。

注 いきなり電源スイッチを OFF(〇) して電源を切ると、プリンタに損傷を与え、使用不能になることがあります。

❶ 「戻る」ボタンを 4 秒以上押し、[シャットダウン　スタート　ハイ／イイエ] を表示します。

❷ ボタンまたは ボタンを押して「ハイ」を表示します。

❸ 「設定」ボタンを押します。

[シャットダウンチュウ] と表示され、シャットダウン処理が開始されます。

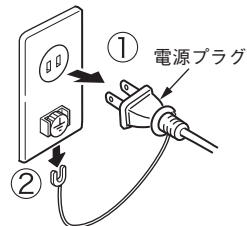
❹ [PLEASE POW OFF ／ SHUTDOWN COMP] が表示されたら、電源スイッチの OFF (〇) を押します。

注 電源を切って、再び電源を入れるときは、数秒間待ってから電源スイッチの ON (|) を押してください。

長期間使用しないとき

連休や旅行で長期間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。

① 電源プラグを抜きます。

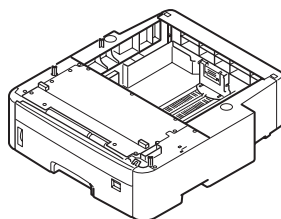
② アース線を外します。

注 アース線を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

メモ 本プリンタは長期間（4 週間以上）電源プラグを抜いておいても、機能障害を生じません。

オプション品について

セカンドトレイユニット

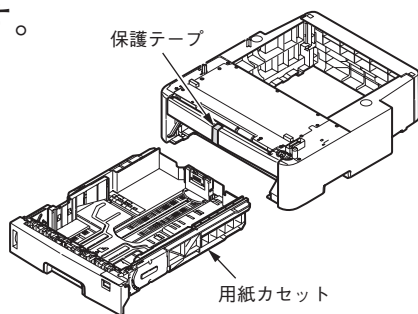
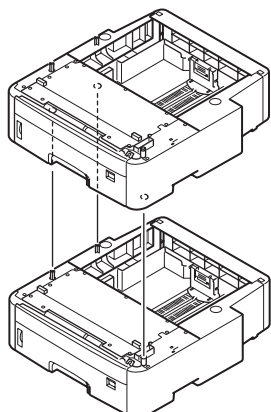
プリンタにセットできる用紙量を増やすトレイです。坪量 64g/m^2（連量 55kg）紙の場合 580 枚セットでき、標準用紙カセットと合わせて 1,160 枚を連続して使用できるようになります。B840dn では、最大 2 つまで取り付けることができ、セカンド / サードトレイとして使用できます。B820n では、1 つだけ取り付けることができます。

- セカンドトレイユニットは、トレイ 2 と表示される場合があります。
- B840dn でセカンドトレイを 2 つ取り付けた場合、標準の用紙カセット（トレイ 1）から順に下に向かって、セカンドトレイまたはトレイ 2、サードトレイまたはトレイ 3 と呼びます。

型名：TRY-M3C1

1 プリンタの電源を OFF（○）にし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

電源を ON（｜）のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

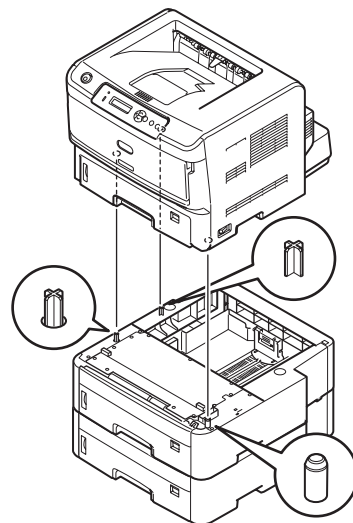
電源の切り方は「電源の切りかた」（20 ページ）をご覧ください。

2 セカンドトレイユニットの用紙カセットを引き出して、保護テープを取り除きます。

3 B840dn でセカンドトレイユニット 2 つを取り付ける場合は、予め重ねておきます。

4 プリンタをセカンド / サードトレイユニットに載せます。

⚠注意 ケガをするおそれがあります。

このプリンタは、2 人以上で持ち上げてください。

❶ プリンタ底面の穴とセカンドトレイユニットの突起を合わせます。

❷ プリンタをセカンドトレイユニットに載せます。

メモ 取り外しは、取り付けの逆の手順で行います。

5 プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源を ON（｜）にします。

6 セカンド / サードトレイユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

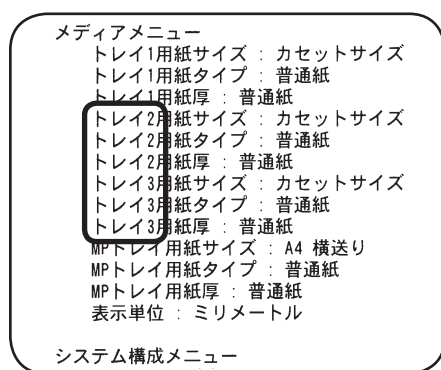
❶ メニューマップ印刷をします。

メモ 詳しくは「メニューマップ印刷をします」(33 ページ)をご覧ください。

❷「メディアメニュー」に「トレイ 2」、「トレイ 3」が表示されていることを確認します。

サンプルは B840dn にセカンドトレイを 2 つ取り付けた場合を例にしています。

```
メディアメニュー
    トレイ1用紙サイズ : カセットサイズ
    トレイ1用紙タイプ : 普通紙
    トレイ1用紙厚 : 普通紙
    トレイ2用紙サイズ : カセットサイズ
    トレイ2用紙タイプ : 普通紙
    トレイ2用紙厚 : 普通紙
    トレイ3用紙サイズ : カセットサイズ
    トレイ3用紙タイプ : 普通紙
    トレイ3用紙厚 : 普通紙
    MPトレイ用紙サイズ : A4 横送り
    MPトレイ用紙タイプ : 普通紙
    MPトレイ用紙厚 : 普通紙
    表示単位 : ミリメートル

システム構成メニュー
```

注 取り付けたトレイが正しく表示されない場合は、トレイを取り付け直してください。

7 プリンタドライバでセカンド / サードトレイユニットを設定します。

メモ プリンタドライバをインストールしていない場合は、「プリンタドライバをインストールします」(37 ページ)をご覧になり、インストールします。

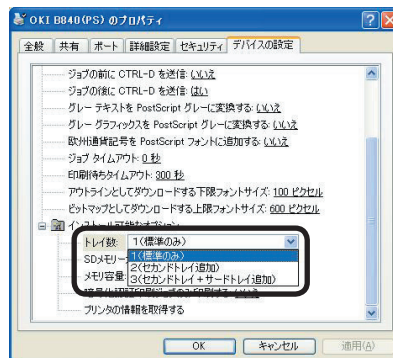
- コンピュータの管理者の権限が必要です。
- Mac OS X PCL プリンタドライバは常に［拡張給紙ユニット］が［あり］の状態になっています。

以下の説明は Windows XP を例にしています。

Windows PS プリンタドライバをお使いの方

❶［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。

❷［OKI B840 (PS)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸［デバイスの設定］タブの［インストール可能なオプション］の［トレイ数］に追加したトレイを設定します。

❹［OK］をクリックします。

メモ TCP/IP でネットワーク接続している場合、［プリンタの情報を取得する］をクリックすると、自動的に設定されます。

Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

❶ Windows 7/Windows Server 2008 R2 では［スタート］-［デバイスとプリンター］を選択します。
Windows Vista/Windows Server 2008 では［スタート］-［コントロールパネル］-［コントロールパネルホーム］から［ハードウエアとサウンド］の［プリンタ］を選択します。
Windows XP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。
Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。
Windows 2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

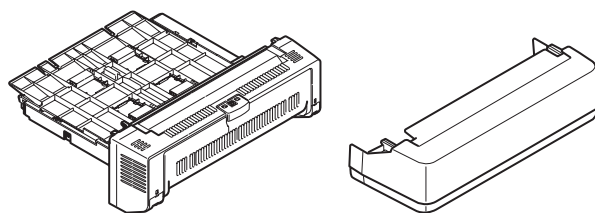
❷［OKI B840 (PCL)］または［OKI B820］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸［デバイスオプション］タブの［トレイ数］追加したトレイを設定します。

メモ TCP/IP でネットワーク接続している場合、［プリンタの情報を取得する］をクリックすると、自動的に設定されます。

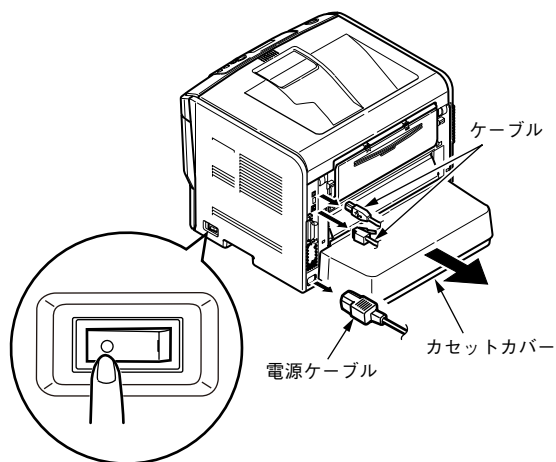
両面印刷ユニット（B820n）

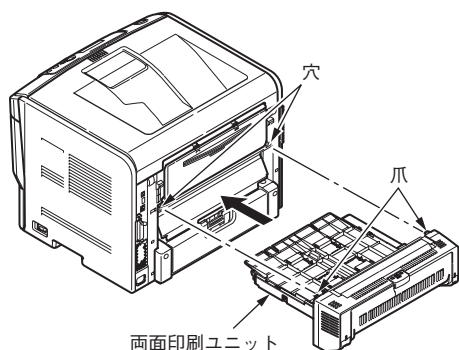
用紙の両面へ印刷するために必要なユニットです。

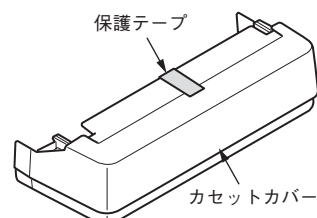
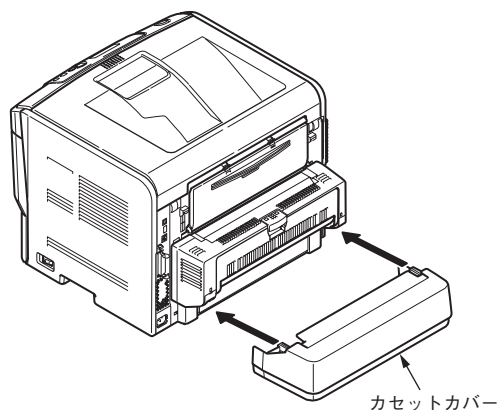
注 B840dn は、両面印刷ユニットが標準で取り付けられています。

型名：DXU-M3B

1 プリンタの電源を OFF（○）にし、電源コード、ケーブル、カセットカバーを取り外します。

注
- 電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。
- B820n に添付されていたカセットカバーは使用しませんので、保存しておいてください。

メモ 電源の切り方は「電源の切りかた」（20 ページ）をご覧ください。

2 両面印刷ユニットを取り付けます。

❶ 両面印刷ユニットをプリンタ背面下部に奥までしっかりと差し込みます。

❷ 両面印刷ユニットの両端の爪がプリンタの穴にしっかり入っていることを確認してください。

❸ 両面印刷ユニットに添付されていたカセットカバーから、保護テープを取り除きます。

❹ プリンタ裏面に、両面印刷ユニットに添付されていたカセットカバーを取り付けます。

3 プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源を ON（｜）にします。

 ［SERVICE CALL 181：ERROR］が表示された場合は、一度電源を切り、両面印刷ユニットを取り付け直してください。

1章 セットアップします

4 両面印刷ユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

❶ メニューマップ印刷をします。

メモ 詳しくは「メニューマップ印刷をします」(33 ページ)をご覧ください。

❷ ヘッダ部分に「両面印刷：installed」が表示されていることを確認します。

```
MENU MAP

プリンタシリアル番号:123456789  プリンタ管理番号
CU version:x0.34 [ I01.23 U00.21 S3.5.3k B00.12
PU version:00.00.14 [ PI03.20 L000.00.01 ] ET:0C
PCL Program version:05.13 [ 04.30 X04.07 P F ]
両面印刷:installed    トレイ1:A4 横送り
メモリ容量:128 MB
Flash Memory:8 MB [ F51 ]
SD Card Memory:uninstalled
JP1  LED:600dpi  PNL:T1  LCD:T1  MC:CP TC:C0
Network version:00.04  Web Remote:00.08
IM version:00.03
ENGINE:205341 T:20, I:0, F:0  D:11459
```

注 両面印刷ユニット：uninstalled が表示される場合は、両面印刷ユニットを取り付け直してください。

5 プリンタドライバで両面印刷ユニットの設定をします。

メモ プリンタドライバをインストールしていない場合は、「プリンタドライバをインストールします」(37 ページ）をご覧になり、インストールします。

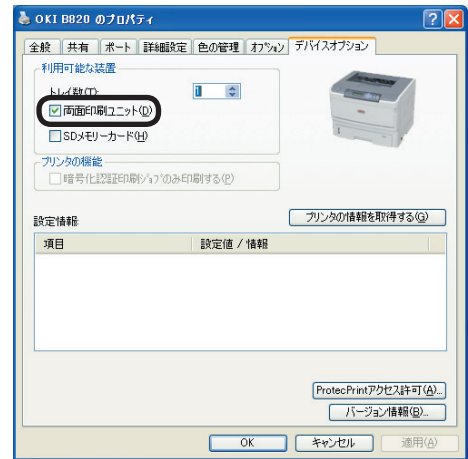
注 Windows ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は Windows XP を例にしています。

Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

❶ Windows 7/Windows Server 2008 R2 では［スタート］-［デバイスとプリンター］を選択します。
Windows Vista/Windows Server 2008 では［スタート］-［コントロールパネル］-［コントロールパネルホーム］から［ハードウエアとサウンド］の［プリンタ］を選択します。
Windows XP では［スタート］-［コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。
Windows Server 2003 では [スタート] - [プリンタと FAX］を選択します。
Windows 2000 では [スタート] - [設定] - [プリンタ］を選択します。

❷［OKI B820］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

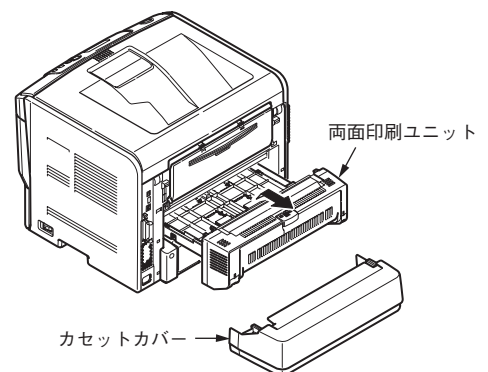
❸［デバイスオプション］タブの［利用可能な装置］の［両面印刷ユニット］にチェックを付け、［OK］をクリックします。

メモ TCP/IP でネットワーク接続している場合、［プリンタの情報を取得する］をクリックすると、自動的に設定されます。

メモ 両面印刷ユニットは以下の手順で外します。

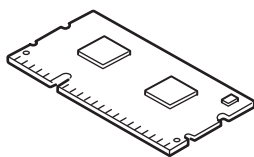
① プリンタの電源を OFF にします。

メモ 電源の切り方は「電源の切りかた」(20 ページ）をご覧ください。

② 両面印刷ユニットを持ち上げながら取り外します。

注 両面印刷ユニットを外すと、カセットカバーも外れます。

③ *1* で外したカセットカバーを取り付けます。

増設メモリ

プリンタのメモリ容量を増やしたいときに取り付けます。複雑なデータでメモリ不足のエラー[メモリオーバーフロー]が発生するときや、部単位印刷で［チョウアイエラー］が表示されるときなどに追加します。

増設メモリ

型名	メモリ量 (総メモリ量)
なし（標準）	128MB（128MB）
MEM256G	+256MB（384MB）
MEM512D	+512MB（640MB）

- 必ず沖データ純正品を使用してください。沖データ純正品以外を使用した場合、動作の保証はできません。
- メモリ用スロットは 1 スロットです。

1 プリンタの電源を OFF にし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

注 電源を ON のまま取り付けると、プリンタまたは増設メモリが故障するおそれがあります。

メモ 電源の切り方は「電源の切りかた」（20 ページ）をご覧ください。

2 トップカバーとフロントカバーを開けます。

❶「OPEN」ボタンを押し下げ、トップカバーを開きます。

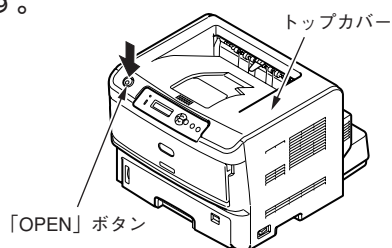
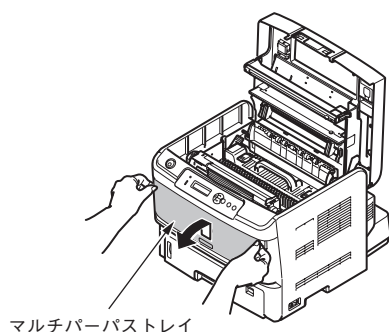
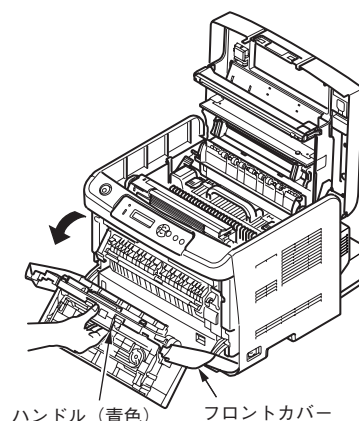
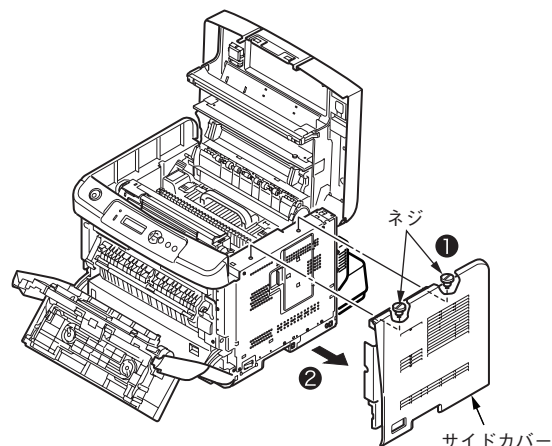
❷ マルチパーパストレイを開きます。

❸ フロントカバー中央のハンドル（青色）を押し上げ、フロントカバーを手前に開きます。

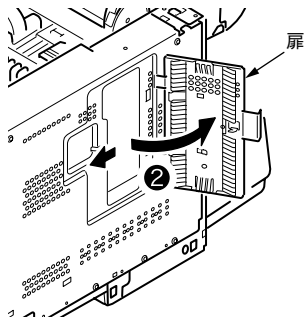
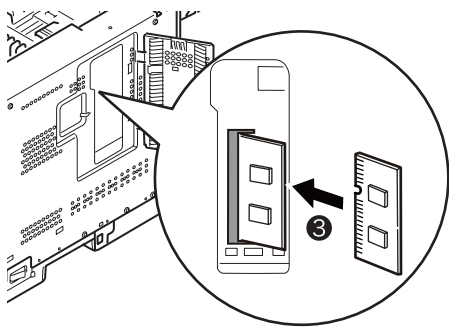
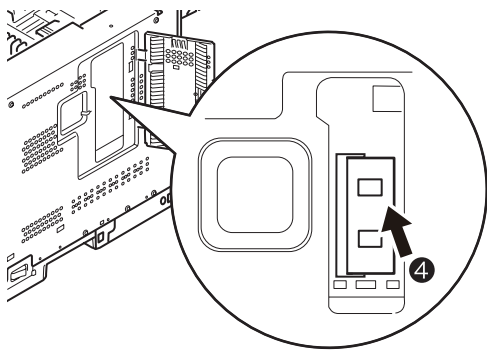
3 サイドカバーを外します。

❶ ネジ（2 ケ所）をゆるめます。

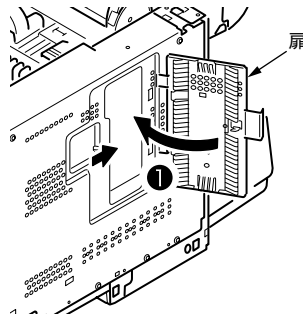
❷ サイドカバーを外します。
サイドカバーの上部を持ち上げながら外側にずらすと外れます。

1章 セットアップします

4 メモリを取り付けます。

❶ メモリを袋から取り出す前に、袋を金属部に接触させて静電気を除去します。

❷ 金属プレートの扉を矢印のようにスライドさせて開きます。

❸ スロットにななめにメモリを差し込みます。

❹ メモリをプリンタ側に押し、固定します。

注
- 電子部品やコネクタ端子には触らないでください。
- メモリの向きにご注意ください。メモリの端子部には切り欠き部分があり、スロットのコネクタと篏合するようになっています。

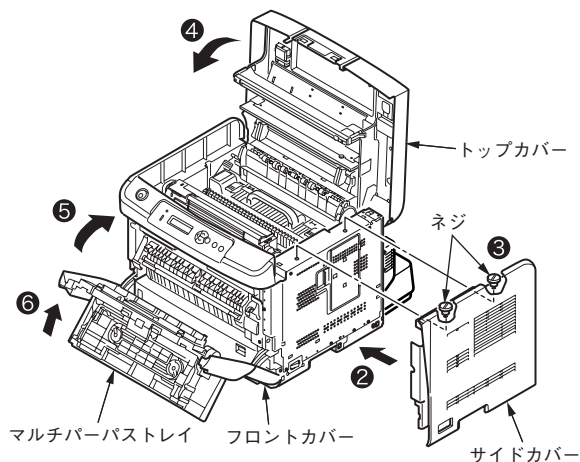
5 サイドカバーを取り付けます。

❶ 金属プレートの扉を閉めて、矢印のようにスライドさせます。

❷ サイドカバーを取り付けます。

❸ ネジ（2 ケ所）で固定します。

❹ トップカバーを閉じます。

❺ フロントカバーを閉じます。

❻ マルチパーパストレイを閉じます。

6 プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源を ON にします。

注 操作パネルに［SERVICE CALL　031：ERROR］が表示された場合は、メモリを取り付け直してください。

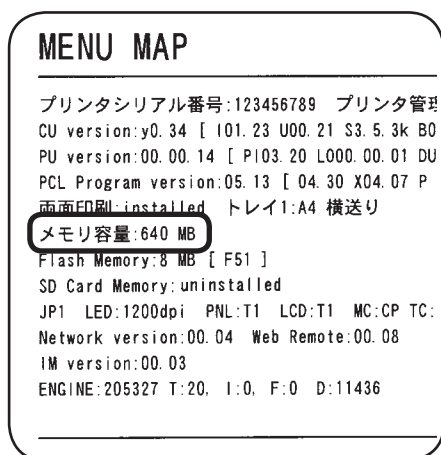
7 メニューマップ印刷を行い、増設メモリが正しく取り付けられていることを確認します。

❶ メニューマップ印刷をします。

メモ 詳しくは「メニューマップ印刷をします」(33 ページ)をご覧ください。

❷ メニューマップヘッダ情報に表示される総メモリ量を確認します。

```
MENU MAP

プリンタシリアル番号:123456789  プリンタ管理
CU version:y0.34 [ I01.23 U00.21 S3.5.3k BO
PU version:00.00.14 [ PI03.20 L000.00.01 DU
PCL Program version:05.13 [ 04.30 X04.07 P
両面印刷:installed  トレイ1:A4 横送り
メモリ容量:640 MB
Flash Memory:8 MB [ F51 ]
SD Card Memory:uninstalled
JP1  LED:1200dpi  PNL:T1  LCD:T1  MC:CP TC:
Network version:00.04  Web Remote:00.08
IM version:00.03
ENGINE:205327 T:20, I:0, F:0  D:11436
```

注 ［メモリ容量］が正しく表示されない場合は、一度電源を切り、メモリを取り付け直してください。

8 プリンタドライバにメモリ量を設定します。

メモ プリンタドライバをインストールしていない場合は、「プリンタドライバをインストールします」(37 ページ)をご覧になり、インストールします。

注 PCL プリンタドライバでは、本設定は必要ありません。

Windows PS プリンタドライバをお使いの方

❶ ［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択し、［OKI B840(PS)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❷ ［デバイスの設定］タブの［インストール可能なオプション］で［メモリ容量］に該当する値を選択し［OK］をクリックします。

Mac OS 9 PS プリンタドライバをお使いの方

❶ ［セレクタ］でプリンタを選択し、［再設定］-［構成］をクリックします。

❷ ［メモリ容量］で該当する値を選択し［OK］をクリックし［セレクタ］を閉じます。

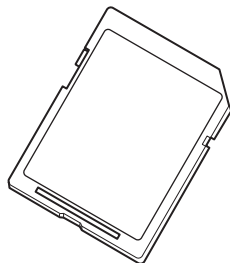
メモ USB 接続の場合は、デスクトップ上のプリンタアイコンをゴミ箱へドラッグし、ゴミ箱を空にします。
デスクトップ・プリンタ Utility を使用し、デスクトッププリンタを再度作成すると、［メモリ容量］の設定が更新されます。

Mac OS X PS プリンタドライバをお使いの方

- Mac OS X 10.5 以降では、［プリントとファクス］で［OKI B840］を選択し、［オプションとサプライ］をクリックします。［ドライバ］タブを選択し、［メモリ容量］に該当する値を選択し、［OK］をクリックします。
- Mac OS X 10.4 以前では、［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックし、［OKI B840］を選択し、［情報を見る］をクリックし［プリンタ情報］を開きます。［インストール可能なオプション］を選択し、［メモリ容量］に該当する値を選択し、［変更を適用］をクリックし、［プリンタ情報］を閉じます。

SDメモリーカード

認証印刷、暗号化認証印刷、印刷ジョブの保存、バッファ印刷を行う場合、部単位印刷で［チョウアイエラー］が表示されるときに使用します。

注 必ず沖データ純正品を使用してください。沖データ純正品以外を使用した場合、動作の保証はできません。

型名：SDC-A1

SDメモリーカードの取り付け

1 プリンタの電源をOFFにし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

- いきなり電源スイッチを切るとプリンタが故障するおそれがありますので、必ず「シャットダウンメニュー」を実行してください。
- 電源をONのまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

メモ 電源の切り方は「電源の切りかた」（20ページ）をご覧ください。

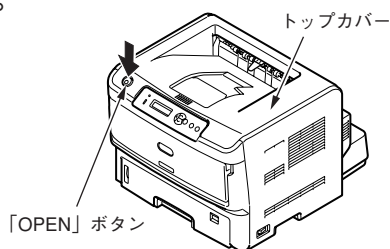
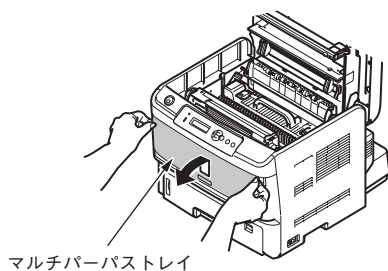
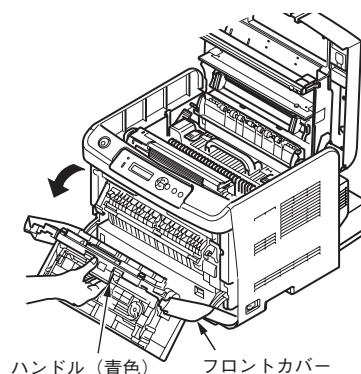
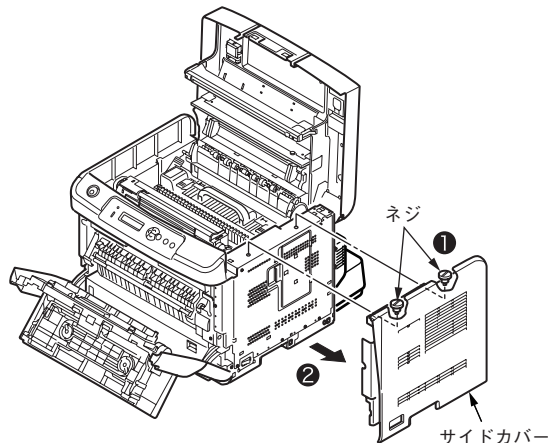
2 トップカバーとフロントカバーを開けます。

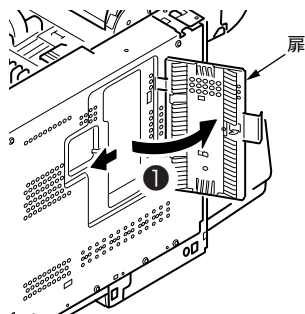
❶「OPEN」ボタンを押し下げ、トップカバーを開きます。

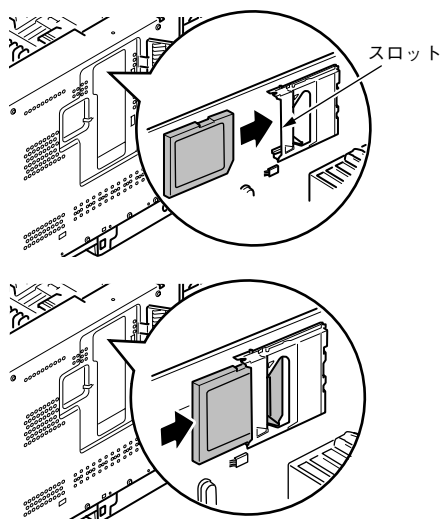
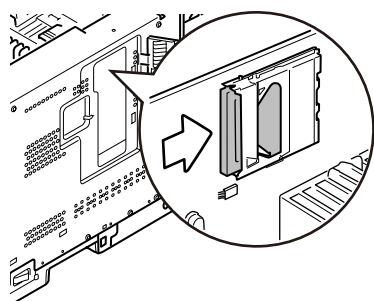
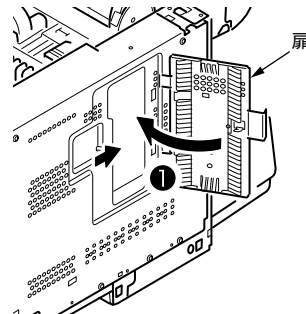
❷ マルチパーパストレイを開きます。

❸ フロントカバー中央のハンドル（青色）を押し上げ、フロントカバーを手前に開きます。

3 サイドカバーを外します。

❶ ネジ（2ケ所）をゆるめます。

❷ サイドカバーを外します。
サイドカバーの上部を持ち上げながら外側にずらすと外れます。

4 SD メモリーカードを取り付けます。

❶ 金属プレートの扉を矢印のようにスライドさせて開きます。

❷ SD メモリーカードの向きに注意しながらプリンタ側のスロットに差し込みます。

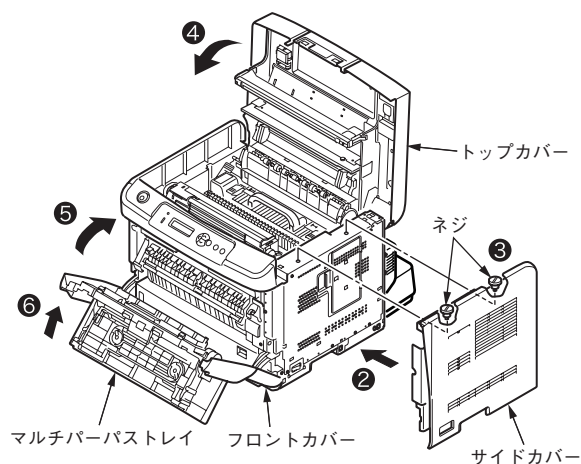
誤消去防止用のプロテクトスイッチが禁止状態ではご使用になれません。必ず許可状態で使用してください。

❸ カチッと音がするまで押し込みます。

5 サイドカバーを取り付けます。

❶ 金属プレートの扉を閉めて、矢印のようにスライドさせせます。

❷ サイドカバーを取り付けます。

❸ ネジ（2 ケ所）で固定します。

❹ トップカバーを閉じます。

❺ フロントカバーを閉じます。

❻ マルチパーパストレイを閉じます。

6 プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源を ON にします。

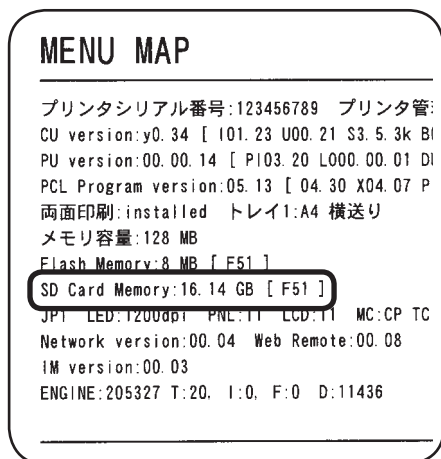
7 SDメモリーカードが正しく取り付けられていることを確認します。

❶ メニューマップ印刷をします。

メモ　詳しくは「メニューマップ印刷をします」(33 ページ)をご覧ください。

❷ メニューマップヘッダ情報にSDメモリーカードの容量が表示されていることを確認します。

```
MENU MAP

プリンタシリアル番号:123456789　プリンタ管
CU version:y0.34 [ 101.23 U00.21 S3.5.3k B
PU version:00.00.14 [ P103.20 L000.00.01 D
PCL Program version:05.13 [ 04.30 X04.07 P
両面印刷:installed　トレイ1:A4 横送り
メモリ容量:128 MB
Flash Memory:8 MB [ F51 ]
SD Card Memory:16.14 GB [ F51 ]
JPT　LED:1200dpi　PNL:11　LCD:11　MC:CP TC
Network version:00.04　Web Remote:00.08
IM version:00.03
ENGINE:205327 T:20, I:0, F:0　D:11436
```

メモ　SDメモリーカードの容量は、上図の例とは異なる場合があります。

- SDメモリーカードの容量が表示されない場合は、SDメモリーカードを取り付け直してください。また誤消去防止用のプロテクトスイッチが許可状態であることを確認してください。
- カード認証キットをご使用になられる場合は、キットに添付されるマニュアルを必ずお読みください。

続けて、プリンタドライバでSDメモリーカードを認識させるための設定が必要です。
プリンタドライバをセットアップしていない場合は、「プリンタドライバをインストールします」(37 ページ)をご覧になり、プリンタドライバをインストールした後、次ページ以降の手順で設定してください。

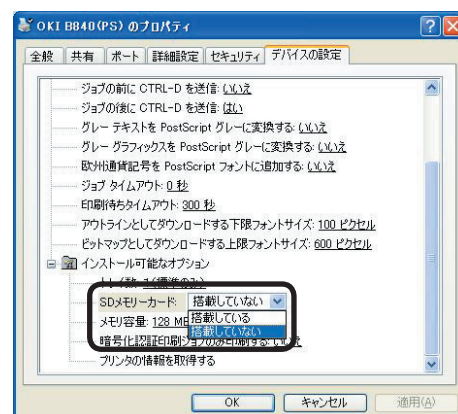
8 プリンタドライバで［SDメモリーカード］を設定します。

- コンピュータの管理者の権限が必要です。
- Mac OS X PCL プリンタドライバでは、本設定は必要ありません。

Windows PSプリンタドライバをお使いの方

❶ Windows 7/Windows Server 2008 R2では［スタート］-［デバイスとプリンター］を選択します。
Windows Vista/Windows Server 2008では［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。
Windows XPでは［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］を選択します。
Windows Server 2003では［スタート］-［プリンタとFAX］を選択します。
Windows 2000では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI B840(PS)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［デバイスの設定］タブの［インストール可能なオプション］の［SDメモリーカード］を［搭載している］に設定します。

❹ ［OK］をクリックします。

メモ　TCP/IPでネットワーク接続している場合、［セットアップ］または［プリンタの情報を取得する］をクリックすると、自動的に設定されます。

Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

❶ Windows 7/Windows Server 2008 R2 では［スタート］-［デバイスとプリンター］を選択します。
Windows Vista/Windows Server 2008 では［スタート］-［コントロールパネル］-［コントロールパネルホーム］から［ハードウエアとサウンド］の［プリンタ］を選択します。
Windows XP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。
Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。
Windows 2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI B840（PCL）］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［デバイスオプション］タブで［プリンタ情報を取得する］を選択します。USB 接続の場合は手動で［SD メモリーカード］にチェックをつけます。

❹ ［OK］をクリックします。

メモ　TCP/IP でネットワーク接続している場合、［プリンタの情報を取得する］をクリックすると、自動的に設定されます。

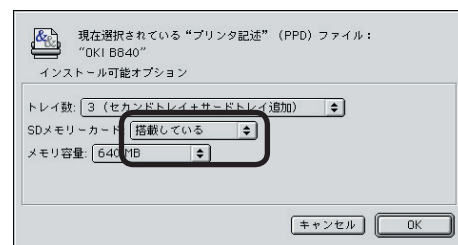
Mac OS 9 をお使いの方

Mac OS 9 ではプリンタドライバをインストールする前にオプションが追加されている場合には、自動的にオプションの情報が取得されます。
プリンタドライバをインストールした後にオプションを追加した場合は、以下の手順でオプションを設定してください。

ネットワーク接続の場合

❶ ［セレクタ］でプリンタを選択し、［再設定］をクリックします。

❷ ［構成］をクリックします。

❸ ［SD メモリーカード］で［搭載している］を選択し、［OK］をクリックします。

❹ ［セレクタ］を閉じます。

メモ　USB 接続の場合は、デスクトップ上のプリンタアイコンをゴミ箱へドラッグし、ゴミ箱を空にします。
デスクトップ・プリンタ Utility を使用し、デスクトッププリンタを再度作成すると、［SD メモリーカード］の設定が更新されます。

USB 接続の場合

❶ デスクトップ上のプリンタアイコンをゴミ箱へドラッグし、ゴミ箱を空にします。

❷ デスクトップ・プリンタ Utility を使用して、デスクトップ・プリンタを再度作成すると、［SD メモリーカード］の設定が更新されます。

メモ　デスクトップ・プリンタの作成方法については、「USB 接続で Mac OS 9 にセットアップします（B840dn をお使いのかた）」（67 ページ）をご覧ください。

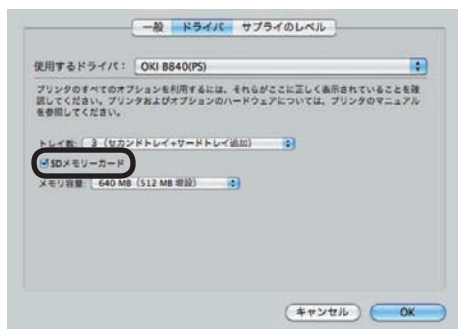
Mac OS X PS プリンタドライバをお使いの方

Mac OS X では PS プリンタドライバをインストールする前にオプションが追加されている場合には自動的にデバイス情報が取得されますが、「IP プリント」や「Bonjour(Rendezvous)」で接続した場合は自動的にデバイス情報が取得されません。
「AppleTalk」で接続した場合にもプリンタドライバの追加後にオプションを追加した場合には自動的にデバイス情報が取得されません。
これらの場合、以下手順にてオプションを設定してください。

Mac OS X 10.5 以降をお使いの方

❶ ［アップルメニュー］-［システム環境設定］を選択します。

❷ ［プリントとファクス］をクリックします。プリンタを選択し、［オプションとサプライ］をクリックし、［ドライバ］タブを選択します。

❸ ［SD メモリーカード］にチェックを付け、［OK］をクリックします。

Mac OS X 10.3.9 ～ 10.4 をお使いの方

❶ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］-［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。

❷ プリンタを選択し、［情報を見る］をクリックし［プリンタ情報］を開きます。

❸ ［インストール可能なオプション］を選択します。

❹ ［SD メモリーカード］にチェックを付け、［変更を適用］をクリックします。

❺ ［プリンタ情報］を閉じます。

1章 セットアップします

メニューマップ印刷をします

プリンタが正常に動作することを確認します。
プリンタオプション品の取り付け状況や、プリンタのメニュー設定内容、消耗品の使用状況などを確認することができます。

❶ トレイに A4 用紙をセットします。

❷ 表示部に［オンライン］が表示されていることを確認します。

❸ （ボタン）ボタンを数回押し、［インフォメーション　メニュー］を表示します。

❹ 「設定」ボタンを押し、［メニューマップ インサツ／ジッコウ］を表示します。

❺ 「設定」ボタンを押します。

メニューマップ印刷が開始されます。

〈サンプル：B840dn〉

MENU MAP　2010/06/15 01:42　B840

〈サンプル：B820n〉

MENU MAP

ネットワークの設定情報（Network Information）を印刷します

ネットワーク関連の情報を確認することができます。

❶ トレイに A4 用紙をセットします。

❷ 表示部に［オンライン］が表示されていることを確認します。

❸ ボタンを数回押し、［インフォメーション　メニュー］を表示し、「設定」ボタンを押します。

❹ ボタンを押し、［ネットワーク／ジッコウ］を表示します。

❺ 「設定」ボタンを押します。

ネットワークの設定情報（Network Information）が印刷されます。

（例）

MAC アドレス

Network Information

ケーブルを接続します

1 プリンタの電源を OFF（○）にします。

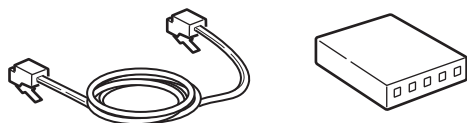
2 ケーブルを接続します。

ネットワークで接続する場合

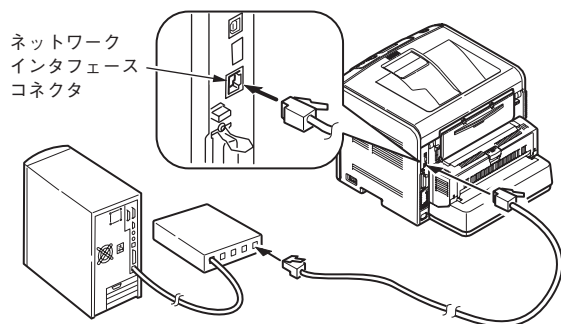
❶ イーサネットケーブルとハブを準備します。

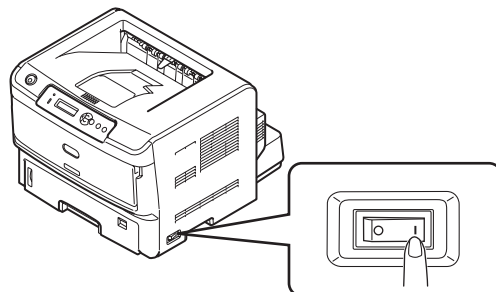
注 プリンタにイーサネットケーブルとハブは添付されていません。イーサネットケーブル（カテゴリー5以上、ツイストペアケーブル、ストレート）とハブを別途用意してください。

〈イーサネットケーブル〉

〈ハブ〉

❷ プリンタをネットワークに接続します。

① イーサネットケーブルをプリンタのネットワークインタフェースコネクタに差し込みます。

② イーサネットケーブルをハブに差し込みます。

〈IP アドレスを設定します〉

ネットワークで接続するときは、本機に IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定します。

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ 操作パネルに［オンライン］と表示していることを確認します。

❸ ボタンまたは ボタンを数回押し、［ネットワークメニュー］を表示します。

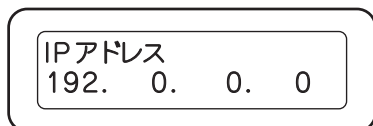
❹ 「設定」ボタンを押します。

❺ ボタンを数回押し、［IP アドレス］を選択し、 「設定」ボタンを押します。

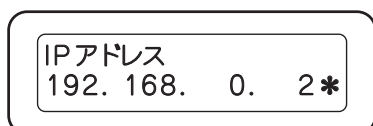
1章 セットアップします

❻ IP アドレスの 1 桁目が点滅するので、 ボタンまたは ボタンを押し、設定したい値を表示します。

ボタンを 2 秒以上押すと、早送りします。

```
IPアドレス
192.  0.  0.  0
```

❼ 「設定」ボタンを押します。IP アドレスの 2 桁目が点滅します。

❻〜❼を繰り返し、全ての桁を設定します。

```
IPアドレス
192. 168.  0.  2*
```

❽ 「戻る」ボタンを押します。

❾ ボタンを数回押し、同様の手順で［サブネットマスク］、［ゲートウェイアドレス］を設定します。

❿ 設定が終わったら、 「オンライン」ボタンを押します。

プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

操作パネルに［オンライン］と表示されたら完了です。

USB で接続する場合

❶ USB ケーブルを準備します。

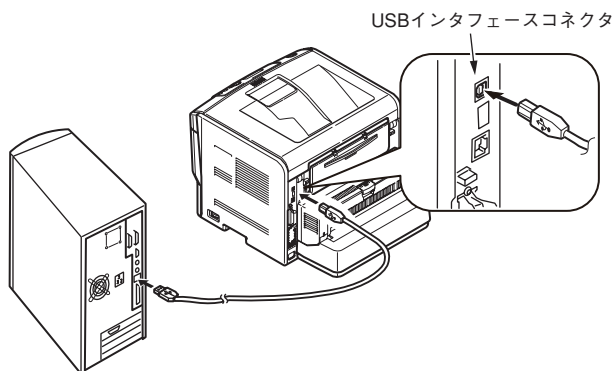
注 プリンタのケーブルは添付されていません。USB2.0 仕様の USB ケーブルを別途用意してください。

❷ USB ケーブルを接続します。

① USB ケーブルをプリンタの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

注 USBケーブルをネットワークインタフェースコネクタに差し込まないよう注意してください。故障の原因となります。

② USB ケーブルをコンピュータの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

1 章 セットアップします

プリンタドライバをインストールします

動作環境

- Windows 7/Windows 7(64bit版)　日本語版
- Windows Vista/Windows Vista(64bit版)　日本語版
- Windows Server 2008/Windows Server 2008(64bit版) /Windows Server 2008 R2(64bit版)　日本語版
- Windows XP/Windows XP (x64版)　日本語版
- Windows Server 2003/Windows Server 2003 (x64版)　日本語版
- Windows 2000　日本語版

- Mac OS X 10.3.9 ～ 10.6　日本語版
- Mac OS 9　日本語版

プリンタドライバの種類

B840dn

種類	説明
PS	PostScript フォントや EPS データを含んだ文書の印刷に適しています。
PCL	通常の印刷に適しています。

B820n

種類	説明
PCL	通常の印刷に適しています。

プリンタドライバのインストール

Window をお使いのかた（B840dn/B820n 共通）

ネットワークで接続します　☞ 38 ページ
USB ケーブルで接続します　☞ 41 ページ

Macintosh をお使いのかた

B840dn

Mac OS X	ネットワーク接続します USB ケーブルで接続します	☞ 43 ページ ☞ 58 ページ
Mac OS 9	ネットワーク接続します USB ケーブルで接続します	☞ 62 ページ ☞ 67 ページ

B820n

Mac OS X	ネットワーク接続します USB ケーブルで接続します	☞ 43 ページ ☞ 58 ページ

メモ　プリンタドライバ、Windows、Mac OS X のバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

1章　セットアップします

ネットワーク接続で Windows にセットアップします

セットアップの流れ

プリンタに IP アドレス等を設定します。(35 ページ)

↓

プリンタ添付の「ソフトウェア CD-ROM」からプリンタドライバ、Standard TCP/IP Port をインストールし、ネットワークプリンタを設定します。

セットアップします

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

Windows　　　　　: Windows 7 Home Premium Edition
プリンタ　　　　　: B840dn
IP アドレス　　　 : 192.168.0.3 (コンピュータ※)、192.168.0.2 (プリンタ)
サブネットマスク　: 255.255.255.0
ゲートウェイアドレス : 192.168.0.1

※IP アドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。

❶ 本機とコンピュータが接続され、電源が入っていることを確認してから、「ソフトウェア CD-ROM」をコンピュータに挿入します。

❷ [自動再生] が表示されたら、[setup.exe の実行] をクリックします。

[ユーザー アカウント制御] ダイアログが表示されたら、[はい] をクリックします。(Windows Vista の場合は、[続行] をクリックします。)

❸ モデルを選択し、[次へ] をクリックします。

❹ 使用許諾契約を読んで、[同意する] をクリックします。

❺ [ドライバのインストール] の下の [かんたんインストール (ネットワーク接続)] を選択します。

メモ [かんたんインストール (ネットワーク接続)] では、お使いの OS に対応するドライバがすべてインストールされます。インストールするドライバを手動で選択したい場合、共有プリンタをインストールする場合、または OKI LPR ユーティリティを印刷方法として使用する場合は、[詳細インストール (プリンタ)] を選択し、画面に表示される指示に従ってください。

❻ [次へ] をクリックします。

デバイス検索が開始されます。

本機が検出される場合
自動的にインストールが開始されます。手順❽に進みます。

本機が検出されない場合
[インストール対象の確認] 画面が表示されます。手順❼に進みます。

メモ プリンタドライバのほかに、Network Extension も同時にインストールされます。

❼ ［再検索］をクリックして、デバイス検索を再開します。

本機が表示されたら、本機を選択して［次へ］をクリックします。

メモ
- ［再検索］をクリックしても本機が表示されない場合は、［IP アドレス］を選択し、本機に割り当てた IP アドレスを入力し、［次へ］をクリックします。
- プリンタドライバのほかに Network Extension も同時にインストールされます。

❽ ［Windows セキュリティ］ダイアログが表示されたら、［このドライバー ソフトウェアをインストールします］をクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003 の場合は、［ハードウェアのインストール］ダイアログが表示されたら、［続行］をクリックします。

Windows 2000 の場合は、［デジタル署名が見つかりませんでした］ダイアログが表示されたら、［はい］をクリックします。

❾ ［完了］をクリックすると、インストールが終了します。

チェックがついているドライバ以外のドライバを通常使うプリンタに設定するには、設定したいドライバにチェックをつけます。

ドライバのインストール前に本機にオプションのセカンドトレイユニットを取り付けた場合は、［プロパティ画面を開く］をクリックして、トレイの設定を変更します。

コンピュータの再起動を促すダイアログが表示されたら、［はい］をクリックします。コンピュータが自動的に再起動します。

ドライバでオプションの設定を変更する方法については、「オプションの設定」（70 ページ）を参照してください。

❿ ［スタート］をクリックし、［デバイスとプリンター］を選択します。

Windows Vista/Windows Server 2008 の場合は、［スタート］をクリックし、［コントロール パネル］-［プリンタ］を選択します。

Windows XP/Windows Server 2003 の場合は、［スタート］をクリックし、［プリンタと FAX］を選択します。

Windows 2000 の場合は、［スタート］をクリックし、［設定］-［プリンタ］を選択します。

⓫ OKI B840 アイコンを右クリックし、メニュー項目の 1 つを選択し、インストールしたすべてのドライバがサブメニューに表示されていることを確認します。

Windows Vista/Windows Server 2008/Windows XP/Windows Server 2003/Windows 2000 の場合は、各ドライバを表すアイコンが表示されていることを確認します。

⓬「ソフトウェア CD-ROM」をコンピュータから取り出します。

インストールが完了します。

USB 接続で Windows にセットアップします

メモ　USB インタフェースケーブルは USB2.0 仕様で長さ 5m 以内（2m 以内を推奨）のものをお使いください

注

- 印刷中に USBケーブルを抜き差ししないでください。
- USB ケーブルを短時間で抜き差ししないでください。抜き差しする間隔は 5 秒間以上あけてください。
- 他の全ての USB 機器との同時接続を保証するものではありません。
- USB ハブを使用する場合は、コンピュータと直接接続された USB ハブに接続してください。
- プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。
- セットアップには管理者の権限が必要です。

❶ 本機の電源が入っていないこと、USB ケーブルがコンピュータから抜いてあることを確認します。

❷ コンピュータの電源を入れます。

❸ 「ソフトウェア CD-ROM」をコンピュータに挿入します。

❹ ［自動再生］が表示されたら、［setup.exe の実行］をクリックします。

［ユーザー アカウント制御］ダイアログが表示されたら、［はい］をクリックします。（Windows Vista の場合は、［続行］をクリックします。）

❺ モデルを選択し、［次へ］をクリックします。

❻ 使用許諾契約を読んで、［同意する］をクリックします。

❼ ［ドライバのインストール］の下の［かんたんインストール（ローカル接続）］を選択します。

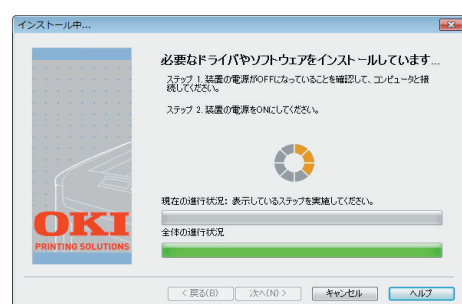
メモ　［かんたんインストール（ローカル接続）］では、お使いの OS に対応するドライバがすべてインストールされます。インストールするドライバを手動で選択したい場合は、［詳細インストール（プリンタ）］を選択し、画面に表示される指示に従ってください。

❽ ［次へ］をクリックします。インストールが開始されます。

❾ ［Windows セキュリティ］ダイアログが表示されたら、［このドライバー ソフトウェアをインストールします］をクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003 の場合は、［ハードウェアのインストール］ダイアログが表示されたら、［続行］をクリックします。

Windows 2000 の場合は、［デジタル署名が見つかりませんでした］ダイアログが表示されたら、［はい］をクリックします。

⑩ 本機をコンピュータに接続して、本機の電源を入れることを促す指示が表示されたら、本機とコンピュータを USB ケーブルで接続し、本機の電源を入れます。

画面に表示される指示に従って、インストールを完了します。

⑪ ［インストールの完了］画面が表示されたら、［完了］をクリックします。

⑫ ［スタート］をクリックし、［デバイスとプリンター］を選択します。

Windows Vista/Windows Server 2008 の場合は、［スタート］をクリックし、［コントロール パネル］-［プリンタ］を選択します。

Windows XP/Windows Server 2003 の場合は、［スタート］をクリックし、［プリンタと FAX］を選択します。

Windows 2000 の場合は、［スタート］をクリックし、［設定］-［プリンタ］を選択します。

⑬ OKI B840 アイコンを右クリックし、メニュー項目の 1 つを選択し、インストールしたすべてのドライバがサブメニューに表示されていることを確認します。

Windows Vista/Windows Server 2008/Windows XP/Windows Server 2003/Windows 2000 の場合は、各ドライバを表すアイコンが表示されていることを確認します。

⑭「ソフトウェア CD-ROM」をコンピュータから取り出します。

インストールが完了します。

1 章 セットアップします

ネットワーク接続で Mac OS X にセットアップします

ネットワーク接続のセットアップについて

1 印刷する方法を決めます。

Mac OS X から印刷するためには、Bonjour（Mac OS X 10.3 では Rendezvous）を使用する方法、EtherTalk を使用する方法、TCP/IP を使用する方法の 3 種類があります。
まず、どちらを利用するか決めます。

B840dn と B820n の印刷する方法

機種	印刷する方法	使用できるドライバ	
		PS	PCL
B840dn	Bonjour（ボンジュール）、Rendezvous（ランデブー）	○	○ ※2
	EtherTalk ※1	○	-
	TCP/IP	○	○
B820n	Bonjour（ボンジュール）、Rendezvous（ランデブー）	-	○
	EtherTalk ※1	-	○
	TCP/IP	-	○

※1　Mac OS X10.6 では、使用できません。
※2　Rendezvous 接続は使用できません。

印刷する方法の特長

印刷する方法	特　長
Bonjour（ボンジュール）、Rendezvous（ランデブー）	Mac OS X が標準で持っている機能を使用します。EtherTalk が使用できないネットワークでは、こちらを使用します。
EtherTalk	Mac OS X が標準で持っている機能を使用します。Mac OS X10.6 では、使用できません。
TCP/IP	PS ドライバでは Mac OS X 標準の TCP/IP、PCL ドライバでは沖データ製の TCP/IP を使用します。

2 セットアップの流れ

Bonjour（Rendezvous）

プリンタドライバをインストールします。
↓
ネットワークプリンタを作成します。
↓
Mac OS X 10.3.9 ～ 10.4.11 をお使いの方は、「Bonjour(Rendezvous) を利用します」(44 ページ) へ進みます。
Mac OS X 10.5 以降をお使いの方は、「Bonjour を利用します」(52 ページ) へ進みます。

EtherTalk

コンピュータに EtherTalk を設定します。
↓
プリンタドライバをインストールします。
↓
ネットワークプリンタを作成します。
↓
Mac OS X 10.3.9 ～ 10.4.11 をお使いの方は、「EtherTalk プロトコルを利用します」(46 ページ) へ進みます。
Mac OS X 10.5 以降をお使いの方は、「EtherTalk プロトコルを利用します」(54 ページ) へ進みます。

TCP/IP

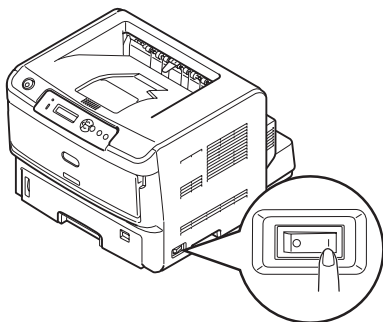
コンピュータに TCP/IP を設定します。
↓
プリンタに IP アドレスを設定します。
↓
プリンタドライバをインストールします。
↓
ネットワークプリンタを作成します。
↓
Mac OS X 10.3.9 ～ 10.4.11 をお使いの方は、「TCP/IP プロトコルを利用します」(49 ページ) へ進みます。
Mac OS X 10.5 以降をお使いの方は、「TCP/IP プロトコルを利用します」(56 ページ) へ進みます。

Mac OS X 10.3.9～10.4.11 をお使いの方

Mac OS X 10.5 以降をお使いの方は、52 ページをご覧ください。

Bonjour (Rendezvous) を利用します

注
- 以下の説明は、Mac OS X 10.4.11 を例にしています。
- B840 PCL プリンタドライバでは Mac OS X 10.3 Rendezvous は利用できません

1 プリンタの電源を ON(|)にします。

印刷できる状態になると、操作パネルに「オンライン」と表示します。

オンライン

2 [スリープ　キノウ] を設定します。

❶ ボタンまたは ボタンを数回押し、[メンテナンスメニュー] を表示します。

メンテナンス メニュー

❷ 「設定」ボタンを押します。

メニュー　リセット
ジッコウ

❸ ボタンを数回押し、[スリープ　キノウ] を表示し、「設定」ボタンを押します。

スリープ　キノウ
ユウコウ　＊

❹ [ユウコウ] が点滅するので、 ボタンを押し、[ムコウ] を表示します。

スリープ　キノウ
ムコウ

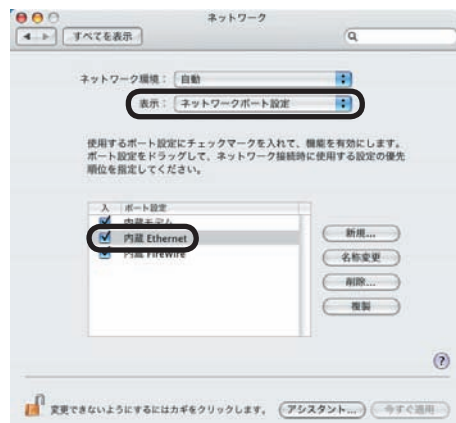
❺ 「設定」ボタンを押します。[ムコウ] の右に [＊] がついたことを確認します。

❻ 「オンライン」ボタンを押し、[オンライン] を表示します。

3 コンピュータを設定します。

❶ コンピュータを起動します。

❷ [システム環境設定] - [ネットワーク] を選択します。

❸ [表示] - [ネットワークポート設定] を選択し、[内蔵 Ethernet] にチェックがついていることを確認します。

4 プリンタドライバをインストールします。

❶ ウィルスセキュリティ対策ソフトウェアを OFF にします。

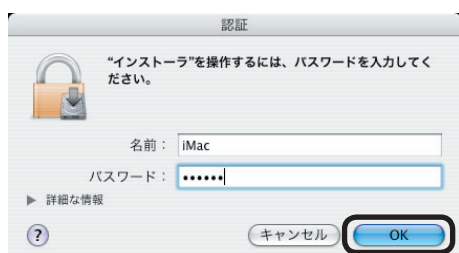
❷「ソフトウェア CD-ROM」をコンピュータにセットします。

❸［Driver］フォルダを開き、追加するプリンタドライバのフォルダをダブルクリックします。

❹［Installer for Mac OS X］をダブルクリックします。

メモ PS プリンタドライバでは、[Installer for Mac OS X 10.3-10.4］のように対応 OS 名がつきます。

Installer for Mac OS X

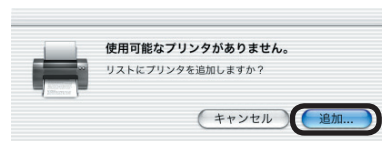
❺ 画面に従い、インストールを行います。認証ダイアログが表示された場合は、管理者の名前とパスワードを入力し、[OK］をクリックします。

5 プリンタ設定ユーティリティで設定をします。

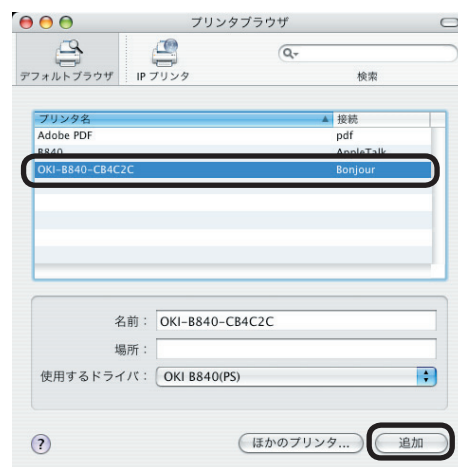
注 プリンタ設定ユーティリティが起動している場合は、メニューから［終了］を選択して終了させてください。

❶ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。

プリンタ設定ユーティリティ

❷［追加］をクリックします。

メモ 新規にプリンタを追加する場合、「使用可能なプリンタがありません」画面で、[追加］をクリックします。

❸ Mac OS X 10.3 では［Rendezvous］を選択します。

❹ プリンタ名を選択し（Mac OS X 10.3 では、[プリンタの種類］で［Oki］を選択し、機種名のリストから使用するプリンタ名を選択します）、[追加］をクリックします。

メモ
- プリンタ名は「OKI-B840（B820n では「OKI-B820」）」+「MAC Address の英数字下 6 桁」です。
- MAC Address は、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。（34 ページ）

❺［プリンタリスト］に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、[プリンタ設定ユーティリティ］を閉じます。

6 設定を確認します。

❶ テキストエディットなどのアプリケーションを起動します。

❷［ファイル］-［ページ設定］を開きます。

❸［対象プリンタ］で追加したプリンタ名を選択します。

❹［対象プリンタ］メニューの下の行にプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。

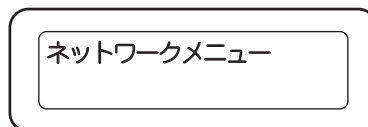
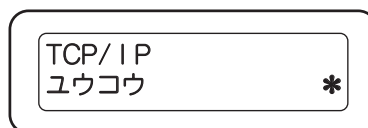
EtherTalk プロトコルを利用します

以下の説明は、Mac OS X 10.4 を例にしています。

注 B840 PCL プリンタドライバでは利用できません。

1 プリンタの電源を ON(｜)にします。

印刷できる状態になると、操作パネルに「オンライン」と表示します。

2［ETHERTALK］を設定します。

❶ ボタンまたは ボタンを数回押し、［ネットワークメニュー］を表示します。

❷「設定」ボタンを押します。

❸ ボタンを数回押し、［ETHERTALK］を表示し、「設定」ボタンを押します。

❹［ムコウ］が点滅するので、ボタンを押し、［ユウコウ］を表示します。

ETHERTALK
ユウコウ

❺ 「設定」ボタンを押します。[ユウコウ] の右に［*］がついたことを確認します。

```
ETHERTALK
ユウコウ          *
```

❻ 「オンライン」ボタンを押し、[オンライン] を表示します。

3 [スリープ　キノウ] を設定します。

❶ ボタンまたは ボタンを数回押し、[メンテナンスメニュー] を表示します。

```
メンテナンス メニュー
```

❷ 「設定」ボタンを押します。

```
メニュー リセット
ジッコウ
```

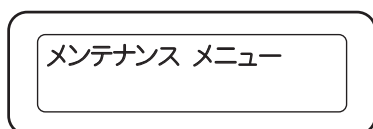
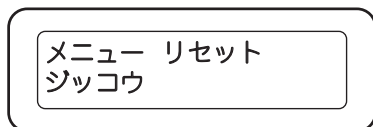
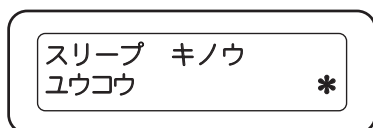
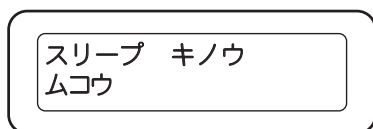
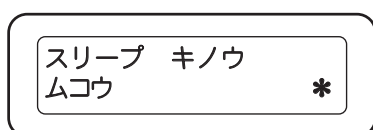
❸ ボタンを数回押し、[スリープ　キノウ] を表示し、「設定」ボタンを押します。

```
スリープ　キノウ
ユウコウ          *
```

❹ [ユウコウ] が点滅するので、 ボタンを押し、[ムコウ] を表示します。

```
スリープ　キノウ
ムコウ
```

❺ 「設定」ボタンを押します。[ムコウ] の右に［*］がついたことを確認します。

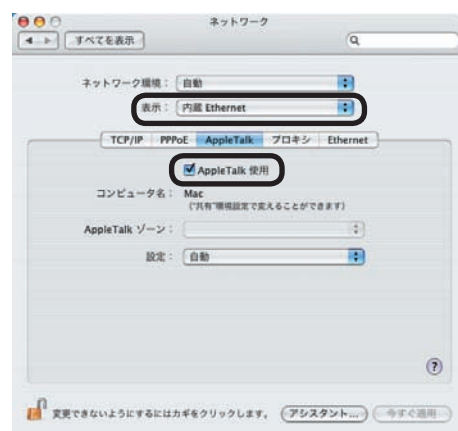
```
スリープ　キノウ
ムコウ            *
```

❻ 「オンライン」ボタンを押し、[オンライン] を表示します。

4 コンピュータを設定します。

❶ コンピュータを起動します。

❷ [システム環境設定] - [ネットワーク] を選択します。

❸ [表示] - [ネットワークポート設定] を選択し、[内蔵 Ethernet] にチェックがついていることを確認します。(44 ページ)

❹ [表示] - [内蔵 Ethernet] - [AppleTalk] タブを選択し、[AppleTalk 使用] にチェックがついていることを確認します。

5 プリンタドライバをインストールします。

❶ ウィルスセキュリティ対策ソフトウェアを OFF にします。

❷ 「ソフトウェア CD-ROM」をコンピュータにセットします。

❸ [Driver] フォルダを開き、追加するプリンタドライバのフォルダをダブルクリックします。

❹ [Installer for Mac OS X] をダブルクリックします。

メモ　PS プリンタドライバでは、[Installer for Mac OS X 10.3-10.4] のように対応 OS 名がつきます。

1章　セットアップします

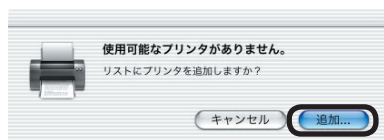
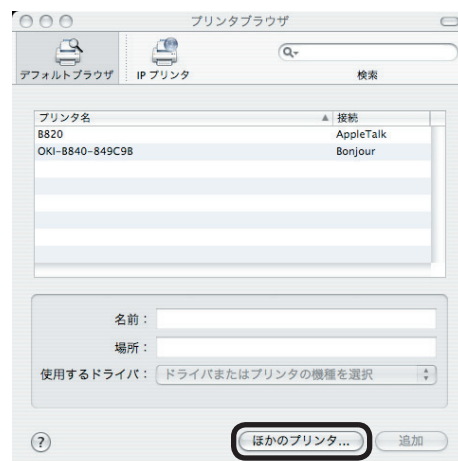
❺ 画面に従い、インストールを行います。認証ダイアログが表示された場合は、管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

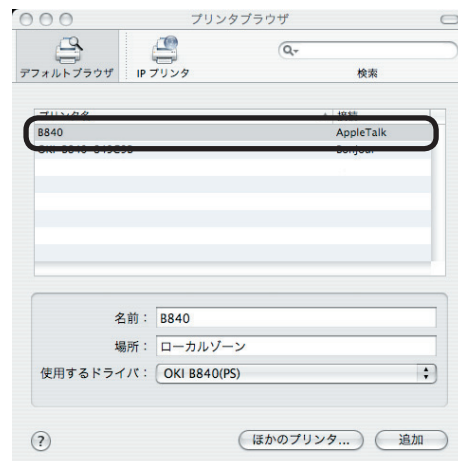
6 プリンタ設定ユーティリティで設定をします。

❶ プリンタ設定ユーティリティが起動している場合は、メニューから［終了］を選択し終了します。

❷ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。

❸［追加］をクリックします。

メモ 新規にプリンタを追加する場合、「使用可能なプリンタがありません」画面で、[追加] をクリックします。

❹ PCL プリンタドライバの場合は、［ほかのプリンタ］をクリックします。

❺［AppleTalk］を選択します。

❻ プリンタ名を選択し、[追加] をクリックします。

❼［プリンタリスト］に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタ設定ユーティリティ］を閉じます。

7 設定を確認します。

❶ テキストエディットなどのアプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］-［ページ設定］を開きます。

❸ ［対象プリンタ］で追加したプリンタ名を選択します。

❹ ［対象プリンタ］メニューの下の行にプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。

TCP/IP プロトコルを利用します

注 セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

Mac OS	: Mac OS X 10.4.11
プリンタ	: B840dn
IP アドレス	: 192.168.0.3 (コンピュータ※) 192.168.0.2 (プリンタ)
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	: 192.168.0.1

※ IP アドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。

1 プリンタドライバをインストールします。

❶ ウィルスセキュリティ対策ソフトウェアを OFF にします。

❷ 「ソフトウェア CD-ROM」をコンピュータにセットします。

❸ ［Driver］フォルダを開き、追加するプリンタドライバのフォルダをダブルクリックします。

❹ ［Driver］フォルダ内の［Installer for Mac OS X］をダブルクリックします。

メモ PS プリンタドライバでは、［Installer for Mac OS X 10.3-10.4］のように対応 OS 名がつきます。

❺ 画面に従い、インストールを行います。認証ダイアログが表示された場合は、管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

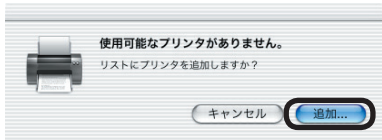
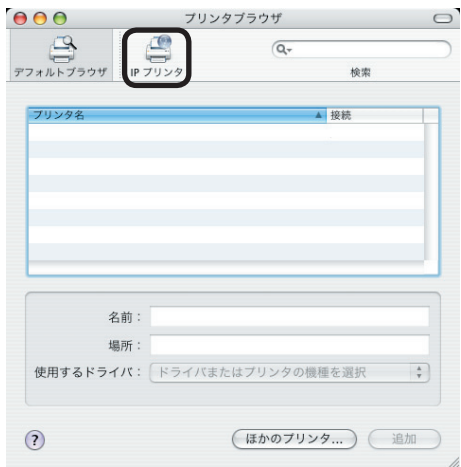
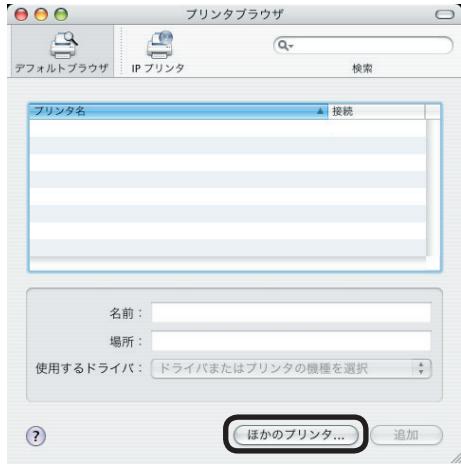
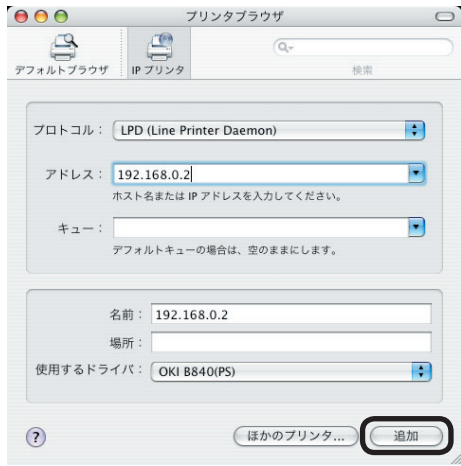
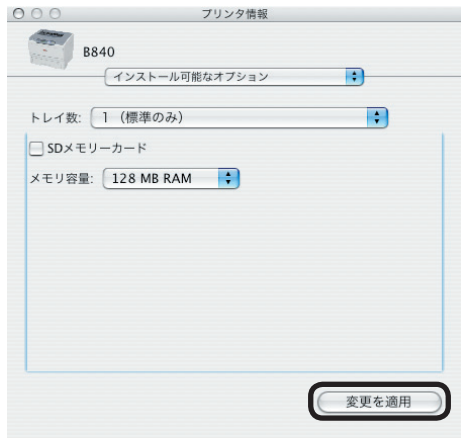
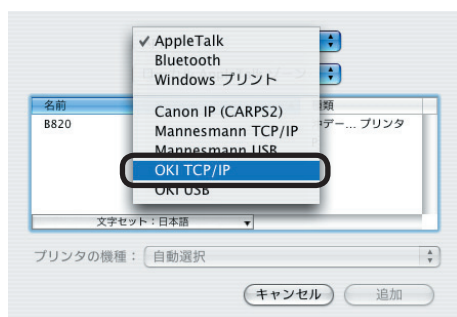
1章 セットアップします

2 プリンタ設定ユーティリティで設定をします。

❶ プリンタ設定ユーティリティが起動している場合は、メニューから［終了］を選択し終了します。

❷ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。

❸［追加］をクリックします。

メモ　新規にプリンタを追加する場合、「使用可能なプリンタがありません」画面で、［追加］をクリックします。

❹ PS プリンタドライバの追加の場合は、［IP プリンタ］をクリックします。

PCL プリンタドライバの追加の場合は、［ほかのプリンタ］をクリックしてください。❼へお進みください。

❺［アドレス］にプリンタの IP アドレスを入力し、［追加］をクリックします。

❻［インストール可能なオプション］で、オプション情報を設定し、［変更を適用］をクリックします。

❾へお進みください。

❼［OKI TCP/IP］を選択します。

❽ 機種名のリストの中から使用するプリンタ名を選択します。プリンタの IP アドレスを入力し、［追加］をクリックします。

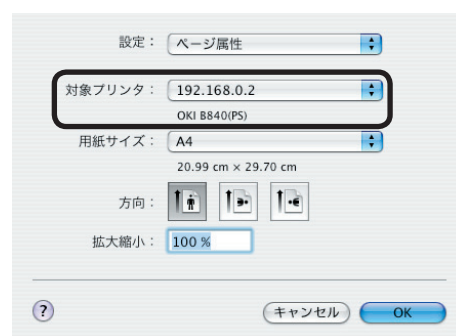
❾［プリンタリスト］に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタ設定ユーティリティ］を閉じます。

3 設定を確認します。

❶ テキストエディットなどのアプリケーションを起動します。

❷［ファイル］-［ページ設定］を開きます。

❸［対象プリンタ］で追加したプリンタ名を選択します。

❹［対象プリンタ］メニューの下の行にプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。

Mac OS X 10.5 以降をお使いの方

1 プリンタドライバをインストールします。

メモ　Mac OS X 10.3 ～ 10.4 をお使いの方は、「Mac OS X 10.3 ～ 10.4 をお使いの方」（44 ページ）をご覧ください。

❶ ウィルスセキュリティ対策ソフトウェアを OFF にします。

❷「ソフトウエア CD-ROM」をコンピュータにセットします。

❸［Driver］フォルダを開き、追加するプリンタドライバのフォルダをダブルクリックします。

❹［Driver］フォルダ内の［Installer for Mac OS X］をダブルクリックします。

メモ　PS プリンタドライバでは、［Installer for Mac OS X 10.5-10.6］のように対応 OS 名がつきます。

Installer for Mac OS X

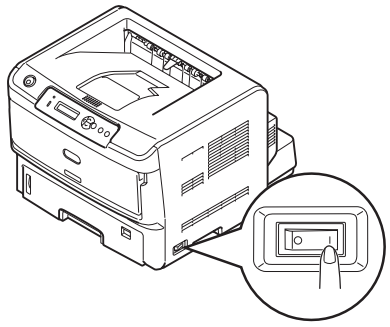
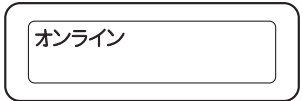
❺ 画面に従い、インストールを行います。認証ダイアログが表示された場合は、管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

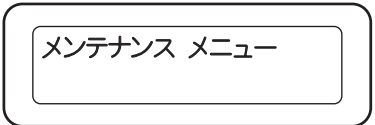
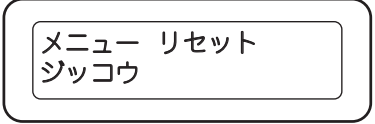
2 プリンタの設定をします。

Bonjour を利用します

メモ　EtherTalk プロトコル接続の方は、「EtherTalk プロトコルを利用します」（54 ページ）をご覧ください。

注　［プリントとファクス］が開いている場合は、X をクリックして閉じてください。

1 プリンタの電源を ON（｜）にします。

印刷できる状態になると、操作パネルに「オンライン」と表示します。

2［スリープ　キノウ］を設定します。

❶ ボタンまたは ボタンを数回押し、［メンテナンスメニュー］を表示します。

❷「設定」ボタンを押します。

メニュー　リセット
ジッコウ

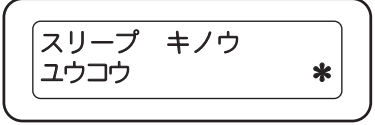
❸ ボタンを数回押し、［スリープ　キノウ］を表示し、「設定」ボタンを押します。

スリープ　キノウ
ユウコウ　＊

❹ ［ユウコウ］が点滅するので、 ボタンを押し、［ムコウ］を表示します。

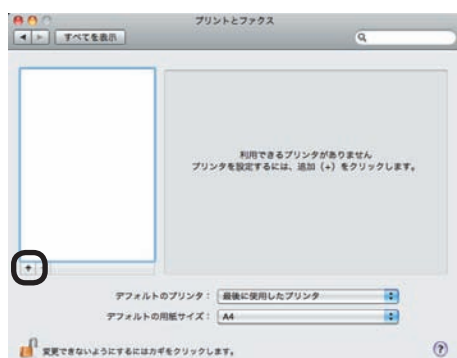
```
スリープ　キノウ
ムコウ
```

❺ 「設定」ボタンを押します。［ムコウ］の右に［＊］がついたことを確認します。

```
スリープ　キノウ
ムコウ　　　　　＊
```

❻ 「オンライン」ボタンを押し、［オンライン］を表示します。

3 プリンタドライバを設定します。

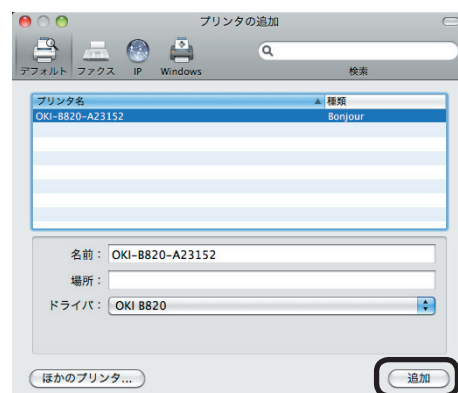
❶ ［アップルメニュー］-［システム環境設定］を選択します。

❷ ［プリントとファクス］をクリックします。

❸ ［+］をクリックします。

❹ ［デフォルト］をクリックします。

❺ プリンタ名が表示されたら、［種類］に接続したいポート名が表示されていることを確認します。

❻ プリンタを選択し、［ドライバ］メニューに正しい機種名が表示されたら、［追加］をクリックします。

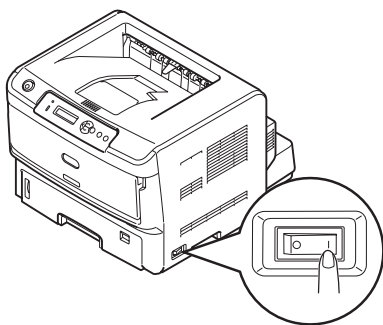
メモ
- Bonjour 接続の場合、プリンタ名は［OKI-B840（B820n では「OKI-B820」）］+［MAC Address の英数字下 6 桁］です。
- MAC Address は、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。（34 ページ）

❼ プリンタリストに追加したプリンタ名が表示されたことを確認します。

❽［種類］に、追加したプリンタ名が正しく表示されていることを確認し、［プリントとファクス］を閉じます。

注 PS プリンタドライバでは、プリンタドライバが PPD ファイルを正しく読み込まないとプリンタ名が正しく表示されません。この場合は、プリンタを一旦削除し、再度プリンタを登録してください。

EtherTalk プロトコルを利用をします

メモ Bonjour をご利用の方は、「Bonjour を利用します」（52 ページ）をご覧ください。

- ［プリントとファクス］が既に開いている場合は、X をクリックして閉じてください。
- Mac OS X 10.6 では、EtherTalk プロトコルは利用できません。
- B840 PCL プリンタドライバでは利用できません。

1 プリンタの電源を ON（｜）にします。

印刷できる状態になると、操作パネルに「オンライン」と表示します。

```
オンライン
```

2［ETHERTALK］を設定します。

❶ ボタンまたは ボタンを数回押し、［ネットワークメニュー］を表示します。

```
ネットワークメニュー
```

❷「設定」ボタンを押します。

```
TCP/IP
ユウコウ                *
```

❸ ボタンを数回押し、［ETHERTALK］を表示し、「設定」ボタンを押します。

```
ETHERTALK
ムコウ                  *
```

❹［ムコウ］が点滅するので、ボタンを押し、［ユウコウ］を表示します。

```
ETHERTALK
ユウコウ
```

❺「設定」ボタンを押します。［ユウコウ］の右に［＊］がついたことを確認します。

```
ETHERTALK
ユウコウ                *
```

❻「オンライン」ボタンを押し、［オンライン］を表示します。

3［スリープ　キノウ］を設定します。

❶ ボタンまたは ボタンを数回押し、［メンテナンスメニュー］を表示します。

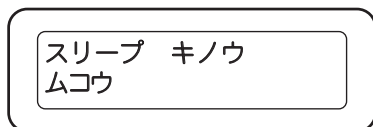
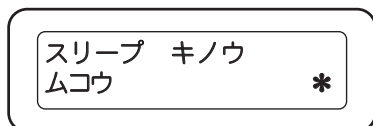
```
メンテナンス メニュー
```

❷「設定」ボタンを押します。

```
メニュー リセット
ジッコウ
```

❸ ボタンを数回押し、［スリープ　キノウ］を表示し、「設定」ボタンを押します。

```
スリープ　キノウ
ユウコウ                *
```

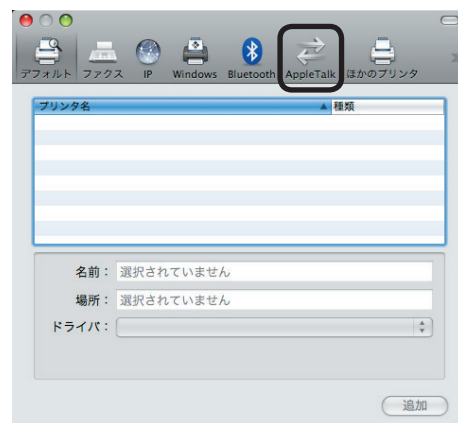
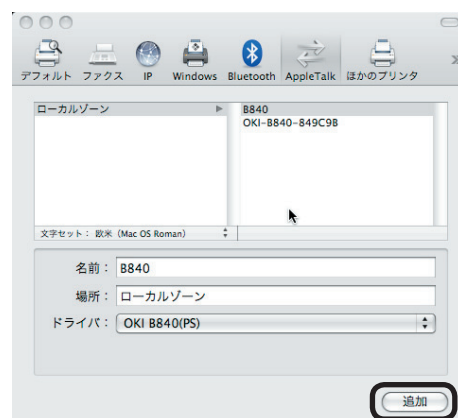
❹［ユウコウ］が点滅するので、 ボタンを押し、［ムコウ］を表示します。

❺ 「設定」ボタンを押します。［ムコウ］の右に［＊］がついたことを確認します。

❻ 「オンライン」ボタンを押し、［オンライン］を表示します。

4 プリンタドライバを設定します。

❶［アップルメニュー］-［システム環境設定］を選択します。

❷［プリントとファクス］をクリックします。

❸［+］をクリックします。

❹［AppleTalk］をクリックします。最初に設定する場合、プリンタが表示されるまでにしばらく時間がかかります。

❺ プリンタを選択し、［ドライバ］メニューに正しい機種名が表示されたら、［追加］をクリックします。

❻ プリンタリストに追加したプリンタ名が表示されたことを確認します。

❼［種類］に、追加したプリンタ名が正しく表示されていることを確認し、［プリントとファクス］を閉じます。

注 PS プリンタドライバでは、プリンタドライバが PPD ファイルを正しく読み込まないとプリンタ名が正しく表示されません。この場合は、プリンタを一旦削除し、再度プリンタを登録してください。

TCP/IP プロトコルを利用します

注 PS プリンタドライバでは利用できません。

メモ IP アドレスの設定方法については「IP アドレスを設定します」（35 ページ）をご覧ください。

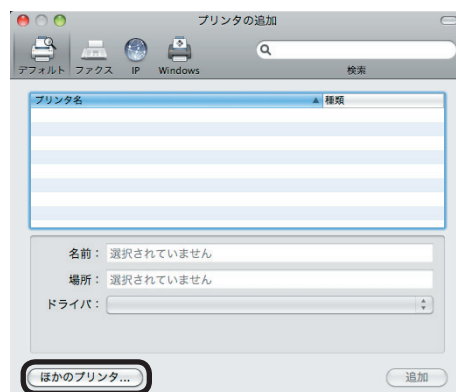
❶［アップルメニュー］－［システム環境設定］を選択します。

❷［プリントとファクス］をクリックします。

❸［+］をクリックします。

❹ PS プリンタドライバの追加の場合は、［IP］をクリックします。

PCL プリンタドライバの追加の場合は、［ほかのプリンタ］をクリックします。❼（57 ページ）へお進みください。

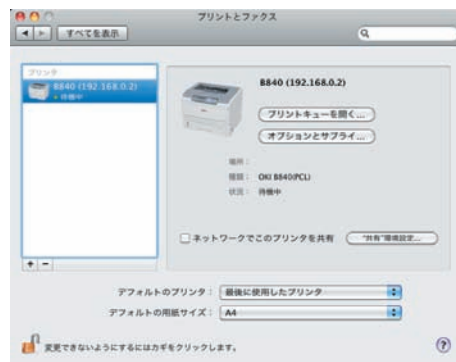
1章 セットアップします

❺［アドレス］にプリンタの IP アドレスを入力し、［追加］をクリックします。

❻［インストール可能なオプション］で、オプション情報を設定し、［続ける］をクリックします。

❾へお進みください。

❼［OKI TCP/IP］を選択します。

❽機種名のリストの中から使用するプリンタ名を選択します。プリンタの IP アドレスを入力し、［追加］をクリックします。

❾プリンタリストに追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリントとファクス］を閉じます。

USB 接続で Mac OS X にセットアップします

Mac OS X、プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

B840dn PS プリンタドライバの動作環境

Mac OS X10.3.9 ～ 10.6 日本語版が動作するコンピュータで USBインタフェースを搭載している機種

- 日本語以外の OS には対応していません。
- OCF や CID ビットマップフォントは使用することができません。
- Mac OS X のアプリケーションで表示される、細明朝 (SaiMincho)、中ゴシック (ChuGothic) はビットマップで印刷されます。
- MicrolinePS Utility は Mac OS X では動作しません。

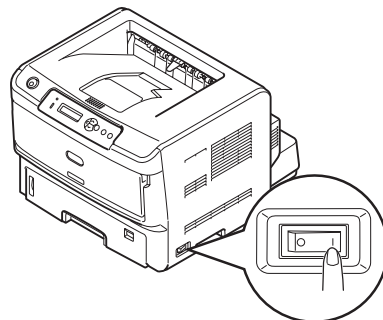
B840dn PCL / B820n PCL プリンタドライバの動作環境

Mac OS X10.3.9 ～ 10.6 日本語版が動作するコンピュータで USB インタフェースを搭載している機種

- 日本語以外の OS には対応していません。
- Mac OS 用のプリンタドライバでサポートされている、次の機能は使用できません。
  - A3→A4 用紙、B4→A4 用紙への用紙サイズの変換
  - 往復はがき、封筒 1、封筒 2、封筒 3 の回転印刷
  - 用紙設定ダイアログのオプションパネルの設定
  - レイアウトパネルのとじ代、とじ位置の設定
  - フリーサイズの登録
  - ウォーターマーク
- Classic 環境が動作しているときは、Mac OS X からの印刷ができません。Classic 環境を終了させてから印刷してください。
- OS の起動ボリュームとして、HFSX ファイルシステムの「Mac OS 拡張 (大文字 / 小文字を区別)」及び、「Mac OS 拡張 (大文字 / 小文字を区別、ジャーナリング)」フォーマットは使用することができません。
  以下のいずれかのフォーマットを使用してください。
  - 「Mac OS 拡張」
  - 「Mac OS 拡張 (ジャーナリング)」

メモ USB インタフェースケーブルは、USB2.0 仕様で長さ 5m 以内 (2m 以下を推奨) のものをお使いください。

Mac OS X 10.3.9～10.4.11 をお使いの方

1 プリンタの電源を ON(|)にします。

印刷できる状態になると、操作パネルに「オンライン」と表示します。

2 コンピュータを起動します。

3 プリンタドライバをインストールします。

❶ ウィルスセキュリティ対策ソフトウェアを OFF にします。

❷「ソフトウエア CD-ROM」をコンピュータにセットします。

❸ [Driver] フォルダを開き、追加するプリンタドライバのフォルダをダブルクリックします。

❹ [Driver] フォルダ内の [Installer for Mac OS X] をダブルクリックします。

メモ PS プリンタドライバでは、[Installer for Mac OS X 10.3-10.4] のように対応 OS 名がつきます。

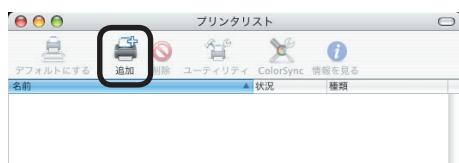
❺ 画面に従い、インストールを行います。認証ダイアログが表示された場合は、管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

1 章 セットアップします

4 プリンタ設定ユーティリティで設定をします。

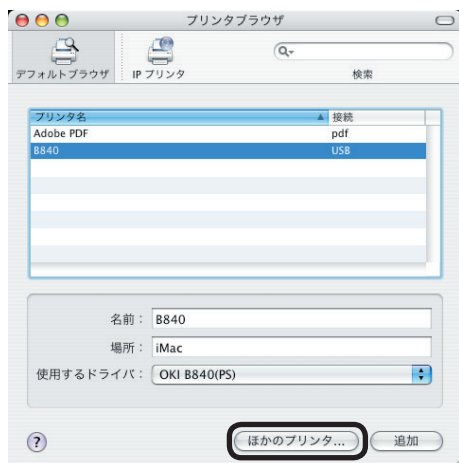
❶ プリンタ設定ユーティリティが起動している場合は、メニューから［終了］を選択し終了します。

❷ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。

プリンタ設定ユーティリティ

❸［追加］をクリックします。

メモ 新規にプリンタを追加する場合、「使用可能なプリンタがありません」画面で、［追加］をクリックします。

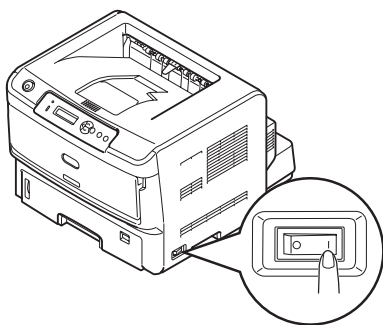
注 インストールしようとしているプリンタの名前がすでに表示されている場合は、プリンタ名を選択して［削除］をクリックします。

❹ PSプリンタドライバをお使いの方は❻へ進みます。
PCLプリンタドライバの場合は、［ほかのプリンタ］をクリックします。

❺ PCLプリンタドライバの場合は、［OKI USB］を選択します。

❻ PSプリンタドライバの場合は、［接続］に［USB］と表示されているプリンタ名を選択し、［使用するドライバ］メニューに正しい機種名が表示されたら、［追加］をクリックします。
PCLプリンタドライバの場合は、［種類］に［沖データUSBプリンタ］と表示されているプリンタ名を選択し［追加］をクリックします。

❼［プリンタリスト］に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタ設定ユーティリティ］を閉じます。

Mac OS X 10.5 以降をお使いの方

1 プリンタの電源を ON(|)にします。

印刷できる状態になると、操作パネルに「オンライン」と表示します。

2 プリンタドライバをインストールします。

メモ Mac OS X 10.3 ～ 10.4 をお使いの方は、「Mac OS X 10.3 ～ 10.4 をお使いの方」(58 ページ)をご覧ください。

❶ ウィルスセキュリティ対策ソフトウェアを OFF にします。

❷「ソフトウエア CD-ROM」をコンピュータにセットします。

❸ [Driver] フォルダを開き、追加するプリンタドライバのフォルダをダブルクリックします。

❹ [Driver] フォルダ内の [Installer for Mac OS X] をダブルクリックします。

メモ PS プリンタドライバでは、[Installer for Mac OS X 10.5-10.6] のように対応 OS 名がつきます。

❺ 画面に従い、インストールを行います。認証ダイアログが表示された場合は、管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

3 USB 接続でプリンタの設定をします。

❶ [プリントとファクス] が開いている場合は、X をクリックして閉じます。

❷ [アップルメニュー] - [システム環境設定] を選択します。

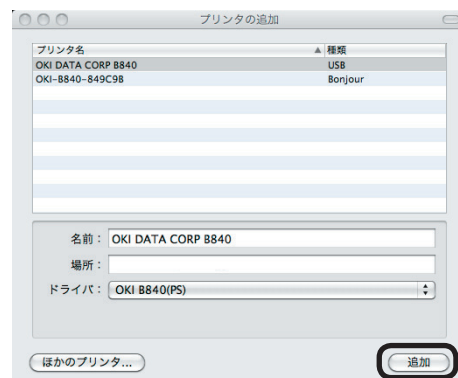
❸ [プリントとファクス] をクリックします。

❹ [+] をクリックします。

❺ PS プリンタドライバの場合は［デフォルト］をクリックします。
PCL プリンタドライバの場合は［ほかのプリンタ］をクリックします。

PCL プリンタドライバをお使いの方は
☞ ❻へ進みます。
PS プリンタドライバをお使いの方は
☞ ❼へ進みます。

❻ PCL プリンタドライバの場合は［OKI USB］を選択します。

❼ PS プリンタドライバの場合は、［種類］に［USB］と表示されているプリンタ名を選択し、［ドライバ］メニューに正しい機種名が表示されたら［追加］をクリックします。
PCL プリンタドライバの場合は、［種類］に［沖データ USB プリンタ］と表示されているプリンタ名を選択し、［追加］をクリックします。

PCL プリンタドライバをお使いの方は
☞ ❾へ進みます。

❽ PS プリンタドライバの場合は、インストール可能なオプションの取得画面で、［構成 ...］をクリックしてプリンタオプションを選択します。

❾ プリンタリストに追加したプリンタ名が表示されたことを確認します。

❿［種類］に追加したプリンタ名が正しく表示されていることを確認し、［プリントとファクス］を閉じます。

PCL プリンタドライバをお使いの方は、ここで終了です。

⓫ PS プリンタドライバの場合は、コンピュータを再起動します。

ネットワーク接続で Mac OS 9 にセットアップします (B840dn をお使いのかた)

プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

B840dn PS プリンタドライバの動作環境

Mac OS 9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2、Mac OS X Classic 環境 日本語版が動作する Macintosh で EtherTalk 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

- B820dn は、Mac OS 9 環境ではお使いになれません。
- 日本語以外の OS には対応していません。
- MacOS8.6 以前のシステムには対応していません。
- 同一機種のプリンタを複数台接続すると、セレクタに「B840」、「B840-1」、「B840-2」と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源を ON する順序によって変わります。
- プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタのメモリ使用サイズの設定が小さい場合、書類によってはバックグラウンドプリントができない場合もあります。このような場合は、プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタの使用サイズを大きくしてください。
- MacOS 日本語版のマルチユーザ機能には対応していません。

1 プリンタの電源を ON(|)にします。

印刷できる状態になると、操作パネルに「オンライン」と表示します。

オンライン

2 [ETHERTALK] を設定します。

❶ ボタンまたは ボタンを数回押し、[ネットワークメニュー] を表示します。

❷ 「設定」ボタンを押します。

❸ ボタンを数回押し、[ETHERTALK] を表示し、「設定」ボタンを押します。

❹ [ムコウ] が点滅するので、ボタンを押し、[ユウコウ] を表示します。

ETHERTALK
ユウコウ

❺ 「設定」ボタンを押します。[ユウコウ] の右に [*] がついたことを確認します。

❻ 「オンライン」ボタンを押し、[オンライン] を表示します。

3 ［スリープ　キノウ］を設定します。

❶ ボタンまたは ボタンを数回押し、［メンテナンスメニュー］を表示します。

メンテナンス メニュー

❷ 「設定」ボタンを押します。

メニュー リセット
ジッコウ

❸ ボタンを数回押し、［スリープ　キノウ］を表示し、 「設定」ボタンを押します。

スリープ　キノウ
ユウコウ　＊

❹ ［ユウコウ］が点滅するので、 ボタンを押し、［ムコウ］を表示します。

スリープ　キノウ
ムコウ

❺ 「設定」ボタンを押します。［ムコウ］の右に［＊］がついたことを確認します。

スリープ　キノウ
ムコウ　＊

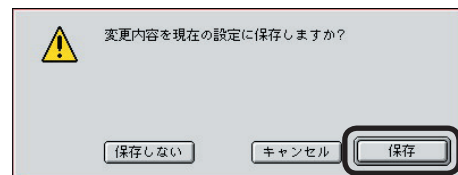
❻ 「オンライン」ボタンを押し、［オンライン］を表示します。

4 コンピュータを設定します。

❶ コンピュータを起動します。

❷ ［アップルメニュー］-［コントロールパネル］-［AppleTalk］を選択します。

❸ ［Ethernet］を選択し、［AppleTalk］を閉じます。

❹ 「設定の保存」画面が表示されたら、［保存］をクリックします。

5 プリンタドライバをインストールします。

注 システムにインストールされている機能拡張ファイルの種類によっては、コンピュータがハングアップするなど正常にインストールできないことがあります。この場合は、次の設定を行った後に、プリンタドライバをインストールしてください。

(1) ［アップルメニュー］-［コントロールパネル］-［機能拡張マネージャ］を選択します。
(2) ［セット］を［Mac OS x.x.x 基本］（x.x.x は Mac OS のバージョン）設定にします。
(3) コンピュータを再起動します。
(4) 下記手順に従い、プリンタドライバをインストールします。
(5) プリンタドライバのインストール後、［機能拡張マネージャ］の［セット］を元の設定に戻して、コンピュータを再起動します。機能拡張マネージャの元の設定が分からない場合は、［省略時セット］を選択してください。

❶ ウィルスセキュリティ対策ソフトウェアを OFF にします。

❷ 「ソフトウェア CD-ROM」をコンピュータにセットします。

❸ ［Driver］フォルダを開きます。

❹ ［Installer for MacOS］をダブルクリックします。

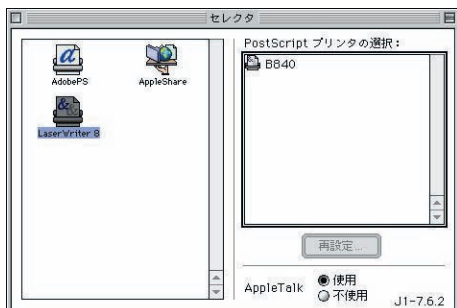
6 使用するプリンタを選択します。

❶［アップルメニュー］の［セレクタ］を選択します。

❷［LaserWriter8］をクリックし、［PostScript プリンタの選択］で［B840］を選択します。

- ［PostScript プリンタの選択］で［B840］が表示されない場合には、コンピュータとプリンタが正しく接続されていない可能性があります。ケーブルのコネクタが正しく差し込まれているか、ケーブルが傷ついていないか確認してください。
- ［セレクタ］に［LaserWriter8］が表示されない場合は、Mac OS のシステム CD-ROM から LaserWriter8 プリンタドライバをインストールしてください。インストール方法は、「LaserWriter8 プリンタドライバをインストールします」（65 ページ）をご覧ください。

❸［作成］をクリックします。

プリンタ名の横にアイコンが表示されます。

❹［セレクタ］を閉じます。

デスクトップ上にデスクトップ・プリンタ・アイコンが表示されます。

7 プリントプラグインを設定します。

❶［ファイル］メニューの［デスクトップのプリント ...］を選択します。

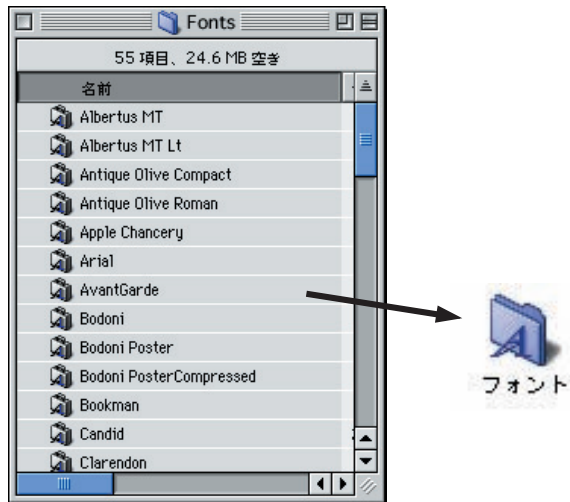
❷［プリンタ :］が［B840］であることを確認し、ポップアップメニュー［一般設定］をクリックし、［プラグイン初期設定］を選択します。

❸［プリントタイム・フィルタ］の左に表示されている［▷］印をクリックして［プリントタイム・フィルタ］を開き、［ジョブアカウント］にチェックをつけます。

❹［設定の保存］をクリックします。

❺ 確認メッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。

❻［キャンセル］をクリックし、［印刷ダイアログ］を閉じます。

8 欧文スクリーンフォントをインストールします。

❶「ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷［Fonts］フォルダを開きます。

❸ 使用したいフォントを［システムフォルダ］-［フォント］フォルダにコピーします。

❹ コンピュータを再起動します。

- ［Chicago］、［Geneva］、［Monaco］、［NewYork］は添付されていません。MacOS 添付のフォントをご使用ください。
- コンピュータのシステムに負荷がかかりますので、使用する欧文スクリーンフォントのみをインストールしてください。
- すでにシステムに同名のスクリーンフォントがインストールされている場合は、新たにインストールしなおす必要はありません。
- 和文スクリーンフォントは MacOS 添付の平成明朝、平成角ゴシックをご使用ください。フォントの置き換え機能により、文書のレイアウトはそのままにプリンタフォントに置き換えて高速に印刷されます。

9 LaserWriter8 プリンタドライバをインストールします。

Mac OS 9.x.x 付属の LaserWriter8 プリンタドライバをインストールします。

メモ ［セレクタ］に［LaserWriter8］がすでに存在している場合は、インストール不要です。

以下の説明は、Mac OS 9.2.1 を例にしています。

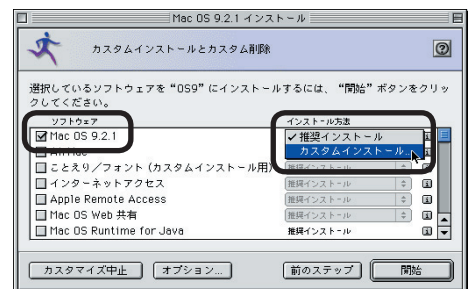
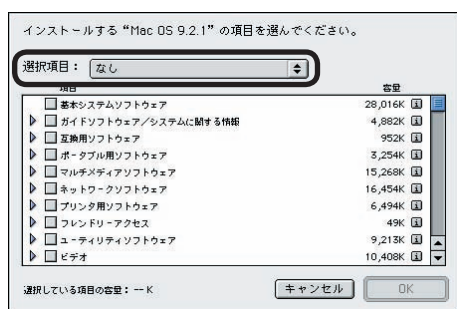
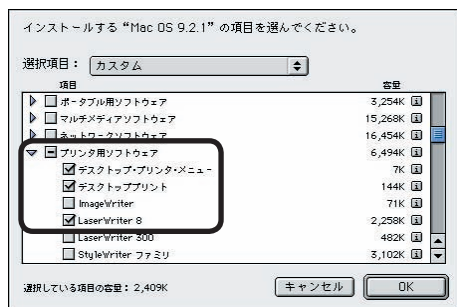
❶「MacOS9.x.x システム CD-ROM」をセットします。

❷［MacOS インストーラ］をダブルクリックします。

❸「ようこそ MacOS9.x.x へ」画面で［続ける］をクリックします。

❹［インストール先ディスク］を選択し、［選択］をクリックします。

❺［追加 / 削除］をクリックします。

❻［ソフトウェア］で［MacOS9.x.x］にチェックをつけ、［インストール方法］で［カスタムインストール］を選択します。

❼［選択項目］で［なし］を選択します。

❽［プリンタ用ソフトウェア］の［▷］印をクリックし、［デスクトップ・プリンタ・メニュー］、［デスクトッププリント］、［LaserWriter8］にチェックをつけ、［OK］をクリックします。

❾［開始］をクリックします。

❿［続ける］をクリックします。プリンタドライバのインストールが開始されます。

⓫［再起動］をクリックします。

USB 接続で Mac OS 9 にセットアップします (B840dn をお使いのかた)

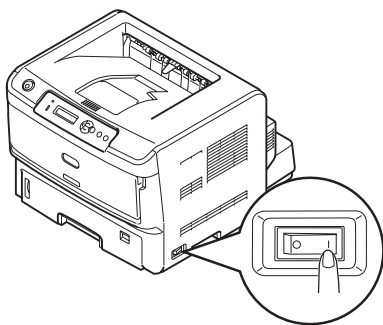
プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

B840dn PS プリンタドライバの動作環境

MacOS9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2、Mac OS X Classic 環境日本語版が動作する Macintosh で USB インタフェースを搭載している機種

- B820n は、Mac OS 9 環境ではお使いになれません。
- USB 拡張ボードには対応していません。
- Mac OS 8.6 以前には対応していません。
- 日本語以外の OS には対応していません。
- 印刷中に USB ケーブルを抜き差ししないでください。
- USB ケーブルを短時間で抜き差ししないでください。抜き差しする間隔は 5 秒間以上あけてください。
- 他の全ての USB 機器との同時接続を保証するものではありません。
- 同一機種のプリンタを複数台接続すると、セレクタに「B840」、「B840 1」、「B840 2」と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源を ON する順序によって変わります。
- USB ハブをご使用になる場合は、コンピュータと直接接続された USB ハブに接続してください。
- プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタのメモリ使用サイズの設定が小さい場合、書類によってはバックグラウンドプリントができない場合があります。このような場合は、プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタの使用サイズを大きくしてください。
- MacOS 日本語版のマルチユーザ機能には対応していません。

メモ USB インタフェースケーブルは、USB2.0 仕様で長さ 5m 以内 (2m 以下を推奨) のものをお使いください。

1 プリンタの電源を ON(|)にします。

印刷できる状態になると、操作パネルに「オンライン」と表示します。

オンライン

2 コンピュータを起動します。

3 プリンタドライバをインストールします。

メモ システムにインストールされている機能拡張ファイルの種類によっては、コンピュータがハングアップするなど正常にインストールできないことがあります。この場合は、次の設定を行った後に、プリンタドライバをインストールしてください。

(1) [アップルメニュー] - [コントロールパネル] - [機能拡張マネージャ] を選択します。
(2) [セット] を [Mac OS x.x.x 基本] (x.x.x は Mac OS のバージョン) 設定にします。
(3) コンピュータを再起動します。
(4) 下記手順に従い、プリンタドライバをインストールします。
(5) プリンタドライバのインストール後、[機能拡張マネージャ] の [セット] を元の設定に戻して、コンピュータを再起動します。機能拡張マネージャの元の設定が分からない場合は、[省略時セット] を選択してください。

❶ ウィルスセキュリティ対策ソフトウェアを OFF にします。

❷ 「ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸ セットアップするプリンタドライバの [Driver] フォルダを開きます。

❹ [Installer for MacOS]をダブルクリックします。

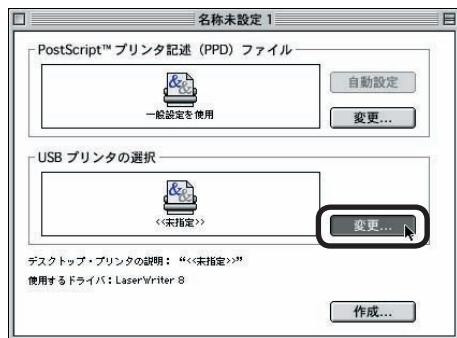
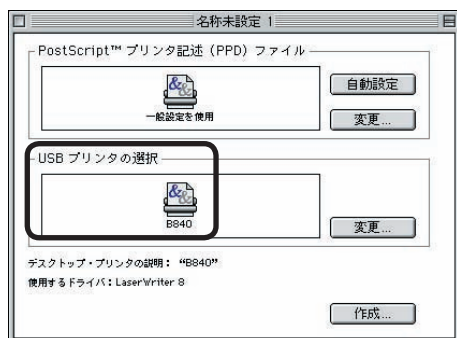
4 使用するプリンタを選択します。

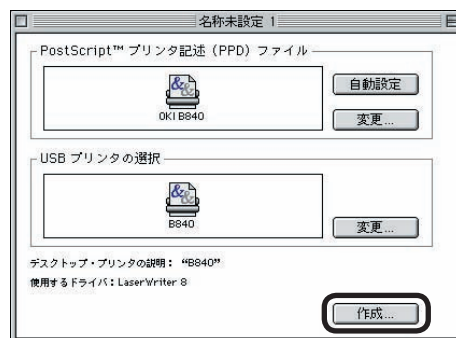
❶ [Apple エクストラ] - [Apple LaserWriter ソフトウェア] フォルダ (Mac OS 9.1 以降では、[Applications(MacOS9)] - [ユーティリティ] フォルダ) 内の [デスクトップ・プリンタ Utility] をダブルクリックします。

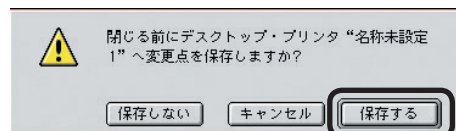
❷ [プリンタ] で [LaserWriter8] を、[デスクトップに作成] で [プリンタ (USB)] を選択し、[OK] をクリックします。

1章 セットアップします

注 ［プリンタ］に［LaserWriter8］が表示されない場合は、Mac OS のシステム CD-ROM から LaserWriter8 プリンタドライバをインストールしてください。インストール方法は、「LaserWriter8 プリンタドライバをインストールします」（65 ページ）をご覧ください。

❸［USB プリンタの選択］の［変更］をクリックします。

❹［USB プリンタの選択］で［B840］を選択し、［OK］をクリックします。

メモ ［USB プリンタの選択］で［B840］が表示されない場合には、コンピュータとプリンタが正しく接続されていない可能性があります。ケーブルのコネクタが正しく差し込まれているか、ケーブルが傷ついていないか、確認してください。

❺［PostScript プリンタ記述（PPD）ファイル］で［自動設定］をクリックします。

❻［作成］をクリックします。

❼［保存する］をクリックします。

❽［デスクトップ・プリンタの保存名］を入力し、［保存］をクリックします。

❾ デスクトップ・プリンタ Utility を終了します。

デスクトップ上にデスクトップ・プリンタ・アイコンが表示されます。

メモ USB インタフェースで接続する場合は、「セレクタ」画面で「LaserWriter8」を選択しても、画面の右側にプリンタ名は表示されません。プリンタを選択するときはデスクトップ上に作成されたプリンタアイコンを選択して、「Finder」の［プリンタ］メニューで［省略時プリンタに指定］を選択して使用します。

5 プリントプラグインを設定します。

❶［ファイル］メニューの［デスクトップのプリント ...］を選択します。

❷［プリンタ:］が［B840］であることを確認し、ポップアップメニュー［一般設定］をクリックし、［プラグイン初期設定］を選択します。

❸［プリントタイム・フィルタ］の左に表示されている［▷］印をクリックして［プリントタイム・フィルタ］を開き、［ジョブアカウント］にチェックをつけます。

❹［設定の保存］をクリックします。

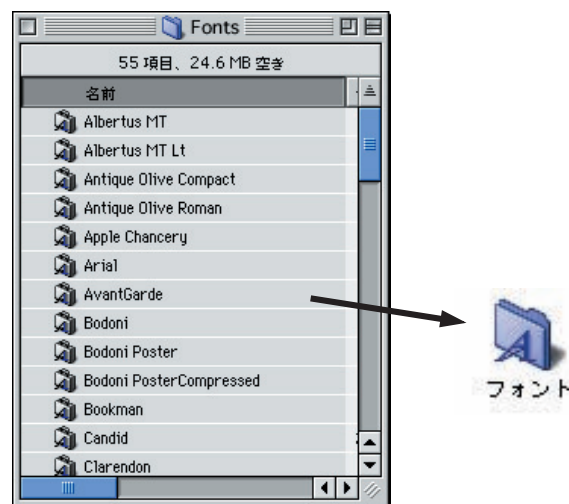
❺ 確認メッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。

❻［キャンセル］をクリックし、［印刷ダイアログ］を閉じます。

6 欧文スクリーンフォントをインストールします。

❶「ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷［Fonts］フォルダを開きます。

❸ 使用したいフォントを［システムフォルダ］-［フォント］フォルダにコピーします。

❹ コンピュータを再起動します。

- ［Chicago］、［Geneva］、［Monaco］、［NewYork］は添付されていません。Mac OS 添付のフォントをご使用ください。
- コンピュータのシステムに負荷がかかりますので、使用する欧文スクリーンフォントのみをインストールしてください。
- すでにシステムに同名のスクリーンフォントがインストールされている場合は、新たにインストールしなおす必要はありません。
- 和文スクリーンフォントは Mac OS 添付の平成明朝、平成角ゴシックをご使用ください。フォントの置き換え機能により、文書のレイアウトはそのままにプリンタフォントに置き換えて高速に印刷されます。

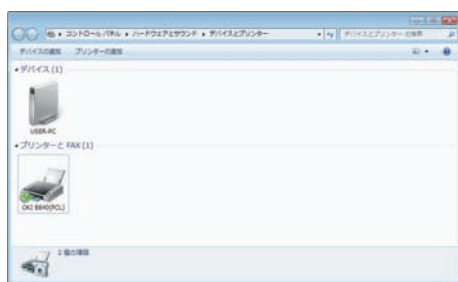
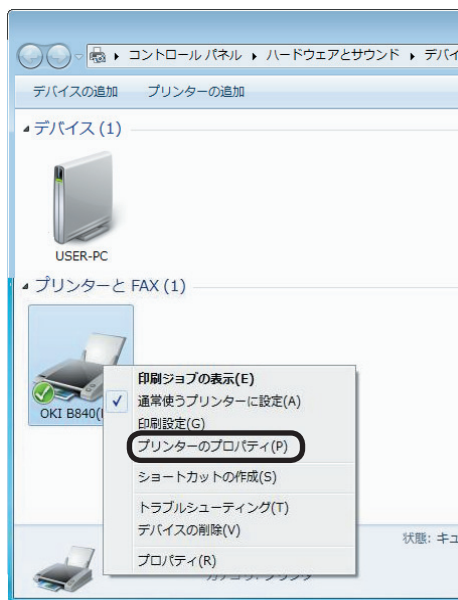
オプションの設定

メモ　プリンタドライバをインストールしていない場合は、「プリンタドライバをインストールします」（37 ページ）をご覧になり、インストールします。

Windows をお使いのかた

プリンタに SD メモリーカードやセカンドトレイユニットを取り付けたときは、以下の手順でプリンタドライバの設定を行います。

注　コンピュータの管理者の権限が必要です。

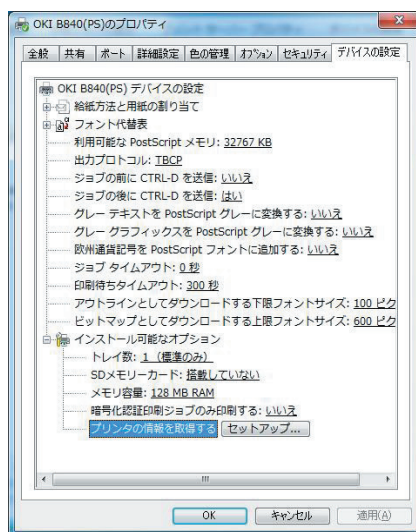
❶［スタート］-［デバイスとプリンター］を選択します。

❷ お使いのプリンタのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プリンターのプロパティ］を選択します。

❸ プリンタドライバの設定を行います。

■ PS プリンタドライバ

〈ネットワーク接続のとき〉

［デバイスの設定］タブの［インストール可能なオプション］で［プリンタの情報を取得する］をクリックし［セットアップ］または［プリンタの情報を取得する］をクリックします。

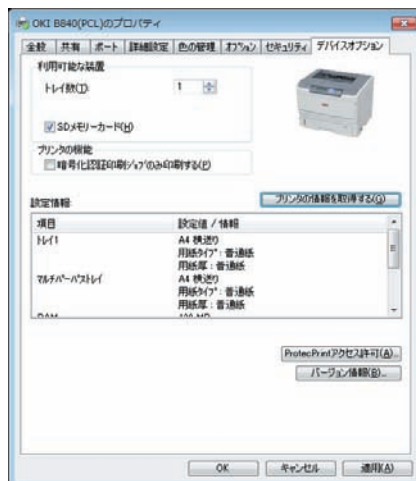
〈USB 接続のとき〉

手動で追加したオプションを設定します。［OK］をクリックします。

■ PCL プリンタドライバ

〈ネットワーク接続のとき〉

［デバイスオプション］タブで［プリンタの情報を取得する］を選択します。

〈USB 接続のとき〉

手動で追加したオプションを設定します。［OK］をクリックします。

Macintosh をお使いのかた

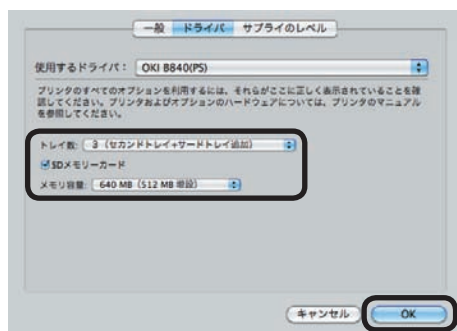
Mac OS X をお使いのかた

「IP プリント」や「Bonjour(Rendezvous)」で接続した場合や、プリンタドライバをインストールした後にオプション（セカンド / サードトレイ、増設メモリ、SD メモリーカード）を追加した場合は､以下の手順でオプションの設定を行います。

Mac OS X 10.5 以降をお使いのかた

❶ ［アップルメニュー］-［システム環境設定］を選択します。

❷ ［プリントとファクス］をクリックします。プリンタを選択し、［オプションとサプライ］をクリックし、［ドライバ］タブを選択します。

❸ 追加したオプションを選択し、［OK］をクリックします。

Mac OS X 10.3.9 〜 10.4.11 をお使いのかた

❶ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］-［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。

❷ プリンタを選択し､［情報を見る］をクリックし［プリンタ情報］を開きます。

❸ ［インストール可能なオプション］を選択します。

❹ 追加したオプションを選択し、［OK］をクリックします。

Mac OS 9 をお使いのかた

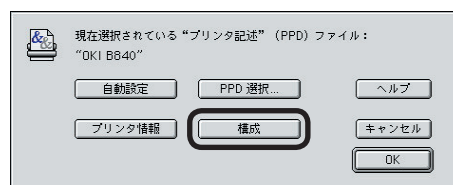
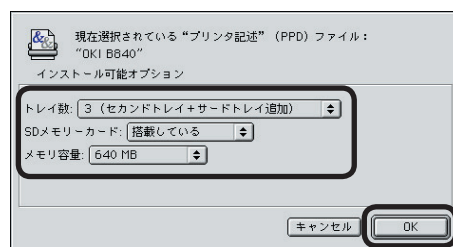
プリンタドライバをインストールした後にオプション（セカンド / サードトレイ、増設メモリ､SD メモリーカード）を追加した場合は、以下の手順でオプションの設定を行います。

■ ネットワーク接続の場合

❶ ［セレクタ］でプリンタを選択し､［再設定］をクリックします。

❷ ［構成］をクリックします。

❸ 追加したオプションを選択し、［OK］をクリックします。

❹ ［セレクタ］を閉じます。

■ USB 接続の場合

❶ デスクトップ上のプリンタアイコンをゴミ箱へドラッグし、空にします。

❷ デスクトップ・プリンタ Utility を使用して、デスクトップ・プリンタを再度作成します。デスクトップ・プリンタを作成し直すと、設定も更新されます。

2 章　基本操作

操作パネル

番号	名　称	説　明	番号	名　称	説　明
❶	表示部	プリンタの状態や、障害が発生したときの内容を表示します。	❺	メニュー選択ボタン	メニューモードに入ります。 メニューモード中は、メニューの表示内容を先に進めたり戻したりします。2秒以上押すと早送りまたは早戻しします。
❷	「オンライン」ランプ(緑)	点灯：データを受信できる状態です。(オンライン) 点滅：受信したデータを処理しています。 ゆっくり点滅： スリープモード中です。 消灯：データを受信できない状態です。(オフライン)	❻	「設定」ボタン	オンライン中またはオフライン中はメニューモードに入ります。 メニューモード中は、選択した値を確定します。
❸	「点検」ランプ(赤)	点灯：ワーニングが発生していますが、印刷は可能です。 点滅：エラーが発生したので印刷ができません。 消灯：正常な状態です。	❼	「戻る」ボタン	メニューモードのカテゴリ表示中に押すとオンラインになります。メニューモード中は前の表示に戻ります。
❹	「オンライン」ボタン	オンラインとオフラインを切り替えます。メニューモード中に押すと、メニューモードを終了し、オンラインになります。 「ヨウシガ　チガイマス」、「サイズガ　チガイマス」を表示中に押すと、現在セットされている用紙に強制的に印刷します。 スリープモード中に押すと、スリープモードから復帰します。	❽	「キャンセル」ボタン	印刷または受信中のデータを削除します。「サイズガ　チガイマス」、「ヨウシガ　アリマセン」、「トレイｎガ　アイテイマス」、「トレイｎガ　アリマセン」を表示中に押すとデータを削除します。

用紙のセット

用紙のセットの手順

使用できる用紙か確認する（76 ページ）

⇩

用紙をセットするトレイを確認する（79 ページ）

⇩

操作パネルで用紙サイズを設定する（81 ページ）

⇩

操作パネルでメディアウェイトを設定する（82 ページ）

⇩

操作パネルでメディアタイプを設定する（82 ページ）

トレイ 1/ トレイ 2/ トレイ 3 ⇙

用紙をセットする（83 ページ）

⇩

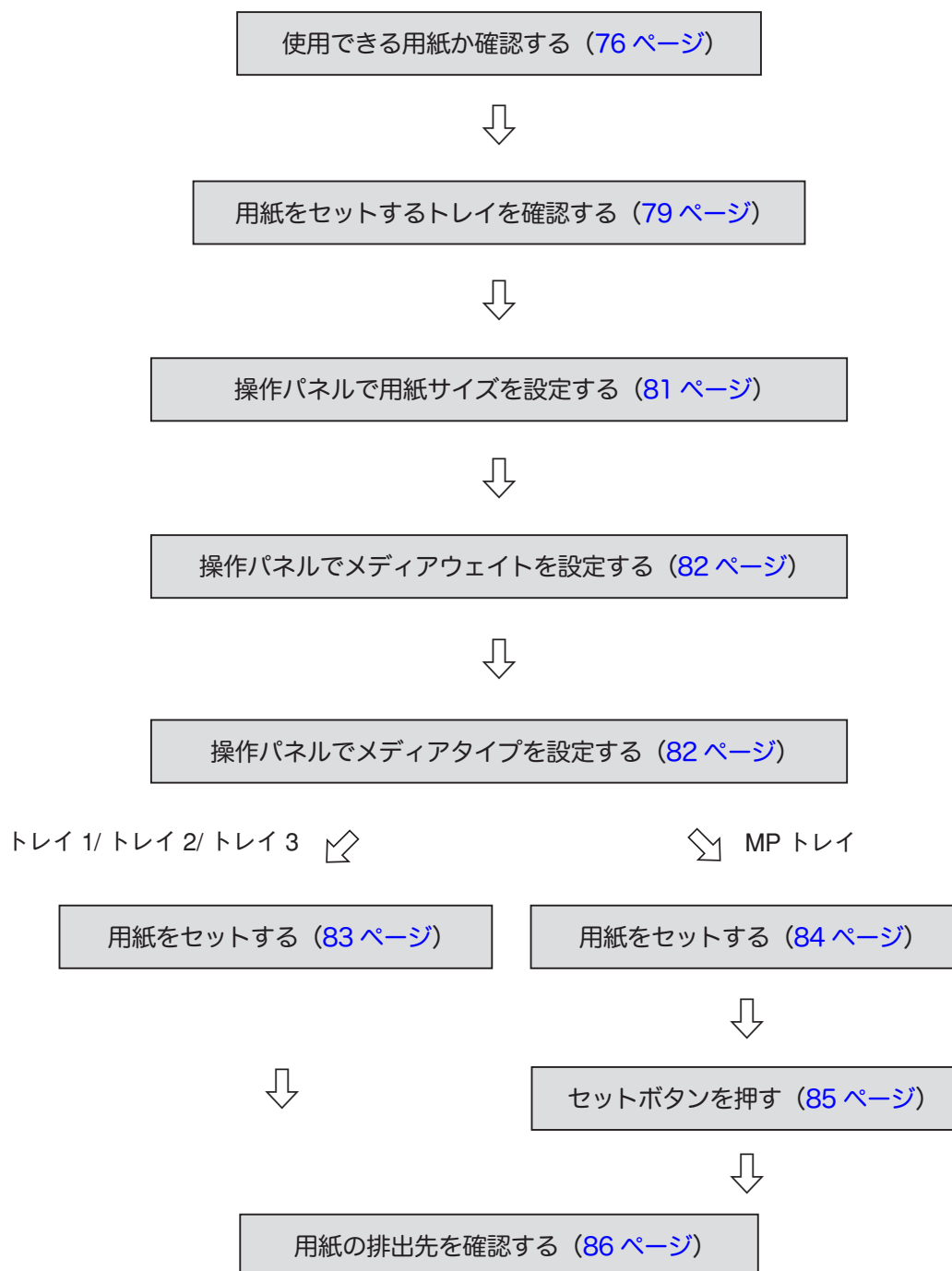
⇘ MP トレイ

用紙をセットする（84 ページ）

⇩

セットボタンを押す（85 ページ）

⇩

用紙の排出先を確認する（86 ページ）

使用できる用紙

高品質な印刷を行うためには、材質、厚さ、表面の仕上げなどの条件を満足する用紙を使用する必要があります。本機の性能を発揮するために、弊社推奨紙をご使用ください。その他の用紙では、満足する印刷品質が得られない場合があります。弊社推奨紙以外で印刷される場合には、印刷品質や用紙の走行性など、事前に十分テストを行い、支障がないことを確認してから使用してください。

用紙の種類、サイズ、厚さについて

注 用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法や排出方法に制限があったり、操作パネルやプリンタドライバで設定する内容が異なります。詳しくは「給紙方法を決めます」（79 ページ）から「印刷します」（83 ページ）をご覧ください。

種　類	サイズ　単位：mm（インチ）		厚　さ
普通紙 *[1]	A3	297 × 420	坪量 60 ～ 200g/m^2（連量 52 ～ 172kg） 両面印刷の場合、坪量 60 ～ 105g/m^2（連量 52 ～ 90kg） *[1]： 両面印刷ユニットを搭載している場合、以下の用紙サイズでは、自動両面印刷できます。 A5、B5、A4、B4、A3、カスタムサイズ (用紙幅：148.5 ～ 297mm, 用紙長：182 ～ 420mm) *[2]： トレイ 1、トレイ 2、トレイ 3 は、幅 148 ～ 297mm、長さ 182 ～ 432mm です。 *[3]： マルチパーパストレイは、幅 76 ～ 297mm、長さ 148 ～ 432mm です。
	A4	210 × 297	
	A5	148 × 210	
	A6	105 × 148	
	B4	257 × 364	
	B5	182 × 257	
	B6	128 × 182	
	リーガル (14 インチ)	215.9 × 355.6(8.5 × 14)	
	リーガル (13.5 インチ)	215.9 × 342.9(8.5 × 13.5)	
	リーガル (13 インチ)	215.9 × 330.2(8.5 × 13)	
	タブロイド *[4]	279 × 432	
	レター	215.9 × 279.4(8.5 × 11)	
	エグゼクティブ	184.15 × 266.7(7.25 × 10.5)	
	ステートメント	139.7 × 215.9	
	8K 260 × 368mm	260 × 368	
	8K 270 × 390mm	270 × 390	
	8K 273 × 394mm	273 × 394	
	16K 184 × 260mm	184 × 260	
	16K 195 × 270mm	195 × 270	
	16K 197 × 273mm	197 × 273	
	カスタム *[2]*[3]	幅 76 ～ 297　長さ 148 ～ 432	
はがき *[4]	はがき	100 × 148	郵便はがき
	往復はがき	148 × 200	
封筒 *[4]	Com-9	98.4 × 225.4(3.875 × 8.875)	24lb の紙を使用したもので、フラップ部がきちんと折れているもの
	Com-10	104.78 × 241.3(4.125 × 9.5)	
	Monarch	98.4 × 190.5(3.875 × 7.5)	
	DL	110 × 220(4.33 × 8.66)	
	C6	114 × 162	
	C5	162 × 229(6.4 × 9)	
	C4	114 × 162(4.49 × 6.38)	
	長形 3　封筒	120 × 235	85g/m^2 の紙を使用したもので、長形封筒はフラップ部が折れていないもの、洋形封筒はフラップ部がきちんと折れているもの
	長形 4　封筒	90 × 205	
	洋形 0　封筒	120 × 235	
	洋形 4　封筒	105 × 235	
	角形 2　封筒	240 × 332	
	角形 3　封筒	216 × 277	
	封筒フリー *[3]	幅 76 ～ 297　長さ 148 ～ 432	24lb の紙を使用したもので、フラップ部がきちんと折れているもの PS プリンタドライバでは、幅 215.9mm、長さ 297mm 固定になります。 *[3]： マルチパーパストレイは、幅 76 ～ 297mm、長さ 148 ～ 432mm です。
ラベル紙 *[4]	A4	210 × 297	0.1 ～ 0.15mm
	レター	215.9 × 279.4(8.5 × 11)	
OHP シート *[4]	A4	210 × 297	0.1 ～ 0.15mm
部分印刷用紙	–	–	坪量 60 ～ 200g/m^2（連量 52 ～ 172kg）
カラー用紙	–	–	坪量 60 ～ 200g/m^2（連量 52 ～ 172kg）

※　A4（縦送り）、レター（縦送り）、A5、A6、リーガル（14 インチ）、リーガル（13.5 インチ）、リーガル（13 インチ）、ステートメント、はがき、封筒および用紙幅を 230mm 以下に設定すると、印刷速度が遅くなる場合があります。

*[4]：自動両面印刷できません。

普通紙

次の条件に合った用紙を使用してください。

- 推奨紙：エクセレントホワイト A4/A3
  用紙厚の設定値
  プリンタドライバ ：[やや厚い紙]
  操作パネル ：[ヤヤアツイカミ]
  エクセレントホワイト A4(厚口)/A3(厚口)
  用紙厚の設定値
  プリンタドライバ ：[厚い紙]
  操作パネル ：[アツイカミ]
  エクセレントペーパー A3
  用紙厚の設定値
  プリンタドライバ ：[普通紙]
  操作パネル ：[フツウシ]
  Xerox P 紙　A4/A3
  用紙厚の設定値
  プリンタドライバ ：[普通紙]
  操作パネル ：[フツウシ]
- 推奨再生紙：
  再生 PPC 用紙 100 A4/A3（王子製紙製）
  用紙厚の設定値
  プリンタドライバ ：[普通紙]
  操作パネル ：[フツウシ]
- 用紙の坪量が 60 ～ 200g/m^2（連量 52 ～ 172kg）の用紙
- 電子写真プリンタ用紙（トナーを用いるプリンタで使用する用紙です）
- 電子写真コピー用紙（トナーを用いる一般の複写機などで使用する用紙です）
- 電子写真プリンタ再生紙（トナーを用いるプリンタで使用する再生紙です）
  再生紙では、一般の室温環境下（温度 17 ～ 25℃、湿度 40 ～ 60%の環境）以外で使用する場合には、印刷品質が低下したり、紙づまりなどの問題が発生することがあります。また、再生紙に印刷する場合は、必ず試し印刷をしてから使用してください。

以下の用紙は使用しないでください。

- 表面が平滑（すべすべ）すぎる用紙や、粗い（ザラ紙、繊維質）用紙、表と裏の粗さが大きく異なる用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙、紙粉が多い用紙
- 横目の用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 静電気で貼り付いている用紙
- 表面に、絹目加工（シボ)、浮き出し加工（エンボス)、コーティング加工をした用紙（コート紙）
- 表面に、のり・薬品などで特殊加工、耐熱性（230℃）の無い特殊加工をした用紙
- バインダー用の穴、ミシン目、切り込み、穴がある用紙
- 用紙カット面に、凹凸や、つぶれ、バリなどがある用紙
- 四角い形状でない用紙や、裁断角度が直角でない用紙
- シワ、反り、角の折れ曲がり、波打ち、折り目、破れなどがある用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープ、留め金などがついている用紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙などの特殊紙
- 熱転写プリンタ用紙、インクジェット用の用紙、湿式 PPC 用紙、複写紙、和紙など
- 種類の異なる用紙を継ぎ合わせて作った紙
- 用紙の厚さが上下左右で一定ではない用紙
- 包装紙ののりなど粘着物の付着した用紙

- 厚手の用紙は、用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- 熱転写プリンタ、インクジェットプリンタ等で一度印刷した用紙は使用しないでください。
- 用紙の包装紙に印刷面または表面が表示されている場合は、その面が印刷面となるようにセットしてください。表示が無い場合は開封面が印刷面となるようにセットしてください。
- 用紙は湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。

はがき

次の条件に合ったはがきを使用してください。

- 郵便はがき、および折っていない郵便往復はがき

以下のはがきは使用しないでください。

- インクジェット用はがき
- 2mm 以上反りがあるはがき
- 切手の貼ってあるはがき
- 写真加工してあるはがき

- 印刷後は反りが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- 必ずマルチパーパストレイから給紙してください。

封筒

次の条件に合った封筒を使用してください。

- クラフト紙、電子写真プリンタ用紙、または乾式 PPC 用紙で作られた封筒
- 長形封筒は坪量 85g/m^2 の紙でフラップ部が折れていない封筒
- 洋形封筒は坪量 85g/m^2 の紙でフラップ部がきちんと折れている封筒
- Com-9、Com-10、Monarch、C4、C5、C6、DL は、24lb の紙でフラップ部がきちんと折れている封筒

以下の封筒は使用しないでください。

- 厚すぎる封筒やプラスチックでできた封筒
- 内袋のある二重封筒
- とめ金、ボタン、窓のある封筒
- フラップ部に粘着剤、両面テープのついた封筒
- シワや反りのある封筒
- 切手の貼ってある封筒
- 表面に絹目加工（シボ）や浮き出し加工（エンボス）のある封筒
- 接着部に粘着剤がはみ出している封筒

- 印刷後は反りやシワが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- 封筒の貼り合わせ部分（厚さに段差のある部分）のまわり約 5mm は印刷品位が低下することがあります。
- 必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。
- 必ずマルチパーパストレイから給紙してください。
- 角形 2 号封筒は、手差しで印刷します。

ラベル紙

次の条件に合ったラベル紙を使用してください。

- 推奨紙：LBP-F7161 ～ F7168（コクヨ製）
  用紙厚の設定値
  プリンタドライバ　：[ラベル紙]
  操作パネル　　　　：[ラベルシ]
- 用紙サイズは A4 のみ
- 表面紙、粘着剤、台紙が熱で変質しない、電子写真プリンタ用または乾式 PPC 用のラベル紙
- プリンタの熱定着工程で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 用紙の走行で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 表面紙と台紙を合せた用紙の厚さが 0.1～0.15mm のラベル紙
- 表面紙が台紙全体をおおい、粘着剤がはみ出していないラベル紙

- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- 必ずマルチパーパストレイから給紙してください。

OHP シート

次の条件に合った OHP シートを使用してください。

- 用紙サイズは A4 のみ
- 電子写真プリンタ用または乾式 PPC 用に作られた OHP シート
- プリンタの熱定着工程で、融けたり、変質したり、反りが起きない OHP シート
- 用紙の厚さが 0.1 ～ 0.15mm の OHP シート

- PPC 用またはレーザープリンタ用 OHP シート以外は使用できません。
- 印刷後はうねりが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- 表面に滑りやすいコーティングをした OHP シートは滑って吸入できないことがあります。
- OHP シートは透明なプラスチックでできているため、印刷品質が低下することがあります。
- 必ずマルチパーパストレイから給紙してください。

部分印刷用紙

次の条件に合った部分印刷用紙を使用してください。

- 部分印刷に使用したインクが耐熱性で 230℃に耐えるもの

印刷枠を設ける場合、以下の印刷位置のバラツキを十分考慮に入れて設計してください。
書き出し位置精度：± 2mm、用紙の斜行：± 1mm/100mm、画像伸縮：± 1mm/100mm（坪量 64g/m^2（連量 55kg）の場合）

カラー用紙

次の条件に合ったカラー用紙を使用してください。

- 用紙を着色した顔料またはインクが耐熱性で 230℃に耐えるもの
- 用紙特性が白色紙と同じで、電子写真プリンタ用の用紙

用紙の保管方法

用紙の保管が悪いと、湿気を吸収したり、変色、反りが発生します。このような用紙で印刷すると印刷品質や紙送りなどに悪い影響を与えますので注意が必要です。また実際にお使いになるまで包装紙は開けないでください。

次のような場所に保管してください

- 暗く、湿気の少ない平らな書棚の中のような場所
- 平らな台の上
- 温度 20℃、湿度 50% RH の環境

次のような場所はさけてください

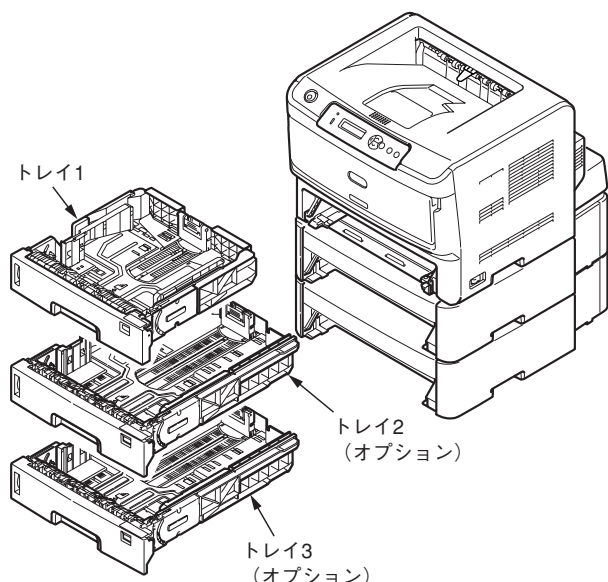
- 床の上に直接置く
- 直射日光が当たる場所
- 外壁の内側の近く
- 段差や曲がりのある場所
- 静電気が発生する場所
- 過度の温度上昇と、急激な温度変化のある場所
- 複写機、空調機、ヒーター、ダクトのそば

長期間放置した用紙を使用した場合、正常に印刷できないことがあります。

給紙方法を決めます

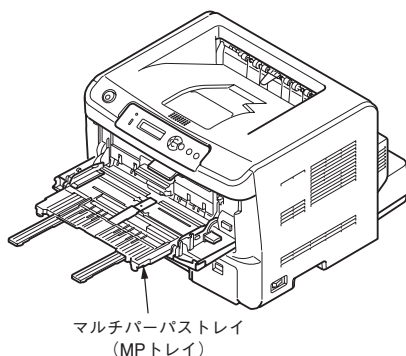
用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法が異なります。次の手順で全ての条件を満足する方法を確認してください。
用紙の仕様については、「使用できる用紙」（76 ページ）をご覧ください。

1 用紙の種類、厚さ、サイズから給紙方法を確認します。

トレイ 1、トレイ 2、トレイ 3 ※にセットできる用紙

用紙サイズ	A3、A4、A5、B4、B5、リーガル 14、リーガル 13.5、リーガル 13、レター、エグゼクティブ、8K(260×368mm)、8K(270×390mm)、8K(273×394mm)、16K(184×260㎜)、16K(195×270㎜)、16K(197×273㎜)、タブロイド、カスタム（幅 148～297㎜、長さ 182～432㎜）
用紙の種類	普通紙、レターヘッド、再生紙、厚紙、粗い紙、ボンド紙、特殊用紙
用紙の厚さ	60 ～ 176g/㎡ (連量 52 ～ 151㎏)
セットできる枚数	64g/㎡ (連量 55㎏) の用紙の場合、580 枚
注意すること	印刷面は下に向ける。*

* 用紙の包装紙に印刷面または表面が表示されている場合は、その面を下に向けてセットしてください。表示が無い場合は開封面を下に向けてセットしてください。

※ トレイ 2、トレイ 3（セカンド / サードトレイユニット）はオプションです。

マルチパーパストレイ（MP トレイ）にセットできる用紙

用紙サイズ	A3、A4、A5、A6、B4、B5、B6、リーガル 14、リーガル 13.5、リーガル 13、レター、エグゼクティブ、ステートメント、8K(260×368mm)、8K(270×390mm)、8K(273×394mm)、16K(184×260㎜)、16K(195×270㎜)、16K(197×273㎜)、タブロイド、はがき、往復はがき、封筒（COM-9、COM-10、MONARCH、DL、C6、C5、C4、長形 3、長形 4、洋形 0、洋形 4、角形 2、角形 3)、カスタム / 封筒フリー（幅 76 ～ 297㎜、長さ 148 ～ 432㎜）
用紙の種類	普通紙、再生紙、厚紙、粗い紙、はがき、封筒、ラベル紙、ボンド紙、特殊用紙
用紙の厚さ	60 ～ 200g/㎡ (連量 52 ～ 172㎏)
セットできる枚数	64g/㎡ (連量 55㎏) の用紙の場合、110 枚
注意すること	印刷面は上に向ける。*

* 用紙の包装紙に印刷面または表面が表示されている場合は、その面を上に向けてセットしてください。表示が無い場合は開封面を上に向けてセットしてください。

用紙を設定します

プリンタの用紙を設定します。

- 用紙厚（メディアウエイト）を適切な値に設定しないと印刷品質が低下したり、定着器ユニットを傷めるおそれがあります。
- 用紙の種類と厚さにより、設定が必要な項目や設定値が異なります。

1 用紙の種類と厚さから、用紙厚（メディアウエイト）の設定値を確認します。

種　類（メディアタイプ）	厚　さ	用紙厚（メディアウェイト）の設定値 *1	
		プリンタドライバ	操作パネル
普通紙 *3	坪量 60 ～ 64g/m² (52 ～ 55kg)	薄い紙 *2	ウスイカミ *2
	坪量 64 ～ 74g/m² (55 ～ 63kg)	普通紙	フツウシ
	坪量 75 ～ 87g/m² (64 ～ 74kg)	やや厚い紙	ヤヤアツイカミ
	坪量 88 ～ 105g/m²(75 ～ 90kg)	厚い紙	アツイカミ
	坪量 106 ～ 120g/m² (91 ～ 103kg)	より厚い紙	ヨリアツイカミ
	坪量 121 ～ 176g/m² (104 ～ 151kg)	ごく厚い紙 1	ゴクアツイカミ 1
	坪量 177 ～ 200g/m² (152 ～ 172kg)	ごく厚い紙 2*4	ゴクアツイカミ 2*4
はがき	—	より厚い紙	ヨリアツイカミ
封筒	—	より厚い紙	ヨリアツイカミ
ラベル紙	—	ラベル紙	—
OHP シート	—	OHP シート	—

*：用紙厚をごく厚い紙 1、ごく厚い紙 2 に設定した場合は印刷速度が遅くなります。

*1：用紙厚は操作パネルとプリンタドライバの[用紙厚]で設定することができます。プリンタドライバで設定した場合は、プリンタドライバ設定が優先されます。プリンタドライバの[用紙厚]で[プリンタ設定]が選択されている場合は、操作パネルの設定で印刷します。

*2：普通紙でシワがでるときに設定します。

*3：自動両面印刷できる用紙の厚さは坪量 60 ～ 105g/m²（52 ～ 90kg）です。

*4：マルチパーパストレイのみで設定可能です。

2 用紙サイズ、用紙厚（メディアウェイト）とメディアタイプを設定します。

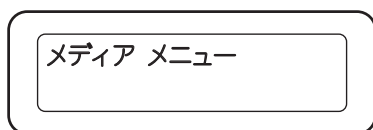
用紙サイズを設定します

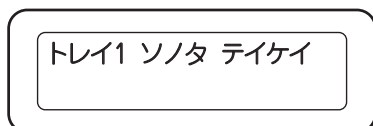
〈トレイ 1, トレイ 2, トレイ 3 の場合〉

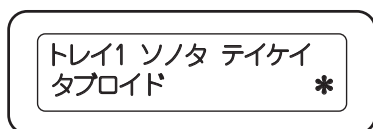
用紙カセットの用紙サイズダイヤルを回して用紙サイズをセットします。
用紙カセットの用紙サイズダイヤルにない定型サイズを使用するときは、用紙サイズダイヤルを「その他」に合わせ、プリンタの［メディア　メニュー］から、用紙をセットしたカセットの［トレイ n　ソノタ　テイケイ］より、用紙サイズを選択します。

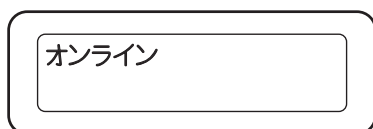
ここでは、トレイ 1 からタブロイド用紙に印刷するときの設定手順を説明します。

❶ ボタンまたは ボタンを数回押し、［メディア　メニュー］を表示し、「設定」ボタンを押します。

メディア メニュー

❷ ボタンまたは ボタンを数回押し、［トレイ 1　ソノタ　テイケイ］を表示し、「設定」ボタンを押します。

トレイ1 ソノタ テイケイ

❸ ボタンまたは ボタンを数回押し、［タブロイド］を表示し、「設定」ボタンを押します。

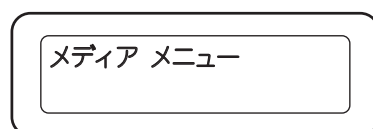
トレイ1 ソノタ テイケイ
タブロイド　*

❹ 「オンライン」ボタンを押し、「オンライン」を表示します。

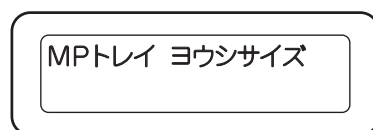
オンライン

〈マルチパーパストレイの場合〉

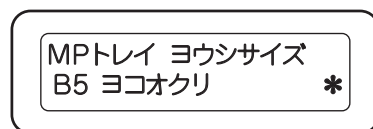
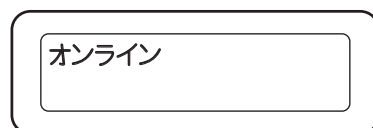
プリンタ出荷時にはマルチパーパストレイの用紙サイズが［A4　横送り］で設定されています。A4 以外の用紙で印刷する場合には、下記の手順に従ってユーザメニューの用紙サイズを変更する必要があります。

ここでは、マルチパーパストレイから横置きの B5 用紙に印刷するときの設定手順を説明します。

❶ ボタンまたは ボタンを数回押し、［メディア　メニュー］を表示し、「設定」ボタンを押します。

メディア メニュー

❷ ボタンまたは ボタンを数回押し、［MP トレイ　ヨウシサイズ］を表示し、「設定」ボタンを押します。

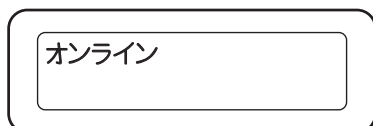
MPトレイ ヨウシサイズ

❸ ボタンまたは ボタンを数回押し、［B5　ヨコオクリ］を表示し、「設定」ボタンを押します。

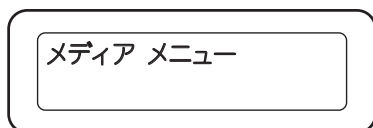
MPトレイ ヨウシサイズ
B5 ヨコオクリ　*

❹ 「オンライン」ボタンを押し、［オンライン］を表示します。

オンライン

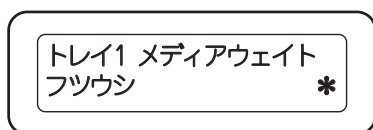
用紙厚（メディアウェイト）を設定します

ここでは、トレイ１で普通紙（連量 90kg 紙）に印刷するときの設定手順（[トレイ１　メディアウエイト] を [アツイカミ] に設定します）を説明します。

❶ 操作パネルに［オンライン］と表示していることを確認します。

```
オンライン
```

❷ ボタンまたは ボタンを数回押し、［メディア　メニュー］を表示させ、「設定」ボタンを押します。

```
メディア メニュー
```

❸ ボタンまたは ボタンを数回押し、［トレイ１　メディアウェイト］を表示し、「設定」ボタンを押します。

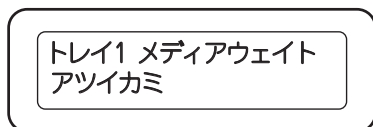
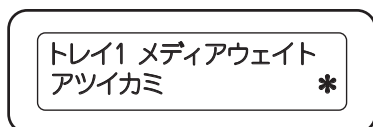
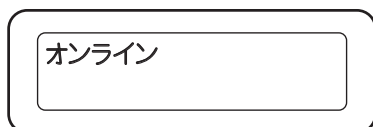
```
トレイ1 メディアウェイト
フツウシ              ＊
```

❹ 現在の設定値が点滅するので、ボタンまたは ボタンを押して設定したい値を選択し、「設定」ボタンを押します。

```
トレイ1 メディアウェイト
アツイカミ
```

設定値の右端に［＊］を付けます。

```
トレイ1 メディアウェイト
アツイカミ            ＊
```

❺ 「オンライン」ボタンを押し、［オンライン］にします。

```
オンライン
```

メモ

- 「トレイ１　メディアウエイト」の設定は、プリンタドライバの［用紙厚］でも設定することができます。プリンタドライバで設定した場合は、プリンタドライバの設定が優先されます。
- はがき、封筒は設定の必要はありません。
- メディアウエイトは、給紙するトレイごとに設定してください。

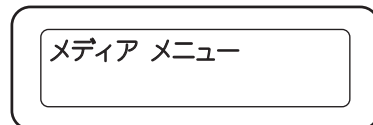
メディアタイプを設定します

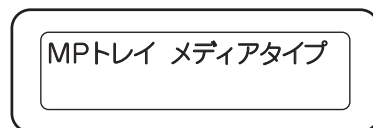
メモ

- プリンタドライバでメディアタイプを設定した場合は、操作パネルで以下の設定を行う必要はありません。
- メディアタイプの工場出荷時の設定は［フツウシ］です。普通紙に印刷する場合はそのまま使用してください。
- メディアタイプは、給紙するトレイごとに設定してください。
- ラベル紙は必ず設定してください。
- はがき、封筒は設定の必要はありません。

ここでは、マルチパーパストレイでラベル紙に印刷するときの設定手順（[MP トレイ　メディアタイプ] を［ラベルシ］に設定します）を説明します。

❶ ボタンまたは ボタンを数回押し、［メディアメニュー］を表示し、「設定」ボタンを押します。

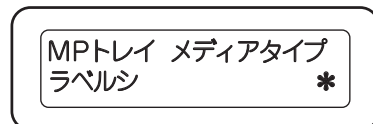
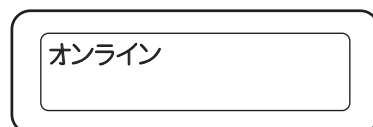
```
メディア メニュー
```

❷ ボタンまたは ボタンを数回押し、［MP トレイ　メディアタイプ］を表示し、「設定」ボタンを押します。

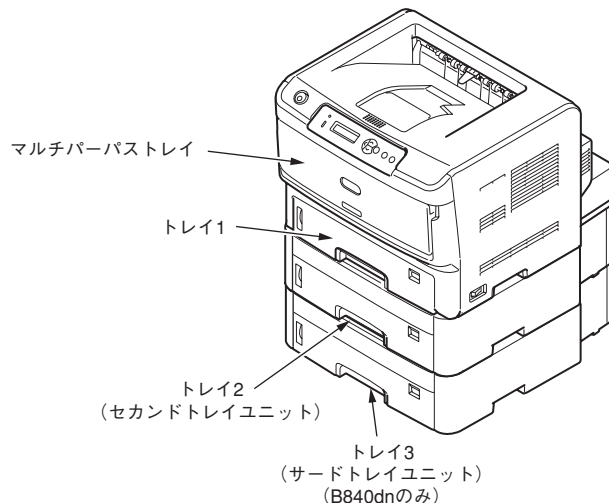
```
MPトレイ メディアタイプ
```

❸ ボタンまたは ボタンを数回押し、［ラベルシ］を表示し、「設定」ボタンを押します。

```
MPトレイ メディアタイプ
ラベルシ              ＊
```

❹ 「オンライン」ボタンを押し、［オンライン］にします。

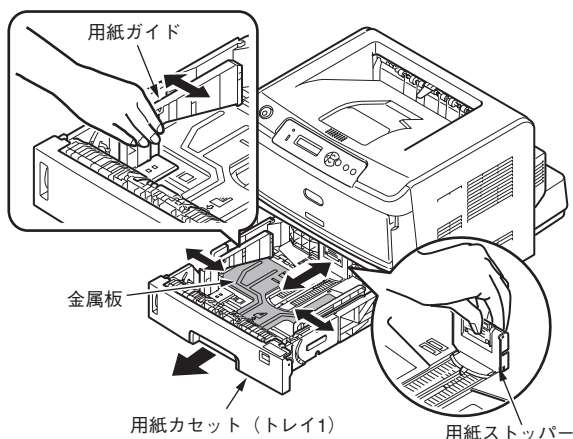
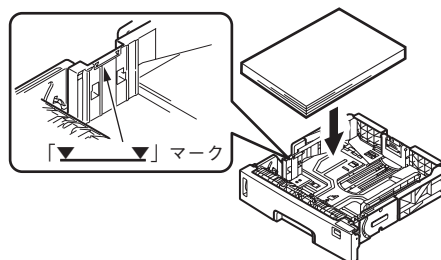
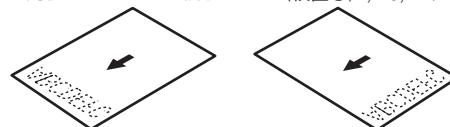
```
オンライン
```

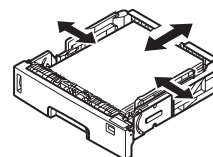
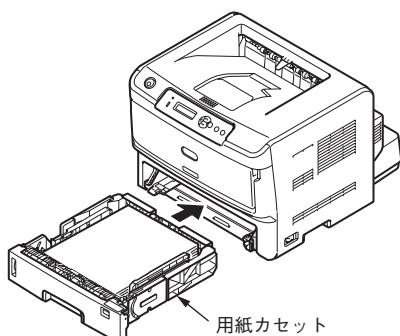
2章 基本操作

印刷します

給紙方法は、トレイ 1、トレイ 2（オプション）、トレイ 3（オプション）（B840dn のみ）、マルチパーパストレイの 4 通りあります。
普通紙は、どのトレイからも印刷できます。
はがき、封筒、ラベル紙、OHP シートはマルチパーパストレイから印刷します。
マルチパーパストレイで手差し印刷ができます。

1 用紙をセットします。

用紙カセット(トレイ1、トレイ2、トレイ3)の場合

❶ 用紙カセットを引き出し、用紙ガイドと用紙ストッパーを用紙サイズに合わせて固定します。

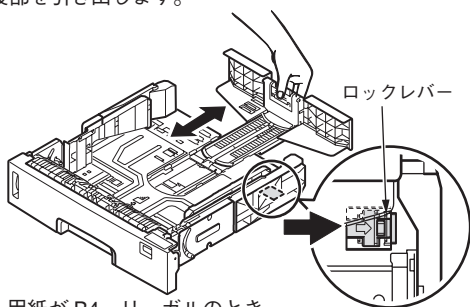
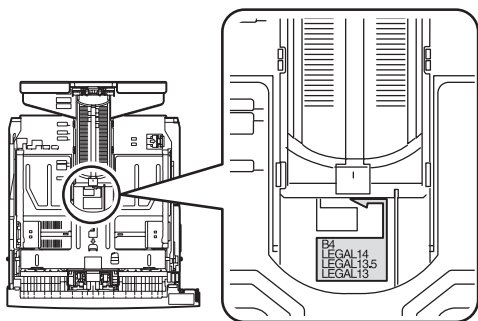
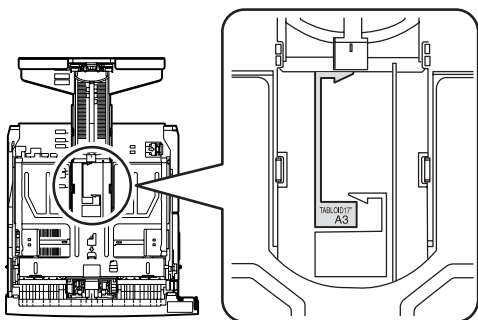
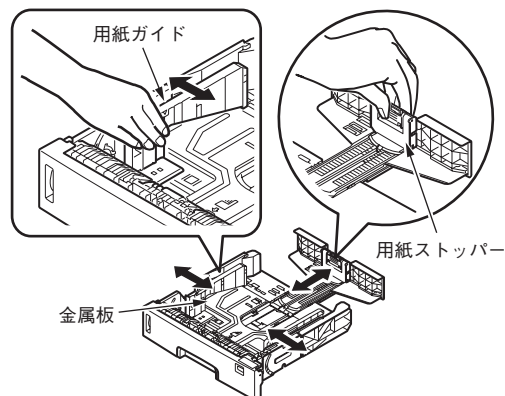
- 用紙カセットをプリンタから引き出すと、一定の位置で停止します。
- 用紙カセットをプリンタから取り外す場合、用紙カセットの手前を上へ持ち上げながら引き出してください。
- トレイ 1 の用紙セットは、A4 よりも大きい用紙を使用するとき、カセット後部を引き出します。(84 ページ)

❷ 用紙の上下左右をそろえて、印刷面を下に向けて、用紙カセットにセットします。

注 用紙の包装紙に印刷面または表面が表示されている場合は、その面を下に向けてセットしてください。表示が無い場合は開封面を下に向けてセットしてください。

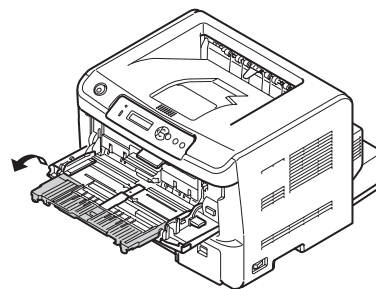
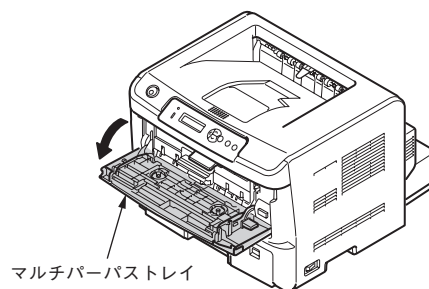
❸ 用紙をセットした後、用紙ガイドと用紙の位置が合っていることを確認します。

❹ 用紙サイズダイヤルをセットした用紙のサイズに合わせます。

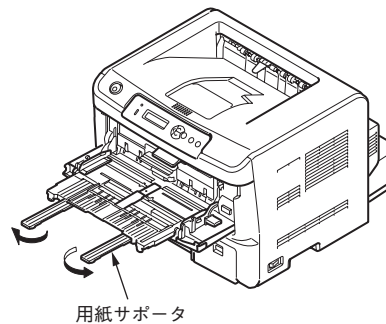
❺ 用紙カセットをプリンタに戻します。

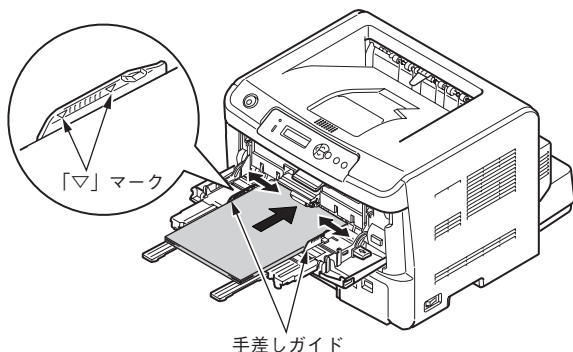
注 用紙の下の金属板が上がっている場合、カチッとロックするまで押し下げてからプリンタに挿入してください。金属板が上がったまま挿入すると故障の原因になります。

メモ トレイ 1 で A4 より大きい用紙を使用するとき

(1) ロックレバーを矢印の方向に動かし、用紙カセットの後部を引き出します。

• 用紙が B4、リーガルのとき

• 用紙が A3、タブロイドのとき

(2) 用紙ガイドと用紙ストッパーを用紙サイズに合わせ、確実に固定します。

用紙カセットの後部は、ロックレバーを動かして、用紙カセット後部を手前に押して収納します。

マルチパーパストレイの場合

❶ マルチパーパストレイを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

❸ 用紙を載せ、手差しガイドを用紙の幅に合わせます。

注 用紙が、手差しガイドに記されている「▽」マークを越えないようにしてください。

❹ セットボタンを押します。

メモ マルチパーパストレイで手差し印刷をすることもできます。
手差し印刷の場合は、コンピュータから印刷を実行した後にプリンタに用紙をセットし、1 枚ずつ確認してから「オンライン」ボタンを押して印刷します。

用紙のセット方向

はがき

往復はがき

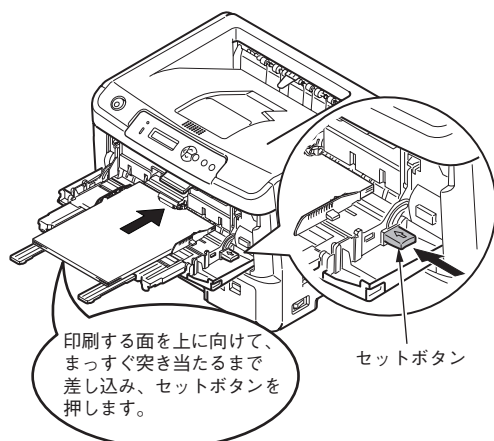
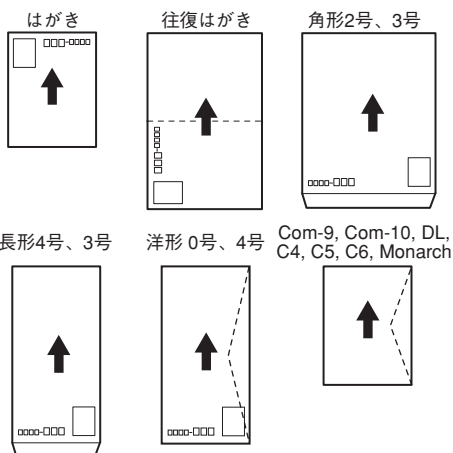
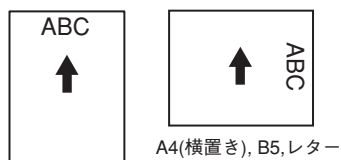
角形2号、3号

長形4号、3号

洋形 0号、4号

Com-9, Com-10, DL, C4, C5, C6, Monarch

用紙に上下がある場合

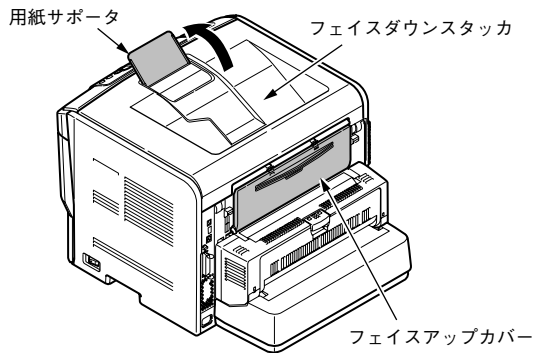
A4(横置き), B5,レター

- 適切な温度・湿度に保管した用紙を使用してください。湿度によりカールや波打ちが発生した用紙は使用しないでください。（用紙にシワが発生することがあります。）
- 用紙ガイドと用紙ストッパーは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押しつけないでください。
- 用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットしてください。坪量 64g/m^2（連量 55kg）紙で、トレイ 1、トレイ 2（オプション）とトレイ 3（オプション）では 580 枚、マルチパーパストレイでは 110 枚セットできます。
- サイズ、種類、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。
- 用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
- 用紙カセットを差し込むときはあまり勢いよく押さないでください。
- 印刷中の用紙カセットやトレイ 2（オプション）、トレイ 3（オプション）からの印刷時のトレイ 1、トレイ 2（オプション）の用紙カセットは引き出さないでください。
- 用紙カセットでは、はがき、封筒を使用できません。
- はがき、封筒の反りは給紙不良の原因になります。反りのないものを使用してください。反りは 2mm 以内に修正してください。
- 封筒は縦送りでセットしてください。
- 封筒の後端部ののり付け部が折れ曲がっているものは、給紙不良になることがあります。折れ曲がりを修正してから使用してください。
- マルチパーパストレイの上に印刷する用紙以外のものを置いたり、上から押したり、無理な力を加えたりしないでください。
- マルチパーパストレイを使用しないときは、折りたたんで収納してください。
- 用紙の包装紙に印刷面または表面が表示されている場合は、その面を上に向けてセットしてください。表示が無い場合は開封面を上に向けてセットしてください。

2 用紙の排出先をセットします。

用紙の排出先は、フェイスダウンスタッカ、フェイスアップスタッカの 2 ヶ所あります。普通紙、再生紙はどちらにも排出することがきます。はがき、往復はがき、封筒はフェイスアップスタッカに排出します。

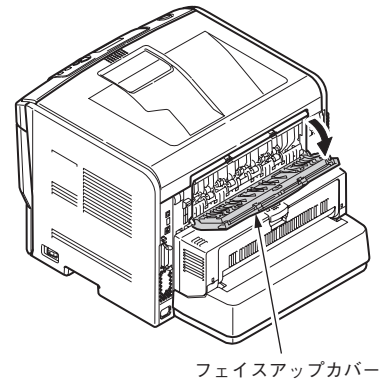
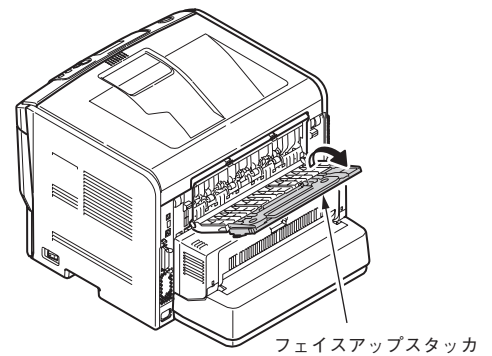
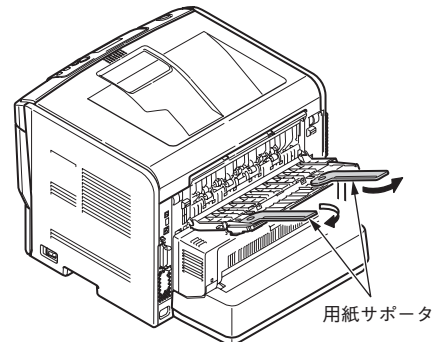
フェイスダウン（印刷面を裏にして排出）の場合

用紙はトップカバー上のフェイスダウンスタッカに排出され、印刷した順に重なります。
坪量 64g/m^2（連量 55kg）紙で約 270 枚をためることができます。

❶ プリンタ後面のフェイスアップカバーが閉じていることを確認します。

メモ　排出された用紙がトップカバーから滑り落ちないよう、用紙サポータを開きます。

フェイスアップ（印刷面を表にして排出）の場合

用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。
坪量 64g/m^2（連量 55kg）紙で約 110 枚ためることができます。

❶ プリンタ後面のフェイスアップカバーを開きます。

❷ フェイスアップスタッカを開きます。

❸ 用紙サポータを開きます。

- 印刷中にフェイスアップカバーを開かないでください。紙づまりの原因になります。
- フェイスアップスタッカを使用しないときは、折りたたんで収納してください。

3 印刷したいファイルを開きます。

プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

Windows では［ワードパッド］、Mac OS X では［テキストエディット］、Mac OS 9 では［SimpleText］を使い、トレイ 1 で B5 サイズの普通紙に印刷する場合を例にしています。

注
- プリンタドライバの［用紙厚］ではメディアウエイト、メディアタイプと同等の設定をすることができます。［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、プリンタの操作パネルで設定した値で印刷されますので、通常は設定する必要はありません。
  プリンタドライバで設定を変更する場合は、印刷するたびに設定する必要があります。
- アプリケーションにより、画面や手順が異なる場合があります。正しく印刷できない場合は、「いろいろな印刷について」の「プリンタドライバの初期設定を変更したい」（応用編）をご覧ください。
- Windows プリンタドライバの画面や説明は Windows XP Home Edition を例にしています。

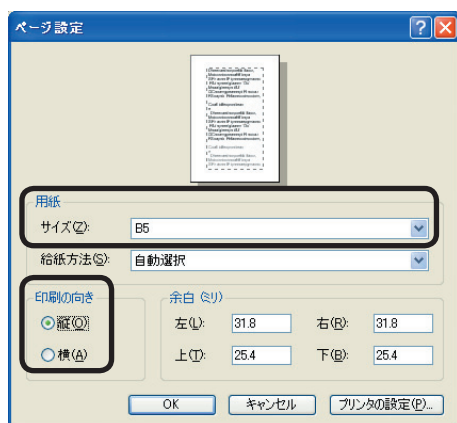
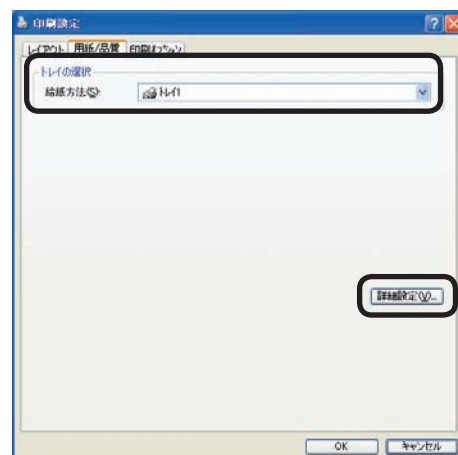
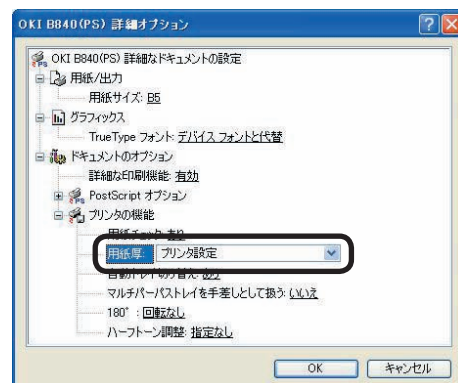
メモ ［給紙方法］で［自動選択トレイ］を選択すると、指定した用紙が入っているトレイを自動的に選択します。詳しくは、「トレイを自動的に選択したい」（応用編）をご覧ください。

Windows PS プリンタドライバをお使いの方（B840dn のみ）

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［B5］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

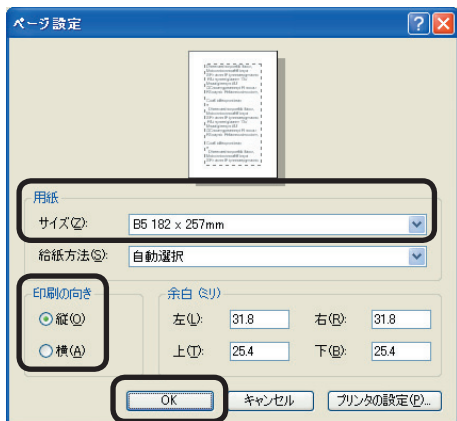
❹［詳細設定］をクリックします。
（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

❺［用紙／品質］タブの［給紙方法］で［トレイ 1］を選択します。

❻［詳細設定］をクリックし、［用紙厚］で［プリンタ設定］を選択し、［OK］をクリックします。

❼［OK］をクリックします。
（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

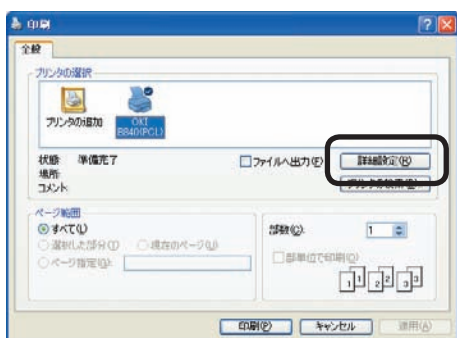
❽「印刷」画面で［印刷］をクリックし、印刷します。

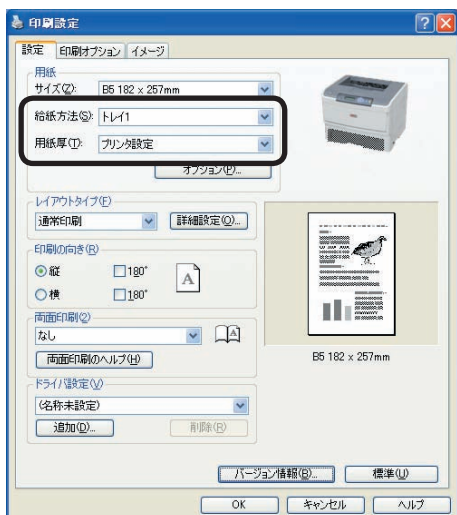
2章 基本操作

Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［B5］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

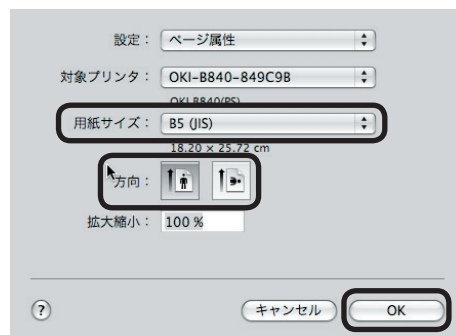
❹［詳細設定］をクリックします。
（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

❺［設定］タブの［給紙方法］で［トレイ 1（標準カセット）］を選択します。

❻［用紙厚］で［プリンタ設定］を選択します。

❼［OK］をクリックします。
（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

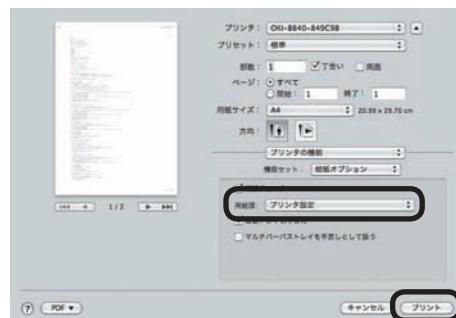
❽「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

Mac OS X PS プリンタドライバをお使いの方（B840dn のみ）

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［用紙サイズ］で［B5］、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙］パネルで［トレイ 1］を選択します。

❺［プリンタの機能］パネルの［給紙オプション］機能セットの［用紙厚］で［プリンタ設定］を選択します。

❻［プリント］をクリックし、印刷します。

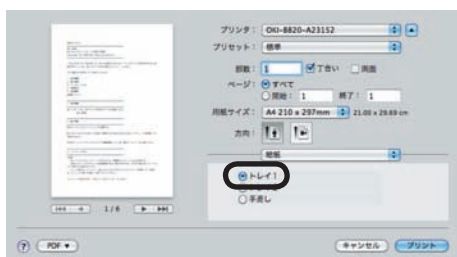
メモ　Mac OS X 10.5 以降で、［プリント］ダイアログに［プリンタオプション］が表示されない場合は、［プリンタ］ポップアップメニュー横にある［▼］ボタンをクリックしてください。

Mac OS X PCL プリンタドライバをお使いの方

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［用紙サイズ］で［B5］、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

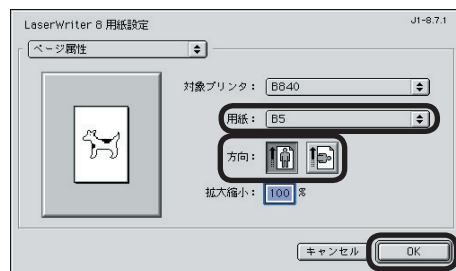
❹［給紙］パネルで［トレイ 1］を選択します。

❺［プリンタオプション］パネルの［用紙厚］で［普通紙］を選択します。

❻［プリント］をクリックし、印刷します。

メモ　Mac OS X 10.5 以降で、［プリント］ダイアログに［プリンタオプション］が表示されない場合は、［プリンタ］ポップアップメニュー横にある［▼］ボタンをクリックしてください。

Mac OS 9 PS プリンタドライバをお使いの方（B840dn のみ）

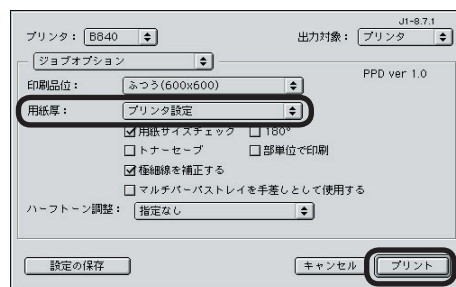
❶［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❷［用紙］で［B5］、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

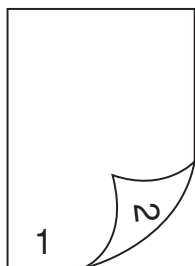
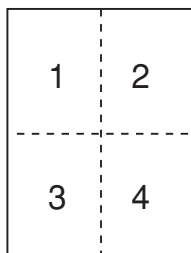
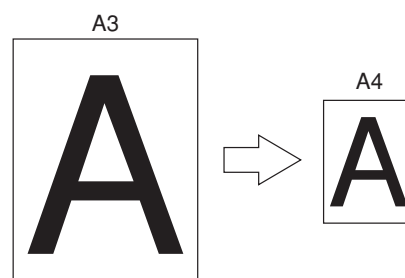
❹［給紙元］で［トレイ 1］を選択します。

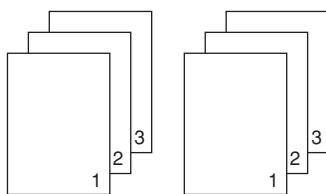
❺［ジョブオプション］パネルの［用紙厚］で［プリンタ設定］を選択します。

❻［プリント］をクリックし、印刷します。

2章　基本操作

おもな機能

以下のような便利な機能があります。詳しくは、応用編をご覧ください。

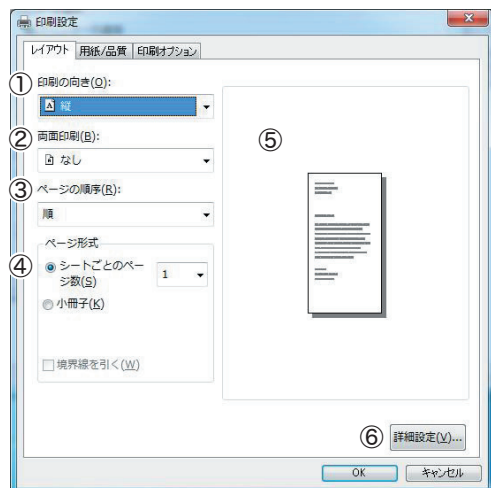
● 両面印刷

● マルチページ印刷

● サイズを変更して印刷

● スタンプ印刷

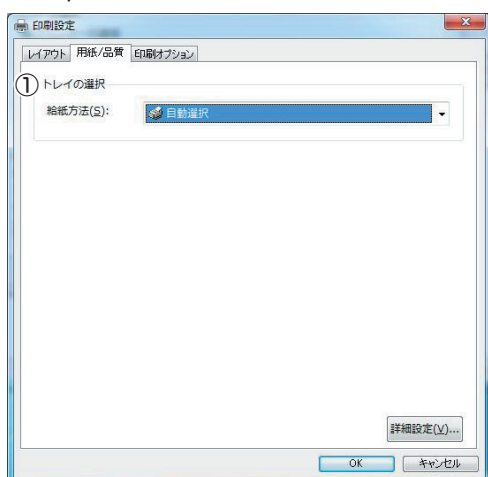
● 丁合印刷

● トナーセーブ

機能の説明

B840dn には PS、PCL の 2 種類、B820n には PCL の 1 種類のプリンタドライバがあります。プリンタドライバによって、機能が異なります。
詳しい手順はユーザーズマニュアル（応用編）をご覧ください。

Windows PS プリンタドライバの機能

［レイアウト］タブ

	項　目	説　明
①	印刷の向き	用紙の印刷の向きを指定します。
②	両面印刷	両面印刷するときは、［長辺を綴じる］または［短辺を綴じる］を指定します。
③	ページの順序	印刷する文書のページの順序を指定します。
④	シートごとのページ数	1 枚の用紙に印刷するページ数や小冊子印刷を指定します。
⑤	プレビュー画面	印刷結果のイメージを表示します。
⑥	詳細設定	印刷品質や用紙サイズについて、より細かな設定ができます。

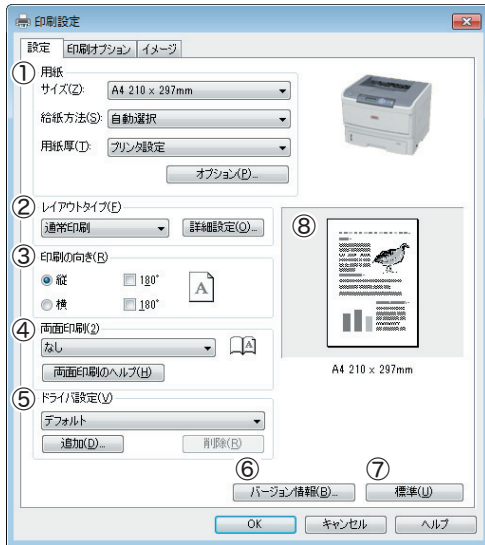
［用紙 / 品質］タブ

	項　目	説　明
①	トレイの選択	用紙を給紙するトレイを変更します。

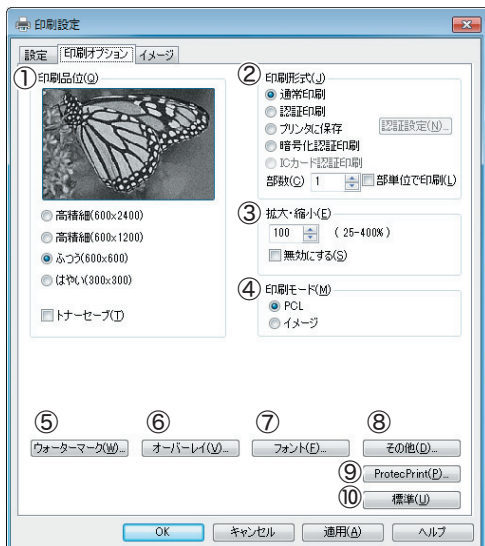
［印刷オプション］タブ

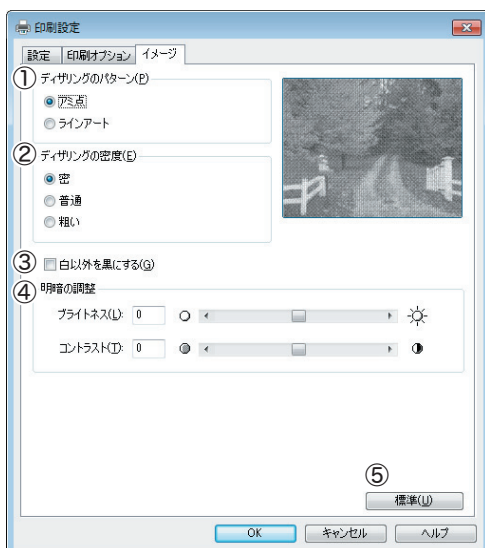
	項　目	説　明
①	印刷品位	印刷するときの解像度を指定します。
②	印刷形式	印刷形式や印刷する部数を指定します。
③	ウォーターマーク	スタンプ印刷をしたいときに設定します。
④	オーバーレイ	オーバーレイ印刷をしたいときに設定します。オーバーレイとは、見積書や稟議書など使用頻度の高いフォーマットをあらかじめプリンタに登録し、印刷データと重ね合わせて印刷する機能です。
⑤	その他	左右反転印刷などを指定します。
⑥	バージョン情報	プリンタドライバのバージョンを表示します。
⑦	標準	タブ内の設定を初期値にもどします。
⑧	トナーセーブ	トナーを節約して印刷したいときにチェックします。

2章 基本操作

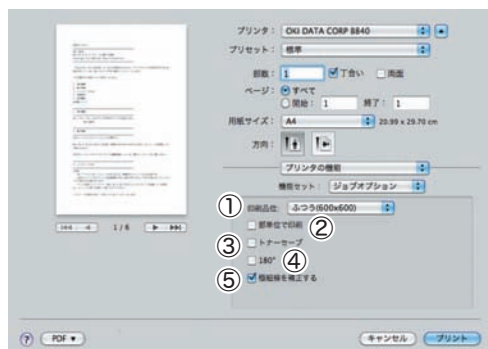
Windows PCL プリンタドライバの機能

［設定］タブ

	項　目	説　明
①	用紙	用紙のサイズ、厚さ、給紙方法などを指定します。
②	レイアウトタイプ	マルチページ印刷を指定します。
③	印刷の向き	用紙の印刷の向きを指定します。
④	両面印刷	両面印刷するときに指定します。
⑤	ドライバ設定	設定した内容を保存します。
⑥	バージョン情報	プリンタドライバのバージョンを表示します。
⑦	標準	タブ内の設定を初期値にもどします。
⑧	プレビュー	印刷結果のイメージを表示します。

［印刷オプション］タブ

	項　目	説　明
①	印刷品位	印刷するときの解像度を指定します。
②	印刷形式	印刷形式や印刷する部数を指定します。
③	拡大・縮小	印刷するときの拡大 / 縮小率を指定します。
④	印刷モード	プリンタドライバが作成する印刷データの形式を設定します。
⑤	ウォーターマーク	スタンプ印刷をしたいときに設定します。
⑥	オーバーレイ	オーバーレイ印刷をしたいときに設定します。
⑦	フォント	TrueType フォントやプリンタフォントについて設定します。
⑧	その他	その他のいくつかの印刷設定ができます。
⑨	ProtecPrint	情報漏洩を抑止するための機能です。印刷する人に関する情報を地紋として印刷します。
⑩	標準	タブ内の設定を初期値にもどします。

［イメージ］タブ

	項　目	説　明
①	ディザリングのパターン	ディザリングのパターンを設定します。
②	ディザリングの密度	ディザリングの密度を設定します。
③	白以外を黒にする	白以外の文字やグラフィックスを黒色で印刷します。
④	明暗の調整	印刷の明るさ、鮮やかさを調整します。
⑤	標準	タブ内の設定を初期値にもどします。

Mac OS X PS プリンタドライバの機能

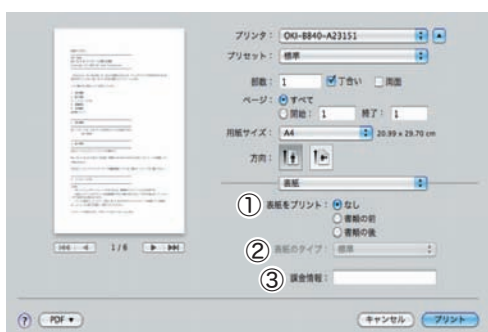
［ジョブオプション］機能パネル

	項　目	説　明
①	印刷品位	印刷品位を指定します。
②	部単位で印刷	部単位で印刷するときにチェックします。
③	トナーセーブ	トナーを節約して印刷したいときにチェックします。
④	180°	印刷の回転の指定を行います。
⑤	極細線を補正する	細線がかすれるのを防ぎたいときにチェックします。

［給紙オプション］機能パネル

	項　目	説　明
①	用紙チェック	用紙の長さの確認を行うか指定します。
②	用紙厚	用紙の厚さを指定します。
③	自動トレイ切り替え	指定したトレイに用紙がない場合の動作を指定します。
④	マルチパーパストレイを手差しとして扱う	マルチパーパストレイを使用して、1 枚ずつ印刷したい場合に指定します。

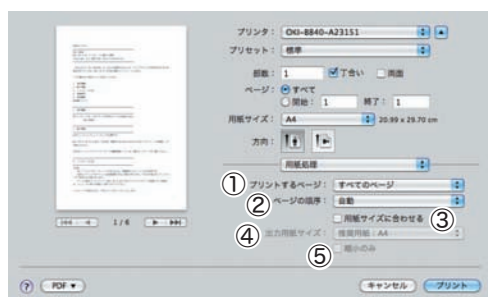
［給紙］パネル

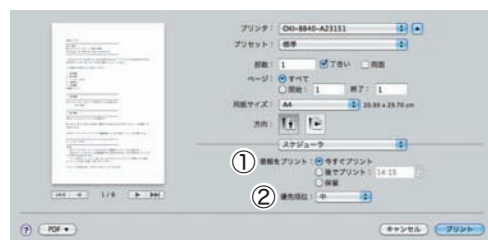
	項　目	説　明
①	全体	給紙するトレイを指定します。［自動選択］を指定すると、自動でトレイを選択します。
②	先頭ページのみ	先頭ページを指定したトレイから印刷したいときに選択します。
③	残りのページ	残りのページを指定したトレイから印刷します。

［表紙］パネル

	項　目	説　明
①	表紙をプリント	表紙印刷を指定します。
②	表紙のタイプ	表紙印刷するときの文字列を指定します。
③	課金情報	この機能は利用できません。

［レイアウト］パネル

	項　目	説　明
①	ページ数 / 枚	1 枚の紙に印刷したいページ数を選択します。
②	レイアウト方向	1 枚の紙に複数ページを印刷するときのレイアウトを指定します。
③	境界線	1 枚の紙に複数ページを印刷するときの境界線を指定します。
④	両面	両面印刷するときに指定します。
⑤	ページの方向を反転	ページの方向を反転して印刷したいときにチェックします。
⑥	左右反転	左右を反転して印刷したいときにチェックします。

［用紙処理］パネル

	項　目	説　明
①	プリントするページ	印刷するページを指定します。
②	ページの順序	印刷するページの順序を指定します。
③	用紙サイズに合わせる	用紙サイズに合わせて印刷します。 設定によっては、正しく印刷されないことがあります。
④	出力用紙サイズ	出力する用紙のサイズに合わせて拡大・縮小印刷したいときに指定します。
⑤	縮小のみ	出力する用紙のサイズに合わせて縮小印刷のみしたいときに指定します。

［スケジューラ］パネル

	項　目	説　明
①	書類をプリント	印刷する時刻を指定します。
②	優先順位	この機能は利用できません。

［一覧］パネル

	項　目	説　明
①	機能	設定の一覧を表示します。▶をクリックすると、詳細を表示します。

Mac OS X PCL プリンタドライバの機能

［両面印刷］パネル

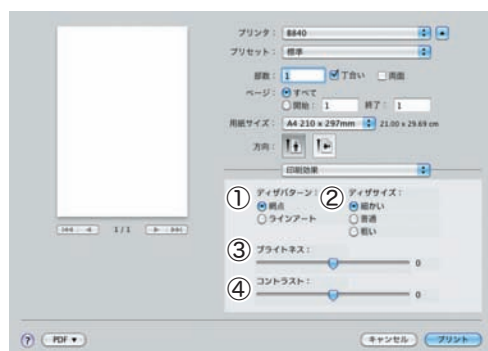
	項　目	説　明
①	両面印刷	両面印刷するときに指定します。

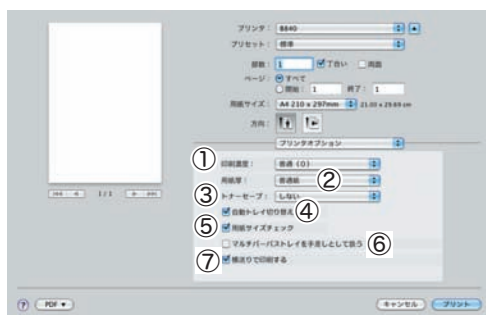
［給紙］パネル

	項　目	説　明
①	給紙	用紙を給紙するトレイを変更します。

［印刷品位］パネル

	項　目	説　明
①	印刷品位	印刷するときの解像度を指定します。

［印刷効果］パネル

	項　目	説　明
①	ディザパターン	ディザに関する設定を指定します。
②	ディザサイズ	ディザの大きさを指定します。
③	ブライトネス	明暗を指定します。
④	コントラスト	濃淡を指定します。

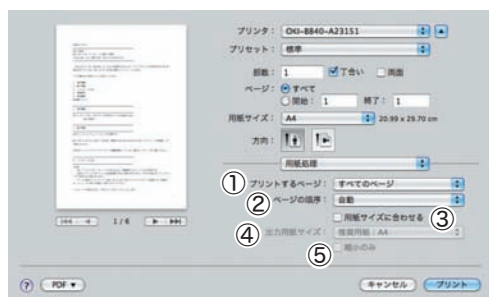
［プリンタオプション］パネル

	項　目	説　明
①	印刷濃度	印刷濃度を指定します。
②	用紙厚	用紙の厚さを設定します。
③	トナーセーブ	トナーを節約して印刷するときに指定します。
④	自動トレイ切り替え	印刷時に給紙しているトレイの用紙がなくなった場合に同じ用紙のあるトレイから自動的に給紙します。
⑤	用紙サイズチェック	プリンタ側の用紙サイズチェック機能を有効にします。
⑥	マルチパーパストレイを手差しとして扱う	マルチパーポストレイを手差しとする機能を有効にします。
⑦	横送りで印刷する	横送りで印刷できる用紙を横送りで印刷します。

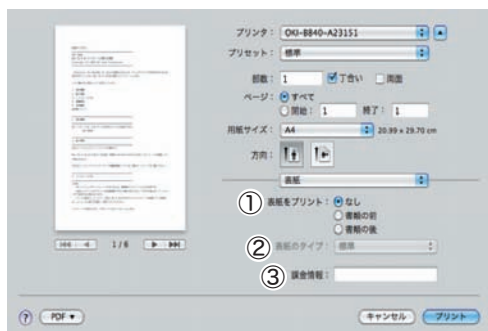
［ジョブアカウント］パネル

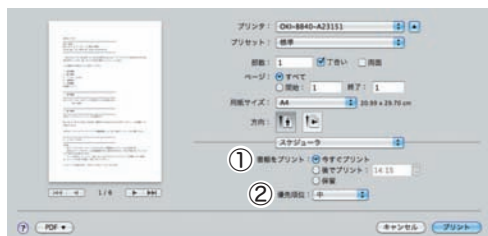
	項　目	説　明
①	ジョブアカウント	ジョブアカウントに関する設定をします。

［レイアウト］パネル

	項　目	説　明
①	ページ数 / 枚	1 枚の紙に印刷したいページ数を選択します。
②	レイアウト方向	1 枚の紙に複数ページを印刷するときのレイアウトを指定します。
③	境界線	1 枚の紙に複数ページを印刷するときの境界線を指定します。
④	両面	本機能は有効となりません。 両面印刷を使用する場合は、［両面印刷］パネルで設定してください。
⑤	ページの方向を反転	ページの方向を反転して印刷したいときにチェックします。
⑥	左右反転	左右を反転して印刷したいときにチェックします。

[用紙処理] パネル

	項　目	説　明
①	プリントするページ	印刷するページを指定します。
②	ページの順序	印刷するページの順序を指定します。
③	用紙サイズに合わせる	用紙サイズに合わせて印刷します。 設定によっては、正しく印刷されないことがあります。
④	出力用紙サイズ	出力する用紙のサイズに合わせて拡大・縮小印刷したいときに指定します。
⑤	縮小のみ	出力する用紙のサイズに合わせて縮小印刷のみしたいときに指定します。

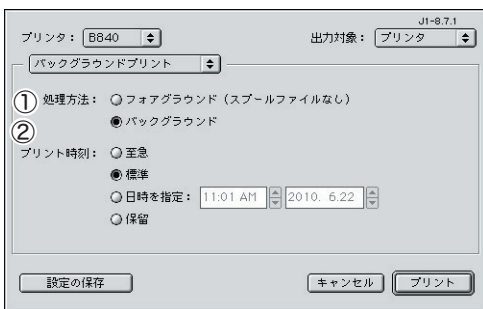
[表紙] パネル

	項　目	説　明
①	表紙をプリント	表紙印刷を指定します。
②	表紙のタイプ	表紙印刷するときの文字列を指定します。
③	課金情報	この機能は利用できません。

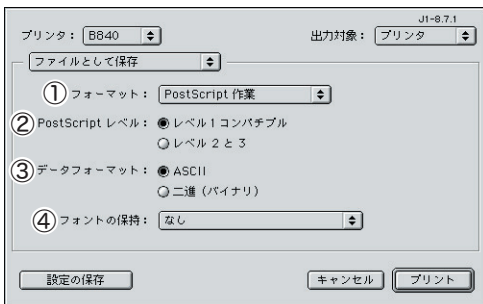
[スケジューラ] パネル

	項　目	説　明
①	書類をプリント	印刷する時刻を指定します。
②	優先順位	この機能は利用できません。

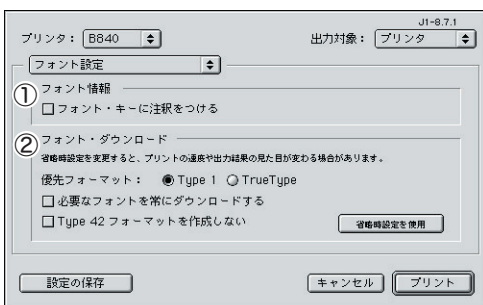
Mac OS 9 PS プリンタドライバの機能

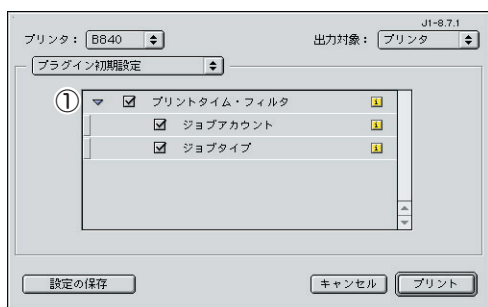
［一般設定］パネル

	項　目	説　明
①	部数	印刷する部数を指定します。
②	丁合い	部単位で印刷したいときにチェックします。
③	ページ	印刷するページ範囲を指定します。
④	給紙元	給紙方法を指定します。

［バックグラウンドプリント］パネル

	項　目	説　明
①	処理方法	印刷ジョブの処理方法を指定します。
②	プリント時刻	印刷を行う時刻を指定します。

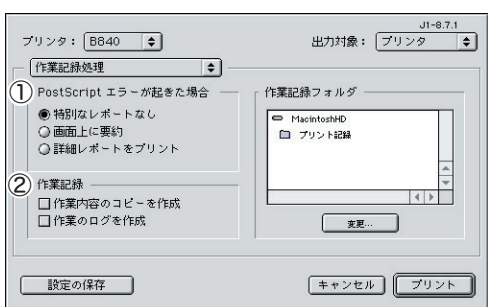
［ファイルとして保存］パネル

	項　目	説　明
①	フォーマット	保存するファイルのフォーマットを指定します。
②	PostScript レベル	保存するファイルの PostScript レベルを指定します。
③	データフォーマット	保存するファイルデータのフォーマットを指定します。
④	フォントの保持	保存するファイルのフォント情報についてを指定します。

［フォント設定］パネル

	項　目	説　明
①	フォント情報	ファイル出力した際に、フォントのキーに注釈を付けることができます。
②	フォント・ダウンロード	優先フォーマットや。フォントのダウンロード処理を変更します。

［プラグイン初期設定］パネル

	項　目	説　明
①	プリントタイム・フィルタ	ジョブアカウントやジョブタイプの設定機能を有効にします。

［レイアウト］パネル

	項　目	説　明
①	ページ割り付け	N-UP 印刷を指定します。
②	レイアウト方向	N-UP 印刷の印刷方向を指定します。
③	枠線	N-UP 印刷時の囲み枠の指定します。
④	両面にプリント	両面印刷を指定します。
⑤	とじしろ	両面印刷時の印刷方向を指定します。

［作業記録処理］パネル

	項　目	説　明
①	PostScript エラーが起きた場合	PostScript エラー発生時の処理を選択します。
②	作業記録	印刷ジョブを保存することができます。

［表紙］パネル

	項　目	説　明
①	表紙のプリント	表紙印刷を行う場合に選択します。
②	表紙の給紙元	表紙印刷の表紙を給紙するトレイを指定します。

［用紙エラー処理］パネル

	項　目	説　明
①	カセットに用紙がない場合	用紙がなくなった場合の処理を指定します。

［ジョブオプション］パネル

	項　目	説　明
①	印刷品位	印刷するときの解像度を指定します。
②	用紙厚	給紙する用紙の厚さを指定します。
③	用紙サイズチェック	指定した用紙と実際に印刷した用紙の大きさに差があった場合の処理を指定します。
④	180°	印刷結果の回転方向を指定します。
⑤	トナーセーブ	トナーを節約して印刷します。
⑥	部単位で印刷	部単位で印刷したいときに指定します。
⑦	極細線を補正する	極細線の線幅を補正します。
⑧	マルチパーパストレイを手差しとして使用する	マルチパーパストレイを使用して、1 枚づつ印刷したい場合に指定します。
⑨	ハーフトーン調整	ハーフトーン調整ユーティリティで作成したプロファイルを使用して印刷する際に指定します。

プリンタのユーザメニュー

変更方法

❶ ボタンまたは ボタンを押し、目的のカテゴリーを表示し、「設定」ボタンを押します。

❷ ボタンまたは ボタンを押し、設定する項目を表示し、「設定」ボタンを押します。

❸ ボタンまたは ボタンを押し、目的の値を表示します。

❹ 「設定」ボタンを押し、値の右側に［＊］を付けます。

❺ 「オンライン」ボタンを押し、［オンライン］にします。

注 「セントロメニュー」、「USB メニュー」、「メモリメニュー」カテゴリの設定値を変更したときは、プリンタの電源を一度 OFF（〇）にしてから ON（|）にしてください。

ユーザメニュー一覧

プリンタの操作パネルで行う設定項目です。

「設定項目」の網かけは初期の値です。
〇：このメッセージは表示されます。
△：オプション装着時のみ、このメッセージは表示されます。
－：このメッセージは表示されません。

カテゴリー	項　目	設定値	内　　容	B840dn	B820n
ｲﾝｻﾂ ｼﾞｮﾌﾞ ﾒﾆｭｰ ※ 1	ｱﾝｺﾞｳ ｼﾞｮﾌﾞ	ｼﾞｮﾌﾞｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	SD メモリーカードに格納された暗号化認証印刷ジョブを印刷するときに設定します。 SD メモリーカードに格納された暗号化認証印刷ジョブは、印刷後またはメニューからの削除指示後にドライバより指定された方法で消去されます。 パスワードを入力すると、パスワードに該当するジョブが見つかるまで、操作パネルに「ジョブ　ケンサクチュウ」を表示します。ジョブの検索は、キャンセルボタンを長押しすると、中止します。 ・印刷可能なファイルがない場合 操作パネルに [ジョブガ　アリマセン] を表示します。 ・印刷可能なファイルがある場合 「インサツ　ジッコウ」を選択すると、設定ボタンを押下すると、全てのジョブを 1 部印刷します。 「サクジョ」を選択し、[ジッコウシマスカ ?] で「ハイ」を選択すると、全てのジョブを削除します。	△	△
		ｲﾝｻﾂ ｼﾞｯｺｳ ｻｸｼﾞｮ		△	△
	ﾎｿﾞﾝ ｼﾞｮﾌﾞ	ｼﾞｮﾌﾞｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	SD メモリーカードに格納された認証印刷ジョブを印刷するときに設定します。 ただし、認証印刷ジョブには再印刷が指定されており、印刷後も SD メモリーカードに印刷データが残ります。 ・印刷可能なファイルがない場合 操作パネルに「ジョブガ　アリマセン」を表示します。 ・印刷可能なファイルがある場合 「インサツ　ジッコウ」を選択した場合は、[ブスウ　シテイ] を表示します。印刷部数を指定後、設定ボタンを押下すると、全てのジョブが指定部数印刷されます。 「サクジョ」を選択し、[ジッコウシマスカ ?] で「ハイ」を選択すると、全てのジョブを削除します。	△	△
		ｲﾝｻﾂ ｼﾞｯｺｳ ｻｸｼﾞｮ		△	△

※ 1　このカテゴリーは、オプションの SD メモリーカードを装着すると表示します。

カテゴリー	項　目	設定値	内　　容	B840dn	B820n
ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ ﾒﾆｭｰ	ﾒﾆｭｰﾏｯﾌﾟ ｲﾝｻﾂ	ｼﾞｯｺｳ	メニューリストを印刷します。	○	○
	ﾈｯﾄﾜｰｸ	ｼﾞｯｺｳ	ネットワークの設定情報を印刷します。	○	○
	ﾌｧｲﾙﾘｽﾄ ｲﾝｻﾂ	ｼﾞｯｺｳ	ファイルリストを印刷します。	○	○
	PCL ﾌｫﾝﾄ ｲﾝｻﾂ	ｼﾞｯｺｳ	PCL のフォントリストを印刷します。	○	○
	PSE ﾌｫﾝﾄ ｲﾝｻﾂ	ｼﾞｯｺｳ	PS のフォントリストを印刷します。	○	–
	ESC/P ﾌｫﾝﾄ ｲﾝｻﾂ	ｼﾞｯｺｳ	ESC/P のフォントリストを印刷します。	○	○
	DEMO1	ｼﾞｯｺｳ	デモ印刷をします。	○	○
	ｴﾗｰﾛｸﾞ ｲﾝｻﾂ	ｼﾞｯｺｳ	エラーログの印刷をします。	○	○
	ｼｭｳｹｲｹｯｶ ｲﾝｻﾂ	ｼﾞｯｺｳ	印刷集計の印刷をします。	○	○
ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝ ﾒﾆｭｰ	ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝ ｽﾀｰﾄ	ｼﾞｯｺｳ	シャットダウンします。	○	○
ｲﾝｻﾂ ﾒﾆｭｰ	ｺﾋﾟｰ ﾏｲｽｳ	1 ～ 999	コピー枚数を設定します。	○	○
	ﾘｮｳﾒﾝ ｲﾝｻﾂ	ｵﾝ ｵﾌ	両面印刷を設定します。 この項目は、B820n では両面印刷ユニットを装着すると表示します。	○	△
	ﾄｼﾞｶﾀ	ﾁｮｳﾍﾝﾄｼﾞ ﾀﾝﾍﾟﾝﾄｼﾞ	両面印刷の綴じ方を設定します。 この項目は、インサツメニューのリョウメン　インサツをオンに設定すると表示します。	○	△
	ｷｭｳｼ ﾄﾚｲ	ﾄﾚｲ 1 ﾄﾚｲ 2 ﾄﾚｲ 3 MP ﾄﾚｲ	給紙トレイを指定します。 装着したトレイのみ表示します。 「トレイ 3」は、B840dn のみ表示されます。	○	○
	ｼﾞﾄﾞｳ ﾄﾚｲ ｷﾘｶｴ	ｵﾝ ｵﾌ	自動でトレイを切り替えるか設定します。	○	○
	ﾄﾚｲ ｾﾝﾀｸｼﾞｭﾝｼﾞｮ	ｼﾀ ﾎｳｺｳ ｳｴ ﾎｳｺｳ ｷｭｳｼ ﾄﾚｲ	自動トレイ選択 / 自動トレイ切り替え時の選択順序を指定します。	○	○
	MP ﾄﾚｲ ﾉ ﾂｶｲｶﾀ	ﾖｳｼﾁｶﾞｲ ﾉ ﾄｷ ｼﾖｳｼﾅｲ	MP トレイの使用方法を設定します。	○	○
	ﾖｳｼ ﾁｪｯｸ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	用紙サイズのチェックをするかどうか設定します。	○	○
	ｶｲｿﾞｳﾄﾞ	600DPI 1200DPI	解像度を設定します。	○	–
	ｶｲｿﾞｳﾄﾞ	600DPI 600x1200DPI 600x2400DPI	解像度を設定します。	–	○
	ﾄﾅｰｾｰﾌﾞ ﾓｰﾄﾞ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	トナー使用量を節約するかしないか設定します。	○	○
	ｲﾝｻﾂ ﾎｳｺｳ	ﾀﾃ ﾖｺ	印刷方向を設定します。	○ ※ 2	○
	1 ﾍﾟｰｼﾞ ｷﾞｮｳｽｳ	5 ｷﾞｮｳ ～ 64 ｷﾞｮｳ ～ 128 ｷﾞｮｳ	1 ページあたりの行数を設定します。 電源 OFF/ON により初期の値に戻ります。	○ ※ 2	○

※ 2　PS ドライバでは無効です。

カテゴリー	項　目	設定値	内　　容	B840dn	B820n
ｲﾝｻﾂ ﾒﾆｭｰ	ﾍﾝｼｭｳ ｻｲｽﾞ	ｶｾｯﾄｻｲｽﾞ A3 A4 ﾀﾃｵｸﾘ A4 ﾖｺｵｸﾘ A5 ﾀﾃｵｸﾘ A6 ﾀﾃｵｸﾘ B4 B5 ﾀﾃｵｸﾘ B5 ﾖｺｵｸﾘ B6 ﾀﾃｵｸﾘ ﾘｰｶﾞﾙ 14 ﾘｰｶﾞﾙ 13.5 ﾘｰｶﾞﾙ 13 ﾀﾌﾞﾛｲﾄﾞ ﾚﾀｰ ﾀﾃｵｸﾘ ﾚﾀｰ ﾖｺｵｸﾘ ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞ ｽﾃｰﾄﾒﾝﾄ 8K(260x368MM) 8K(270x390MM) 8K(273x394MM) 16K(184x260MM) 16K(195x270MM) 16K(197x273MM) 16K(184MM)ﾖｺｵｸﾘ 16K(195MM)ﾖｺｵｸﾘ 16K(197MM)ﾖｺｵｸﾘ ｶｽﾀﾑ COM-9 ENVELOPE COM-10 ENVELOPE MONARCH ENV DL ENVELOPE C6 ENVELOPE C5 ENVELOPE C4 ENVELOPE ﾊｶﾞｷ ｵｳﾌｸﾊｶﾞｷ ﾁｮｳｹｲ 3 ﾌｳﾄｳ ﾁｮｳｹｲ 4 ﾌｳﾄｳ ﾖｳｹｲ 0 ﾌｳﾄｳ ﾖｳｹｲ 4 ﾌｳﾄｳ ｶｸｶﾞﾀ 2 ﾌｳﾄｳ ｶｸｶﾞﾀ 3 ﾌｳﾄｳ ﾌｳﾄｳﾌﾘｰ	コンピュータから用紙サイズを指定しなかった場合の用紙編集サイズを設定します。 「カセットサイズ」を選択すると現在選択されているトレイの用紙サイズを編集サイズとします。	○ ※2	○
	ﾖｳｼﾊﾊﾞ (ｲﾝﾁ)	3.0 ｲﾝﾁ ～ 8.3 ｲﾝﾁ ～ 11.7 ｲﾝﾁ	カスタム用紙の用紙幅の初期値を設定します。 この項目は、「メディア　メニュー」の「ヒョウジタンイ」を［インチ］に設定すると表示されます。	○	○
	ﾖｳｼﾊﾊﾞ (ﾐﾘﾒｰﾄﾙ)	76 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 210 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	カスタム用紙の用紙幅の初期値を設定します。 この項目は、「メディア　メニュー」の「ヒョウジタンイ」を［ミリメートル］に設定すると表示されます。	○	○
	ﾖｳｼﾅｶﾞｻ (ｲﾝﾁ)	5.8 ｲﾝﾁ ～ 11.7 ｲﾝﾁ ～ 17.0 ｲﾝﾁ	カスタム用紙の用紙長さの初期値を設定します。 この項目は、「メディア　メニュー」の「ヒョウジタンイ」を［インチ］に設定すると表示されます。	○	○
	ﾖｳｼﾅｶﾞｻ (ﾐﾘﾒｰﾄﾙ)	148 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 432 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	デフォルトのカスタム用紙の用紙長さの初期値を設定します。用紙走行方向の長さです。 この項目は、「メディア　メニュー」の「ヒョウジタンイ」を［ミリメートル］に設定すると表示されます。	○	○

※2　PS ドライバでは無効です。

カテゴリー	項　目	設定値	内　容	B840dn	B820n
ﾒﾃﾞｨｱ ﾒﾆｭｰ	ﾄﾚｲ 1 ﾖｳｼｻｲｽﾞ	ｶｾｯﾄｻｲｽﾞ ｶｽﾀﾑ	トレイ 1 にセットした用紙のサイズを設定します。	○	○
	ﾄﾚｲ 1 ﾖｳｼﾊﾊﾞ (ｲﾝﾁ)	5.8 ｲﾝﾁ ～ 8.3 ｲﾝﾁ ～ 11.7 ｲﾝﾁ	トレイ 1 のカスタム用紙の用紙幅を設定します。 この項目は、「トレイ 1　ヨウシサイズ」を［カスタム］に設定し、「ヒョウジタンイ」を［インチ］に設定すると表示します。 ※ 3	○	○
	ﾄﾚｲ 1 ﾖｳｼﾊﾊﾞ (ﾐﾘﾒｰﾄﾙ)	148 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 210 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	トレイ 1 のカスタム用紙の用紙幅を設定します。 この項目は、「トレイ 1　ヨウシサイズ」を［カスタム］に設定し、「ヒョウジタンイ」を［ミリメートル］に設定すると表示します。 ※ 3	○	○
	ﾄﾚｲ 1 ﾖｳｼﾅｶﾞｻ (ｲﾝﾁ)	7.2 ｲﾝﾁ ～ 11.7 ｲﾝﾁ ～ 17.0 ｲﾝﾁ	トレイ 1 のカスタム用紙の用紙長さを設定します。 この項目は、「トレイ 1　ヨウシサイズ」を［カスタム］に設定し、「ヒョウジタンイ」を［インチ］に設定すると表示します。 ※ 3	○	○
	ﾄﾚｲ 1 ﾖｳｼﾅｶﾞｻ (ﾐﾘﾒｰﾄﾙ)	182 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 432 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	トレイ 1 のカスタム用紙の用紙長さを設定します。用紙走行方向の長さである。 この項目は、「トレイ 1　ヨウシサイズ」を［カスタム］に設定し、「ヒョウジタンイ」を［ミリメートル］に設定すると表示します。 ※ 3	○	○
	ﾄﾚｲ 1 ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ	ﾌﾂｳｼ ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ ﾎﾞﾝﾄﾞｼ ｻｲｾｲｼ ｱﾂｶﾞﾐ ｱﾗｲｶﾐ ﾄｸｼｭﾖｳｼ USERTYPE1 ～ USERTYPE5	トレイ 1 にセットした用紙の用紙種別を設定します。	○	○
	ﾄﾚｲ 1 ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ	ｳｽｲｶﾐ ﾌﾂｳｼ ﾔﾔｱﾂｲｶﾐ ｱﾂｲｶﾐ ﾖﾘｱﾂｲｶﾐ ｺﾞｸｱﾂｲｶﾐ 1	トレイ 1 にセットした用紙の用紙厚を設定します。	○	○
	ﾄﾚｲ 1 ﾘｰｶﾞﾙ ｻｲｽﾞ	ﾘｰｶﾞﾙ 14 ﾘｰｶﾞﾙ 13.5 ﾘｰｶﾞﾙ 13	トレイ 1 のリーガル用紙サイズを設定します。 用紙カセットの用紙サイズダイヤルを［LEGAL］に合わせたときのリーガル用紙の種類を設定します。	○	○
	ﾄﾚｲ 1 ｿﾉﾀ ﾃｲｹｲ	ﾀﾌﾞﾛｲﾄﾞ ﾚﾀｰ ﾀﾃｵｸﾘ ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞ 8K(260x368MM) 8K(270x390MM) 8K(273x394MM) 16K(184MM)ﾖｺｵｸﾘ 16K(195MM)ﾖｺｵｸﾘ 16K(197MM)ﾖｺｵｸﾘ	トレイ 1 のその他定型用紙サイズを設定します。 用紙がカセットの用紙サイズダイヤルを［その他］に合わせたときの用紙サイズダイヤルで設定する用紙以外の定形用紙サイズを設定します。	○	○
	ﾄﾚｲ 2 ﾖｳｼｻｲｽﾞ ※ 4	ｶｾｯﾄｻｲｽﾞ ｶｽﾀﾑ	トレイ 2 にセットした用紙のサイズを設定します。	△	△
	ﾄﾚｲ 2 ﾖｳｼﾊﾊﾞ (ｲﾝﾁ) ※ 4	5.8 ｲﾝﾁ ～ 8.3 ｲﾝﾁ ～ 11.7 ｲﾝﾁ	トレイ 2 のカスタム用紙の用紙幅を設定します。 この項目は、「トレイ 2　ヨウシサイズ」を「カスタム」に設定し、「ヒョウジタンイ」を［インチ］に設定すると表示します。 ※ 3	△	△

※ 3　カスタム用紙を使用する場合は、用紙カセットの用紙サイズダイヤルを［その他］に設定します。
※ 4　オプションのセカンドトレイユニットを装着すると表示されます。

カテゴリー	項　目	設定値	内　　容	B840dn	B820n
ﾒﾃﾞｨｱ ﾒﾆｭｰ	ﾄﾚｲ 2 ﾖｳｼﾊﾊﾞ (ﾐﾘﾒｰﾄﾙ) ※4	148 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 210 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	トレイ２のカスタム用紙の用紙幅を設定します。 この項目は､｢トレイ２　ヨウシサイズ」を［カスタム］に設定し、「ヒョウジタンイ」を［ミリメートル］に設定すると表示します。 ※3	△	△
	ﾄﾚｲ 2 ﾖｳｼﾅｶﾞｻ (ｲﾝﾁ) ※4	7.2 ｲﾝﾁ ～ 11.7 ｲﾝﾁ ～ 17.0 ｲﾝﾁ	トレイ２のカスタム用紙の用紙長さを設定します。 この項目は､｢トレイ２　ヨウシサイズ」を［カスタム］に設定し、「ヒョウジタンイ」を［インチ］に設定すると表示します。 ※3	△	△
	ﾄﾚｲ 2 ﾖｳｼﾅｶﾞｻ (ﾐﾘﾒｰﾄﾙ) ※4	182 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 432 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	トレイ２のカスタム用紙の用紙長さを設定します。 この項目は､｢トレイ１　ヨウシサイズ」を［カスタム］に設定し、「ヒョウジタンイ」を［ミリメートル］に設定すると表示します。 ※3	△	△
	ﾄﾚｲ 2 ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ ※4	ﾌﾂｳｼ ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ ﾎﾞﾝﾄﾞｼ ｻｲｾｲｼ ｱﾂｶﾞﾐ ｱﾗｲｶﾐ ﾄｸｼｭﾖｳｼ USERTYPE1 ～ USERTYPE5	トレイ２にセットした用紙の用紙種別を設定します。	△	△
	ﾄﾚｲ 2 ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ ※4	ｳｽｲｶﾐ ﾌﾂｳｼ ﾔﾔｱﾂｲｶﾐ ｱﾂｲｶﾐ ﾖﾘｱﾂｲｶﾐ ｺﾞｸｱﾂｲｶﾐ 1	トレイ２にセットした用紙の用紙厚を設定します。	△	△
	ﾄﾚｲ 2 ﾘｰｶﾞﾙ ｻｲｽﾞ ※4	ﾘｰｶﾞﾙ 14 ﾘｰｶﾞﾙ 13.5 ﾘｰｶﾞﾙ 13	トレイ２のリーガル用紙サイズを設定します。 用紙カセットの用紙サイズダイヤルを［LEGAL］に合わせたときのリーガル用紙の種類を設定します。	△	△
	ﾄﾚｲ 2 ｿﾉﾀ ﾃｲｹｲ ※4	ﾀﾌﾞﾛｲﾄﾞ ﾚﾀｰ ﾀﾃｵｸﾘ ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞ 8K(260x368MM) 8K(270x390MM) 8K(273x394MM) 16K(184MM)ﾖｺｵｸﾘ 16K(195MM)ﾖｺｵｸﾘ 16K(197MM)ﾖｺｵｸﾘ	トレイ２のその他定型用紙サイズを設定します。 用紙がカセットの用紙サイズダイヤルを［その他］に合わせたときの用紙サイズダイヤルで設定する用紙以外の定形用紙サイズを設定します。	△	△
	ﾄﾚｲ 3 ﾖｳｼｻｲｽﾞ ※5	ｶｾｯﾄｻｲｽﾞ ｶｽﾀﾑ	トレイ３にセットした用紙のサイズを設定します。	△	△
	ﾄﾚｲ 3 ﾖｳｼﾊﾊﾞ (ｲﾝﾁ) ※5	5.8 ｲﾝﾁ ～ 8.3 ｲﾝﾁ ～ 11.7 ｲﾝﾁ	トレイ３のカスタム用紙の用紙幅を設定します。 この項目は､｢トレイ３　ヨウシサイズ」を「カスタム」に設定し、「ヒョウジタンイ」を［インチ］に設定すると表示します。 ※3	△	−
	ﾄﾚｲ 3 ﾖｳｼﾊﾊﾞ (ﾐﾘﾒｰﾄﾙ) ※5	148 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 210 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	トレイ３のカスタム用紙の用紙幅を設定します。 この項目は､｢トレイ３　ヨウシサイズ」を［カスタム］に設定し、「ヒョウジタンイ」を［ミリメートル］に設定すると表示します。 ※3	△	−

※３　カスタム用紙を使用する場合は、用紙カセットの用紙サイズダイヤルを［その他］に設定します。
※４　オプションのセカンドトレイユニットを装着すると表示されます。
※５　オプションのセカンド / サードトレイユニットを装着すると表示されます。(B840dn のみ)

カテゴリー	項　目	設定値	内　　容	B840dn	B820n
ﾒﾃﾞｨｱ ﾒﾆｭｰ	ﾄﾚｲ 3 ﾖｳｼﾅｶﾞｻ (ｲﾝﾁ) ※ 5	7.2 ｲﾝﾁ ～ 11.7 ｲﾝﾁ ～ 17.0 ｲﾝﾁ	トレイ 3 のカスタム用紙の用紙長さを設定します。 この項目は､「トレイ 3　ヨウシサイズ」を［カスタム］に設定し、「ヒョウジタンイ」を［インチ］に設定すると表示します。 ※ 3	△	−
	ﾄﾚｲ 3 ﾖｳｼﾅｶﾞｻ (ﾐﾘﾒｰﾄﾙ) ※ 5	182 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 432 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	トレイ 3 のカスタム用紙の用紙長さを設定します。 この項目は､「トレイ 3　ヨウシサイズ」を［カスタム］に設定し、「ヒョウジタンイ」を［ミリメートル］に設定すると表示します。 ※ 3	△	−
	ﾄﾚｲ 3 ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ ※ 5	ﾌﾂｳｼ ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ ﾎﾞﾝﾄﾞｼ ｻｲｾｲｼ ｱﾂｶﾞﾐ ｱﾗｲｶﾐ ﾄｸｼｭﾖｳｼ USERTYPE1 ～ USERTYPE5	トレイ 3 にセットした用紙の用紙種別を設定します。	△	−
	ﾄﾚｲ 3 ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ ※ 5	ｳｽｲｶﾐ ﾌﾂｳｼ ﾔﾔｱﾂｲｶﾐ ｱﾂｲｶﾐ ﾖﾘｱﾂｲｶﾐ ｺﾞｸｱﾂｲｶﾐ 1	トレイ 3 にセットした用紙の用紙厚を設定します。	△	−
	ﾄﾚｲ 3 ﾘｰｶﾞﾙ ｻｲｽﾞ ※ 5	ﾘｰｶﾞﾙ 14 ﾘｰｶﾞﾙ 13.5 ﾘｰｶﾞﾙ 13	トレイ 3 のリーガル用紙サイズを設定します。 用紙カセットの用紙サイズダイヤルを［LEGAL］に合わせたときのリーガル用紙の種類を設定します。	△	−
	ﾄﾚｲ 3 ｿﾉﾀ ﾃｲｹｲ ※ 5	ﾀﾌﾞﾛｲﾄﾞ ﾚﾀｰ ﾀﾃｵｸﾘ ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞ 8K(260x368MM) 8K(270x390MM) 8K(273x394MM) 16K(184MM) ﾖｺｵｸﾘ 16K(195MM) ﾖｺｵｸﾘ 16K(197MM) ﾖｺｵｸﾘ	トレイ 3 のその他定型用紙サイズを設定します。 用紙がカセットの用紙サイズダイヤルを［その他］に合わせたときの用紙サイズダイヤルで設定する用紙以外の定形用紙サイズを設定します。	△	−
	MP ﾄﾚｲ ﾖｳｼｻｲｽﾞ	A3 A4 ﾀﾃｵｸﾘ A4 ﾖｺｵｸﾘ A5 ﾀﾃｵｸﾘ A6 ﾀﾃｵｸﾘ B4 B5 ﾀﾃｵｸﾘ B5 ﾖｺｵｸﾘ B6 ﾀﾃｵｸﾘ ﾘｰｶﾞﾙ 14 ﾘｰｶﾞﾙ 13.5 ﾘｰｶﾞﾙ 13 ﾀﾌﾞﾛｲﾄﾞ ﾚﾀｰ ﾀﾃｵｸﾘ ﾚﾀｰ ﾖｺｵｸﾘ ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞ ｽﾃｰﾄﾒﾝﾄ 8K(260x368MM) 8K(270x390MM) 8K(273x394MM) 16K(184x260MM) 16K(195x270MM) 16K(197x273MM) 16K(184MM) ﾖｺｵｸﾘ	MP トレイにセットした用紙のサイズを設定します。	○	○

※ 3　カスタム用紙を使用する場合は、用紙カセットの用紙サイズダイヤルを［その他］に設定します。
※ 5　オプションのセカンド / サードトレイユニットを装着すると表示されます。(B840dn のみ)

カテゴリー	項　目	設定値	内　容	B840dn	B820n
ﾒﾃﾞｨｱ ﾒﾆｭｰ	MP ﾄﾚｲ ﾖｳｼｻｲｽﾞ	16K(195MM)ﾖｺｵｸﾘ 16K(197MM)ﾖｺｵｸﾘ ｶｽﾀﾑ COM-9 ENVELOPE COM-10 ENVELOPE MONARCH ENV DL ENVELOPE C6 ENVELOPE C5 ENVELOPE C4 ENVELOPE ﾊｶﾞｷ ｵｳﾌｸﾊｶﾞｷ ﾁｮｳｹｲ 3 ﾌｳﾄｳ ﾁｮｳｹｲ 4 ﾌｳﾄｳ ﾖｳｹｲ 0 ﾌｳﾄｳ ﾖｳｹｲ 4 ﾌｳﾄｳ ｶｸｶﾞﾀ 2 ﾌｳﾄｳ ｶｸｶﾞﾀ 3 ﾌｳﾄｳ ﾌｳﾄｳﾌﾘｰ	MP トレイにセットした用紙の用紙サイズを設定します。	○	○
	MP ﾄﾚｲ ﾖｳｼﾊﾊﾞ (ｲﾝﾁ)	3.0 ｲﾝﾁ ≀ 8.3 ｲﾝﾁ ≀ 11.7 ｲﾝﾁ	MP トレイのカスタム用紙の用紙幅を設定します。 この項目は、「MP　トレイ　ヨウシサイズ」を［カスタム］に設定し、「ヒョウジタンイ」を［インチ］に設定すると表示します。	○	○
	MP ﾄﾚｲ ﾖｳｼﾊﾊﾞ (ﾐﾘﾒｰﾄﾙ)	76 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ 210 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ 297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	MP トレイのカスタム用紙の用紙幅を設定します。 この項目は、「MP　トレイ　ヨウシサイズ」を［カスタム］に設定し、「ヒョウジタンイ」を［ミリメートル］に設定すると表示します。	○	○
	MP ﾄﾚｲ ﾖｳｼﾅｶﾞｻ (ｲﾝﾁ)	5.8 ｲﾝﾁ ≀ 11.7 ｲﾝﾁ ≀ 17.0 ｲﾝﾁ	MP トレイのカスタム用紙の用紙長さを設定します。 この項目は、「MP　トレイ　ヨウシサイズ」を［カスタム］に設定し、「ヒョウジタンイ」を［インチ］に設定すると表示します。	○	○
	MP ﾄﾚｲ ﾖｳｼﾅｶﾞｻ (ﾐﾘﾒｰﾄﾙ)	148 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ 297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ 432 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	MP トレイのカスタム用紙の用紙長さを設定します。 この項目は、「MP　トレイ　ヨウシサイズ」を［カスタム］に設定し、「ヒョウジタンイ」を［ミリメートル］に設定すると表示します。	○	○
	MP ﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ	ﾌﾂｳｼ ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ OHP ﾗﾍﾞﾙｼ ﾎﾞﾝﾄﾞｼ ｻｲｾｲｼ ｱﾂｶﾞﾐ ｱﾗｲｶﾐ ﾄｸｼｭﾖｳｼ USERTYPE1 ≀ USERTYPE5	MP トレイにセットした用紙の用紙種別を設定します。	○	○
	MP ﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ	ｳｽｲｶﾐ ﾌﾂｳｼ ﾔﾔｱﾂｲｶﾐ ｱﾂｲｶﾐ ﾖﾘｱﾂｲｶﾐ ｺﾞｸｱﾂｲｶﾐ 1 ｺﾞｸｱﾂｲｶﾐ 2	MP トレイにセットした用紙の用紙厚を設定します。	○	○
	ﾋｮｳｼﾞﾀﾝｲ	ｲﾝﾁ ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	カスタム用紙のサイズを設定するときの単位を設定します。	○	○

カテゴリー	項　目	設定値	内　　容	B840dn	B820n
ｼｽﾃﾑ ｺｳｾｲ ﾒﾆｭｰ	ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ	1 ﾌﾝ 2 ﾌﾝ 3 ﾌﾝ 4 ﾌﾝ 5 ﾌﾝ 10 ﾌﾝ 15 ﾌﾝ 30 ﾌﾝ 60 ﾌﾝ 120 ﾌﾝ	パワーセーブ（省電力）モードに移行するまでの時間を設定します。	○	○
	ｽﾘｰﾌﾟ ｲｺｳｼﾞｶﾝ	1 ﾌﾝ 2 ﾌﾝ 3 ﾌﾝ 4 ﾌﾝ 5 ﾌﾝ 10 ﾌﾝ 15 ﾌﾝ 30 ﾌﾝ 60 ﾌﾝ 120 ﾌﾝ	パワーセーブ（省電力）モードからスリープモードに移行するまでの時間を設定します。	○	○
	ﾄﾞｳｻﾓｰﾄﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ PCL IBM 5577 ESC/P PS3 ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ	プリンタ言語を選択します。 PS3 エミュレーションは B840dn のみ表示されます。	○	○
	ｾﾝﾄﾛ PS-ﾌﾟﾛﾄｺﾙ	ASCII RAW	セントロからのデータの PS 通信プロトコルのモードを指定します。	○	–
	USB PS-ﾌﾟﾛﾄｺﾙ	ASCII RAW	USB からのデータの PS 通信プロトコルのモードを指定します。	○	–
	NET PS-ﾌﾟﾛﾄｺﾙ	ASCII RAW	ネットワークからのデータの PS 通信プロトコルのモードを指定します。	○	–
	ｱﾗｰﾑ ｶｲｼﾞｮ	ｵﾝﾗｲﾝ ｼﾞｮﾌﾞ	アラーム表示を消去するタイミングを設定します。	○	○
	ｴﾗｰ ｼﾞﾄﾞｳ ｶｲｼﾞｮ	ｵﾝ ｵﾌ	メモリオーバフローや、用紙サイズや用紙種類が違うエラーなどの発生時、自動的にプリンタを復旧させるかどうかを設定します。	○	○
	ﾏﾆｭｱﾙ ﾀｲﾑｱｳﾄ	ｵﾌ 30 ﾋﾞｮｳ 60 ﾋﾞｮｳ	手差し印刷時の用紙をセットするまでの待つ時間を設定します。 この指定時間内に用紙がセットされない場合は、印刷をキャンセルします。	○	○
	ﾀｲﾑｱｳﾄ ｲﾝｻﾂ	ｵﾌ 5 ﾋﾞｮｳ 10 ﾋﾞｮｳ 20 ﾋﾞｮｳ 30 ﾋﾞｮｳ 40 ﾋﾞｮｳ 50 ﾋﾞｮｳ 60 ﾋﾞｮｳ 90 ﾋﾞｮｳ 120 ﾋﾞｮｳ 150 ﾋﾞｮｳ 180 ﾋﾞｮｳ 210 ﾋﾞｮｳ 240 ﾋﾞｮｳ 270 ﾋﾞｮｳ 300 ﾋﾞｮｳ	データを受信しなくなってから強制印刷を行うまでの時間を設定します。 PS ドライバを使用して印刷している場合、印刷は実行せず、印刷をキャンセルします。	○	○

カテゴリー	項　目	設定値	内　　容	B840dn	B820n
ｼｽﾃﾑ ｺｳｾｲ ﾒﾆｭｰ	ﾀｲﾑｱｳﾄ ﾛｰｶﾙ	0 ﾋﾞｮｳ ～ 40 ﾋﾞｮｳ ～ 300 ﾋﾞｮｳ	印刷データの受信が終了した後の各ローカルポート（ネットワークを除くインタフェース）の開放時間を 5 秒単位で設定します。	○	○
	ﾀｲﾑｱｳﾄ ﾈｯﾄﾜｰｸ	0 ﾋﾞｮｳ ～ 90 ﾋﾞｮｳ ～ 300 ﾋﾞｮｳ	印刷データの受信が終了した後の、ネットワークポートの開放時間を 5 秒単位で設定します。	○	○
	ｼﾞｬﾑ ﾘｶﾊﾞｰ	ｵﾝ ｵﾌ	紙づまりの後、つまったページから印刷するかどうかを設定します。	○	○
	ｴﾗｰ ﾚﾎﾟｰﾄ	ｵﾝ ｵﾌ	内部エラー発生時にエラーレポートを印刷するかどうかを設定します。	○	○
PCL ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ ※ 6	ｼｮｳ ﾌｫﾝﾄ	ﾅｲｿﾞｳ ﾌｫﾝﾄ ﾅｲｿﾞｳ ﾌｫﾝﾄ 2 ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ ﾌｫﾝﾄ	使用するフォントを設定します。[ダウンロード フォント] はフォントがダウンロードされている場合に表示されます。	○	○
	ﾌｫﾝﾄ No.	I0 C1 S1	使用するフォントの番号を設定します。	○	○
	ﾌｫﾝﾄ ﾋﾟｯﾁ	0.44CPI ～ 10.00CPI ～ 99.99CPI	フォントの幅を設定します。 （単位：Character/inch）［フォント No.］で選択されたフォントが固定スペースのアウトラインフォントの場合のみ表示されます。	○	○
	ﾌｫﾝﾄ ｻｲｽﾞ	4.00 ﾎﾟｲﾝﾄ ～ 12.00 ﾎﾟｲﾝﾄ ～ 999.75 ﾎﾟｲﾝﾄ	フォントの高さを 0.25 ポイント単位で設定します。 ［フォント No.］で選択されたフォントが比例スペーシングのアウトラインフォントの場合のみ表示されます。	○	○
	ｼﾝﾎﾞﾙｾｯﾄ	WIN3.1J PC-8 PC-8 Dan/Nor ～	PCL のシンボルセットを選択します。 [ｼｮｳ ﾌｫﾝﾄ]、[ﾌｫﾝﾄ No.] の変更により、設定されたフォント No. のフォントが設定されているシンボルセットを使用できない場合は、シンボルセットをそのフォントの初期値のシンボルセットに変更します。 その他のシンボルセットを以下に示します。	○	○

PC-8 Grk	Serbo Croat1	OKI-OCRB	IBM-863	ISO-25 Fre
PC-8 TK	Serbo Croat2	HP ZIP	IBM-865	ISO-57 Chi
PC-775	Spanish	USPSFIM	ISO Dutch	ISO-60 Nor
PC-850	Ukrainian	USPSSTP	ISO L1	ISO-61 Nor
PC-851 Grk	VN Int'l	USPSZIP	ISO L2	ISO-69 Fre
PC-852	VN Math	Arabic-8	ISO L4	ISO-84 Por
PC-855	VN US	Bulgarian	ISO L5	ISO-85 Spa
PC-857 TK	Win 3.0	CWI Hung	ISO L6	ISO-Cyr
PC-858	Win 3.1 Arb	DeskTop	ISO L9	ISO-Grk
PC-862 Heb	Win 3.1 L/G	German	ISO Swedish1	ISO-Hebrew
PC-864 L/A	Win 3.1 Blt	Greek-437	ISO Swedish2	Kamenicky
PC-866	Win 3.1 Cyr	Greek-437 Cy	ISO Swedish3	Legal
PC-866 Ukr	Win 3.1 Grk	Greek-737	ISO-2 IRV	Math-8
PC-869	Win 3.1 Heb	Greek-8	ISO-4 UK	MC Text
PC-1004	Win 3.1 L1	Greek-928	ISO-6 ASC	MS Publish
Pi Font	Win 3.1 L2	Hebrew NC	ISO-10 S/F	PC Ext D/N
Plska Mazvia	Win 3.1 L5	Hebrew OC	ISO-11 Swe	PC Ext US
PS Math	Wingdings	Hebrew-7	ISO-14 JASC	PC Set1
PS Text	Dingbats MS	Hebrew-8	ISO-15 Ita	PC Set2 D/N
Roman-8	Symbol	IBM-437	ISO-16 Por	PC Set2 US
Roman-9	OCR-A	IBM-850	ISO-17 Spa	
Roman Ext	OCR-B	IBM-860	ISO-21 Ger	

※ 6　PCL エミュレーションメニューの設定値は、プリンタの電源 OFF/ON により初期の値に戻ります。

2 章　基本操作

カテゴリー	項　目	設定値	内　　容	B840dn	B820n
PCL ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ ※6	A4 ｲﾝｼﾞ ﾊﾊﾞ	78 ｹﾀ 80 ｹﾀ	A4 用紙の自動改行する桁数を設定します。	○	○
	ﾊｸｼ ﾍﾟｰｼﾞ ｼﾞｮｶﾞｲ	ｵﾝ ｵﾌ	空白ページを印刷しないようにするか設定します。 PCL プリンタドライバ設定の［印刷オプション］タブの印刷モードが PCL モードの場合この設定は有効となります。	○	○
	CR ﾄﾞｳｻ	CR ﾉﾐ CR+LF	CR コード受信時の動作を設定します。	○	○
	LF ﾄﾞｳｻ	LF ﾉﾐ LF+CR	LF コード受信時の動作を設定します。	○	○
	ｲﾝｻﾂ ﾘｮｳｲｷ	ﾉｰﾏﾙ 1/5 ｲﾝﾁ 1/6 ｲﾝﾁ	用紙の印刷不可能領域を設定します。 ［ノーマル］は、左右 1/4 インチが印刷範囲外になります。	○	○
	ﾍﾟﾝﾊﾊﾞ ﾎｾｲ	ｵﾝ ｵﾌ	細い線が見えるように補正します。	○	○
	ﾄﾚｲ ID#	ﾄﾚｲ ID#	MP トレイ～トレイ 3 の設定をします。		
	ﾄﾚｲ ｼﾃｲ	1 ≀ 4 ≀ 59	PCL5e エミュレーションでの給紙先指定コマンド (ESC&l#H) において、マルチパーパストレイ指定の # 値を設定します。	○	○
	ﾄﾚｲ 1 ｼﾃｲ	1 ≀ 59	PCL5e エミュレーションでの給紙先指定コマンド (ESC&l#H) において、トレイ 1 指定の # 値を設定します。	○	○
	ﾄﾚｲ 2 ｼﾃｲ	1 ≀ 5 ≀ 59	PCL5e エミュレーションでの給紙先指定コマンド (ESC&l#H) において、トレイ 2 指定の # 値を設定します。 この項目は、オプションのセカンドトレイユニット装着すると表示されます。	△	○
	ﾄﾚｲ 3 ｼﾃｲ	1 ≀ 20 ≀ 59	PCL5e エミュレーションでの給紙先指定コマンド (ESC&l#H) において、トレイ 3 指定の # 値を設定します。 この項目は、オプションのセカンド / サードトレイユニット装着すると表示されます。	△	−
5577 ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ	ﾚﾌﾄ ﾏｰｼﾞﾝ	4 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ 6 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ 100 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	左余白を 1mm 単位で設定します。	○	○
	ﾗｲﾄ ﾏｰｼﾞﾝ	4 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ 6 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ 100 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	右余白を 1mm 単位で設定します。	○	○
	ﾄｯﾌﾟ ﾏｰｼﾞﾝ	4 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ 6 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ 100 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	上余白を 1mm 単位で設定します。	○	○
	ﾎﾞﾄﾑ ﾏｰｼﾞﾝ	4 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ 6 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ 100 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	下余白を 1mm 単位で設定します。	○	○

※ 6　PCL エミュレーションメニューの設定値は、プリンタの電源 OFF/ON により初期の値に戻ります。

カテゴリー	項　目	設定値	内　　容	B840dn	B820n
5577 ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ	ｵﾘｶｴｼｲﾝｻﾂ	ｵﾝ ｵﾌ	折り返し印刷をするかどうかを設定します。	○	○
	ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾎｳｺｳ	ﾐｷﾞｳｴ ﾋﾀﾞﾘｼﾀ	ランドスケープの方向を設定します。	○	○
	CAN ﾄﾞｳｻ	ｵﾝ ｵﾌ	CAN コマンドの動作を設定します。	○	○
ESC/P ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ	ｶﾝｼﾞ ﾌｫﾝﾄ	ｼﾞﾄﾞｳ ﾐﾝﾁｮｳ ｶｸｺﾞｼｯｸ	使用する漢字書体を設定します。	○	○
	ANK ﾌｫﾝﾄ	ｼﾞﾄﾞｳ ﾛｰﾏﾝ ｻﾝｾﾘﾌ	使用する ANK 書体を設定します。	○	○
	ｼﾝﾎﾞﾙｾｯﾄ	ｶﾀｶﾅ ｸﾞﾗﾌｨｯｸ	ANK 文字コード表の拡張グラフィックス / カタカナコードを設定します。	○	○
	ZERO CHARACTER	ﾉｰﾏﾙ SLASHED	ANK のゼロをスラッシュ付きで印刷するか設定します。	○	○
	ｼｭｸｼｮｳ ｲﾝｻﾂ	ﾄｳﾊﾞｲ A4x2->A4 B4->A4 15 ｲﾝﾁ ->A4 10 ｲﾝﾁ ->A4	印刷の縮小サイズを設定します。	○	○
	ｱﾀﾏﾀﾞｼ ｲﾁ	5 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 8.5 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 22 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	印刷の頭出し位置を設定します。 実際の印刷位置は ± 2mm 程度の範囲で変化する場合があります。	○	○
	ﾖｺ ｵﾌｾｯﾄ	- 1.0 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ 0 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ +20.0 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	編集方向に対して、全体の印刷位置を 0.5mm 単位で横方向に補正します。プラス方向に設定すると印刷位置を右に補正します。	○	○
	ﾀﾃ ｵﾌｾｯﾄ	-15.0 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ 0 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ +15.0 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	編集方向に対し、全体の印刷位置を 0.5mm 単位で縦方向に補正します。プラス方向に設定すると印刷位置を上に補正します。	○	○
	ﾐｷﾞﾏｰｼﾞﾝ	ﾖｳｼﾊﾊﾞ 136 ｹﾀ	右余白を設定します。右余白を超える文字がある場合、[オートフッカイ キノウ] で設定した処理を行います。	○	○
	CR ﾄﾞｳｻ	CR ﾉﾐ CR+LF	CR コード受信時の動作を設定します。	○	○
	ｵｰﾄﾌｯｶｲ ｷﾉｳ	CR+LF ﾑｺｳ	右余白を越える文字がある場合の動作を設定します。	○	○
	SELECTIN	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	DC1 および DC3 コマンドに対する SELECT IN 信号の適用を設定します。	○	○
	AUTOFEED	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	AUTO FEED XT 信号の適用を設定します。	○	○
	ﾐﾂﾄﾞ ﾍﾝｶﾝ	ﾂｳｼﾞｮｳ ｼｬｼﾝ	180DPI → 300DPI 変換時の変換方法を設定します。	○	○
ｾﾝﾄﾛ ﾒﾆｭｰ	ｾﾝﾄﾛ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	パラレルインタフェースの有効 / 無効を設定します。	○	○
	ｿｳﾎｳｺｳ ｾﾝﾄﾛ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	双方向セントロの有効 / 無効を設定します。	○	○
	ECP	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	ECP モードの有効 / 無効を設定します。	○	○
	ACK ﾊﾊﾞ	ｾﾏｲ ﾌﾂｳ ﾋﾛｲ	コンパチ受信時の ACK 幅を設定します。	○	○

カテゴリー	項　目	設定値	内　　容	B840dn	B820n
ｾﾝﾄﾛ ﾒﾆｭｰ	ACK/BUSY ﾀｲﾐﾝｸﾞ	ACK IN BUSY ACK WHILE BUSY	コンパチ受信時の BUSY 信号と ACK 信号の出力順序を設定します。	○	○
	I-PRIME	3 ﾏｲｸﾛﾋﾞｮｳ 50 ﾏｲｸﾛﾋﾞｮｳ ﾑｺｳ	I- PRIME 信号の有効時間 / 無効を設定します。	○	○
	ｵﾌﾗｲﾝ ｼﾞｭｼﾝ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	アラームが発生してもインタフェース信号を変化させずに、受信可の状態を保つ機能の有効 / 無効を設定します。	○	–
USB ﾒﾆｭｰ	USB	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	USB インタフェースの有効 / 無効を設定します。	○	○
	ｿﾌﾄ ﾘｾｯﾄ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	ソフトリセットコマンドの有効 / 無効を設定します。	○	○
	SPEED	480Mbps 12Mbps	USB インタフェースの最大転送速度を設定します。	○	○
	ｵﾌﾗｲﾝ ｼﾞｭｼﾝ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	アラームが発生してもインタフェース信号を変化させずに、受信可の状態を保つ機能の有効 / 無効を設定します。	○	–
	ｼﾘｱﾙﾅﾝﾊﾞ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	USB シリアルナンバーの有効 / 無効を設定します。	○	○
ﾈｯﾄﾜｰｸﾒﾆｭｰ	TCP/IP	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	TCP/IP プロトコルの有効 / 無効を設定します。	○	○
	IP ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ	IP v4 IP v4+v6 IP v6	使用する IP バージョンを設定します。 ただし、パネルから IPv6 に設定することはできません。Telnet から設定してください。 [TCP/IP] が「ユウコウ」のときに表示されます。	○	○
	NETBEUI	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	NETBEUI プロトコルの有効 / 無効を設定します。	○	○
	NETBIOS OVER TCP	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	NetBIOS over TCP プロトコルの有効 / 無効を設定します。	○	○
	NETWARE	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	NetWare プロトコルの有効 / 無効を設定します。	○	○
	ETHERTALK	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	EtherTalk プロトコルの有効 / 無効を設定します。	○	○
	ﾌﾚｰﾑﾀｲﾌﾟ	ｼﾞﾄﾞｳ 802.2 802.3 ETHERNET II SNAP	フレームタイプを設定します。 [NETWARE] が「ユウコウ」のときに表示されます。	○	○
	IP ｱﾄﾞﾚｽｾｯﾃｲ	ｼﾞﾄﾞｳ ｼｭﾄﾞｳ	IP アドレスの設定方法を設定します。 [TCP/IP] が「ユウコウ」で、[IP バージョン] が「IP v4」もしくは「IP v4+v6」のときに表示されます。	○	○
	IP ｱﾄﾞﾚｽ	xxx.xxx.xxx.xxx	IP アドレスを設定します。 [TCP/IP] が「ユウコウ」で、[IP バージョン] が「IP v4」もしくは「IP v4+v6」のときに表示されます。	○	○
	ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ	xxx.xxx.xxx.xxx	サブネットマスクを設定します。 [TCP/IP] が「ユウコウ」で、[IP バージョン] が「IP v4」もしくは「IP v4+v6」のときに表示されます。	○	○
	ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ	xxx.xxx.xxx.xxx	ゲートウェイ（デフォルトルータ）アドレスを設定するします。 [TCP/IP] が「ユウコウ」で、[IP バージョン] が「IP v4」もしくは「IP v4+v6」のときに表示されます。	○	○
	WEB	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	WEB の有効 / 無効を設定します。 [TCP/IP] が「ユウコウ」のときに表示されます。	○	○
	TELNET	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	TELNET の有効 / 無効を設定します。 [TCP/IP] が「ユウコウ」のときに表示されます。	○	○

カテゴリー	項　目	設定値	内　　容	B840dn	B820n
ﾈｯﾄﾜｰｸﾒﾆｭｰ	FTP	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	FTP の有効 / 無効を設定します。 ［TCP/IP］が「ユウコウ」のときに表示されます。	○	○
	IPSEC	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	IPSec を無効へ変更することができます。 IPSec を有効にするには、Web ブラウザから設定を行います。 ［TCP/IP］が「ユウコウ」のときに表示されます。	○	○
	SNMP	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	SNMP の有効 / 無効を設定します。 ［TCP/IP］もしくは［NETWARE］が「ユウコウ」のときに表示されます。	○	○
	ﾈｯﾄﾜｰｸﾉｷﾎﾞ	ﾌﾂｳ ｼｮｳｷﾎﾞ	フツウ：　通常はこの設定を使用してください。スパニングツリー機能を持つハブ に接続した場合でも効率よく動作します。ただし、コンピュータが 2、3 台の小さな LAN に接続するとプリンタが起動する時間が長くなるデメリットがあります。 ショウキボ：コンピュータが 2、3 台の小さな LAN から大型の LAN まで対応しますが、スパニングツリー機能を持つハブに接続した場合に効率よく動作できない場合があります。	○	○
	ﾊﾌﾞ ﾄﾉｾﾂｿﾞｸ	ｼﾞﾄﾞｳ 100BASE-TX FULL 100BASE-TX HALF 10BASE-T FULL 10BASE-T HALF	ハブとの通信速度と通信方法を設定します。 「ジドウ」に設定すると、全てのハブに対して自動的に接続方法を選択して接続を試みます。	○	○
	ｺｳｼﾞｮｳｼｭｯｶｼﾞ ｾｯﾃｲ	ｼﾞｯｺｳ	ネットワークメニューの初期化を行います。	○	○
ﾒﾓﾘ ﾒﾆｭｰ ※ 7	ｼﾞｭｼﾝ ﾊﾞｯﾌｧ ｻｲｽﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ 0.5MB 1MB 2MB 4MB 8MB 16MB 32MB	受信バッファサイズを設定します。 メニューに表示される最大の選択肢はメモリ容量によって変わります。	○	○
	ﾘｿｰｽｾｰﾌﾞ ｴﾘｱ	ｼﾞﾄﾞｳ ｵﾌ 0.5MB 1MB 2MB 4MB 8MB 16MB 32MB	リソースセービングエリアサイズを設定します。 メニューに表示される最大の選択肢はメモリ容量によって変わります。	○	○
ｼｽﾃﾑ ﾎｾｲ ﾒﾆｭｰ ※ 8	X ﾎｾｲ	0.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ +0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ +2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ -2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ -0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	印刷位置を 0.25mm 単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。 PCL プリンタドライバの［印刷オプション］タブの印刷モードがイメージの場合、この設定は無効となります。	○	○
	Y ﾎｾｲ	0.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ +0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ +2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ -2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ -0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	印刷位置を 0.25mm 単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。 PCL プリンタドライバの［印刷オプション］タブの印刷モードがイメージの場合、この設定は無効となります。 PostScript ではマイナス補正は無効となります。	○	○

※ 7　メモリメニューの各設定項目は、［ADMIN MENU］-［OP MENU］-［MEMORY MENU］を「ENABLE」に設定すると表示されます。

※ 8　システム　ホセイ　メニューの各設定項目は、［ADMIN MENU］-［OP MENU］-［SYS ADJUST MENU］を「ENABLE」に設定すると表示されます。

カテゴリー	項　目	設定値	内　　容	B840dn	B820n
ｼｽﾃﾑ ﾎｾｲ ﾒﾆｭｰ ※ 8	ﾘｮｳﾒﾝｲﾝｻﾂ X ﾎｾｲ	0.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ +0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ +2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ -2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ -0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	両面印刷時の印刷位置を 0.25mm 単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。 PCL プリンタドライバの［印刷オプション］タブの印刷モードがイメージの場合、この設定は無効となります。 両面印刷ユニットを装着すると表示されます。	○	○
	ﾘｮｳﾒﾝｲﾝｻﾂ Y ﾎｾｲ	0.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ +0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ +2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ -2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ≀ -0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	両面印刷時の印刷位置を 0.25mm 単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。 PCL プリンタドライバの［印刷オプション］タブの印刷モードがイメージの場合、この設定は無効となります。 PostScript ではマイナス補正は無効となります。 両面印刷ユニットを装着すると表示されます。	○	○
	ｲﾝｻﾂｲﾁ	ﾁｭｳｵｳ ﾋﾀﾞ ﾘﾖｾ	用紙セットの基準位置を設定します。 PCL データで用紙サイズ指定データが入っていない印刷データを受信したとき、給紙するトレイの用紙サイズの方が、印刷する用紙より小さいときに機能します。 印刷する用紙の中央に印刷したいときには、「チュウオウ」に設定します。 印刷する用紙の左端から印刷したいときには、「ヒダリヨセ」に設定します。 なお、この機能は、プリンタドライバを使用して印刷する場合は無効となります。	○	○
	ﾍｷｻ ﾀﾞﾝﾌﾟ	ｼﾞｯｺｳ	16 進ダンプで印刷します。16 進ダンプの印刷を終了するには、電源を OFF にします。	○	○
ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾒﾆｭｰ	ﾒﾆｭｰ ﾘｾｯﾄ	ｼﾞｯｺｳ	メニューの設定値を初期化します。	○	○
	ﾒﾆｭｰ ｾｯﾃｲｦ ﾎｿﾞﾝ	ｼﾞｯｺｳ	現在のメニュー設定を保存します。	○	○
	ﾎｿﾞﾝﾒﾆｭｰ ﾆ ﾓﾄﾞｽ	ｼﾞｯｺｳ	保存しているメニュー設定に変更します。	○	○
	ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｷﾉｳ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	パワーセーブ（省電力）モードの有効 / 無効を設定します。 パワーセーブモード有効時のパワーセーブモードへの移行時間は「システム　コウセイ　メニュー」-「パワーセーブ　イコウジカン」で設定します。	○	○
	ｽﾘｰﾌﾟ ｷﾉｳ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	スリープモードの有効 / 無効を設定します。	○	○
	USB ﾎｽﾄ ﾊﾟﾜｰ	ｵﾌ ｵﾝ	パワーセーブ（省電力）モード中の USB ホストに対しての電力供給を設定します。	○	○
	ﾌﾂｳｼ ｸﾛ ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	普通紙への印刷における温度差による印刷のばらつきを補正します。かすれる場合に値を変更します。	○	○
	OHP ｸﾛ ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	OHP への印刷における温度差による印刷のばらつきを補正します。かすれる場合に値を変更します。	○	○

※ 8　システム　ホセイ　メニューの各設定項目は、［ADMIN MENU］-［OP MENU］-［SYS ADJUST MENU］を「ENABLE」に設定すると表示されます。

注 「パワーセーブ　キノウ」を「ムコウ」にした状態で長時間ご使用になると、電子部品（ファンなど）の寿命に影響を与える可能性があります。

カテゴリー	項　目	設定値	内　　容	B840dn	B820n
ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾒﾆｭｰ	ｲﾝｻﾂﾉｳﾄﾞ	0 +1 +2 -2 -1	印刷濃度を設定します。	○	○
	SMR ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	画質にむらがある場合の印刷のばらつきを補正します。	○	○
	BG ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	用紙の下地が薄く汚れる場合に調整します。	○	○
ｼﾞｭﾐｮｳ ﾒﾆｭｰ	ﾄﾚｲ 1 ﾍﾟｰｼﾞ ｶｳﾝﾄ	nnnnnn	トレイ 1 の総印刷枚数を表示します。	○	○
	ﾄﾚｲ 2 ﾍﾟｰｼﾞ ｶｳﾝﾄ	nnnnnn	トレイ 2（オプション）の総印刷枚数を表示します。 セカンドトレイユニット装着すると表示されます。	△	△
	ﾄﾚｲ 3 ﾍﾟｰｼﾞ ｶｳﾝﾄ	nnnnnn	トレイ 3（オプション）の総印刷枚数を表示します。 オプションのセカンド / サードトレイユニット装着すると表示されます。	△	−
	MP ﾄﾚｲ ﾍﾟｰｼﾞ ｶｳﾝﾄ	nnnnnn	MP トレイの印刷枚数を表示します。	○	○
	ﾃｲﾁｬｸｷ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ nnn%	定着器ユニットの残り寿命を表示します。	○	○
	EP ﾄﾅｰ (n.nK)	ﾉｺﾘ nnn%	EP トナーカートリッジの残り寿命を表示します。 n.nK は以下のようにトナーの種類を示します。 6.0K : EP トナーカートリッジ（標準容量） 20.0K : EP トナーカートリッジ（大容量）	○	○

集計結果メニュー

集計結果印刷の有効 / 無効、集計結果印刷内のカウンターのクリアなどの設定を行います。
プリンタの操作パネルから設定します。

変更方法

❶ プリンタの電源を OFF (○)にします。

❷ ボタンを押しながらプリンタの電源を ON(|) にします。[PRINT STATISTICS] が表示されたら指を離します。

❸ パスワード入力画面でパスワードを入力して集計結果メニューに入ります。

メモ パスワードの初期値は、「0000」です。

❹ ボタンまたは ボタンを押し、設定する項目を表示し、「設定」ボタンを押します。

❺ ボタンまたは ボタンを押し、目的の値を表示します。

❻「設定」ボタンを押し、値の右側に [＊] を付けます。

❼「オンライン」ボタンを押すと、プリンタが再起動します。

集計結果メニュー一覧

「設定値」の網かけは初期の値です。

カテゴリー	項　目	設定値	内　　容
PRINT STATISTICS	ENTER PASSWORD	****	印刷集計メニューに入るためのパスワードを入力します。 パスワードの初期値は、「0000」です。
	USAGE REPORT	ENABLE DISABLE	通常の集計結果印刷の有効 / 無効を設定します。 設定後は、[オンライン] になります。
	GROUP COUNTER	ENABLE DISABLE	集計結果印刷上のグループカウンタの表示する / しないを設定します。 ENABLE：表示します。 DISABLE：表示しません。 [PRINT STATISTICS] - [USAGE REPORT] を [ENABLE] に設定すると表示されます。
	SUPPLIES REPORT	ENABLE DISABLE	消耗品交換回数を表示する / しないを設定します。 「ENABLE」に設定されているときは、集計結果印刷は 2 枚印刷されます。 [PRINT STATISTICS] - [USAGE REPORT] を [ENABLE] に設定すると表示されます。
	RST MAIN CNT	EXECUTE	メインカウンターをリセットします。 [PRINT STATISTICS] - [USAGE REPORT] を [ENABLE] に設定すると表示されます。
	RST GROUP CNT	EXECUTE	印刷集計機能のセクションカウンターをリセットします。 [PRINT STATISTICS] - [USAGE REPORT] を [ENABLE] に設定すると表示されます。
	RST SUPPLIES CNT	EXECUTE	消耗品交換回数をリセットします。 [PRINT STATISTICS] - [USAGE REPORT] が [ENABLE] に設定し、[PRINT STATISTICS] - [SUPPLIES REPORT] を [ENABLE] に設定すると表示されます。
	CHANGE PASSWORD		[PRINT STATISTICS] メニューに入るためのパスワードを変更します。 [PRINT STATISTICS] - [USAGE REPORT] を [ENABLE] に設定すると表示されます。
	NEW PASSWORD	****	[PRINT STATISTICS] メニューに入るための新しいパスワードを設定します。 パスワードは 4 桁の数字で設定します。
	VERIFY PASSWORD	****	確認のため、[NEWPASSWORD] を再入力します。

プリンタのアドミニストレータメニュー

ユーザメニューの各カテゴリの有効 / 無効などを設定できます。無効のカテゴリはユーザメニューに表示されません。システム管理者の方のみ使用してください。

メモ　メニューマップ印刷では無効にしたカテゴリーも印刷されます。

プリンタの操作パネルから設定します。

変更方法

❶ プリンタの電源を OFF (◯)にします。

❷ 「設定」ボタンを押しながらプリンタの電源を ON(|) にします。[ADMIN MENU] が表示されたら指を離します。

❸ パスワード入力画面でパスワードを入力してアドミニストレータメニューに入ります。

メモ　パスワードの初期値は、「aaaaaa」です。

❹ ボタンまたは ボタンを押し、設定する項目を表示し、「設定」ボタンを押します。

❺ ボタンまたは ボタンを押し、目的の値を表示します。

❻ 「設定」ボタンを押し、値の右側に [＊] を付けます。

❼ 「オンライン」ボタンを押すと、プリンタが再起動します。

プリンタのアドミニストレータメニュー一覧

「設定値」の網かけは初期の値です。

カテゴリー	項　目	設定値	内　　容
ADMIN MENU	ENTER PASSWORD	************	アドミニストレータメニューに入るためのパスワードを入力します。 パスワードの初期値は、「aaaaaa」です。 パスワードは、6 桁～ 12 桁の英数字（小文字）です。
OP MENU	ALL CATEGORY	ENABLE DISABLE	ユーザメニューの全カテゴリの有効 / 無効を設定します。
	PRINT JOBS MENU	ENABLE DISABLE	インサツジョブメニューの有効 / 無効を設定します。
	INFORMATION MENU	ENABLE DISABLE	インフォメーションメニューの有効 / 無効を設定します。
	SHUTDOWN MENU	ENABLE DISABLE	シャットダウンメニューの有効 / 無効を設定します。
	PRINT MENU	ENABLE DISABLE	インサツメニューの有効 / 無効を設定します。
	MEDIA MENU	ENABLE DISABLE	メディアメニューの有効 / 無効を設定します。
	SYS CONFIG MENU	ENABLE DISABLE	システムコウセイメニューの有効 / 無効を設定します。
	PCL EMULATION	ENABLE DISABLE	PCL エミュレーションメニューの有効 / 無効を設定します。
	5577 EMULATION	ENABLE DISABLE	5577 エミュレーションメニューの有効 / 無効を設定します。
	ESC/P EMULATION	ENABLE DISABLE	ESC/P エミュレーションメニューの有効 / 無効を設定します。
	PARALLEL MENU	ENABLE DISABLE	セントロメニューの有効 / 無効を設定します。
	USB MENU	ENABLE DISABLE	USB メニューの有効 / 無効を設定します。
	NETWORK MENU	ENABLE DISABLE	ネットワークメニューの有効 / 無効を設定します。

カテゴリー	項　目	設定値	内　　容
OP MENU	MEMORY MENU	ENABLE DISABLE	メモリメニューの有効 / 無効を設定します。
	SYS ADJUST MENU	ENABLE DISABLE	システムホセイメニューの有効 / 無効を設定します。
	MAINTENANCE MENU	ENABLE DISABLE	メンテナンスメニューの有効 / 無効を設定します。
	USAGE MENU	ENABLE DISABLE	ジュミョウメニューの有効 / 無効を設定します。
	VM SETUP	ENABLE DISABLE	VM SETUP メニューの有効 / 無効を設定します。
	APP SETTING	ENABLE DISABLE	APP SETTING メニューの有効 / 無効を設定します。
	APPLICATION	ENABLE DISABLE	APPLICATION メニューの有効 / 無効を設定します。
CONFIG MENU	NEARLIFE LED	ENABLE DISABLE	EP トナーカートリッジ、定着器ユニットのニアライフワーニング発生時の LED 点灯制御の設定をします。
	HIGH HUM MODE	ON OFF	定着器ユニットの温度を設定します。印刷した用紙が大きく反るときに ON にします。 設定を ON にすると印刷が遅くなります。 設定を ON にしたまま使いつづけると、EP トナーカートリッジの印刷できる枚数が少なくなります。
TIME SETUP	DATE FORMAT	YYYY/MM/DD MM/DD/YYYY DD/MM/YYYY	日付の表示形式を設定します。
	TIME ZONE	-12:00 ≀ +9:00 ≀ +13:00	タイムゾーンを -12:00 ～ +13:00 の範囲で、15 分単位で設定します。
	DAY LIGHT SAVING	ON OFF	夏時間のオン / オフを設定します。
	TIME SETTING	2000/01/01 00 :00 ≀ 2009/01/01 00 :00 ≀ 2091/12/31 23 :59 ------------------ 01/01/2000 00 :00 ≀ 01/01/2009 00 :00 ≀ 12/31/2091 23 :59 ------------------ 01/01/2000 00 :00 ≀ 01/01/2009 00 :00 ≀ 31/12/2091 23 :59	時刻を設定します。 日付は、［DATE FORMAT］の設定に従った形式で表示されます。
SECURITY MENU	JOB LIMITATION	OFF ENCRYPTED JOB	ジョブ制限モードの制御を設定します。 「ENCRYPTED JOB」を設定すると、指定した印刷データ (暗号化認証印刷のみ指定可能) 以外は制限されます。 オプションの SD メモリーカードを実装すると表示されます。
	MAKESECURE-SDCARD	EXECUTE	SD メモリーカードへ格納するデータの暗号化機能を有効に設定します。 暗号鍵の生成と暗号化機能（セキュリティモード）情報を ON にして、SD メモリーカードの初期化をします。 本メニューを実行すると、プリンタが再起動します。 オプションの SD メモリーカードを実装すると表示します。

カテゴリー	項　目	設定値	内　容
SECURITY MENU	MAKENORMAL-SDCARD	EXECUTE	SD メモリーカードへ格納するデータの暗号化機能を無効に設定します。 暗号鍵の削除と暗号化機能（セキュリティモード）情報を OFF にして、SD メモリーカードの初期化をします。本メニューを実行すると、プリンタが再起動します。 オプションの SD メモリーカードを実装すると表示します。
	RESET CIPHER KEY	EXECUTE	暗号化した SD メモリーカードで使用される暗号鍵を再生成します。 本メニューを実行すると、SD メモリーカードに格納されていたデータはすべて復元不可能になります。本メニューを実行すると、プリンタが再起動します。 オプションの SD メモリーカードを実装すると表示します。
FILE SYS MAINTE1 ※ 1	SD INITIALIZE	EXECUTE	SD メモリーカードを工場出荷状態に初期化します。 本メニューを実行すると、プリンタが再起動します。 オプションの SD メモリーカードを実装すると表示します。
	PARTITION SIZE	EXECUTE	SD メモリーカードのパーティションサイズ一覧画面を表示します。 オプションの SD メモリーカードを実装すると表示します。
	PCL/ COMMON/ PS (B840dn) PCL/ COMMON (B820n)	nnn% /mmm% / lll% (B840dn) nnn% / mmm% (B820n)	SD メモリーカードのパーティションのサイズを設定します。 SD メモリーカードのサイズの全体に対する割合を 1%単位で設定します。 B840dn の初期値は 20% (PCL)/ 50% (COMMON)/ 30% (PS)、B820n では 20% (PCL)/ 80% (COMMON) です。 オプションの SD メモリーカードを実装すると表示します。
	SD FORMATTING	PCL COMMON PS ※ 2	SD メモリーカードの指定パーティションを初期化します。 本メニューを実行すると、プリンタが再起動します。 オプションの SD メモリーカードを実装すると表示します。
	FLASH INITIALIZE	EXECUTE	フラッシュメモリを初期化します。
FILE SYS MAINTE2	CHK FILE SYS	EXECUTE	ファイルシステムの実空き容量と表示空き容量の不整合の解決と管理データの修復を行います。 [オンライン] になると、修復結果が印刷されます。 オプションの SD メモリーカードを実装すると表示します。
	CHK ALL SECTORS	EXECUTE	SD メモリーカードのセクタ情報不良の修復とファイルシステムの不整合の修復を行います。 [オンライン] になると、修復結果が印刷されます。 オプションの SD メモリーカードを実装すると表示します。
	SD CARD	ENABLE DISABLE	SD メモリーカードへのアクセスを設定します。 「DISABLE」に設定すると、SD メモリーカードを未装着としてプリンタが起動します。 本メニューを実行すると、プリンタが再起動します。 オプションの SD メモリーカードを実装すると表示します。
	SD CARD ERASE	EXECUTE	SD メモリーカードに格納されている全データを復元できないように消去します。プリンタの廃棄時などに SD メモリーカードのデータを消去することで SD メモリーカード内に残存する印刷データや、個人データを完全に消去することができます。 オプションの SD メモリーカードを実装すると表示します。
	INITIAL LOCK	YES NO	SD メモリーカードの初期化を伴う設定の変更ができる / できないを設定します。 本メニューを「YES」に設定すると、[ADMIN MENU] - [FILE SYS MAINTE1] は表示されません。 [PRINT STATISTICS] - [USAGE REPORT] を [DISABLE] に設定すると表示されます。
LANGUAGE MENU	LANG INITIALIZE	EXECUTE	フラッシュメモリに搭載されているメッセージファイルを初期化します。 本メニューを実行すると、プリンタが再起動します。
PS MENU	L1 TRAY	TYPE1 TYPE2	TYPE1 はレベル 1 オペレータのトレイ選択番号を 1 から有効に、TYPE2 は 0 から有効とに設定します。 B840dn のみ表示されます。

※ 1　「FILE SYS MAINTE1」カテゴリは、[FILE SYS MAINTE2]-[INITIAL LOCK] を「NO」に設定すると表示されます。
※ 2　設定値の「PS」は、B840dn のみ表示されます。

カテゴリー	項　目	設定値	内　　容
SIDM MENU	SIDM MANUAL ID#	0 ～ 9	ESC/P コマンドでの給紙先指定コマンドで、手差し指定の # を設定します。
	SIDM MANUAL2 ID#	0 ～ 3 ～ 9	ESC/P コマンドでの給紙先指定コマンドで、手差し指定の # を設定します。
	SIDM MP TRAY ID#	0 ～ 4 ～ 9	ESC/P コマンドでの給紙先指定コマンドで、MP トレイ指定の # を設定します。
	SIDM TRAY1 ID#	0 1 ～ 9	ESC/P コマンドでの給紙先指定コマンドで、トレイ 1 指定の # を設定します。
	SIDM TRAY2 ID#	0 ～ 2 ～ 9	ESC/P コマンドでの給紙先指定コマンドで、セカンドトレイユニット指定の # を設定します。 オプションのセカンドトレイユニット装着時のみ表示します。
	SIDM TRAY3 ID#	0 ～ 6 ～ 9	ESC/P コマンドでの給紙先指定コマンドで、サードトレイユニット指定の # を設定します。 オプションのセカンド / サードトレイユニット装着時のみ表示します。(B840dn のみ)
CHANGE PASSWORD	NEW PASSWORD	************	[ADMIN MENU] メニューに入るための新しいパスワードを設定します。 パスワードは 6 桁～ 12 桁の英数字（小文字）です。
	VERIFY PASSWORD	************	確認のため、[NEWPASSWORD] を再入力します。

3 章　メンテナンスをします

EP トナーカートリッジを交換します

⚠警告		
・EP トナーカートリッジを火中に投入しないでください。トナーがはねて、やけどの原因になります。	・EP トナーカートリッジを、火気のある場所に保管しないでください。引火して、火災ややけどの原因になります。	・こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより発火する可能性があります。床などにこぼれてしまったトナーは、ぬれた布などでふき取ってください。

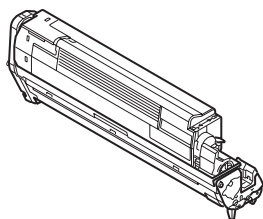
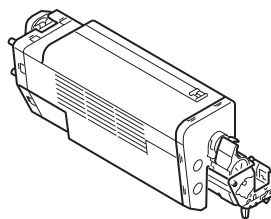
⚠注意		
・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。	・EP トナーカートリッジは、子供の手に触れないようにしてください。もし、子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。	・トナーを吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。
・トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。	・トナーが目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。	・トナーを飲み込んだ場合は、はきだしてください。必要に応じて医師の診断を受けてください。
・紙づまりの処置や EP トナーカートリッジを交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。	・EP トナーカートリッジを分解しないでください。トナーが飛び散り、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。	・使用済みの EP トナーカートリッジは、トナーが飛び散らないように袋に入れて保管してください。

EP トナーカートリッジの交換の目安

EP トナーカートリッジが寿命に近くなると操作パネルに［EP トナーコウカン　ジュンビ］のメッセージが表示されますので、新しい EP トナーカートリッジを準備してください。そのまま印刷を続けると、[EPトナー　ジュミョウ] を表示して印刷を停止しますので、EP トナーカートリッジを交換してください。
[EP トナーコウカン　ジュンビ］を表示してから［EPトナー　ジュミョウ］になるまでに「ISO/IEC19752」に準拠した値で印刷できる枚数は、約 250 枚です。

［チェック　EP トナーカートリッジ／ 547：ロックレバーノ　イチガ　タダシクアリマセン］のメッセージが表示された場合、EP トナーカートリッジにトナーが残っている可能性があります。EP トナーカートリッジのノブが EP トナーカートリッジ本体の の方向へ回転しなくなるところまで回してあることを確認し、EP トナーカートリッジを軽くたたいてください。

EP トナーカートリッジの種類と印刷できる枚数

EP トナーカートリッジ交換の目安は、用紙サイズが A4、印刷濃度が工場出荷時の設定で「ISO/IEC19752」に準拠した値です。
標準の EP トナーカートリッジは製品購入時に添付されている EP トナーカートリッジと同じです。
EP トナーカートリッジ（大）は、トナー容量が増量されています。

EP トナーカートリッジ

EP トナーカートリッジ（大）

■ EP トナーカートリッジの交換の目安

EP トナーカートリッジ	6,000 枚
EP トナーカートリッジ（大）	20,000 枚

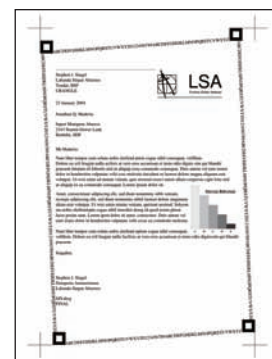
EP トナーカートリッジの交換の目安は、ISO/IEC19752 標準印刷パターンでの印刷密度、かつ一般的な使用状況（一度に 3 枚ずつ）で印刷した場合の目安です。1 枚ずつ印刷する場合や印刷密度が高い場合は、上記目安より大幅に印刷できる枚数が少なくなります。

- 開封後 1 年以上経過すると印刷品質が低下します。
- 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正品をご使用ください。
  純正品以外をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）
- EP トナーカートリッジ交換直後は一時的に印刷が薄くなることがあります。しばらく印刷をすると回復します。
- 長期間使用すると、ごくまれに印刷濃度が濃くなってくることがあります。プリンタのメンテナンスメニューで［インサツノウド］を［-1］または［-2］に設定してください。または、プリンタドライバの［印刷濃度］を［やや薄い］または［薄い］に設定して濃度を調整してください。新しい EP トナーカートリッジに交換したときは設定を元に戻してください。
- ［EP トナー　ジュミョウ］表示の後も、トップカバーを開閉することにより約 20 枚の印刷動作を継続することができますが、一定の枚数を印刷すると、プリンタ保護のため、それ以降印刷ができなくなります。この場合、EP トナーカートリッジを交換してください。

※ ISO/IEC19752 について

ISO/IEC19752 は、EP トナーカートリッジの印刷可能枚数の測定方法の標準化を目的とした規格です。本規格による EP トナーカートリッジの印刷可能枚数およびランニングコストは、ISO/IEC19752 で規定された標準データを A4 サイズで連続印刷した場合の測定値となります。

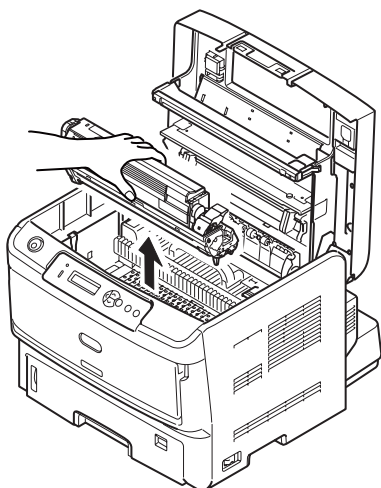
ISO/IEC19752 標準データ▶

［EP トナー　コウカンジュンビ］を表示してから［EP トナー　ジュミョウ］になるまでの目安は約 250 枚です。（標準印刷パターンでの印刷密度の場合）

EP トナーカートリッジを交換します

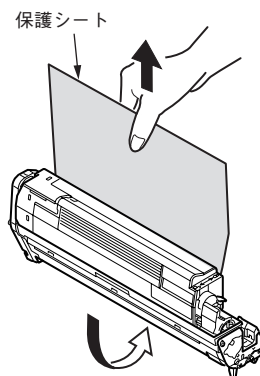
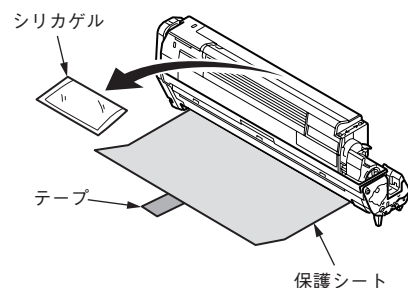
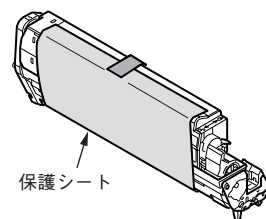
1 トップカバーを開け、EP トナーカートリッジを取り出します。

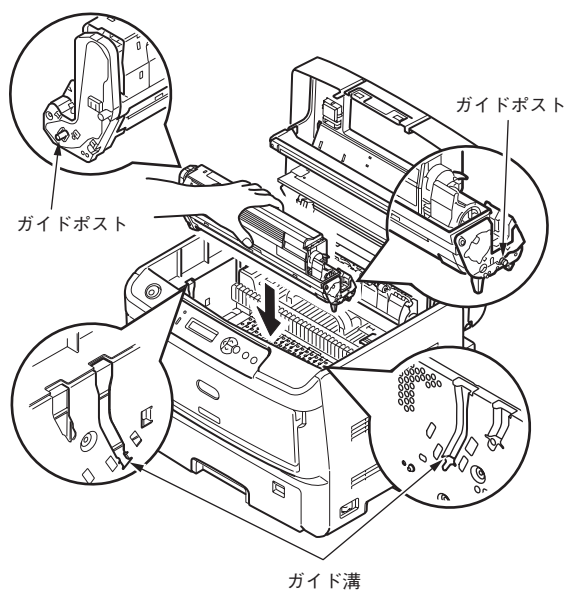
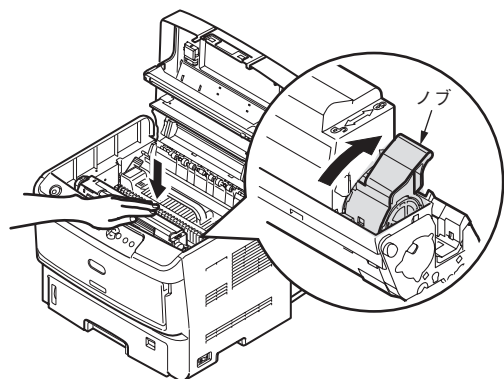
EP トナーカートリッジを静かに上方に取り出します。

メモ　使用済み EP トナーカートリッジの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の回収について」(163 ページ)をご覧ください。やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

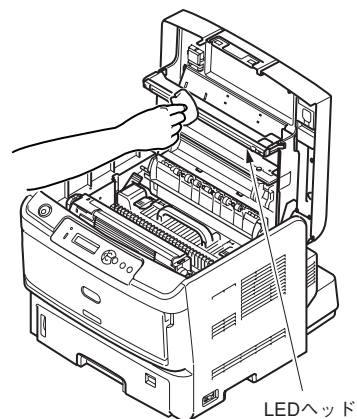
⚠警告	使用済み EP トナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

2 新しい EP トナーカートリッジをセットします。

❶ 新しい EP トナーカートリッジを包装袋から取り出します。フィルムとシリカゲルを抜き取ります。

必ず新しい EP トナーカートリッジ(EPトナーカートリッジ：EPC-M3B1、または EPトナーカートリッジ(大)：EPC-M3B2)を使用してください。他のプリンタに添付されていたり、使用していた EP トナーカートリッジはご使用になれません。

- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- EP トナーカートリッジは直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上放置する場合は、EP トナーカートリッジに黒い紙をかぶせてください。また、黒い紙をかぶせた状態においても、1 時間以上は放置しないでください。

❷ EP トナーカートリッジの左右のガイドポストを本体のガイド溝に合わせ、EP トナーカートリッジを静かにプリンタにセットします。

❸ EP トナーカートリッジが浮き上がらないように上の面を手で支えながら、右側のノブを、EP トナーカートリッジ本体の 🔒 の方向へノブが回転しなくなるところまでまわします。

注 「EP トナーヲ　セットシナオシテクダサイ／343：EP トナー　エラー」の表示が出た場合は、ノブが 🔒 の方向へ回転しなくなるところまでまわっているか確認してください。

3 柔らかいティッシュペーパーまたは柔らかい布で LED ヘッド全体を軽く拭きます。

注 メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LED ヘッドを傷めますので使用しないでください。

4 トップカバーを閉じます。

定着器ユニットと転写ローラを交換します

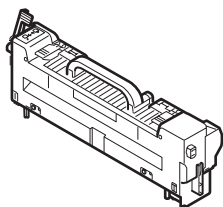
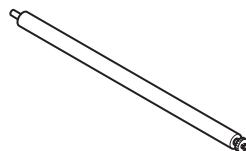
定着器ユニットと転写ローラ交換の目安

定着器ユニットと転写ローラの交換時期になると、操作パネルに[テイチャクキヲ　コウカンシテクダサイ]のメッセージが表示されますので、新しい定着器ユニットと転写ローラに交換してください。
定着器ユニットと転写ローラ交換の目安は、A4 サイズの用紙（片面印刷時　横送り）で約 200,000 枚です。

```
テイチャクキヲ　コウカンシテクダ゛サイ
354:テイチャクキ　シ゛ュミョウ
```

注 「テイチャクキヲ　コウカンシテクダサイ」表示の後も、印刷を続けることはできますが、プリンタの故障や紙づまりの原因となりますので、定着器ユニットと転写ローラを交換してください。

メンテナンスキット

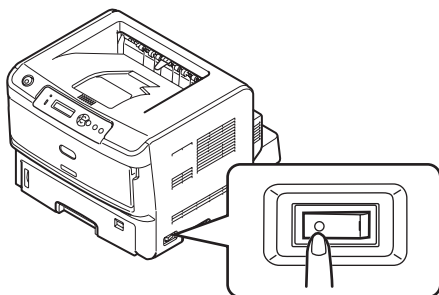
メンテナンスキットは、定着器ユニットと転写ローラがセットになっています。

型名：MKT-M3B

お近くの販売店でお求めください。

定着器ユニットと転写ローラを交換します

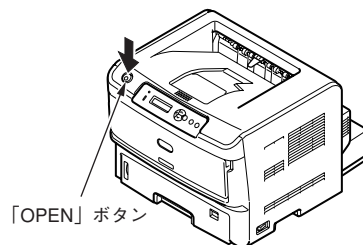
1 プリンタの電源を OFF（○）にします。

メモ 電源の切り方は、「電源の切りかた」（20 ページ）をご覧ください。

注 いきなり電源を OFF（○）して電源を切ると、プリンタに損傷を与え、使用不能になることがあります。

2 「OPEN」ボタンを押し下げ、トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

印刷直後の定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

3章 メンテナンスをします

3 使用済みの定着器ユニットを取り出します。

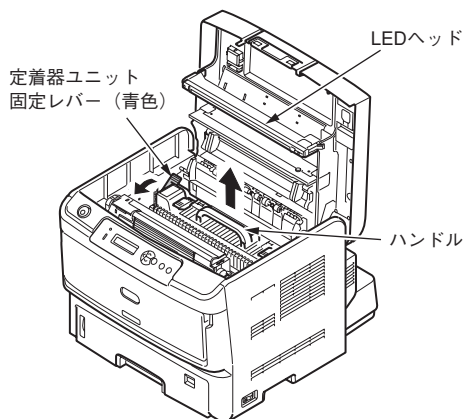
注意 やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっています。手を触れないよう十分注意をしてください。熱いときは無理をせず、冷めるまで待ってから作業を行ってください。

❶ 定着器ユニット固定レバー（青色）を矢印の方向へ起します。

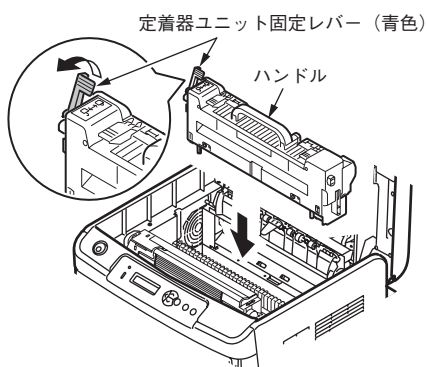
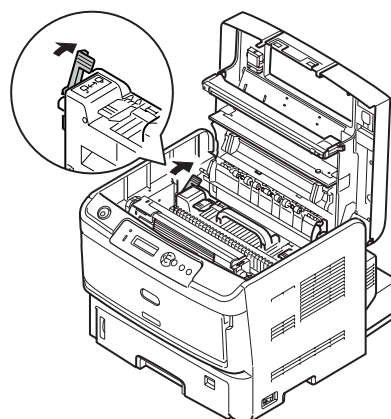
❷ 定着器ユニットのハンドルを持ち、取り出します。

注 LED ヘッドに当たらないように注意してください。

メモ 使用済みの定着器ユニットの回収を行っています。詳しくは、「使用済み消耗品の回収について」（163 ページ）をご覧ください。やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

4 新しい定着器ユニットをセットします。

❶ 新しい定着器ユニットを包装袋から取り出します。

❷ 定着器ユニットの固定レバーを矢印の方向に起こします。

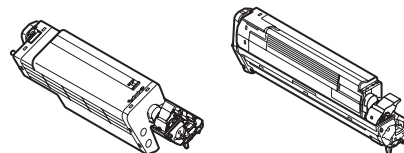
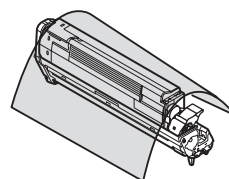
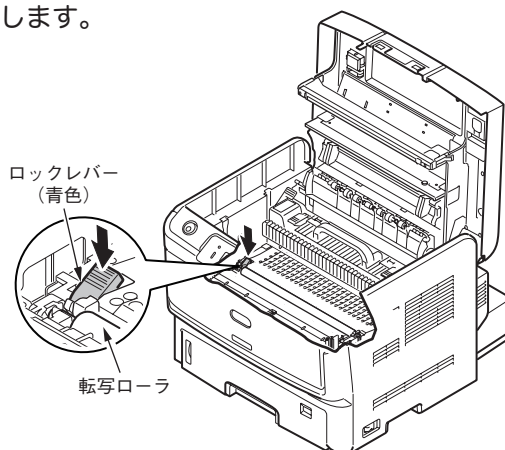
❸ 定着器ユニットのハンドルを持ち、定着器ユニットをプリンタの中へ静かに入れます。

❹ 定着器ユニット固定レバー（青色）を奥側に倒し、固定します。

5 転写ローラを取り出します。

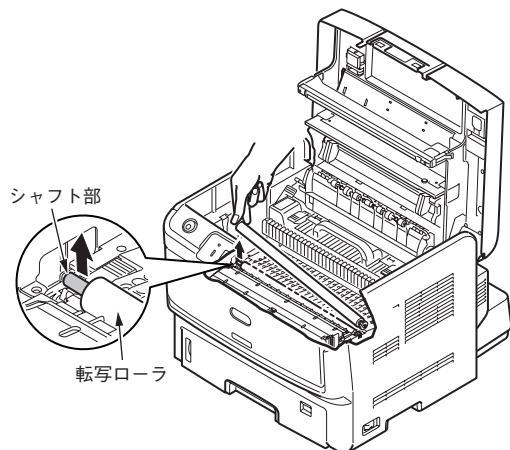
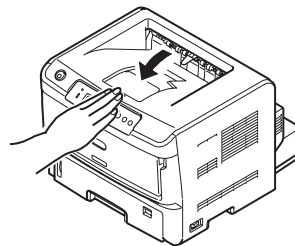
❶ EP トナーカートリッジを取り出し、静かに平らなテーブルの上に置きます。

- EP トナーカートリッジのイメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- EP トナーカートリッジは直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上は放置しないでください。

❷ 取り出した EP トナーカートリッジに黒い紙をかぶせます。

❸ ロックレバー（青色 1 ヶ所）を矢印の方向に押します。

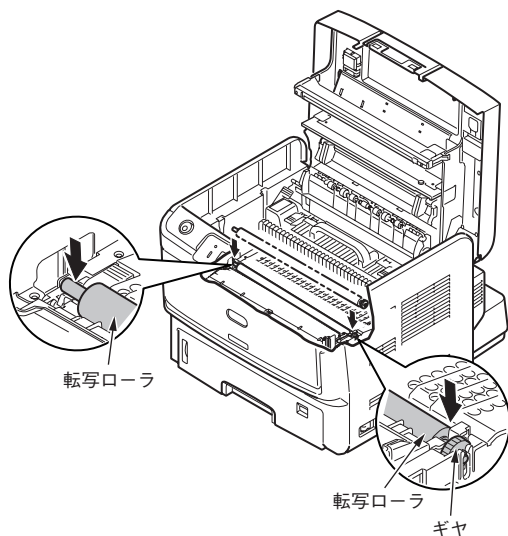
3章 メンテナンスをします

❹ 転写ローラの左側のシャフト部を持ち、転写ローラを取り外します。

取り外しにくいときは、右側のギヤ部もいっしょに持ち上げてください。

メモ　使用済みの転写ローラの回収を行っています。詳しくは、「使用済み消耗品の回収について」（163 ページ）をご覧ください。やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

6 新しい転写ローラをセットします。

注　転写ローラのスポンジに触らないでください

❶ 新しい転写ローラを包装袋から取り出します。

❷ ギヤが右側になるように転写ローラの両端の金属シャフト部分を持ち、矢印の方にパチンとなるまで押し込みます。

注　転写ローラの右側は、ギヤが取り付けられています。

❸ EP トナーカートリッジを静かにプリンタに戻します。

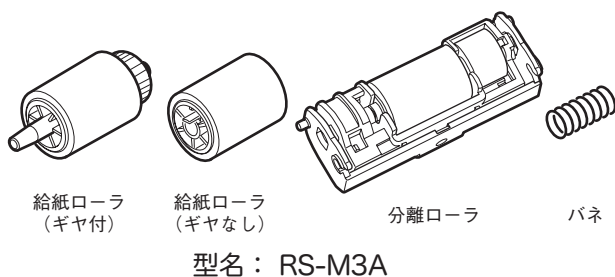
7 トップカバーを閉じます。

給紙ローラを交換します

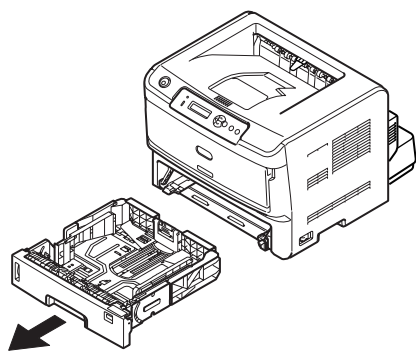
給紙ローラを清掃しても給紙ミスが頻発する場合、給紙ローラを交換します。
トレイ 1、トレイ 2／トレイ 3（オプション）では、給紙ローラを 3 個交換します。
マルチパーパストレイでは、給紙ローラ 1 個を交換します。（133 ページ）
交換の目安は、各トレイとも、約 120,000 枚です。（使用環境や用紙によって異なります。）

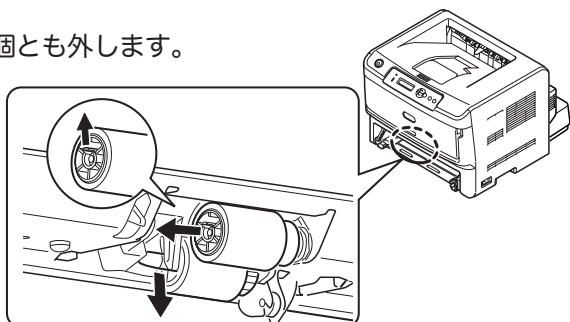
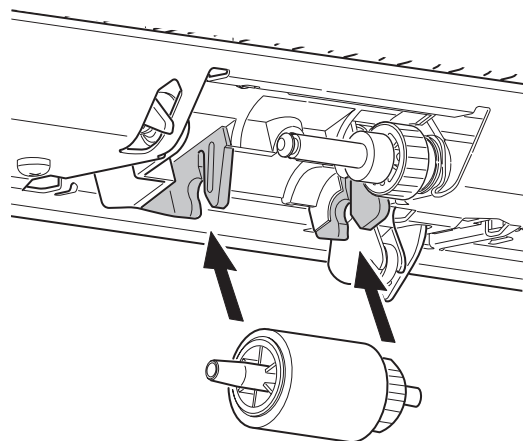
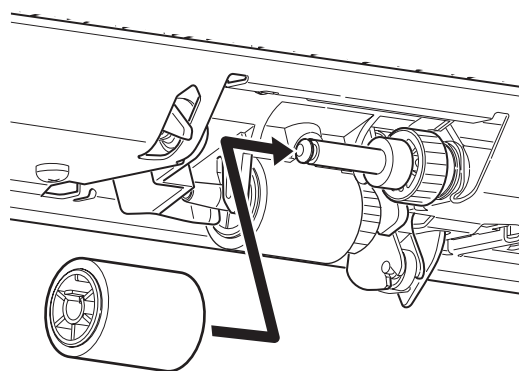
トレイ 1 の給紙ローラを交換します

給紙ローラセット（1st トレイ用）

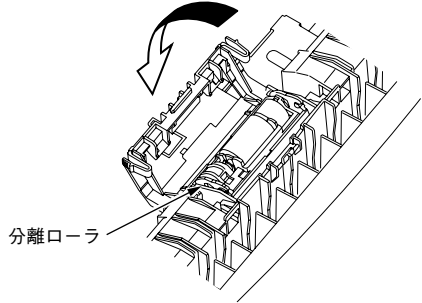
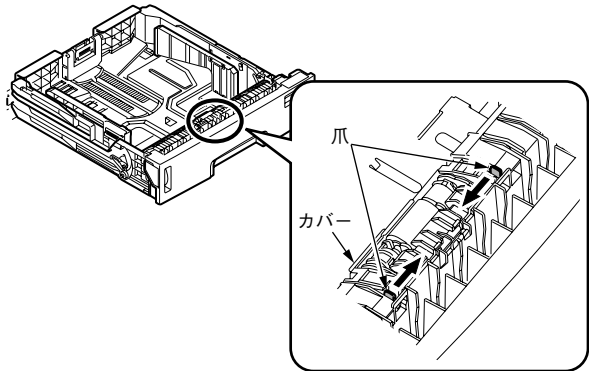
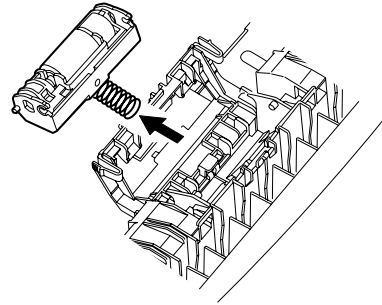
型名： RS-M3A

 ローラは必ず 3 個とも交換してください。

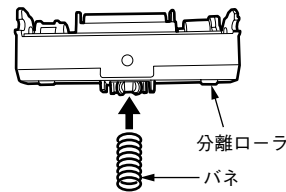
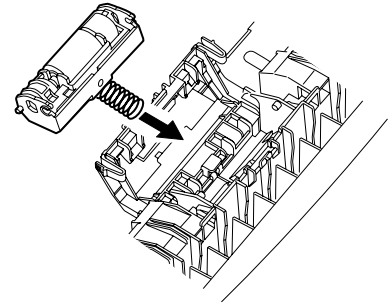
1 プリンタの電源を切り、トレイの用紙カセットを引き抜きます。

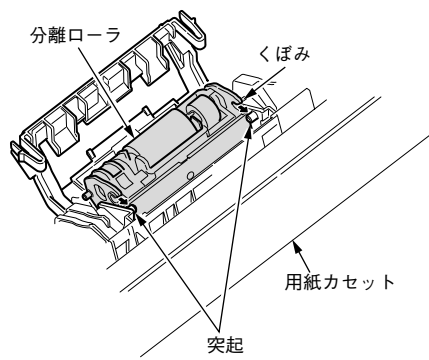
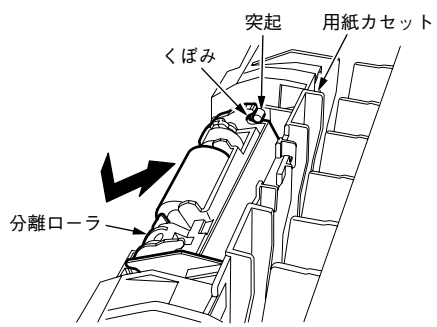
- 電源の切り方は、「電源の切りかた」（20 ページ）をご覧ください。
- 用紙カセットをプリンタから取り外す場合、用紙カセットの手前を上へ持ち上げながら引き出してください。

2 手前の給紙ローラの爪を外側に広げながら、左側に引いて軸から外し、奥側の給紙ローラのシャフトを下に引いて外します。

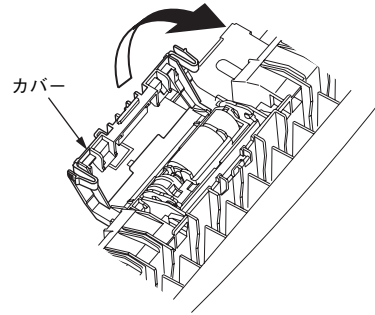
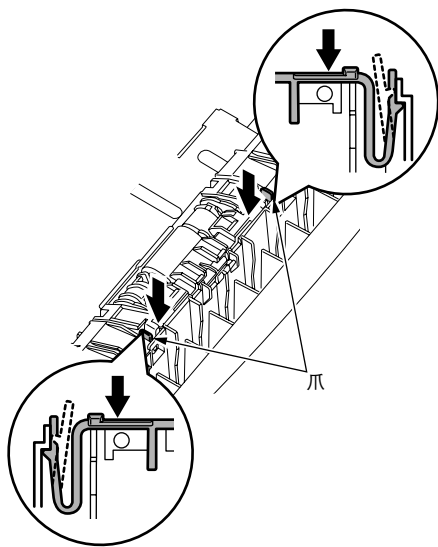
2 個とも外します。

3 新しい給紙ローラ（ギヤ付）のギヤを右側に向け、シャフトを爪部の奥までしっかり差し込んでセットします。

4 新しい給紙ローラ（ギヤなし）を手前側の軸にさし、回しながら奥までしっかり差し込んでセットします。

5 給紙ローラが抜けないか、確認します。

6 用紙カセットのローラを交換します。

❶ 用紙カセットの両側の爪を内側に押し、カバーを開けます。

❷ 分離ローラを斜め下方向へ押し出し、取り外します。

❸ 新しい部品を準備します。

❹ 分離ローラにバネを取り付けます。

❺ 分離ローラのバネを用紙カセットの図に合わせます。

❻ 分離ローラのくぼみと用紙カセットの突起の位置を合わせます。

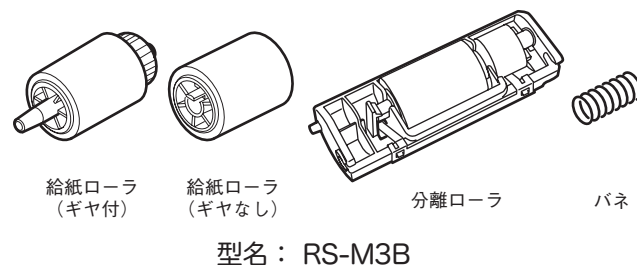
ここではまだ、突起をくぼみにはめ込まないでください。

❼ 分離ローラを用紙カセットに押し付け、分離ローラを手前に押し上げるようにしながら、突起をくぼみにはめ込みます。

❽ カバーを閉じます。

分離ローラが正しくセットされていないとカバーが閉じません。

⑨ カバーの爪（2 ヶ所）の周辺を押し、爪が確実に用紙カセットに引っかかっていることを確認します。

⑩ 分離ローラを押し、上下に動くことを確認します。

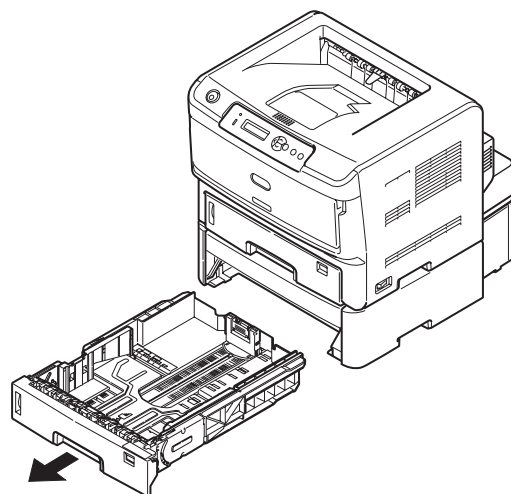
7 用紙カセットをプリンタにもどします。

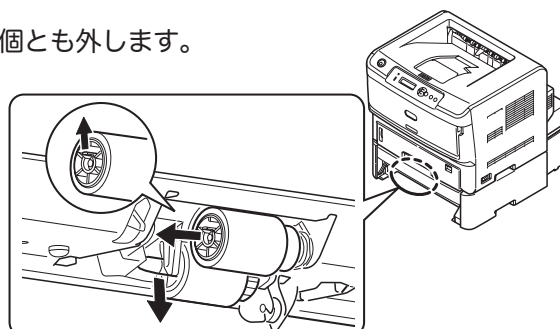
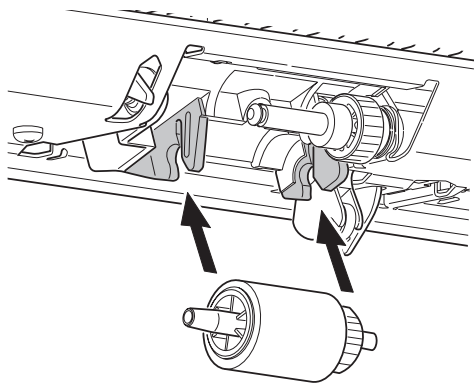
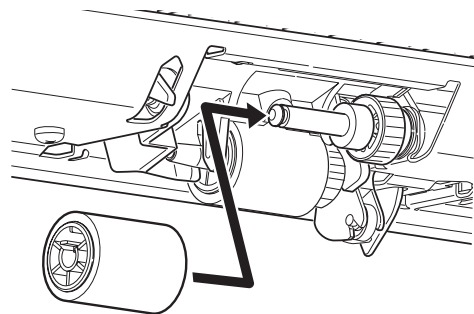
トレイ 2、3（オプション）の給紙ローラを交換します

給紙ローラセット（トレイ 2、3 用）

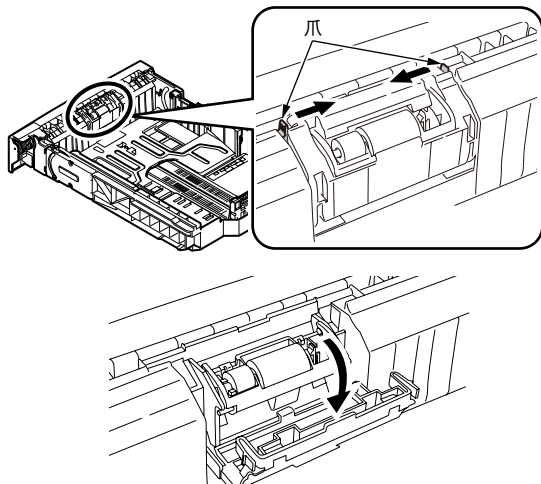
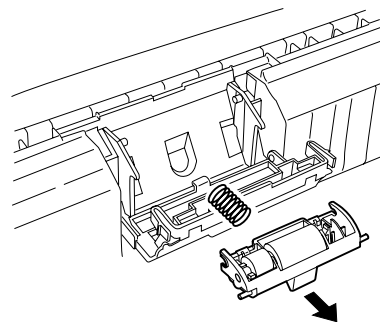
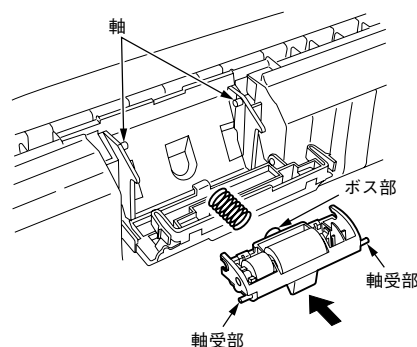
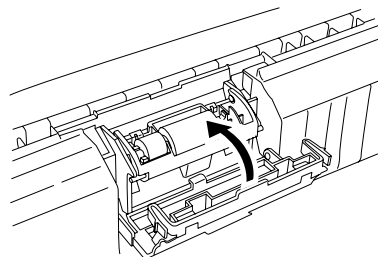
型名： RS-M3B

ローラは必ず 3 個とも交換してください。

1 プリンタの電源を切り、トレイ 2、3 の用紙カセットを引き抜きます。

- 電源の切り方は、「電源の切りかた」（20 ページ）をご覧ください。
- 用紙カセットをプリンタから取り外す場合、用紙カセットの手前を上へ持ち上げながら引き出してください。

2 手前の給紙ローラの爪を外側に広げながら、左側に引いて軸から外し、奥側の給紙ローラのシャフトを下に引いて外します。

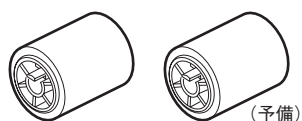
2 個とも外します。

3 新しい給紙ローラ（ギヤ付）のギヤを右側に向け、シャフトを爪部の奥までしっかり差し込んでセットします。

4 新しい給紙ローラ（ギヤなし）を手前側の軸にさし、回しながら奥までしっかり差し込んでセットします。

5 給紙ローラが抜けないか、確認します。

6 用紙カセットの給紙ローラを交換します。

❶ 用紙カセットの両側の爪を押し、カバーを開けます。

❷ 分離ローラを矢印方向に引っ張り、軸から外します。

❸ 新しい部品を取り付けます。
分離ローラ背面のボス部にスプリングをはめ、カセット側の軸に分離ローラの軸受け部を斜め下方向から押し込みます。

❹ カバーを閉じます。

❺ 分離ローラを押し、上下に動くことを確認します。

7 用紙カセットをプリンタにもどします。

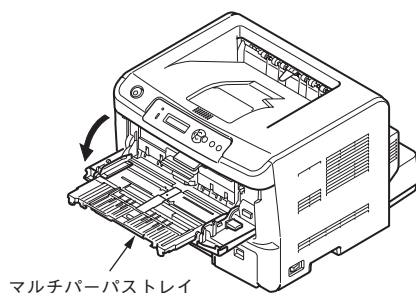
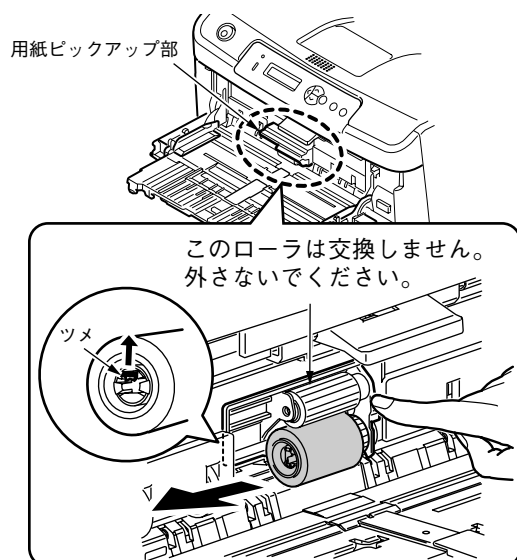
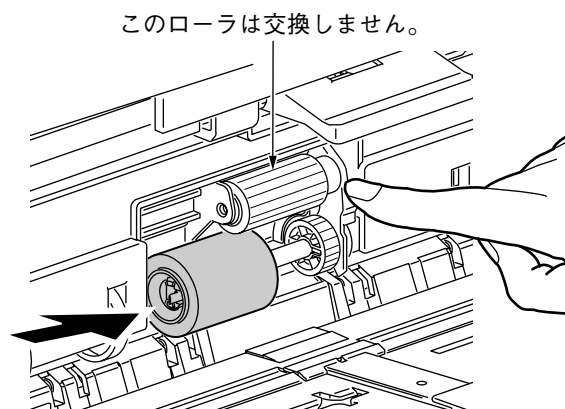
マルチパーパストレイの給紙ローラを交換します

給紙ローラセット（MPT 用）

型名： RS-C3F

給紙ローラセット（MPT 用）には給紙ローラが 2 個入っていますが、給紙ローラを交換するときは給紙ローラ 1 個を使用してください。もう 1 個の給紙ローラは予備として保管ください。

1 プリンタの電源を切ります。

電源の切り方は、「電源の切りかた」（20 ページ）をご覧ください。

2 マルチパーパストレイを開きます。

3 用紙ピックアップ部を持ち上げ、給紙ローラの爪を外側に広げながら、軸から外します。

4 新しい給紙ローラを軸にさし、回しながら奥までしっかり差し込んでセットします。

5 給紙ローラが抜けないか、確認します。

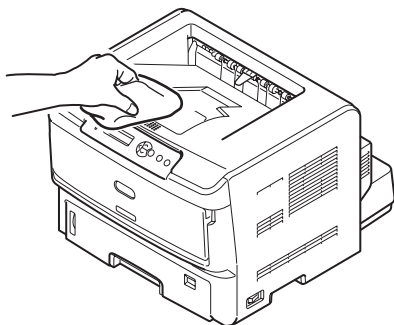
6 マルチパーパストレイを閉じます。

プリンタの清掃

プリンタ表面を清掃します

プリンタの表面を拭きます。

1 水または中性洗剤を含ませて、かたく絞った布で拭きます。

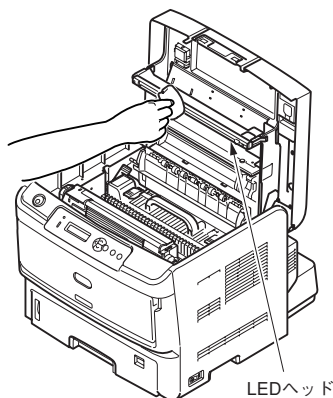
2 柔らかい乾いた布で拭きます。

- 水または中性洗剤以外は使用しないでください。
- 本プリンタは油をさす必要はありません。注油しないでください。

LED ヘッドを清掃します

印刷時にかすれや白いすじが入ったり、文字がにじんだりする場合に行ってください。

1 トップカバーを開けます。

2 柔らかいティッシュペーパーまたは柔らかい布で LED ヘッド全体を軽く拭きます。

メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LED ヘッドを傷めますので使用しないでください。

3 トップカバーを閉じます。

給紙ローラを清掃します

紙づまりが頻発する場合に行ってください。

トレイ 1、トレイ 2（オプション）、トレイ 3（オプション）の場合

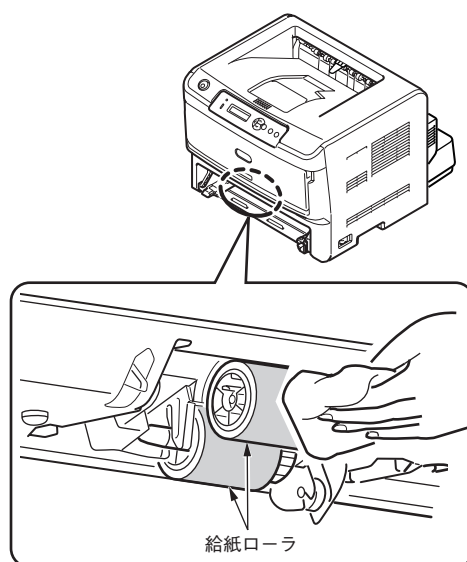
ここでは、トレイ 1 を例にしています。トレイ 2(オプション)、トレイ 3（オプション）も同様の手順で行います。

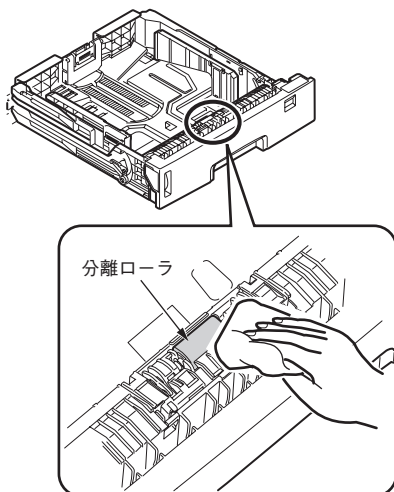
1 プリンタの電源を OFF（○）にします。

電源の切り方は、「電源の切りかた」（20 ページ）をご覧ください。

2 用紙カセットをプリンタから引き出し、用紙を取り出します。

3 水を含ませてかたく絞った布で、用紙カセットの取り付け口から給紙ローラ（2 個）を拭きます。

- 水以外は使用しないでください。
- 本プリンタは油をさす必要はありません。注油しないでください。

4 水を含ませてかたく絞った布で、用紙カセットの分離ローラを拭きます。

- 水以外は使用しないでください。
- 本プリンタは油をさす必要はありません。注油しないでください。

5 用紙カセットに用紙を入れ、プリンタに挿入します。

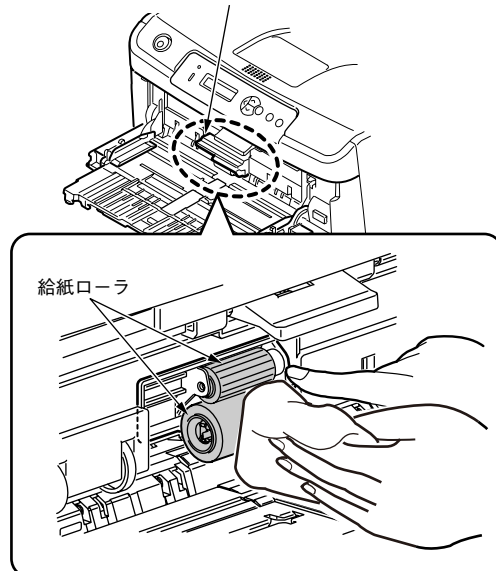
用紙カセットの用紙の下の金属板が上がっている場合、カチッとロックするまで押し下げてからプリンタに挿入してください。金属板が上がったまま挿入すると故障の原因になります。

マルチパーパストレイの場合

1 プリンタの電源を OFF（○）にします。

メモ 電源の切り方は、「電源の切りかた」（20 ページ）をご覧ください。

2 マルチパーパストレイを開き、用紙サポータを広げます。

3 用紙ピックアップ部を持ち上げ、水を含ませてかたく絞った布で給紙ローラを拭きます。

4 給紙ローラカバーを閉じ、用紙サポータをたたみ、マルチパーパストレイを閉じます。

4章　困ったときには

印刷をキャンセルしたいとき

操作パネルでキャンセルする

❶ 「キャンセル」ボタンを押します。

コンピュータからキャンセルする

Windows をお使いのかた

■ プリンタアイコンからキャンセルするとき

❶ ［スタート］-［デバイスとプリンター］を選択し、［デバイスとプリンター］フォルダを開きます。

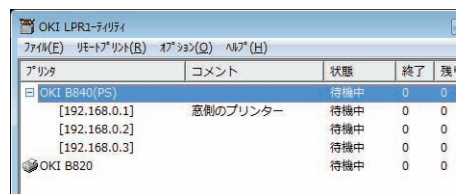
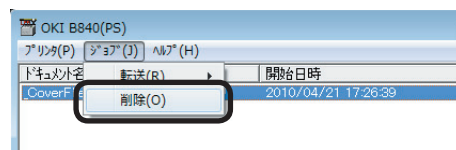
❷ プリンタアイコンを選択し、右クリックします。表示されるメニューから［印刷ジョブの表示］を選択します。

メモ ［印刷ジョブの表示］に複数のプリンタドライバが登録されている場合は、キャンセルを行うプリンタドライバを選択します。

❸ ［ドキュメント］-［キャンセル］をクリックします。

■ OKI LPR ユーティリティからキャンセルするとき

❶ ［スタート］-［すべてのプログラム（Windows 2000 では［プログラム］）］-［沖データ］-［OKI LPR ユーティリティ］-［OKI LPR ユーティリティ］を選択します。

❷ お使いのプリンタをダブルクリックします。

❸ ドキュメントをクリックし、［ジョブ］-［削除］を選択します。

Mac OS X 10.5 〜 10.6 をお使いのかた

❶［アップルメニュー］-［システム環境設定］を選択します。

❷［プリントとファクス］をクリックします。

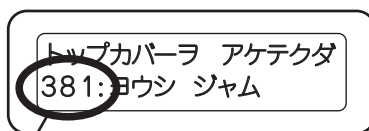
❸ プリンタの名前をダブルクリックします。

❹ 削除したいジョブをクリックし、［削除］をクリックします。

紙づまりになったとき

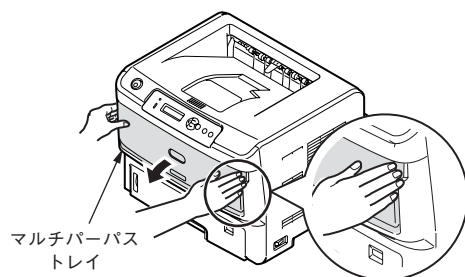
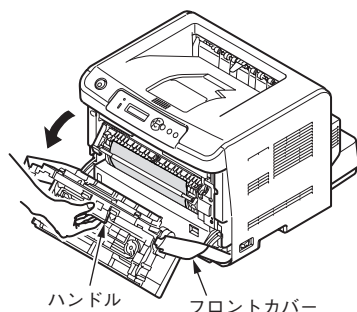
⚠警告

装置の分解は、発煙等の重大な障害の原因、または感電等の危険がありますので、絶対に行わないでください。

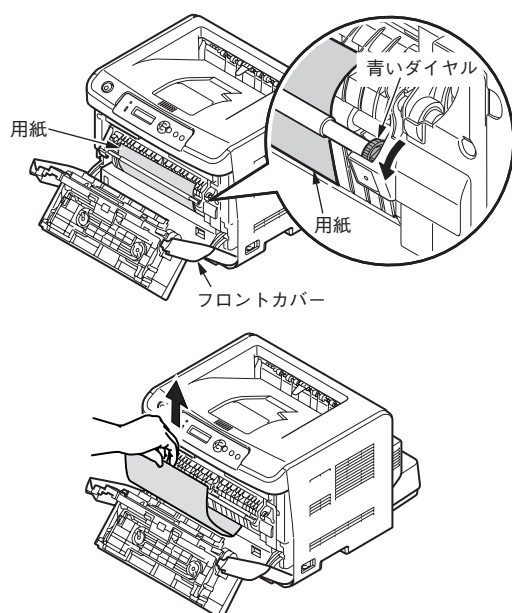
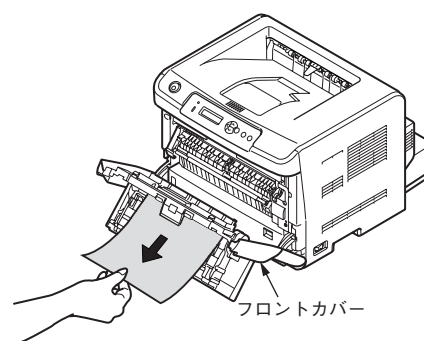
プリンタ内部に用紙がつまると、操作パネルの２行目にエラーコードと［ヨウシ ジャム］または［ヨウシサイズ エラー］と表示します。

表示されているエラーコードを確認し、該当するページの手順に従って、つまった用紙を取り除きます。
紙づまりが頻繁におこる場合は、給紙ローラとプリンタ内部の清掃を行ってください。

エラーコード	操作パネルの表示	参照ページ
370	リア　カバーヲ　アケテクダサイ 370：ヨウシ　ジャム	145 ページ
371	リア　カバーヲ　アケテクダサイ 371：ヨウシ　ジャム	
372	フロント　カバーヲ　アケテクダサイ 372：ヨウシ　ジャム	141 ページ
373	リア　カバーヲ　アケテクダサイ 373：ヨウシ　ジャム	145 ページ
380	フロント　カバーヲ　アケテクダサイ 380：ヨウシ　ジャム	141 ページ
381	トップ　カバーヲ　アケテクダサイ 381：ヨウシ　ジャム	142 ページ
382	トップ　カバーヲ　アケテクダサイ 382：ヨウシ　ジャム	
383	トップ　カバーヲ　アケテクダサイ 383：ヨウシ　ジャム	
385	トップ　カバーヲ　アケテクダサイ 385：ヨウシ　ジャム	
389	トップ　カバーヲ　アケテクダサイ 389：ヨウシ　ジャム	
390	チェック MP トレイ 390：ヨウシ　ジャム	141 ページ
391	フロント　カバーヲ　アケテクダサイ 391：ヨウシ　ジャム	
392	フロント　カバーヲ　アケテクダサイ 392：ヨウシ　ジャム	146 ページ
393	フロント　カバーヲ　アケテクダサイ 393：ヨウシ　ジャム	
400	フロント　カバーヲ　アケテクダサイ 400：ヨウシサイズ　エラー	141 ページ

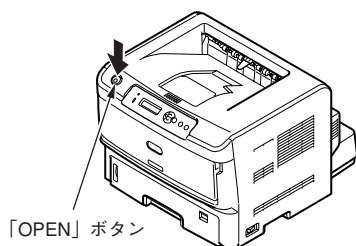
フロントカバー部（コード：372、380、390、391、400）

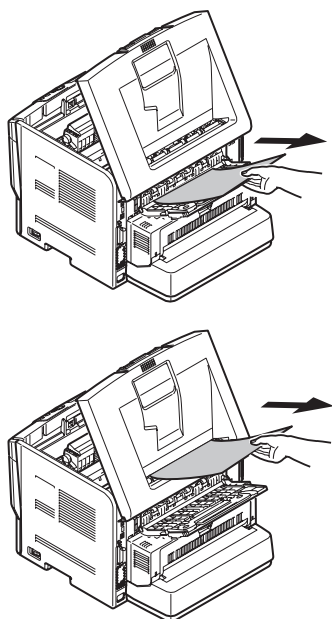
❶ マルチパーパストレイを開けます。

❷ 中央のハンドル（青色）を押し上げ、フロントカバーを開けます。

❸ つまった用紙を取り除きます。

用紙の先端が見えている場合は、青いダイヤルを矢印の方向に回し、つまっている用紙をゆっくり引き出します。
コード 400 の場合、用紙が自動的に排出されることがあります。この場合は、フロントカバーを開閉するとエラーは解除されます。

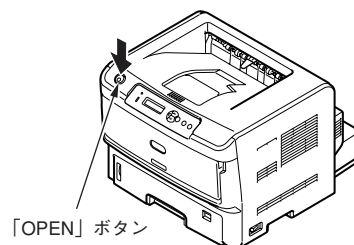
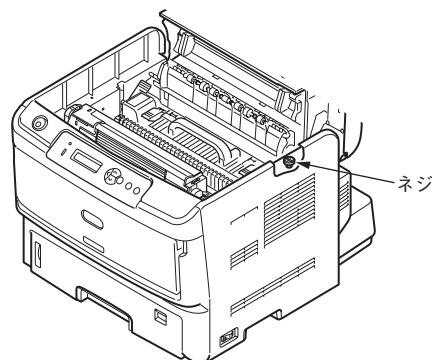
先端が見える場合

先端が見えない場合

❹ フロントカバーを閉じます。

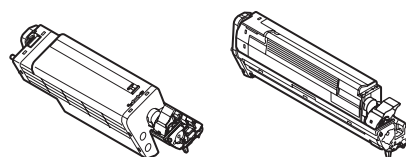
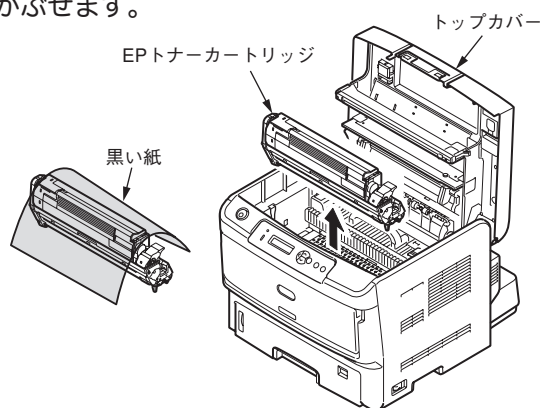
用紙排出部（コード：382）

❶「OPEN」ボタンを押し下げ、トップカバーを開きます。

❷ 排出口から用紙をゆっくり引き出します。

用紙排出部でつまった場合でも、トップカバー内部（プリンタ内側）に用紙が見えている場合は、プリンタ内側に用紙を引き出してください。無理に後ろに引き出すと定着器ユニットを傷めるおそれがあります。

❸ トップカバーを閉じます。

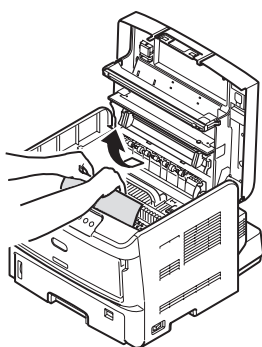
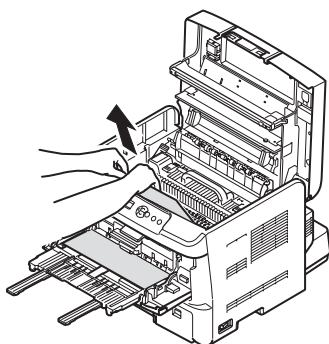
プリンタ内部（コード：381、382、383、385、389）

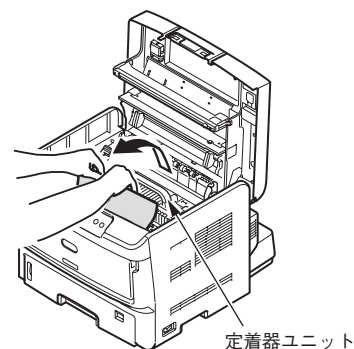
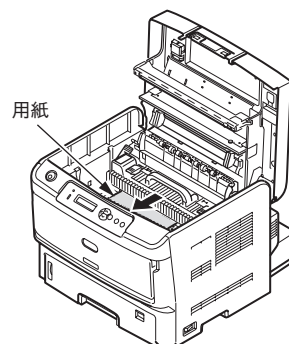
❶「OPEN」ボタンを押し下げ、トップカバーを開きます。

❷ ネジに手を触れて静電気を逃がします。

❸ EP トナーカートリッジを取り出し、静かに平らなテーブルの上に置きます。

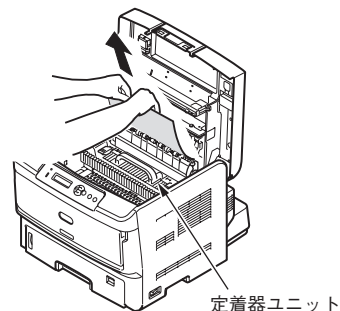
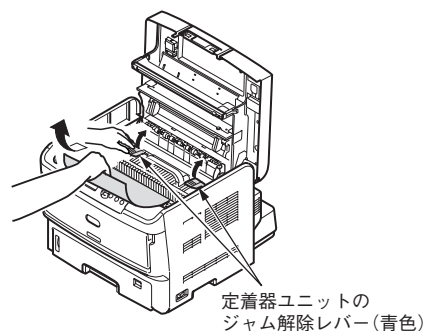
- EP トナーカートリッジのイメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- EP トナーカートリッジは直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上は放置しないでください。

❹ 取り出した EP トナーカートリッジに黒い紙をかぶせます。

❺ つまっている用紙をゆっくり引き出します。

用紙先端が見えている場合

プリンタ内部へゆっくり引き出します。

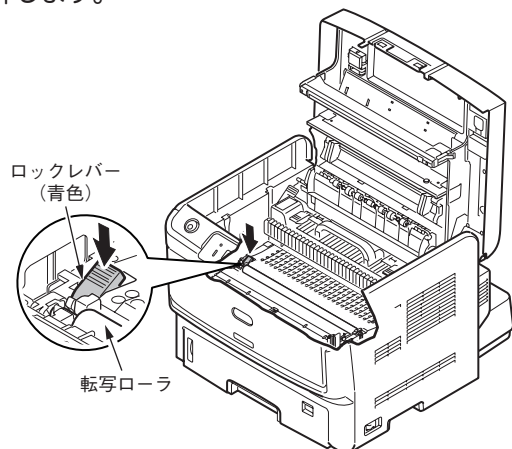
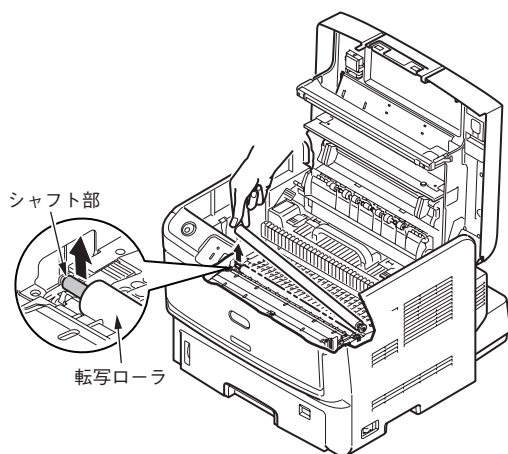
トレイ１～３から印刷しているとき

マルチパーパストレイから印刷しているとき

用紙の先端も後端も見えない場合

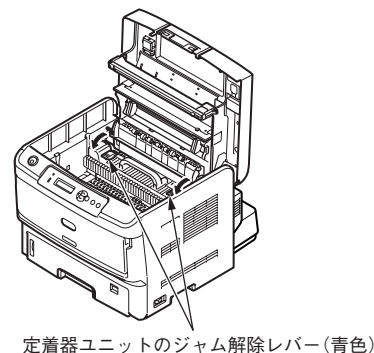
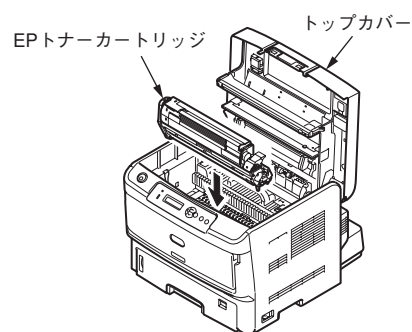
つまっている用紙を矢印方向にずらしてからゆっくり引き出します。

用紙の後端だけが見えている場合

定着器ユニットの青色のジャム解除レバー（2 ヶ所）を引き上げ、用紙をゆっくり引き出します。

注 定着器ユニット部のつまった用紙を取り除いた後は、定着器ユニット内部に未定着のトナーが残っていることがあるため、メニューマップ印刷（「メニューマップ印刷をします」（33 ページ））や白紙等を数回印刷してください。

4章 困ったときには

転写ローラに用紙が巻き付いている場合

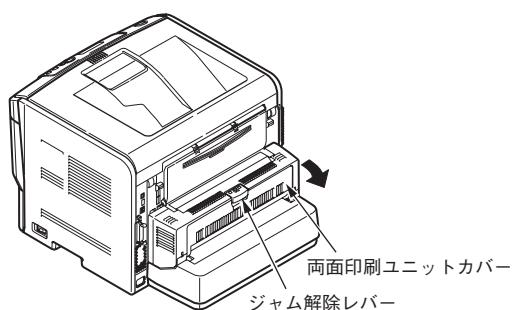
ロックレバー（青色 1 ヶ所）を矢印の方向に押します。

転写ローラの左側のシャフト部を持ち、転写ローラを取り外します。
取り外しにくいときは、右側のギヤ部もいっしょに持ち上げてください。

巻き付いている用紙を転写ローラから、ゆっくり引き出します。

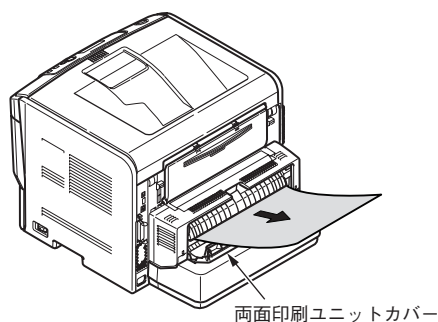
❻ 青色のジャム解除レバー(2 ヶ所)を手前側に倒します。

❼ EP トナーカートリッジを戻します。

EP トナーカートリッジ下部の透明フィルムにトナーが付着している場合は、柔らかいティッシュペーパーで拭き取ってください。

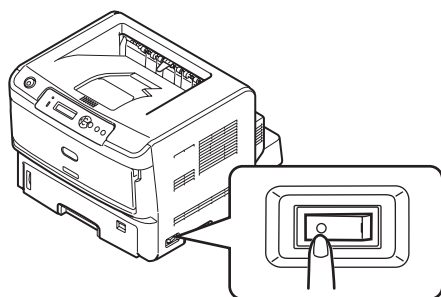
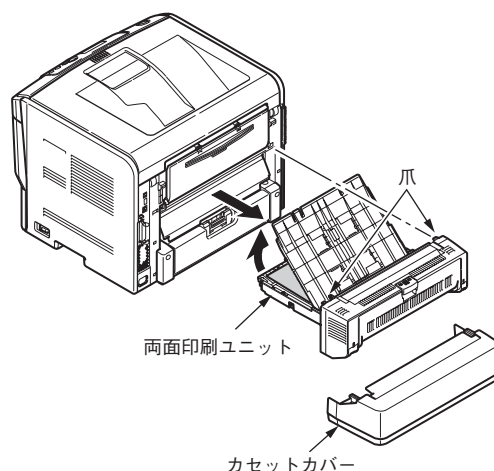
EP トナーカートリッジのイメージドラム(緑の筒の部分)は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。

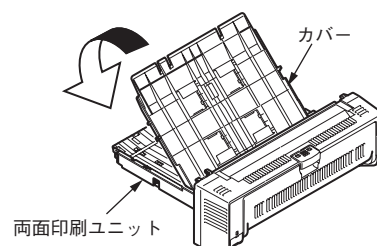
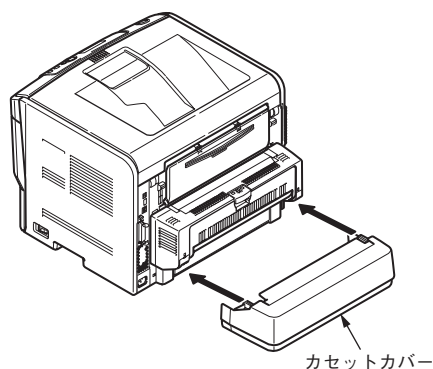
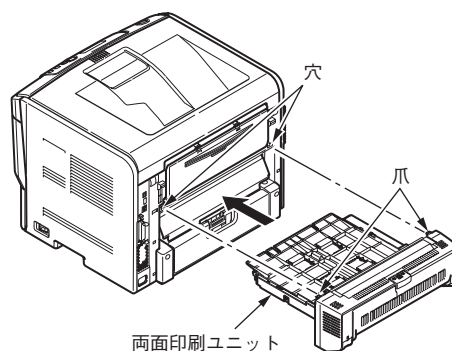
❽ トップカバーを閉じます。

両面印刷ユニット部（コード：370、371、373）

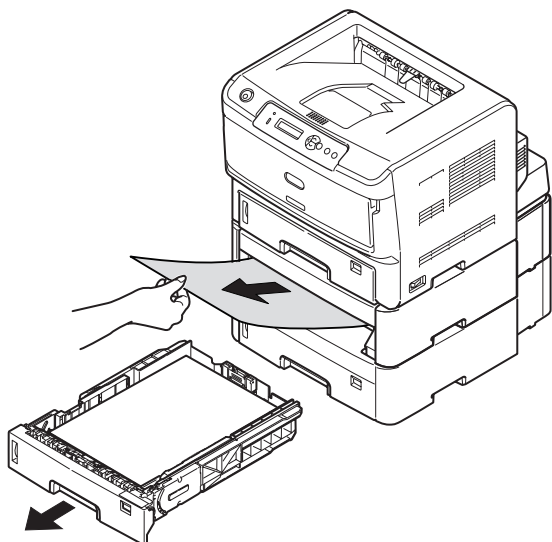
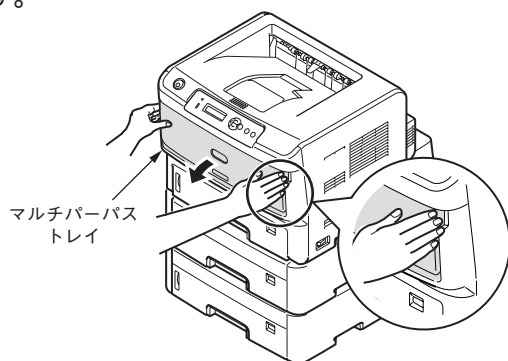
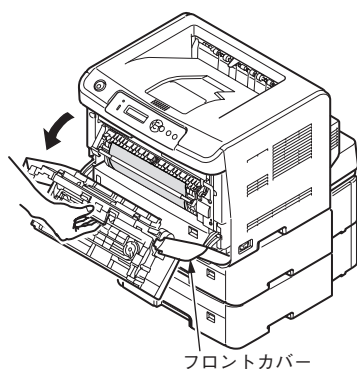
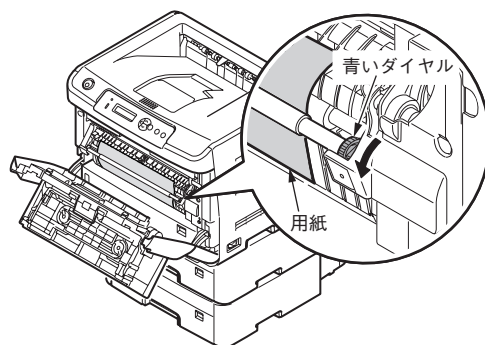
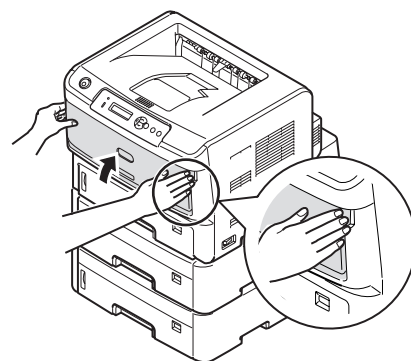
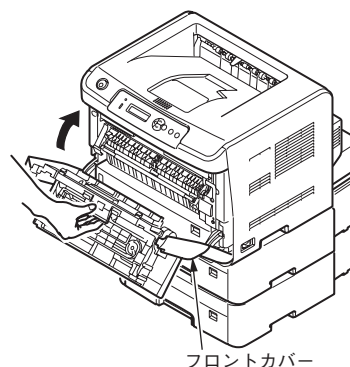
❶ 両面印刷ユニット部のジャム解除レバーをつまんで押し上げ、両面印刷ユニットカバーを開きます。

❷ つまっている用紙を取り出します。

用紙が見えない場合は、一旦、両面印刷ユニットカバーを閉めてください。用紙が自動的に排出されます。

❸ 両面印刷ユニットカバーを閉じても用紙が排出されない場合は、プリンタの電源を OFF にします。

 両面印刷ユニットを抜く場合は、プリンタの電源を OFF にしてください。電源の切り方は、「電源の切りかた」（20 ページ）をご覧ください。

❹ 両面印刷ユニットを持ち上げながら引き抜いて、両面印刷ユニット内に用紙が無いか確認します。

注 両面印刷ユニットを外すと、カセットカバーも外れます。

❺ 両面印刷ユニットのカバーを閉めてください。

❻ 両面印刷ユニットとカセットカバーをプリンタに戻します。

セカンド / サードトレイユニット部（コード：392、393）

❶ セカンド / サードトレイユニット部の用紙カセットを抜きます。

つまった用紙を取り除きます。

❷ 用紙を取り除いた後、マルチパーパストレイを開けます。

❸ 中央のハンドル（青色）を押し上げ、フロントカバーを開けます。

❹ つまった用紙がある場合は、青いダイヤルを矢印の方向に回し、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

❺ フロントカバーとマルチパーパストレイを閉じます。

印刷できない

注 アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

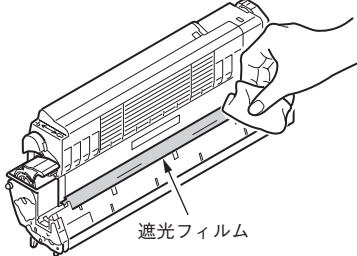
印刷できない。		
プリンタの電源が OFF(○)になっています。	☞	プリンタの電源を ON(｜)にしてください。(18 ページ)
［オフライン］になっています。	☞	「オンライン」ボタンを押して［オンライン］にしてください。(74 ページ)
電源コードが抜けています。	☞	電源を OFF にしてから、電源コードをしっかり差し込んでください。(19 ページ)
停電しています。	☞	コンセントに電気がきているか、停電していないか確認してください。
エラーが表示されています。	☞	「エラーメッセージを表示している」をご覧ください。(153 ページ)
ケーブルが外れています。	☞	ケーブルを差し込んでください。(35 ページ)
ケーブルに問題があります。	☞	予備のケーブルがあれば取り替えてみてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞	プリンタドライバのプロパティで、プリンタケーブルを接続した出力ポートを確認してください。
プリンタがスリープモードになっています。	☞	「オンライン」ボタンを押して、スリープモードより復帰させてください。(74 ページ) スリープモードが不便な場合はプリンタの「ユーザメニュー」の「スリープ キノウ」でスリープモードを［ムコウ］にしてください。(114 ページ)
プリンタドライバが選択されていません。	☞	［通常使うプリンタ］にしてください。
Windows でプリンタアイコンが[オフライン]になっています。	☞	プリンタアイコンを右クリックして［プリンタをオフラインにする］のチェックを外してください。
プリンタケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞	規格に合ったケーブルを使用してください。(35 ページ)
プリンタの印刷機能に問題がある可能性があります。	☞	プリンタのメニューマップ印刷ができるか確認してください。(33 ページ)

印刷できない（ネットワーク接続の場合）		
プリンタの電源を入れてから、ネットワークケーブルを接続しました。	☞	プリンタの電源を切り、ネットワークケーブルを差し込んでから電源を入れてください。(35 ページ)
ハブとの相性が合いません。	☞	❶ユーザーズマニュアル（応用編）の「困ったときには」をご覧ください。 ❷ハブで動作モードを［10BASE-T HALF］に設定してください。(詳細はハブに付属のマニュアルをご覧ください。)
プリンタとコンピュータの IP アドレスの設定が間違っています。	☞	ネットワーク管理者に確認してください。
OKI LPR ユーティリティでプリンタが「停止中」になっています。	☞	OKI LPR ユーティリティでプリンタを選択し､「リモートプリント」メニューの［一時停止］のチェックを外してください。(応用編)

印刷できない（USB 接続の場合）		
USB で動作する他のプリンタドライバがインストールされています。	☞	他のプリンタドライバを削除してみてください。
切替器、バッファ、延長ケーブル、USB ハブを使っています。	☞	プリンタとコンピュータを USB ケーブルで直接接続してください。(36 ページ)

メモリ不足になる		
複数のアプリケーションを同時に起動してます。	☞	使用していないアプリケーションを終了してください。

印刷が遅い		
印刷処理をコンピュータ側でも行っています。	☞	処理速度の速いコンピュータを使用してください。
プリンタドライバの［印刷品位］または［印刷品質］で［高精細］を選択しています。	☞	プリンタドライバの［印刷品位］または［印刷品質］で［ふつう］を指定してください。(応用編)
印刷データが複雑です。	☞	印刷データを簡単にしてください。

印刷処理が中断する。	
プリンタケーブルが断線しています。	☞ プリンタケーブルを取り替えてください。
コンピュータのタイムアウトにかかっています。	☞ タイムアウトを長く設定してください。

異常音がする。	
プリンタが傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。（13 ページ）
プリンタ内部に用紙くずや異物があります。	☞ プリンタ内部を点検し、取り除いてください。
トップカバーが開いています。	☞ トップカバーの中央を押して閉じてください。（14 ページ）

すぐに印刷を開始しない。印刷を開始するのに時間がかかる。	
定着器の温度を調整しています。	☞ しばらくお待ちください。
パワーセーブ（省電力）モードから復帰するためにウォーミングアップを行っています。	☞ プリンタのメンテナンスメニューで、［パワーセーブ］を［ムコウ］にすると、ウォーミングアップ時間を短くできる場合があります。
スリープモードから復帰するためにウォーミングアップを行っています。	☞ プリンタのメンテナンスメニューで、［スリープ　キノウ］を［ムコウ］にすると、ウォーミングアップ時間を短くできる場合があります。
他のインタフェースからのデータを処理しています。	☞ 印刷処理が中断するまでお待ちください。

印刷速度が遅くなる、もしくは、印刷の途中で印刷が止まる。	
連続印刷などで定着器の温度が上昇したため、間欠印刷※や印刷速度を遅くすることにより温度を調整しています。	☞ 適切な温度になると自動的に通常の印刷に戻りますので、電源を切らずにそのままお待ちください。
高温環境下での長時間の連続印刷などでプリンタの内部温度が上昇したため、間欠印刷や印刷速度の低下、印刷一時停止により温度調整をしています。	☞ 適切な温度になると自動的に通常の印刷に戻りますので、電源を切らずにそのままお待ちください。
幅狭紙（230mm 以下の用紙）を印刷したときなどに定着器の端部の温度が上昇したため、間欠印刷に切り替わり、定着器の温度を調整しています。	☞ 適切な温度になると自動的に通常の印刷に戻りますので、電源を切らずにそのままお待ちください。

※ 間欠印刷とは、一定の間隔をおいて印刷することです。

印刷が不鮮明なとき

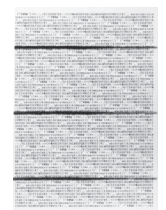
縦方向に白いスジが入る。		
	LED ヘッドが汚れています。	☞ LED ヘッドを柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。(134 ページ)
	トナーが残り少なくなっています。	☞ EP トナーカートリッジを軽くたたいてください。それでも改善しない場合は、EP トナーカートリッジを交換してください。(122 ページ)
	異物がつまっています。	☞ EP トナーカートリッジを交換してください。(122 ページ)
	EP トナーカートリッジの遮光フィルムが汚れています。	☞ 遮光フィルムを柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。 遮光フィルム

縦方向にかすれる。		
	LED ヘッドが汚れています。	☞ LED ヘッドを柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。(134 ページ)
	トナーが残り少なくなっています。	☞ EP トナーカートリッジを軽くたたいてください。それでも改善しない場合は、EP トナーカートリッジを交換してください。(122 ページ)
	用紙がプリンタに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。(77 ページ)

印刷が薄い		
	EP トナーカートリッジが正しくセットされていません。	☞ EP トナーカートリッジを取り付け直してください。(15 ページ)
	トナーが残り少なくなっています。	☞ EP トナーカートリッジを軽くたたいてください。それでも改善しない場合は、EP トナーカートリッジを交換してください。(122 ページ)
	用紙が湿気を含んでいます。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。(78 ページ)
	用紙がプリンタに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。(77 ページ)
	用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ [メディアメニュー]の[メディアタイプ]、[メディアウェイト]を適切な値にしてください。または、[メディアウェイト]を1 つ厚い紙の値にしてください。 メニューの変更方法については、「プリンタのユーザメニュー」(101 ページ) をご覧ください。
	[プリンタの印刷濃度] の設定が不適切です。	☞ プリンタドライバの印刷濃度で [やや濃い] または [濃い] に設定してください。(応用編)
	再生紙を使用しています。	☞ [メディアメニュー] の [メディアタイプ] を [再生紙] にしてください。 メニューの変更方法については、「プリンタのユーザメニュー」(101 ページ) をご覧ください。

4 章 困ったときには

部分的にかすれる。ベタを印刷すると白い点や線が現れる。		
	用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。（78 ページ）
	［フツウシ　クロ　セッティング］の設定が不適切です。	☞ ［メンテナンスメニュー］で［フツウシ　クロ　セッティング］の値を変更してみてください。 メニューの変更方法については、「プリンタのユーザメニュー」（101 ページ）をご覧ください。
	はがきの下の方の印刷がかすれることがあります。	☞ プリンタの故障ではありません。

縦方向にスジが入る。		
	EP トナーカートリッジ内のローラに傷、または汚れがついています。	☞ EP トナーカートリッジを交換してください。（122 ページ）
	トナーが残り少なくなっています。	☞ EP トナーカートリッジを軽くたたいてください。それでも改善しない場合は、EP トナーカートリッジを交換してください。（122 ページ）

横方向にスジや点が周期的に入る。		
	約 94mm 周期の場合は、イメージドラム（EP トナーカートリッジの緑の筒の部分）に傷または汚れがついています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。傷がついていたら、EP トナーカートリッジを交換してください。（122 ページ）
	約 40mm 周期の場合は、EP トナーカートリッジ内にゴミが混入しています。	☞ トップカバーの開閉を行い、イニシャル動作を繰り返してください。
	約 88mm 周期の場合は、定着器に傷がついています。	☞ 定着器ユニットを交換してください。（126 ページ）
	EP トナーカートリッジが光にさらされました。	☞ EP トナーカートリッジをプリンタの内部に戻し、数時間プリンタを使用しないでください。それでも直らない場合は、EP トナーカートリッジを交換してください。（122 ページ）

白地の部分が薄く汚れる。		
	用紙が静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。（78 ページ）
	厚い用紙を使用しています。	☞ より薄手の用紙を使用してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ EP トナーカートリッジを交換してください。（122 ページ）
	転写ローラに用紙が巻き付いています。	☞ 「紙づまりになったとき」（140 ページ）を参照して用紙をとりのぞいてください。

文字の周辺がにじむ。		
	LED ヘッドが汚れています。	☞ LED ヘッドを柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。（134 ページ）
	印刷濃度の設定が不適切です。	☞ プリンタの操作パネルか、またはプリンタドライバの印刷濃度で［やや薄い］または［薄い］を選択してください。（応用編）

はがき、封筒を印刷すると全体的に薄く汚れる。擦ると文字の周辺が汚れる。		
	はがき、封筒に印刷すると、全体的にトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞ プリンタの故障ではありません。

擦るとトナーがとれる。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ ［メディアメニュー］の［メディアタイプ］、［メディアウェイト］を適切な値にしてください。または、［メディアウェイト］を 1 つ厚い紙の値にしてください。メニューの変更方法については、「プリンタのユーザメニュー」（101 ページ）をご覧ください。
再生紙を使用しています。	☞ ［メディアメニュー］の［メディアウェイト］を 1 つ厚い紙の値にしてください。メニューの変更方法については、「プリンタのユーザメニュー」（101 ページ）をご覧ください。

用紙の下側の方がかすれる。もしくは用紙の上側と下側とで濃度差が目立つ。	
高密度の印刷を行うと、濃度差が目立つ場合があります。	☞ ［メンテナンスメニュー］で［SMR　セッティング］の値を変更してみてください。メニューの変更方法については、「プリンタのユーザメニュー」（101 ページ）をご覧ください。

PS プリンタドライバで印刷すると、文字の種類が画面と印刷結果で異なる。	
書類中にシステムに存在しないフォントを使用しています。	☞ 書類中で使用しているフォントをシステムにインストールしてください。または、書類中で使用しているフォントをシステムに存在しているものに変更してください。

用紙送りがおかしい

紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。斜めに引き込まれる。	
プリンタが傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。(13 ページ)
用紙が薄すぎるか厚すぎます。	☞ プリンタに適した用紙を使用してください。(76 ページ)
用紙が湿気が含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。(78 ページ)
用紙に折り目やシワや反りがあります。	☞ プリンタに適した用紙を使用してください。反りがある場合は修正してください。(77 ページ)
用紙がそろっていません。	☞ 用紙の上下左右をそろえてからセットしてください。(17 ページ)
用紙トレイに用紙を 1 枚だけセットしています。	☞ 用紙トレイには用紙は複数枚でセットしてください。(83 ページ)
用紙トレイに用紙が入ったまま追加しています。	☞ 先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。(17 ページ)
用紙がまっすぐにセットされていません。	☞ 用紙トレイの用紙ガイドを用紙に合わせてください。(83 ページ)
はがきや封筒のセット方向が間違っています。	☞ 正しくセットしてください。(85 ページ)
坪量 177 ～ 200g/m^2(連量 152 ～ 172kg)の用紙、封筒、ラベル紙を用紙トレイにセットできません。	☞ A6、B6、ステートメントの用紙、坪量 177 ～ 200g/m^2(連量 152 ～ 172kg)の用紙、往復はがき、OHP、封筒、ラベル紙は用紙トレイから印刷できません。マルチパーパストレイにセットしてください。(79 ページ)
薄いかまたは、カールしやすい用紙を使用しています。	☞ ・プリンタに適した用紙を使用してください。 ・[アドミニストレータメニュー]の[CONFIG MENU]の[HIGH HUM MODE]を ON にしてください。(117 ページ) ・印刷用紙の印刷面を変えて印刷してみてください。 ・A4 横送りで使用している場合は、縦送りにしてみてください。

用紙が送られない。	
プリンタドライバの[給紙方法]の選択が間違っています。	☞ 用紙をセットしてある給紙方法を選択してください。(87 ページ)

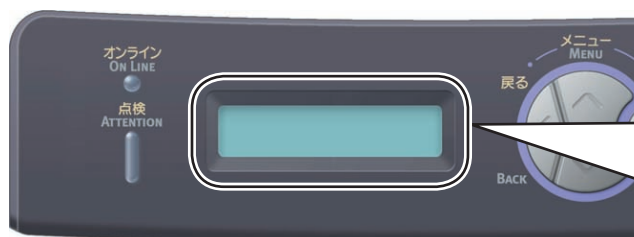
つまった用紙を取り除いても復旧しない。	
用紙を取り除くだけでは復旧しません。	☞ トップカバーを開閉してください。

用紙がまるまってしまう。シワが出る。	
用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。(78 ページ)
薄い用紙を使用しています。	☞ [メディアメニュー]の[メディアウエイト]を 1 つ薄い紙の値にしてください。メニューの変更方法については、「プリンタのユーザメニュー」(101 ページ)をご覧ください。
高温高湿な環境で印刷しています。	☞ [アドミニストレータメニュー]の[CONFIG MENU]の[HIGH HUM MODE]を「ON」に設定してください。(117 ページ)
高温高湿な環境で再生紙を使用しています。	☞ [メディアメニュー]の[メディアタイプ]で「再生紙」を選択してください。

定着器ユニットのローラへ用紙が巻きつく。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ [メディアメニュー]の[メディアタイプ]、[メディアウエイト]を適切な値にしてください。 メニューの変更方法については、「プリンタのユーザメニュー」(101 ページ)をご覧ください。
薄い紙を使用しています。	☞ より厚手の用紙を使用してください。
用紙先端部にベタに近い塗りつぶしがあります。	☞ 用紙先端部に余白を入れてみてください。

トレイ 2(オプション)、トレイ 3(オプション)から給紙しない。	
プリンタドライバの設定をしていません。	☞ トレイ 2、トレイ 3 を取り付けたあとに、プリンタドライバで、トレイ 2、トレイ 3 の設定を行います。詳しい手順は、「オプション品について」(21 ページ)をご覧ください。

エラーメッセージを表示している

プリンタに問題が起こると操作パネルにメッセージを表示します。
エラーコード (3 桁の数字) を表示しているときは､「エラーコードを表示しているとき」を参考に､該当するエラーコードに対する処置を行い、エラーを解除します。
エラーメッセージが英語のときは「英語でメッセージを表示しているとき」(156 ページ) を参考に､該当するメッセージに対する処置を行い、エラーを解除します。
それ以外のときは、操作パネルの下段に表示しているメッセージを確認し、「下段に表示しているメッセージ」(156 ページ) を参考に、該当するメッセージに対する処置を行い、エラーを解除します。

エラーコードを表示しているとき

○：このメッセージは表示されます。
―：このメッセージは表示しません。

エラーコード	メッセージ	処　置	B840dn	B820n
310	ｶﾊﾞｰｵｰﾌﾟﾝ	トップカバーが開いています。閉めてください。	○	○
311	ｶﾊﾞｰｵｰﾌﾟﾝ	フロントカバーが開いています。閉めてください。	○	○
316	ﾘｱ ｶﾊﾞｰｵｰﾌﾟﾝ	両面印刷ユニットのカバーが開いています。閉めてください。	○	○
320	ﾃｲﾁｬｸｷ ｴﾗｰ	定着器ユニットが正しくセットされていません。定着器ユニットをセットし直してください。	○	○
343	EP ﾄﾅｰ ｴﾗｰ	EP トナーカートリッジが正しくセットされていません。EP トナーカートリッジをセットし直してください。	○	○
347	EP ﾄﾅｰ ｼﾞｭﾐｮｳ	EP トナーカートリッジが寿命になりました。新しい EP トナーカートリッジと交換してください。(122 ページ)	○	○
353	EP ﾄﾅｰ ｼﾞｭﾐｮｳ	EP トナーカートリッジが寿命になりました。新しい EP トナーカートリッジと交換してください。(122 ページ)	○	○
354	ﾃｲﾁｬｸｷ ｼﾞｭﾐｮｳ	定着器ユニットが寿命になりました。新しい定着器と交換してください。(126 ページ)	○	○
360	ﾘｮｳﾒﾝｲｻﾂ ﾕﾆｯﾄｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ	両面印刷ユニットが抜かれています。両面印刷ユニットを正しくセットしてください。(23 ページ、145 ページ)	○	○
370	ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	紙づまりが発生しました。つまった用紙を取り除いてください。(140 ページ)	○	○
371	ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	紙づまりが発生しました。つまった用紙を取り除いてください。(140 ページ)	○	○
372	ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	紙づまりが発生しました。つまった用紙を取り除いてください。(140 ページ)	○	○
373	ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	紙づまりが発生しました。つまった用紙を取り除いてください。(140 ページ)	○	○

エラーコード	メッセージ	処　置	B840dn	B820n
380	ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	紙づまりが発生しました。つまった用紙を取り除いてください。(140 ページ)	○	○
381	ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	紙づまりが発生しました。つまった用紙を取り除いてください。(140 ページ)	○	○
382	ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	紙づまりが発生しました。つまった用紙を取り除いてください。(140 ページ)	○	○
383	ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	紙づまりが発生しました。つまった用紙を取り除いてください。(140 ページ)	○	○
385	ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	紙づまりが発生しました。つまった用紙を取り除いてください。(140 ページ)	○	○
389	ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	紙づまりが発生しました。つまった用紙を取り除いてください。(140 ページ)	○	○
390	ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	マルチパーパストレイからの給紙中に、紙づまりが発生しました。つまった用紙を取り除いてください。(140 ページ)	○	○
391	ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	トレイ 1 からの給紙中に、紙づまりが発生しました。つまった用紙を取り除いてください。(140 ページ)	○	○
392	ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	トレイ 2 からの給紙中に、紙づまりが発生しました。つまった用紙を取り除いてください。(140 ページ)	○	○
393	ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	トレイ 3 からの給紙中に、紙づまりが発生しました。つまった用紙を取り除いてください。(140 ページ)	○	–
400	ﾖｳｼｻｲｽﾞ ｴﾗｰ	用紙サイズエラーが発生しました。 用紙を確認してください。	○	○
413	EP ﾄﾅｰ ｼﾞｭﾐｮｳ	EP トナーカートリッジを新しいものと交換してください。(122 ページ)	○	○
420	ﾒﾓﾘｰｵｰﾊﾞ ﾌﾛｰ	メモリオーバーフローが発生しました。「オンライン」ボタンを押すと復旧します。	○	○
430	ﾄﾚｲ 1 ｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	トレイ 1 が抜かれているため、トレイ 1 から印刷できません。 トレイ 1 を正しくセットしてくだい。	○	○
431	ﾄﾚｲ 2 ｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	トレイ 2 が抜かれているため、トレイ 2 から印刷できません。 トレイ 2 を正しくセットしてくだい。	○	○
432	ﾄﾚｲ 3 ｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	トレイ 3 が抜かれているため、トレイ 3 から印刷できません。 トレイ 3 を正しくセットしてくだい。	○	–
440	ﾄﾚｲ 1 ｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ	トレイ 1 が抜かれています。トレイ 1 を正しくセットしてください。	○	○
441	ﾄﾚｲ 2 ｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ	トレイ 2 が抜かれています。トレイ 2 を正しくセットしてください。	○	–
460	ﾏﾙﾁﾊﾟｰﾊﾟｽﾄﾚｲ ﾖｳｼｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	マルチパーパストレイにセットしてある用紙が印刷データと一致しません。マルチパーパストレイに、表示している用紙をセットして、「オンライン」ボタンを押してください。	○	○
460	ﾏﾙﾁﾊﾟｰﾊﾟｽﾄﾚｲ ｻｲｽﾞｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	マルチパーパストレイにセットしてある用紙のサイズが印刷データと一致しません。マルチパーパストレイに、表示している用紙をセットして、「オンライン」ボタンを押してください。	○	○
461	ﾄﾚｲ 1 ﾖｳｼｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	トレイ 1 にセットしてある用紙が印刷データと一致しません。 トレイ 1 に、表示している用紙をセットして、「オンライン」ボタンを押してください。	○	○
461	ﾄﾚｲ 1 ｻｲｽﾞｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	トレイ 1 にセットしてある用紙のサイズが印刷データと一致しません。トレイ 1 に、表示している用紙をセットして、「オンライン」ボタンを押してください。	○	○
462	ﾄﾚｲ 2 ﾖｳｼｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	トレイ 2 にセットしてある用紙が印刷データと一致しません。 トレイ 2 に、表示している用紙をセットして、「オンライン」ボタンを押してください。	○	○
462	ﾄﾚｲ 2 ｻｲｽﾞｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	トレイ 2 にセットしてある用紙のサイズが印刷データと一致しません。トレイ 2 に、表示している用紙をセットして、「オンライン」ボタンを押してください。	○	○

エラーコード	メッセージ	処　置	B840dn	B820n
463	ﾄﾚｲ 3 ﾖｳｼｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	トレイ 3 にセットしてある用紙が印刷データと一致しません。トレイ 3 に、表示している用紙をセットして、「オンライン」ボタンを押してください。	○	–
463	ﾄﾚｲ 3 ｻｲｽﾞｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	トレイ 3 にセットしてある用紙のサイズが印刷データと一致しません。トレイ 3 に、表示している用紙をセットして、「オンライン」ボタンを押してください。	○	–
480	ﾌｪｲｽﾀﾞｳﾝｽﾀｯｶ	フェイスダウンスタッカの用紙を取り除いてください。	○	○
490	MP ﾄﾚｲ ﾖｳｼｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	マルチパーパストレイの用紙がなくなりました。マルチパーパストレイに、表示している用紙をセットして、「オンライン」ボタンを押してください。	○	○
491	ﾄﾚｲ 1 ﾖｳｼｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	トレイ 1 に用紙がありません。表示している用紙をセットしてください。	○	○
492	ﾄﾚｲ 2 ﾖｳｼｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	トレイ 2 に用紙がありません。表示している用紙をセットしてください。	○	○
493	ﾄﾚｲ 3 ﾖｳｼｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	トレイ 3 に用紙がありません。表示している用紙をセットしてください。	○	–
509	ﾃｲｷﾒﾝﾃﾅﾝｽｼﾞｷ	プリンタが寿命になりました。(166 ページ)	○	○
543	ﾄﾅｰｾﾝｻｰ ｴﾗｰ	トナーセンサーに異常発生、または EP トナーカートリッジが正しくセットされていません。 正しくセットされているか確認してください。 エラーが消えない場合は、お客様相談センターに連絡してください。(161 ページ)	○	○
547	ﾛｯｸﾚﾊﾞｰﾉ ｲﾁｶﾞ ﾀﾀﾞｼｸｱﾘﾏｾﾝ	EP トナーカートリッジのレバー（ノブ）の位置が正しくありません。EP トナーカートリッジのレバー（ノブ）の位置を確認してください。(125 ページ)	○	○
553	EP ﾄﾅｰﾊ ｼﾞｭﾝｾｲﾋﾝﾃﾞﾊｱﾘﾏｾﾝ	EP トナーカートリッジが純正品ではありません。正しいトナーカートリッジをセットしてください。	○	○
557	EP ﾄﾅｰｶﾞ ﾀﾀﾞｼｸｱﾘﾏｾﾝ	EP トナーカートリッジが純正品ではありません。正しいトナーカートリッジをセットしてください。	○	○
563	EP ﾄﾅｰ ｼﾞｭﾐｮｳ	EP トナーカートリッジが寿命になりました。新しい EP トナーカートリッジと交換してください。(122 ページ)	○	○
613	EP ﾄﾅｰ ﾐｿｳﾁｬｸﾃﾞｽ	EP トナーカートリッジがセットされていません。セットしてください。(124 ページ)	○	○
617	EP ﾄﾅｰﾊ ﾀｼｬﾌﾟﾘﾝﾀﾖｳﾃﾞｽ	EP トナーカートリッジが純正品ではありません。正しいトナーカートリッジをセットしてください。	○	○
623	EP ﾄﾅｰﾊ ﾀｼｬﾌﾟﾘﾝﾀﾖｳﾃﾞｽ	EP トナーカートリッジが純正品ではありません。正しいトナーカートリッジをセットしてください。	○	○

英語でメッセージを表示しているとき

○：このメッセージは表示されます。
―：このメッセージは表示しません。

メッセージ	処　置	B840dn	B820n
PLEASE POW OFF SHUTDOWN COMP	プリンタのシャットダウン処理が完了しました。電源スイッチをOFF(○）してください。(20 ページ)	○	○
POWER OFF/ON nnn: ERROR	エラーが発生しました。プリンタの電源を OFF/ON してください。それでも復旧しないときは、お客様相談センターへご連絡ください。(161 ページ)	○	○
SERVICE CALL nnn: ERROR	エラーが発生しました。プリンタの電源を OFF/ON してください。それでも復旧しないときは、お客様相談センターへご連絡ください。(161 ページ)	○	○

下段に表示しているメッセージ

○：このメッセージは表示されます。
―：このメッセージは表示しません。

メッセージ	処　置	B840dn	B820n
EP ﾄﾅｰ ｼﾞｭﾐｮｳ	EP トナーカートリッジが寿命になりました。新しい EP トナーカートリッジと交換してください。(122 ページ)	○	○
EP ﾄﾅｰｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	EP トナーカートリッジが装着されていません。EP トナーカートリッジを取り付けてください。(124 ページ)	○	○
EP ﾄﾅｰｶﾞ ﾀﾀﾞｼｸｱﾘﾏｾﾝ	EP トナーカートリッジが純正品ではありません。正しいトナーカートリッジを取り付けてください。	○	○
EP ﾄﾅｰｶﾞ ﾆﾝｼｷﾃﾞｷﾏｾﾝ	EP トナーカートリッジが純正品ではありません。正しいトナーカートリッジを取り付けてください。	○	○
EP ﾄﾅｰｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	EP トナーカートリッジの寿命が近づいています。新しい EP トナーカートリッジを準備してください。(122 ページ)	○	○
MP ﾄﾚｲ ﾖｳｼｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	マルチパーパストレイの用紙がなくなりました。用紙をセットしてください。(84 ページ)	○	○
NON OEM EP ﾄﾅｰ	EP トナーカートリッジが純正品ではありません。正しいトナーカートリッジを取り付けてください。	○	○
PS3 ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ ｴﾗｰ	ポストスクリプトエラーが発生しました。印刷データを確認してください。	○	–
USB HUB ﾊ ﾘﾖｳﾃﾞｷﾏｾﾝ	プリンタが対応していない USB ハブが接続されています。	○	○
ｱﾝｺﾞｳ ｼﾞｮﾌﾞ ｻｸｼﾞｮﾁｭｳ	暗号化認証印刷データの削除と、印刷データを保存したファイルの削除要求の保存を行っています。	○	○
ｲﾝｻﾂｾｲｹﾞﾝ . ｲﾝｻﾂﾄﾘｹｼ	印刷許可がなかったため、印刷がキャンセルされたことを通知します。「オンライン」ボタンを押すと、メッセージは消えます。	○	○
ｼｮｳｷｮ ﾀｲｼｮｳ ﾌｧｲﾙ ﾌﾙ	消去処理待ちファイルのメモリの空き容量なくなりました。	○	○
ﾀｲｵｳｼﾃｲﾅｲ USB ｷｷｶﾞ ｾﾂｿﾞｸｻﾚﾏｼﾀ	プリンタが対応していない USB 機器が接続されています。	○	○
ﾁｮｳｱｲ ｴﾗｰ	メモリの空き容量がなくなりました。 「オンライン」ボタンを押すと、メッセージは消えます。	○	○
ﾃｲﾁｬｸｷ ｼﾞｭﾐｮｳ	定着器ユニットが寿命になりました。新しい定着器ユニットと交換してください。(126 ページ)	○	○
ﾄﾅｰｾﾝｻｰ ｴﾗｰ	トナーセンサーに異常発生、または EP トナーカートリッジが正しくセットされていません。 正しくセットされているか確認してください。(124 ページ)	○	○
ﾄﾚｲ 1 ﾖｳｼｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	トレイ 1 の用紙がなくなりました。用紙をセットしてください。(83 ページ)	○	○
ﾄﾚｲ 2 ﾖｳｼｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	トレイ 2 の用紙がなくなりました。用紙をセットしてください。(83 ページ)	○	○

メッセージ	処　置	B840dn	B820n
ﾄﾚｲ 3 ﾖｳｼｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	トレイ 3 の用紙がなくなりました。用紙をセットしてください。(83 ページ)	○	–
ﾆﾝｼｮｳ ｲﾝｻﾂ ﾎｿﾞﾝ ｷｹﾞﾝｷﾞﾚ	認証印刷の印刷ジョブの保存期間がすぎたため、対象の印刷データを自動削除しました。	○	○
ﾌｧｲﾙ ｼｮｳｷｮﾁｭｳ	機密ファイルを消去しています。	○	○
ﾌｧｲﾙｼｽﾃﾑｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝ ｴﾗｰ nn	ファイルシステムエラーが発生しました。 nn は数字でエラー詳細を示します。 「オンライン」ボタンを押すと、メッセージは消えます。	○	○
ﾌｧｲﾙｼｽﾃﾑ ｶｷｺﾐｷﾝｼ	SD メモリーカードやフラッシュメモリに構築されているファイルシステムの書き込みが禁止されているファイルに対して書き込みを行おうとしました。	○	○
ﾌｧｲﾙｼｽﾃﾑ ﾌﾙ	SD メモリーカードやフラッシュメモリに構築されているファイルシステムに空き容量がなくなりました。SD メモリーカードやフラッシュメモリのデータを削除してください。(応用編)	○	○
ﾑｺｳ ﾆﾝｼｮｳ ﾃﾞｰﾀ	認証印刷で、完全性チェックによりデータの破損を検出したため印刷ジョブを削除しました。 「オンライン」ボタンを押すと、メッセージは消えます。	○	○
ﾑｺｳ ﾃﾞｰﾀ	無効なデータを受信しました。 「オンライン」ボタンを押すと、メッセージは消えます。	○	○
ﾛｸﾞﾊﾞｯﾌｧﾌﾙ . ｲﾝｻﾂﾄﾘｹｼ	ログバッファのメモリの空き容量がなくなり、印刷ジョブがキャンセルされたことを通知します。 「オンライン」ボタンを押すと、メッセージは消えます。	○	○

Windows に関する制限事項

Windows XP Service Pack 2、Windows Server 2003 Service Pack1 に関する制限事項

Windows XP Service Pack 2、Windows Server 2003 Service Pack 1 セキュリティ強化機能搭載では、Windows ファイアーウォールの機能が強化されておりますが、それに伴いプリンタドライバ・ユーティリティに以下の制限事項が生じる場合があります。

項　目	発生する制限事項	詳細、回避方法
プリンタドライバ全般	PC ネットワーク共有時、印刷ができません。	サーバ側で［Windows ファイアウォール］-［例外］を開き、「ファイルとプリンタの共有」にチェックを入れてください。
プリンタドライバインストーラ	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません。プリンタの検索ができない場合でも、「TCP/IP 接続」画面で「IP アドレス」を選択し、IP アドレスを直接入力することで設定できます。
OKI LPR ユーティリティ	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません 。プリンタの検索ができない場合でも、「プリンタの追加」や「プリンタの再設定」画面で IP アドレスを直接入力することで設定できます。
Configuration Tool	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません 。プリンタの検索ができない場合でも、「ツール」-「環境設定」を選択し、IP アドレスを直接入力することで設定できます。
Web ブラウザ	ポップアップウインドウがブロックされます。	Internet Explorer の［ツール］メニューの［ポップアップブロックの設定］を開き、［許可する Web サイトのアドレス］にプリンタの IP アドレスを追加してください。

※ 詳細は弊社ホームページ「http://www.okidata.co.jp/」をご覧ください。

Windows 7 /Windows Vista/ Windows Server 2008 R2/ Windows Server 2008 に関する制限事項について

該当ユーティリティ	発生する制限事項	詳細、回避方法
プリンタドライバ（PS） Network Extension	ヘルプが表示されない。	ヘルプの表示には対応していません。
プリンタドライバ全般 Network Extension NIC 設定ツール	「ユーザアカウント制御」画面が表示される。	インストーラやユーティリティの起動時などで、「ユーザアカウント制御」画面が表示される場合があります。インストーラやユーティリティを管理者権限で実行するために必要ですので、［続行］をクリックしてください。［キャンセル］をクリックすると、インストーラやユーティリティは起動されません。
Network Extension	「プログラム互換性アシスタント」画面が表示される。	インストール完了後（インストールを途中で中止した場合も含みます）、「プログラム互換性アシスタント」画面が表示された場合は、必ず［このプログラムは正しくインストールされました］をクリックしてください。

※ 詳細は弊社ホームページ「http://www.okidata.co.jp/」をご覧ください。

ユーティリティの詳細については、ユーザーズマニュアル（応用編）をご覧ください。

付　録

ユーザサポートサービスについて

保証について

本製品には「保証書」は添付されていません。お客様登録をしていただくことにより、製品保証書を発行させていただきます。「COREFIDO（コアフィード）」シリーズの 5 年間無償保証を受けるには、お客様登録が必要です。
インターネットから弊社ホームページ（http://www.okidata.co.jp）へアクセスし、お客様登録（ご愛用登録）ボタンを押していただき、登録をお願いいたします。インターネット環境がご利用になれない場合は、お客様相談センターへお電話ください。[電話番号 0120-654-632（携帯電話からは 03-5846-5921）]
書類にて登録ができる「お客様登録申込書」を郵送させていただきます。

メモ 無償修理を受けるには、お客様登録後に発行される保証書が必要となります。

無償保証規定

1. お客様の正常な使用状態（取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態）で故障が発生した場合には、保証期間内に限り保証規定に基づき、無償で修理させていただきます。
2. 保証期間内でも次の場合は有料とさせていただきます。
   (1) 保証書の提示がない場合。
   (2) 保証書の字句が書き換えられている場合。
   (3) 火災、天災、公害、塩害、異常電圧等の外部要因に起因する故障及び損傷の場合。
   (4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下、衝撃等、お取扱いが不適当なために生じた故障及び損傷の場合。
   (5) 説明書に記載の使用方法、または注意に反するお取扱い（不安定な電力供給、仕様に定める動作可能温度及び動作可能湿度の範囲外での使用等の使用環境の問題も含む）によって発生した故障及び損傷の場合。
   (6) 弊社指定の保守サービス会社以外で修理、改造された場合。
   (7) 接続している他の機器に起因した本製品の故障及び損傷の場合。
   (8) 弊社指定以外のメンテナンス品（定着器ユニット、転写ローラ、給紙ローラセット）、消耗品（EP トナーカートリッジ）、用紙等の使用に起因して生じた故障及び損傷の場合。
   (9) 正常なご使用方法でもメンテナンス品（定着器ユニット、転写ローラ、給紙ローラセット）、消耗品（EP トナーカートリッジ）、用紙等が自然消耗、磨耗、劣化した場合。
3. メンテナンス品（定着器ユニット、転写ローラ、給紙ローラセット）、消耗品（EP トナーカートリッジ）、用紙等は本保証による保証対象とはなりません。また、パソコン本体の OS 改変やプリンタドライバソフトの改変に関しても、保証対象とはなりません。メンテナンス品・消耗品の交換については、お客様で行っていただきます。
   弊社に依頼される場合は、部品代金に加えて工賃（出張費を含む）をお客様にご負担いただきます。
4. 製品によっては、メンテナンス品及び消耗品に該当する部品を追加する場合があります。
   その場合には、当該製品のカタログ、取扱説明書等に追加されたメンテナンス品及び消耗品を記載します。
5. 製品の故障またはその使用上生じたお客様の直接、間接の損害につきましては、弊社はその責に任じません。
6. 設置場所の変更、転居、贈答等の場合で、お買い上げの販売店に修理を依頼できない場合には、お客様相談センターにお問い合わせください。
7. 弊社における保証は、製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶部品に記憶されたデータ・プログラム・設定内容の消失または損害について保証するものではありません。
8. 修理を行った場合の修理内容につきましては、修理伝票等で代替いたします。
9. 保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

オプション品の保証について

製品本体と同様にお客様登録をしていただくことにより、オプション品についても登録頂いた本体保証期間と同期間の保証をいたします。

最新版のプリンタソフトウェアを入手したい

ダウンロードサービス

沖データホームページから入手できます。

http://www.okidata.co.jp

プリンタのご相談と修理について

プリンタの操作方法がわからない、故障かもしれない、修理をして欲しい、商品について聞きたいなど、プリンタに関するお問い合わせをお受けします。次ページの「お問い合わせチェックシート」に記入してからお電話ください。なお、内容確認のため、録音をさせていただいております。

お客様相談センター　0120-654-632
（携帯電話からは 03-5846-5921）

受付時間　9：00 ～ 20：00 月曜日～金曜日
9：00 ～ 17：00 土曜日
(但し　祝日、年末年始等を除く)

※上記以外にも弊社都合によりお休みをいただくことがあります。

◆プリンタのサポートサービスは(株)沖電気カスタマアドテック（OCA）が担当しております。

個人情報の利用について

株式会社沖データ（以下当社と総称します）が、当社お客様相談センターへのお問合せでご提供いただく個人情報を利用する目的は次のとおりです。

1．継続した対応品質をご提供するための履歴検索
2．製品に関するお問合せやお客様からご依頼いただいたサポートサービスへの対応
3．当社が指定する業務提携会社が行う、保守サービス等の委託業務への対応
4．ご意見やご感想の提供のお願い
5．商品やサービス、キャンペーン情報のご案内
6．当社、当社グループ会社および業務提携会社に関するお問合せへの対応
7．個人を特定できない形態に加工した統計資料の作成
8．その他、お客様に事前にお知らせし、同意いただいた目的

― お問い合わせに回答できない場合について ―

1. UNIX、Linux 環境でのお問い合わせ
2. アプリケーションの使い方
3. 問題解決に必要な情報が不足している場合
4. お客様固有のシステム環境のアドバイスやコンサルティング
5. プリンタの非公開仕様に関するお問い合わせ

お問い合わせチェックシート

具体的な症状

プリンタ環境

機種名：＿＿＿＿＿＿　製造番号：＿＿＿＿＿＿　購入月：＿＿年＿＿月

追加オプション：　なし　・　あり（　　　　　　）

コンピュータ環境

☐Windows　バージョン：＿＿＿＿＿＿

☐Mac OS　バージョン：＿＿＿＿＿＿

接続方法

☐パラレル　☐USB　☐ネットワーク

☐TCP/IP　☐IPX/SPX　☐EtherTalk　☐NetBEUI　☐その他(　　)

プリンタドライバ

プリンタドライバ名：＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿

アプリケーションソフト

アプリケーションソフト名：＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿

使用フォント名：＿＿＿＿＿＿

エラー表示（正確に）

コンピュータの画面に表示される内容：＿＿＿＿＿＿

プリンタの操作パネルに表示される内容：＿＿＿＿＿＿

プリンタのLEDランプの状態：＿＿＿＿＿＿

その他

他のアプリケーションからの印刷：☐正常　☐印刷できない

他のコンピュータからの印刷　：☐正常　☐印刷できない

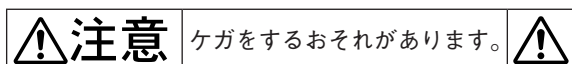
メモ　プリンタの製造番号は、トップカバーの内側に表示されています。

付録

補修用部品の保有年数について

本プリンタの補修用部品の保有年数は、製造終了後５年間とさせていただきます。詳しくは、弊社のホームページ（http://www.okidata.co.jp）をご覧ください。

プリンタを廃棄したい

お買い上げいただいたプリンタの廃棄の際、事業所でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に委託してください。
一般家庭でお使いの場合は、お客様がお住まいの地方自治体の条例に従って廃棄してください。
なお、詳しくは各自治体にお問い合わせください。

このプリンタは、２人以上で持ち上げてください。

使用済み製品の回収について

沖データでは使用済み製品を回収するシステムを構築しております。詳しくは、弊社のホームページ（http://www.okidata.co.jp）をご覧ください。

使用済み消耗品の回収について

沖データでは環境保全と再資源化を目的として、使用済みの沖データ製プリンタの消耗品とメンテナンスユニットの無料回収を行っています。
次のページの用紙をコピーし、必要事項を記入して FAX、または、弊社のホームページ（http://www.okidata.co.jp）よりご連絡いただければ、お客様のところまで指定の宅配業者が回収におうかがいいたします。

（お願い）

- 包装箱やビニール袋は捨てずに保管し、ご使用済みの消耗品およびメンテナンスユニットの回収時に利用してください。
- カートリッジ１本でも回収にうかがいますが、地球環境への負荷をできるだけ低減させるためまとめ回収にご協力ください。
- できましたら、回収品の数が多い場合、不要になったダンボール箱などにまとめて頂くようお願いいたします。

皆様のご協力をお願いします。

付録

受付 No.　：
＊ 弊社にて記入いたしますので、お客様の記入は不要です。

FAX 0120-107995

沖データ回収センタ　宛

西暦　　　年　　月　　日

お客様名（会社名）：＿＿＿＿＿＿＿＿
ご担当者名　　　　：＿＿＿＿＿＿＿＿
ご住所　　　　　　：＿＿＿＿＿＿＿＿
お電話番号　　　　：＿＿＿＿＿＿＿＿
回収ご希望日　　　：　　　年　　月　　日

【お断り：受付時間以降にFAXされた場合、回収日がずれる場合があります。】

回収依頼品

イメージドラムカートリッジ	：	個
トナーカートリッジ	：	個
EPトナーカートリッジ	：	個
定着器オイルローラ	：	個
廃棄トナーボックス	：	個
転写ベルトユニット	：	個
定着器ユニット	：	個
インクリボンカートリッジ	：	個
その他沖データ製消耗品	：	個

【*不要となったダンボール箱などにまとめて入れてください。】

まとめた箱の荷姿で合計　：　　　　個□

ご不明な点は下記へご連絡ください。
沖データ回収センタ
TEL 024-594-2185
フリーダイヤル 0120-640991（携帯電話からもご利用いただけます）
受付時間：月～金曜日（祝日、弊社休日を除く）
9：00～12：00、13：00～17：00

付録

消耗品・メンテナンス品・オプション一覧

これらの消耗品、オプションは、お近くの販売店でお求めください。

品　名		型　名	内　容
EP トナーカートリッジ		EPC-M3B1	EP トナーカートリッジ
EP トナーカートリッジ（大）		EPC-M3B2	EP トナーカートリッジ（大容量）
メンテナンスキット		MKT-M3B	メンテナンスキット（定着器ユニット､転写ローラ）
給紙ローラセット (1st トレイ用)		RS-M3A	給紙ローラ（トレイ 1 用）
給紙ローラセット (2nd トレイ用)		RS-M3B	給紙ローラ（トレイ 2/ トレイ 3 用）
給紙ローラセット (MPT 用)		RS-C3F	給紙ローラ（マルチパーパストレイ用）
セカンドトレイユニット		TRY-M3C1	セカンドトレイユニット ※1
両面印刷ユニット		DXU-M3B	両面印刷ユニット（B820n のみ ※2）
256MB 増設メモリ		MEM256G	増設メモリ（256MB）
512MB 増設メモリ		MEM512D	増設メモリ（512MB）
SD メモリーカード		SDC-A1	SD メモリーカード（16GB）
カード認証キット M1		JCK-M1	IC カード認証用 SD メモリーカードキット
エクセレントペーパー	A4	PPR-DA4TDB	A4 用紙、500 枚包 ×5 束 / 箱
	A3	PPR-DA3TDB	A3 用紙、500 枚包 ×3
エクセレントホワイト	A4	PPR-CA4NA	A4 用紙、250 枚包 ×8 束 / 箱
	A3	PPR-CA3NA	A3 用紙、250 枚包 ×6
	A4 厚口	PPR-CA4DA	A4 用紙、250 枚包 ×8 束 / 箱
	A3 厚口	PPR-CA3DA	A3 用紙、200 枚包 ×6

※1　B840dn は、セカンドトレイを 2 つ重ねて、セカンド / サードトレイユニットとして使用できます。
※2　B840dn は、両面印刷ユニットを標準装備しています。

- 用紙の保管方法は、「用紙の保管方法」（78 ページ）を参照してください。
- EP トナーカートリッジについては、以下の注意事項をご覧ください。
  - 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正品をご使用ください。
    純正品以外をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
    純正品以外をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）
  - 開封後 1 年以上経過すると印刷品位が低下します。
  - ご使用になるまで、開封しないでください。
  - 直射日光をさけ、温度 : 0 ～ 35 ゜C、湿度 : 20 ～ 85% RH 範囲にある場所で保管してください。
  - 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化したりする場所では保管しないでください。
  - 幼児の手が届かない所に保管してください。
- メンテナンス品［メンテナンスキット（定着器ユニット、転写ローラ）、給紙ローラセット］、消耗品（EP トナーカートリッジ）、用紙等は無償保証規定の対象とはなりません。

仕　様

主な仕様

B840dn

印刷方式	LED(発光ダイオード) を露光光源とする乾式電子写真記録方式
解像度	1200×1200 ／ 600×600 ドット / インチ
印刷色	黒
CPU	PowerPC
RAM 容量	128MB（最大 640MB）
対応 OS	Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2008/Windows XP/Windows Server 2003/Windows 2000 日本語版、Mac OS X 10.3.9 ～ 10.6 日本語版 /MacOS9.0 ～ 9.2.2/Mac OS X Classic 環境日本語版 詳しくは動作環境をご覧ください。
印刷言語	PostScript3 エミュレーション、PCL6 エミュレーション、ESC/P 24-J84 準拠／ IBM5577（ドットプリンタエミュレーション）
内蔵フォント	PS3 エミュレーション：日本語 2 書体、欧文 136 書体　　PCL6：日本語 4 書体、欧文 91 書体 ESC/P：日本語 2 書体、欧文 2 書体
インタフェース	100BASE-TX/10BASE-T、USB（High Speed USB をサポート）、IEEE Std 1284-1994 準拠パラレル *[5]
印刷速度 *[1]	最大 40 ページ / 分（A4 ヨコ / コピーモード　はがき、封筒を除く）
用紙サイズ *[2]	A3、A4、A5、A6、B4、B5、B6、レター、リーガル 13 インチ、リーガル 13.5 インチ、リーガル 14 インチ、タブロイド、エグゼクティブ、ステートメント、カスタム、はがき、往復はがき、封筒（14 種）、8K（3 種）、16K（3 種）
用紙種類 *[2]	普通紙　坪量 60 ～ 200g/m^2（連量 52 ～ 172kg）、はがき、封筒、ラベル紙、OHP シート
給紙方法 *[2]	用紙カセットによる自動給紙、マルチパーパストレイによる自動給紙 セカンド / サードトレイユニット（オプション）による自動給紙
給紙容量	用紙カセット：普通紙 580 枚／坪量 64g/m^2（連量 55kg）　総厚 53mm 以下 セカンド / サードトレイユニット(オプション)：普通紙 580 枚／坪量 64g/m^2（連量 55kg）　総厚 53mm 以下 マルチパーパストレイ：普通紙 110 枚／坪量 64g/m^2（連量 55kg）　総厚 10mm 以下、はがき 25 枚　総厚 5mm 以下、封筒 10 枚 / 坪量 85g/m^2　総厚 5mm 以下
排出方法 *[2]	フェイスアップ（表排出）/ フェイスダウン（裏排出）
排出容量	フェイスアップ：約 110 枚 / 坪量 64g/m^2（連量 55kg） フェイスダウン：約 270 枚 / 坪量 64g/m^2（連量 55kg）
印刷保証範囲	用紙の端から 6.35mm 以上（封筒などの特殊な用紙は除く）
印刷精度 *[3]	書き出し位置精度 ±2mm　用紙の斜行 ±1mm/100mm 画像伸縮 ±1mm/100mm（坪量 64g/m^2（連量 55kg）の場合）
電　源	AC100V±10%、50/60Hz±2%
消費電力	動作時：最大 1200W、平均 550W(25℃) 待機時：平均 75W(25℃) パワーセーブモード時：(オプション未装着時）15W 以下 （オプション装着時）　17W 以下 スリープモード時：約 0.9W
使用環境条件	動作時：10 ～ 32℃／ 20 ～ 80% RH（最高湿球温度 25℃　最高乾球湿球温度差 2℃） 停止時：0 ～ 43℃／ 10 ～ 90% RH（最高湿球温度 26.8℃　最高乾球湿球温度差 2℃）
印刷品質保証条件	温度 10℃時　湿度 30 ～ 78% RH、温度 32℃時　湿度 30 ～ 54% RH、 湿度 30% RH 時　温度 10 ～ 32℃、湿度 80% RH 時　温度 18 ～ 27℃
標準使用条件	平均電源 ON 時間：600H/ 月　　平均印刷枚数：20,000 枚 / 月
消耗品、メンテナンス品	EP トナーカートリッジ、EP トナーカートリッジ(大)、メンテナンスキット(定着器ユニット、転写ローラ)、給紙ローラセット
装置寿命	5 年または 120 万枚 (A4)
重　量 *[4]	約 28kg

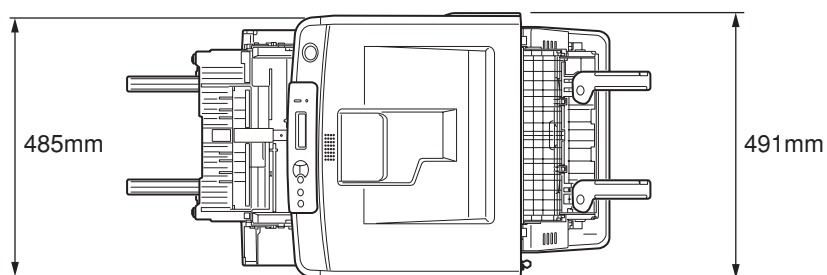
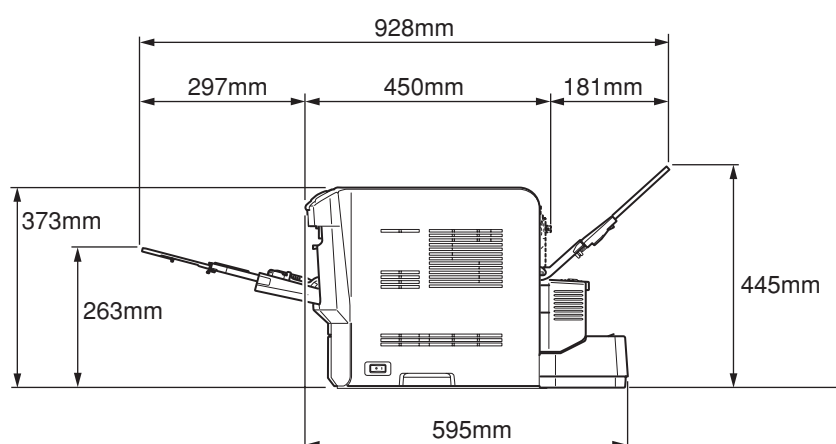
*1：用紙のサイズ、種類、厚さ、給紙方法、環境により印刷速度は変わります。
*2：用紙のサイズ、種類、厚さにより、給紙方法と排出方法に制限があります。
*3：両面印刷時を除きます。
*4：本体および消耗品を含みます。オプション、用紙重量は含みません。
*5：パラレルインタフェースはユーザメニューの出荷時の設定が無効となっています。使用時には有効に設定する必要があります。（応用編「付録」）
　パラレルインタフェースを有効に設定した場合、エネルギースタープログラムの基準の電力を超えます。

B820n

印刷方式	LED(発光ダイオード) を露光光源とする乾式電子写真記録方式
解像度	600×600 ／ 600×1200 ／ 600×2400 ドット / インチ
印刷色	黒
CPU	PowerPC
RAM 容量	128MB（最大 640MB）
対応 OS	Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2008/Windows XP/Windows Server 2003/Windows 2000日本語版、 Mac OS X 10.3.9 ～ 10.6 日本語版 詳しくは動作環境をご覧ください。
印刷言語	PCL6 エミュレーション、ESC/P 24-J84 準拠／ IBM5577（ドットプリンタエミュレーション）
内蔵フォント	PCL6：日本語 4 書体、欧文 91 書体　　ESC/P：日本語 2 書体、欧文 2 書体
インタフェース	100BASE-TX/10BASE-T、USB（High Speed USB をサポート）、IEEE Std 1284-1994 準拠パラレル *5
印刷速度 *1	最大 35 ページ / 分（A4/ コピーモード　はがき、封筒を除く）
用紙サイズ *2	A3、A4、A5、A6、B4、B5、B6、レター、リーガル 13 インチ、リーガル 13.5 インチ、リーガル 14 インチ、タブロイド、 エグゼクティブ、ステートメント、カスタム、はがき、往復はがき、封筒（14 種）、8K（3 種）、16K（3 種）
用紙種類 *2	普通紙　坪量 60 ～ 200g/m^2（連量 52 ～ 172kg）、はがき、封筒、ラベル紙、OHP シート
給紙方法 *2	用紙カセットによる自動給紙、マルチパーパストレイによる自動給紙 セカンドトレイユニット（オプション）による自動給紙
給紙容量	用紙カセット　：普通紙 580 枚／坪量 64g/m^2（連量 55kg）　総厚 53mm 以下 セカンドトレイユニット（オプション）：普通紙 580 枚／坪量 64g/m^2（連量 55kg）　総厚 53mm 以下 マルチパーパストレイ　：普通紙 110 枚／坪量 64g/m^2（連量 55kg）　総厚 10mm 以下、 はがき 25 枚　総厚 5mm 以下、封筒 10 枚 / 坪量 85g/m^2　総厚 5mm 以下
排出方法 *2	フェイスアップ（表排出）/ フェイスダウン（裏排出）
排出容量	フェイスアップ：約 110 枚 / 坪量 64g/m^2（連量 55kg） フェイスダウン：約 270 枚 / 坪量 64g/m^2（連量 55kg）
印刷保証範囲	用紙の端から 6.35mm 以上（封筒などの特殊な用紙は除く）
印刷精度 *3	書き出し位置精度 ±2mm　用紙の斜行 ±1mm/100mm 画像伸縮 ±1mm/100mm（坪量 64g/m^2（連量 55kg）の場合）
電　源	AC100V±10%、50/60Hz±2%
消費電力	動作時　：最大 1200W、平均 550W(25℃) 待機時　：平均 75W(25℃) パワーセーブモード時　：（オプション未装着時）15W 以下 （オプション装着時）　17W 以下 スリープモード時　：約 0.9W
使用環境条件	動作時：10 ～ 32℃／ 20 ～ 80% RH（最高湿球温度 25℃　最高乾球湿球温度差 2℃） 停止時：0 ～ 43℃／ 10 ～ 90% RH（最高湿球温度 26.8℃　最高乾球湿球温度差 2℃）
印刷品質保証条件	温度 10℃時　湿度 30 ～ 78% RH、温度 32℃時　湿度 30 ～ 54% RH、 湿度 30% RH 時　温度 10 ～ 32℃、湿度 80% RH 時　温度 18 ～ 27℃
標準使用条件	平均電源 ON 時間：600H/ 月　　平均印刷枚数：20,000 枚 / 月
消耗品、メンテナンス品	EP トナーカートリッジ、EP トナーカートリッジ(大)、メンテナンスキット(定着器ユニット、転写ローラ)、給紙ローラセット
装置寿命	5 年または 120 万枚 (A4)
重　量 *4	約 24kg

*1：用紙のサイズ、種類、厚さ、給紙方法、環境により印刷速度は変わります。
*2：用紙のサイズ、種類、厚さにより、給紙方法と排出方法に制限があります。
*3：両面印刷時を除きます。
*4：本体および消耗品を含みます。オプション、用紙重量は含みません。
*5：パラレルインタフェースはユーザメニューの出荷時の設定が無効となっています。使用時には有効に設定する必要があります。（応用編「付録」）
パラレルインタフェースを有効に設定した場合、エネルギースタープログラムの基準の電力を超えます。

外形寸法（概略値）

平面図

側面図

セカンド / サードトレイユニット（オプション）装着時

セカンド/サードトレイ（オプション）

索　引

索　引